

令和4年度

行政報告書

岡谷市

令和4年度行政報告書 目次

総	説	1																		
議	会	9																		
市	長	部	局	21																
	企	画	政	策	部	23														
		企	画	課	25															
		秘	書	広	報	課	39													
		地	域	創	生	推	進	課	45											
	総	務	部	51																
		総	務	課	53															
		支	所	・	イル	プ	ラ	ザ	出	張	所	65								
		財	政	課	69															
		税	務	課	85															
		消	防	課	95															
		危	機	管	理	室	101													
	市	民	環	境	部	109														
		市	民	生	活	課	111													
		医	療	保	険	課	123													
		環	境	課	131															
	健	康	福	祉	部	143														
		(福	祉	事	務	所)	145												
		社	会	福	祉	課	145													
		介	護	福	祉	課	161													
		子	ど	も	課	175														
		健	康	推	進	課	187													
		新	型	コ	ロ	ナ	ウ	イ	ル	ス	ワ	ク	チ	ン	接	種	対	策	室	203
	産	業	振	興	部	207														
		工	業	振	興	課	209													
		商	業	観	光	課	229													
		ブ	ラ	ン	ド	推	進	室	237											
		農	林	水	産	課	251													
	建	設	水	道	部	259														
		都	市	計	画	課	261													
		土	木	課	269															
		水	道	課	281															
		会	計	課	285															
教	育	委	員	会	289															
	教	育	部	291																
		教	育	総	務	課	293													
		生	涯	学	習	課	307													
		ス	ポ	ー	ツ	振	興	課	329											
選	挙	管	理	委	員	会	341													
監	査	委	員	会	347															
公	平	委	員	会	351															
農	業	委	員	会	355															

総

説

総 説

令和4年度における我が国の経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進み、緩やかな持ち直しが続いた。その一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退などにより、先行きについては不透明感が続く状況となった。

本市の経済情勢は、基幹産業である製造業においては、長引く原材料価格の高騰やエネルギー価格の上昇が収益を圧迫する状況が続いたほか、消費者物価の上昇を補う賃上げの必要性に迫られた。さらに、取引先との間でこれらの経費を思うように価格転嫁できなかったことから、中小企業にとって厳しい状況となった。

こうしたなか、令和4年度は「第5次岡谷市総合計画」の4年目として、将来都市像「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて、市民生活を取り巻く環境の変化に柔軟に対応しながら、将来にわたって持続可能で、将来のまちに多くの夢と希望を描くことができる確かなまちづくりを進めるため、「安全・安心を深化（進化）する年」と位置づけるとともに、「安全・安心な暮らしの実現」、「まちなかの魅力向上」、「元気・活力の創出」の3つを重点施策に掲げ、令和3年度補正予算と令和4年度当初予算を一体とした「14か月予算」を編成し、各種施策・事業を積極的に展開した。

また、新型コロナウイルス感染症については、感染拡大防止に万全を期すとともに、事業活動の継続と雇用の維持、市民生活の下支えのための重点的かつ効果的な取組を適時適切に行った。

1 安全・安心な暮らしの実現

令和3年8月の大雨によって被災した、林道横河山線の小日向橋架け替え工事及び菅の沢の林道復旧工事を実施した。

また、集中豪雨などによる河川氾濫や浸水被害を未然に防ぐため、普通河川の河床整備及び護岸改修のほか河川緊急浚渫推進事業の実施により、良好な河川環境の整備を推進した。

さらに、自主防災組織及び消防団などの防災関係機関と連携した各種防災訓練を実施したほか、災害時の応急対応、避難所開設に必要な防災資機材の充実及び防災情報等の発信機能の拡充を図り、地域の防災力・減災力の強化に努めた。

このほか、消防団員の処遇を改善するため、出動報酬を条例に位置づけるとともに額の引き上げを行った。

2050年ゼロカーボンシティの実現に向けて各種の啓発事業に取り組むとともに、個人住宅等に設置する蓄電システムの導入経費を助成することにより、再生可能エネルギーの利用促進と二酸化炭素排出量の削減に努めた。

2 まちなかの魅力向上

まちなかの賑わいを創出し、回遊性のある商業地を形成するため、商業等振興補助金の店舗改修費に対する助成を拡充し、新規出店の促進に努めた。

また、誰もが自由に働ける環境を創出するとともに、中心市街地の活性化を図るため、中央町アミューズメント施設のミーティングルームを改修し、おかやシェアオフィスを開設した。

貴重な財産である旧岡谷市役所庁舎の適正な保全を図り、後世に確実に継承するため、安全対策及び長寿命化対策として老朽度調査を行ったほか、蚕糸公園については、まちなかに憩いと賑わいを創出するため、旧岡谷市役所庁舎の外観を活かした、緑のオープンスペースに転換するリノベーション整備に着手した。

このほか、長野県及び諏訪湖周3市町による諏訪湖周サイクリングロード整備事業については、本市管理区間のうち横河川から塚間川までの整備が完了した。

3 元気・活力の創出

工業の振興では、「岡谷市工業活性化計画」に基づき、新技術・新製品の創出、新規受注開拓支援などにより市内企業の活性化に努めたほか、新たにDX推進デジタル化ツール導入支援事業、グリーン成長投資促進支援事業を実施し、市内企業のDX・GXの推進とあわせて企業競争力の強化を図った。

また、市内事業者の採用力の強化を図るとともに、UIJターンの促進により人材を確保するため、就職情報サイトの利用料補助、採用活動に関する個別相談支援などを行った。

移住・定住の促進、交流・関係人口の創出・拡大に向けた取組では、シルクスイートの栽培、収穫などを岡谷市内で体験する独自のオーナー制度を創設し、関係人口の拡大を図った。

また、三大都市圏のうち転入超過となっている都府県からの移住者に移住支援金を交付する就業・創業移住支援事業を拡充して実施した。

ブランドの振興では、岡谷ブランドの核となるシルクの歴史と文化を伝承するとともに、滞在型ワークショップなどのシルクを活かした体験プログラム等の提供、岡谷シルクブラ

ンド認証制度の創設などを進め、新しいシルク文化の創造によるまちの活性化を推進した。

子育て・教育環境の充実として、豊かな学びや幼保小中の連携を更に推進するため、新たに、岡谷市学びの創生・連携支援室を設置し、推進体制の強化を図った。

また、川岸小学校と岡谷西部中学校を一体とする小中一貫の義務教育学校づくりを進めるとともに、校地内に公立の幼保連携型認定こども園を併設する「川岸学園構想」を方針決定した。

4 新型コロナウイルス感染症、原油価格・物価高騰への対応

新型コロナウイルスワクチン接種事業では、引き続き、岡谷市医師会及び岡谷市民病院と連携して市民への安全かつ迅速なワクチン接種に努めた。

公共施設における感染症対策では、検温・消毒装置等の設置、自動水栓化工事のほか、Web会議環境整備を行った。

事業者支援では、感染症拡大の影響を受ける市内事業者の雇用維持と事業活動の継続を支援するため、雇用調整助成金の上乗せ補助を実施するとともに、コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受ける事業者への緊急支援策として、原油価格・物価高騰等対策特別資金及び製造業エネルギーコスト削減支援事業補助金を創設したほか、社会福祉施設、私立保育園等の安定的なサービス提供を支援した。

生活支援では、プレミアム率としては過去最大となる50%のプレミアム付き商品券を販売するとともに、食材価格が高騰している中、学校給食の質と量を維持しつつ保護者負担の軽減を図るため、給食費の値上げ相当分を公費で負担したほか、低所得世帯や子育て世帯に対し特別給付金を給付するなどコロナ禍における市民の経済的負担の軽減を図った。

5 歳入面

令和4年度の一般会計歳入決算額は23,176,378,309円で、前年度決算額に比べ1,088,487,142円、4.5%の減となった。

一般会計 歳入決算額款別比較表

款	令和4年度(A)	令和3年度(B)	(A) / (B)
1 市税	円 6,818,284,959	円 6,457,166,449	% 105.6
2 地方譲与税	141,085,000	147,442,000	95.7
3 利子割交付金	2,704,000	4,914,000	55.0
4 配当割交付金	32,556,000	38,043,000	85.6
5 株式等譲渡所得割交付金	23,391,000	40,835,000	57.3
6 法人事業税交付金	115,340,000	102,282,000	112.8
7 地方消費税交付金	1,269,360,000	1,240,345,000	102.3
8 ゴルフ場利用税交付金	10,534,813	14,288,676	73.7
9 環境性能割交付金	9,519,000	9,896,000	96.2
10 地方特例交付金	64,284,000	235,958,000	27.2
11 地方交付税	5,186,909,000	5,116,786,000	101.4
12 交通安全対策特別交付金	8,251,000	9,113,000	90.5
13 分担金及び負担金		(532,647)	
	141,683,274	141,017,527	100.5
14 使用料及び手数料	421,068,873	407,827,526	103.2
15 国庫支出金	(718,806,627)	(538,264,110)	
	3,802,203,328	4,265,869,700	89.1
16 県支出金	(64,567,992)	(247,000)	
	1,162,244,673	1,109,007,779	104.8
17 財産収入	138,678,440	105,995,200	130.8
18 寄附金	143,277,849	151,187,000	94.8
19 繰入金	90,336,222	69,907,245	129.2
20 繰越金	(198,320,000)	(232,504,000)	
	967,829,268	853,100,783	113.4
21 諸収入	1,021,085,610	1,205,231,566	84.7
22 市債	(453,700,000)	(895,900,000)	
	1,605,752,000	2,538,652,000	63.3
合 計	(1,435,394,619) 23,176,378,309	(1,667,447,757) 24,264,865,451	95.5

※ () 書の数値は内書きであり、前年度から繰り越された財源である。

6 歳出面

令和4年度の一般会計歳出決算額は22,322,775,784円 で、前年度決算額に比べ974,260,399円、4.2%の減となった。

一般会計 歳出決算額款別比較表

款	令和4年度(A)	令和3年度(B)	(A) / (B)
	円	円	%
1 議会費	187,347,952	186,686,147	100.4
2 総務費	(58,901,981) 3,179,096,845	(208,215,444) 3,111,657,645	102.2
3 民生費	(104,208,771) 7,280,763,317	7,817,132,153	93.1
4 衛生費	2,054,578,120	(40,704,560) 2,080,774,872	98.7
5 労働費	85,897,555	(7,200,000) 87,690,304	98.0
6 農林水産業費	(73,862,492) 244,524,591	(32,324,400) 202,993,852	120.5
7 商工費	(66,089,857) 1,969,326,345	(27,078,295) 2,076,812,768	94.8
8 土木費	(516,345,500) 2,162,359,672	(561,520,331) 2,100,082,690	103.0
9 消防費	640,886,307	699,646,568	91.6
10 教育費	(24,292,418) 1,798,666,560	(751,825,443) 2,291,806,529	78.5
11 災害復旧費	(524,987,256) 533,908,256	333,465,083	160.1
12 公債費	2,185,420,264	2,308,287,572	94.7
13 予備費	0	0	—
合計	(1,368,688,275) 22,322,775,784	(1,628,868,473) 23,297,036,183	95.8

※ () 書の数値は内書きであり、前年度から繰り越された経費の歳出である。

議

会

第1 概説

議会事務局では、定例会4回（会期日数78日、うち開議日数22日）、臨時会1回（会期日数及び開議日数1日）が開催され、107件の議案等が審議された。

うち、議員提案により、重大な感染症のまん延又は災害等の発生により開催場所に参集することが困難な場合に限り、オンラインを活用して委員会等を開催できるよう、「岡谷市議会委員会条例」の一部を改正したほか、議員が公務上の災害などを除き長期間欠席した際の報酬の減額等を規定した「岡谷市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例」を制定した。

議会基本条例の取組の一環として、令和3年度より3常任委員会でテーマを設定し、政策提言に向けた調査研究を行ってきたが、各常任委員会でまとめた政策提言書を、全議員で構成する政策討論会議での議員間討論にかけ、全議員の総意による政策提言書として議長より市長へ提出した。なお、各常任委員会のテーマについて、総務委員会は「スポーツによる地域元気計画【誰もがスポーツに親しみ楽しむ、そして感動するまちへ】」、社会委員会は「こころとからだの健康づくり」、産業建設委員会は「岡谷市の産業活性化～農業・林業・商業の課題解決と新しい産業拠点～」と設定した。

また、姉妹都市親善友好事業として、東伊豆町との議員交流研修会を実施し、市政の課題、議会運営等について意見交換を行った。

さらに、市民への情報発信の充実を図るため、議会広報広聴委員会において市議会だより「議会のひろば」を年4回発行したほか、議会報告会を開催し、3常任委員会の活動状況の報告及びグループごとテーマに沿って意見交換を行うとともに、公民館活動の講座の一環として子育て支援学級の受講生を招き、議場等の見学会と座談会、いちい学級の受講生との懇談会を開催した。

第2 実績総括

主な事務事業	内 容
議会運営事務	※◎委員長 ○副委員長 議長、副議長 議長 小松 壮（令和3年5月17日選挙） 副議長 今井 康善（ ” ” ） 監査委員 監査委員 藤森 博文（令和3年5月18日同意）

常任委員会委員の構成

(令和3年5月18日選任・正副委員長互選)

総務委員会(6人)

◎田村みどり ○武井 友則 小松 壮 渡辺 太郎
早出 一真 笠原征三郎

社会委員会(6人)

◎吉田 浩 ○中島 保明 浜 幸平 今井 康善
早出すみ子 大塚 秀樹

産業建設委員会(6人)

◎今井 秀実 ○中島 秀明 今井 義信 藤森 博文
山崎 仁 遠藤 真弓

議会運営委員会委員の構成

(令和3年5月18日選任・正副委員長互選)

議会運営委員会(7人)

◎早出 一真 ○山崎 仁 田村みどり 浜 幸平
吉田 浩 中島 秀明 今井 秀実

組合議会議員等の構成

(令和3年5月18日選挙)

諏訪広域連合議会議員(5人)

小松 壮 吉田 浩 今井 康善 中島 保明
今井 秀実

湖北行政事務組合議会議員(9人)

小松 壮 田村みどり 中島 秀明 今井 康善
今井 義信 早出すみ子 渡辺 太郎 大塚 秀樹
山崎 仁

湖周行政事務組合議会議員(4人)

小松 壮 早出 一真 笠原征三郎 遠藤 真弓

諏訪広域公立大学事務組合議会議員(3人)

小松 壮 浜 幸平 武井 友則

決算特別委員会委員の構成

(令和4年9月5日設置、正副委員長互選)

一般・特別会計(7人)

◎早出すみ子 ○中島 秀明 田村みどり 今井 義信
早出 一真 山崎 仁 遠藤 真弓

企業会計(8人)

◎中島 保明 ○武井 友則 浜 幸平 吉田 浩
今井 康善 渡辺 太郎 笠原征三郎 大塚 秀樹

会派の構成

令明おかや(6人)

浜 幸平 田村みどり 今井 義信 藤森 博文
早出 一真 中島 保明

おかや未来研究室(5人)

中島 秀明 武井 友則 渡辺 太郎 遠藤 真弓
吉田 浩

日本共産党岡谷市議団(3人)

笠原征三郎 早出すみ子 今井 秀実

やまびこ(2人)

山崎 仁 大塚 秀樹

	<p>輝く子育て支援学級（湊公民館） 日 時 7月20日（水） 場 所 全員協議会室ほか 参加者 5人 内 容 親子で議会探検&9階展望散歩 ～議員さんと岡谷の未来を語ろう～</p> <p>輝く子育て支援学級（川岸公民館） 日 時 10月20日（木） 場 所 全員協議会室ほか 参加者 4人 内 容 ママが岡谷を創る!! ～議員さんと岡谷の未来を語ろう～</p> <p>いちい学級（長地公民館） 日 時 10月28日（金） 場 所 長地公民館（長地支所）講堂ほか 参加者 27人 内 容 市議会を知って岡谷の未来を語ろう ～議員さんとの座談会～</p> <p>議会報告会～議員と井戸端会議～ 日 時 10月5日（水）・6日（木）・7日（金） 場 所 イルフプラザカルチャーセンター・諏訪湖ハイツ 参加者 59人 内 容 議会報告及び座談会 総務委員会 「スポーツによる地域元気計画」について 社会委員会 「こころとからだの健康づくり」について 産業建設委員会 「『新しい産業拠点』の利活用による 岡谷市の産業活性化」について (10,990,926円)</p>
姉妹都市親善友好事業	東伊豆町との議員交流研修会 日 時 11月16日（水）・17日（木） 場 所 東伊豆町役場 参加者 29人（岡谷市15人、東伊豆町14人） 内 容 政策提言について 市議会だよりについて グループウェアについて オンライン委員会について (312,784円)

第3 主要な統計、行政資料等

1 議案

議案番号	件名	提出月日	付託委員会	議決月日	審議結果
議案第36号	令和4年度岡谷市一般会計補正予算(第2号)	6.10	総務社会	6.10	原案可決
議案第37号	岡谷市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	6.10	総務	6.22	原案可決
議案第38号	岡谷市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	6.10	総務	6.22	原案可決
議案第39号	岡谷市公民館条例の一部を改正する条例	6.10	総務	6.22	原案可決
議案第40号	財産の取得について	6.10	総務	6.22	原案可決
議案第41号	令和4年度岡谷市一般会計補正予算(第3号)	6.10	3常任	6.22	原案可決
議案第42号	令和4年度岡谷市一般会計補正予算(第4号)	6.17	社会	6.22	原案可決
議案第43号※	諏訪湖生態系回復を強力に推進することを求める意見書	6.22	(社)	6.22	原案可決
議案第44号※	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書	6.22	(総)	6.22	原案可決
議案第45号※	さらなる少人数学級推進と、教育予算の増額を求める意見書	6.22	(総)	6.22	原案可決
議案第46号※	へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すことを求める意見書	6.22	(総)	6.22	原案可決
議案第47号※	中小企業者及び小規模事業者の経営継続へ向けたさらなる支援を求める意見書	6.22	(超)	6.22	原案可決
議案第48号※	日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書	6.22	(共)	6.22	否決
議案第49号	令和4年度岡谷市一般会計補正予算(第5号)	7.28	3常任	7.28	原案可決
議案第50号	令和4年度岡谷市病院事業会計補正予算(第1号)	7.28	社会	7.28	原案可決
議案第51号	令和3年度岡谷市一般会計歳入歳出決算認定について	9.5	決算特別	9.30	認定
議案第52号	令和3年度岡谷市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	9.5	決算特別	9.30	認定
議案第53号	令和3年度岡谷市地域開発事業特別会計歳入歳出決算認定について	9.5	決算特別	9.30	認定
議案第54号	令和3年度岡谷市分収造林事業特別会計歳入歳出決算認定について	9.5	決算特別	9.30	認定
議案第55号	令和3年度岡谷市霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	9.5	決算特別	9.30	認定
議案第56号	令和3年度岡谷市温泉事業特別会計歳入歳出決算認定について	9.5	決算特別	9.30	認定

議案第 57 号	令和 3 年度岡谷市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	9. 5	決算特別	9. 30	認定
議案第 58 号	令和 3 年度岡谷市湊財産区一般会計歳入歳出決算認定について	9. 5	決算特別	9. 30	認定
議案第 59 号	令和 3 年度岡谷市水道事業会計の決算認定について	9. 5	決算特別	9. 30	認定
議案第 60 号	令和 3 年度岡谷市下水道事業会計の決算認定について	9. 5	決算特別	9. 30	認定
議案第 61 号	令和 3 年度岡谷市病院事業会計の決算認定について	9. 5	決算特別	9. 30	認定
議案第 62 号	岡谷市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	9. 6	総務	9. 30	原案可決
議案第 63 号	岡谷市手数料条例の一部を改正する条例	9. 6	産業建設	9. 30	原案可決
議案第 64 号	工事請負契約について	9. 6	総務	9. 30	原案可決
議案第 65 号	令和 4 年度岡谷市一般会計補正予算（第 7 号）	9. 6	3 常任	9. 30	原案可決
議案第 66 号	令和 4 年度岡谷市病院事業会計補正予算（第 2 号）	9. 6	社会	9. 30	原案可決
議案第 67 号 ※	岡谷市議会委員会条例の一部を改正する条例	9. 6	（議）	9. 6	原案可決
議案第 68 号 ※	岡谷市議会会議規則の一部を改正する規則	9. 6	（議）	9. 6	原案可決
議案第 69 号	令和 4 年度岡谷市一般会計補正予算（第 8 号）	9. 13	総務 社会	9. 30	原案可決
議案第 70 号 ※	主要地方道下諏訪辰野線拡幅改良を求める意見書	9. 30	（超）	9. 30	原案可決
議案第 71 号 ※	地域の医療提供体制の確保を求める意見書	9. 30	（超）	9. 30	原案可決
	議員派遣について	9. 30	（議）	9. 30	決定
議案第 72 号	岡谷市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	11. 30	総務	11. 30	原案可決
議案第 73 号	岡谷市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	11. 30	総務	11. 30	原案可決
議案第 74 号	令和 4 年度岡谷市一般会計補正予算（第 10 号）	11. 30	3 常任	11. 30	原案可決
議案第 75 号	令和 4 年度岡谷市水道事業会計補正予算（第 1 号）	11. 30	産業建設	11. 30	原案可決
議案第 76 号 ※	岡谷市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	11. 30	（議）	11. 30	原案可決
議案第 77 号	令和 4 年度岡谷市一般会計補正予算（第 11 号）	11. 30		11. 30	原案可決
議案第 78 号	岡谷市個人情報保護に関する法律施行条例	11. 30	総務	12. 13	原案可決
議案第 79 号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	11. 30	総務	12. 13	原案可決

議案第 80 号	旧渡辺家住宅保全基金条例	11. 30	総務	12. 13	原案可決
議案第 81 号	岡谷市福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例	11. 30	社会	12. 13	原案可決
議案第 82 号	令和 4 年度岡谷市一般会計補正予算（第 1 2 号）	11. 30	3 常任	12. 13	原案可決
議案第 83 号	令和 4 年度岡谷市病院事業会計補正予算（第 4 号）	11. 30	社会	12. 13	原案可決
議案第 1 号	岡谷市固定資産評価審査委員会委員の選任について	2. 24		2. 24	同意
議案第 2 号	岡谷市教育委員会委員の選任について	2. 24		2. 24	同意
議案第 3 号	岡谷市湊財産区管理委員の選任について	2. 24		2. 24	同意
議案第 4 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	2. 24		2. 24	同意
議案第 5 号	岡谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	2. 24	社会	2. 24	原案可決
議案第 6 号	岡谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	2. 24	社会	2. 24	原案可決
議案第 7 号	岡谷市営住宅条例の一部を改正する条例	2. 24	産業建設	2. 24	原案可決
議案第 8 号	市道路線の廃止について	2. 24	産業建設	2. 24	原案可決
議案第 9 号	市道路線の変更について	2. 24	産業建設	2. 24	原案可決
議案第 10 号	市道路線の認定について	2. 24	産業建設	2. 24	原案可決
議案第 11 号	令和 4 年度岡谷市一般会計補正予算（第 1 5 号）	2. 24	3 常任	2. 24	原案可決
議案第 12 号	令和 4 年度岡谷市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	2. 24	社会	2. 24	原案可決
議案第 13 号	令和 4 年度岡谷市下水道事業会計補正予算（第 1 号）	2. 24	産業建設	2. 24	原案可決
議案第 14 号	令和 4 年度岡谷市病院事業会計補正予算（第 5 号）	2. 24	社会	2. 24	原案可決
議案第 15 号	岡谷市手数料条例の一部を改正する条例	2. 24	産業建設	3. 20	原案可決
議案第 16 号	岡谷市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	2. 24	総務	3. 20	原案可決
議案第 17 号	岡谷市子ども・子育て支援審議会条例の一部を改正する条例	2. 24	社会	3. 20	原案可決
議案第 18 号	岡谷市福祉タクシー運行利用条例の一部を改正する条例	2. 24	社会	3. 20	原案可決
議案第 19 号	岡谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例	2. 24	社会	3. 20	原案可決
議案第 20 号	岡谷市空き家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例	2. 24	産業建設	3. 20	原案可決

議案第 21 号	岡谷市都市公園条例の一部を改正する条例	2. 24	産業建設	3. 20	原案可決
議案第 22 号	岡谷市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	2. 24	総務	3. 20	原案可決
議案第 23 号	岡谷市都市公園の指定管理者の指定の変更について	2. 24	産業建設	3. 20	原案可決
議案第 24 号	令和 5 年度岡谷市一般会計予算	2. 24	3 常任	3. 20	原案可決
議案第 25 号	令和 5 年度岡谷市国民健康保険事業特別会計予算	2. 24	社会	3. 20	原案可決
議案第 26 号	令和 5 年度岡谷市地域開発事業特別会計予算	2. 24	産業建設	3. 20	原案可決
議案第 27 号	令和 5 年度岡谷市分収造林事業特別会計予算	2. 24	産業建設	3. 20	原案可決
議案第 28 号	令和 5 年度岡谷市霊園事業特別会計予算	2. 24	社会	3. 20	原案可決
議案第 29 号	令和 5 年度岡谷市温泉事業特別会計予算	2. 24	産業建設	3. 20	原案可決
議案第 30 号	令和 5 年度岡谷市後期高齢者医療事業特別会計予算	2. 24	社会	3. 20	原案可決
議案第 31 号	令和 5 年度岡谷市湊財産区一般会計予算	2. 24	総務	3. 20	原案可決
議案第 32 号	令和 5 年度岡谷市水道事業会計予算	2. 24	産業建設	3. 20	原案可決
議案第 33 号	令和 5 年度岡谷市下水道事業会計予算	2. 24	産業建設	3. 20	原案可決
議案第 34 号	令和 5 年度岡谷市病院事業会計予算	2. 24	社会	3. 20	原案可決
議案第 35 号※	岡谷市議会の個人情報に関する条例	3. 20	(議)	3. 20	原案可決
議案第 36 号※	岡谷市議会の議員の議員報酬等の特例に関する条例	3. 20	(議)	3. 20	原案可決
議案第 37 号※	安全保障 3 文書の閣議決定に抗議し撤回を求める意見書	3. 20	(共)	3. 20	否決

注 ・ 議案番号欄の※印は議員提出議案を示す。

・ 付託委員会欄の () 書は議案提出者の所属委員会等を示す。

2 報 告

報告番号	件 名	提 出 月 日	付 託 委 員 会	議 決 月 日	審 議 結 果
報告第 6 号	専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額の決定について)	6. 10		6. 10	報告
報告第 7 号	専決処分の承認を求めることについて(岡谷市市税条例等の一部を改正する条例)	6. 10		6. 10	承認
報告第 8 号	専決処分の承認を求めることについて(岡谷市都市計画税条例の一部を改正する条例)	6. 10		6. 10	承認

報告第 9 号	専決処分の承認を求めることについて(岡谷市国民健康保険税の一部を改正する条例)	6. 10		6. 10	承認
報告第 10 号	専決処分の承認を求めることについて(令和 3 年度岡谷市一般会計補正予算(第 2 3 号))	6. 10		6. 10	承認
報告第 11 号	専決処分の承認を求めることについて(令和 3 年度岡谷市病院事業会計補正予算(第 5 号))	6. 10		6. 10	承認
報告第 12 号	専決処分の承認を求めることについて(令和 4 年度岡谷市一般会計補正予算(第 1 号))	6. 10		6. 10	承認
報告第 13 号	令和 3 年度岡谷市一般会計繰越明許費繰越計算書について	6. 10		6. 10	報告
報告第 14 号	令和 3 年度岡谷市一般会計事故繰越し繰越計算書について	6. 10		6. 10	報告
報告第 15 号	令和 3 年度岡谷市水道事業会計予算繰越計算書について	6. 10		6. 10	報告
報告第 16 号	令和 3 年度岡谷市下水道事業会計予算繰越計算書について	6. 10		6. 10	報告
報告第 17 号	専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額の決定について)	9. 5		9. 5	報告
報告第 18 号	専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額の決定について)	9. 5		9. 5	報告
報告第 19 号	専決処分の報告について(令和 4 年度岡谷市一般会計補正予算(第 6 号))	9. 5		9. 5	報告
報告第 20 号	専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額の決定について)	11. 30		11. 30	報告
報告第 21 号	専決処分の承認を求めることについて(令和 4 年度岡谷市一般会計補正予算(第 9 号))	11. 30		11. 30	承認
報告第 22 号	専決処分の承認を求めることについて(令和 4 年度岡谷市病院事業会計補正予算(第 3 号))	11. 30		11. 30	承認
報告第 1 号	専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額の決定について)	2. 24		2. 24	報告
報告第 2 号	専決処分の承認を求めることについて(令和 4 年度岡谷市一般会計補正予算(第 1 3 号))	2. 24		2. 24	承認
報告第 3 号	専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額の決定について)	2. 24		2. 24	報告
報告第 4 号	専決処分の承認を求めることについて(令和 4 年度岡谷市一般会計補正予算(第 1 4 号))	2. 24		2. 24	承認

3 本会議の状況

(単位：件)

会 期	会 期 日 数	開 議 日 数	提 出 議 案 等							議 決 結 果											意 見 書 ・ 決 議		
			市 長 提 出				議 員 提 出		選 挙 ・ 選 任	請 願 (内 継 続 分)	計	原 案 可 決	否 決	同 意	認 定	報 告	承 認	決 定	選 挙 ・ 選 任	採 択		不 採 択	趣 旨 採 択
			条 例	予 算 ・ 決 算	そ の 他	報 告 (内 専 決)	条 例	そ の 他															
R4 第2回定例会 6.10～6.22	13	5	3	3	1	11 (7)		6		24	12	1				5	6						
第3回臨時会 7.28～7.28	1	1		2						2	2												
第4回定例会 9.5～9.30	26	6	2	14	1	3 (3)	1	4		25	10			11	3		1						
第5回定例会 11.30～12.13	14	4	6	4		3 (3)	1	1		15	12				1	2							
R5 第1回定例会 2.24～3.20	25	7	11	15	5	4 (4)	2	1	3	41	32	1	4		2	2							

定 例 (4)	78	22	22	36	7	21 (17)	4	12	3		105	66	2	4	11	11	10	1					
臨 時 (1)	1	1		2							2	2											

計 (5)	79	23	22	38	7	21 (17)	4	12	3		107	68	2	4	11	11	10	1					
----------	----	----	----	----	---	------------	---	----	---	--	-----	----	---	---	----	----	----	---	--	--	--	--	--

4 委員会・全員協議会等開催状況

委 員 会 名		回 数	
総 務	委 員 会	9	1 2
	委 員 協 議 会	3	
社 会	委 員 会	9	1 2
	委 員 協 議 会	3	
産 業 建 設	委 員 会	8	1 2
	委 員 協 議 会	4	
決 算 特 別 委 員 会	一 般 ・ 特 別	3	
	企 業	3	
議 会 運 営 委 員 会		1 4	
全 員 協 議 会		9	
議 会 改 革 検 討 委 員 会		6	
議 会 広 報 広 聴 委 員 会		2 0	

注 各委員会とも行政視察を除く。

5 行政視察先

委 員 会 名	視 察 期 日	視 察 市 町 村
総務委員会	6 / 27 ~ 6 / 29	新潟県 村上市 新潟県 新発田市 新潟県 十日町市
社会委員会	6 / 27 ~ 6 / 29	岐阜県 多治見市 大阪府 堺市 岡山県 玉野市 岡山県 岡山市
産業建設委員会	6 / 27 ~ 6 / 29	岐阜県 多治見市 石川県 金沢市 岐阜県 白川村

6 行政視察受入

団 体 名	人 員	期 日	視 察 内 容	担 当 課
大阪府守口市議会	9	11.8	テクノプラザおかやについて	工業振興課
合 計	9人	1日		

市 長 部 局

企 画 政 策 部

企 画 課

第1 概説

企画課では、「第5次岡谷市総合計画前期基本計画」に基づく各種施策の総合調整のほか、まちづくりにおける重要課題の検討のための庁内調整を行った。

このほか、広域行政、行政改革、公共施設整備の進行管理、自治体DX、統計調査などの業務を執行した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
企画事務	<p>1 庁内調整</p> <p>(1) 行政管理委員会 市長の意思決定を補完する内部機関として庁内の意思決定を行うため、24回開催した。</p> <p>(2) 庁内会議 各種施策の推進に向けて庁内調整を行うため、38回開催した。</p> <p>2 実施計画の策定 「第5次岡谷市総合計画」を推進するための実行計画として、令和5年度から令和7年度までの3年間に実施を予定している重点施策等について、事業内容と財源を明らかにした。 また、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を計画的・効果的に活用し、感染防止対策、市民生活の維持、事業継続支援などを講じるための実施計画を策定した。</p> <p>3 主要施策の進行管理 令和4年度に予算化された事業のうち、特に重要な16事業を指定事務事業として選定し、行政管理委員会へ定期的に執行状況を報告した。</p> <p>4 陳情・請願の処理 ・受陳情：37件（企画政策部8件、総務部1件、健康福祉部10件、産業振興部5件、建設水道部8件、教育部5件） ・発陳情：5件（建設水道部5件）</p> <p>5 総合教育会議の運営 市長と教育委員会により構成する岡谷市総合教育会議を開催し、教育行政に関する重要な事項などについて協議を行った。 ・構成員：市長、教育長、教育長職務代理者、教育委員4名（計7名） ・会 議：1回開催（令和5年2月6日（月））</p> <p style="text-align: right;">(2,079,221円)</p>

<p>総合計画推進事業</p>	<p>第5次岡谷市総合計画の着実な推進を図るため、岡谷市基本構想審議会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回岡谷市基本構想審議会 開催日：令和4年6月9日（木） 内 容：令和4年度取組内容、岡谷市の人口動態、第2次岡谷市地球温暖化対策実行計画策定によるK P I 終了時目標の見直し ・第2回岡谷市基本構想審議会（書面開催） 開催日：令和4年8月 内 容：令和3年度進捗状況、岡谷市の人口、地方創生推進交付金充当事業の執行状況 <p style="text-align: right;">(862,777円)</p>
<p>旧岡谷市役所庁舎保全事業</p>	<p>旧岡谷市役所庁舎を後世に継承するため、施設の老朽度調査を行った。</p> <p>また、旧岡谷市役所庁舎の認知度・知名度の向上を図るため、パンフレットの作成、配布等によるPRに努めた。</p> <p style="text-align: right;">(1,782,000円)</p>
<p>広域行政事業</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 諏訪広域連合 広域連合規約で定められた事業及び広域連合で決定された事業を実施した。 ・諏訪広域連合負担金：24,110,434円 2 諏訪広域公立大学事務組合 諏訪広域公立大学事務組合等の各種会議に出席し、公立諏訪東京理科大学の運営等について協議を行った。 ・諏訪広域公立大学事務組合負担金：500,034円 3 市町村担当者会議 長野県と市町村及び広域連合が連携し、諏訪湖創生ビジョンの推進に係る会議等に出席した。 <p style="text-align: right;">(24,610,468円)</p>
<p>岡谷駅前公共用地権利取得事業</p>	<p>ララオカヤの市以外の権利者に対して権利取得交渉を進め、了解が得られた権利者から順次契約を行い、全権利者、全借家人との契約が完了した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全契約者数 37名（権利者26名、借家人11名） 令和4年度契約5名（権利者3名、借家人2名） <p style="text-align: right;">(75,975,981円)</p>
<p>行政改革推進事務</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 行財政改革プログラムの進行管理 <ol style="list-style-type: none"> (1) 行財政改革プログラム実施計画 令和3年度取組状況の総括・公表及び令和4年度各課等の行動計画の取りまとめなど進行管理を行った。 ・令和3年度の達成率：63.6% (2) 行政改革審議会 ・開催日：7月21日（木） ・出席者：12名 ・内 容：行財政改革プログラムの令和3年度取組状況や令和4年度の実施計画について報告した。 2 行政評価の実施 効果的、効率的な市民サービスに資する新たな企画立案や事業の優先順位付けを目的とし、令和3年度の施策評価を実施した。

- 3 指定管理者制度
- (1) モニタリングの実施
 公の施設指定管理者選定等審議会により第三者の視点によるモニタリングを実施し、管理運営に対する検証と助言を得た。
 ・モニタリング実施日：7月8日（火）
 ・出席者：5名
 ・対象施設：岡谷健康福祉施設、岡谷市やまびこ国際スケートセンター、岡谷市岡谷駅前広場、岡谷市岡谷駅前買物広場、岡谷市岡谷駅前自転車駐車場
 ・モニタリング報告書手交日：8月10日（水）
 ・出席者：5名
- (2) 指定管理者支援
 物価高騰の影響により指定管理施設の管理運営に支障が生じることから、「岡谷市指定管理者制度に関するガイドライン」に基づき指定管理者への支援を行った。
- 4 組織定員管理
 第5次岡谷市総合計画を推進するため、全課等に対し現状の調査及びヒアリングの実施により課題等を把握し、組織体制や定数配置に関する検討を行った。
- (1) 組織管理（令和4年4月組織改正）
 ・企画政策部の再編
 自治体DXを推進するため、秘書広報課「情報推進担当」を「DX推進担当」へ改名し企画課へ移管した。
 公共施設個別施設計画の推進を図るため、行政管理課の再編により2つの担当を統合し、「行革・公共施設総合管理担当」を企画課へ移管した。
 ・地域創生推進課の新設
 移住・交流施策や関係人口創出の強化を図るため、新たに「地域創生推進課」を新設した。
 担当には、企画課が所管する地域振興事務を新たに「地域振興担当」として配置し、企画課「男女共同参画担当」の改名により「男女共同参画・多文化共生担当」を企画課より移管し、まち・ひと・しごと創生推進室の再編により新たに「まち・ひと・しごと創生推進担当」を配置した。
 ・学びの創生・連携支援室の新設
 幼保小中連携と小中一貫教育の検討を進めるため、教育部に「学びの創生・連携支援室」を新設した。
- (2) 定数管理
 第7次岡谷市定員適正化計画の適正化を図り、令和4年度一般会計・特別会計の予算定数を、対前年度比で増減無しの411名とした。

(213, 024円)

行政報告書作成
事務

令和3年度行政報告書を作成し、市立図書館、県立図書館、国立国会図書館、市情報公開コーナーに閲覧用冊子を設置した。

(269, 500円)

<p>公共施設総合管理推進事務</p>	<p>1 公共施設等総合管理計画 公共施設等の統合・廃止・更新などを計画的に行うことで財政負担の軽減・平準化を図り、公共施設等の最適な配置を実現するために公共施設等総合管理計画の進行管理を行った。 また、国の方針に基づき、公共施設等総合管理計画の改定を行った。</p> <p>2 公共施設個別施設計画 公共施設等総合管理計画を計画的に推進するため、個別施設計画で示された基本方針に沿って、施設を所管する関係課との検討等を随時行いながら、公共施設の適正管理に資する取り組みを行った。</p> <p>3 公共施設白書 各施設の老朽化の状況や運営、利用の状況を客観的な指標により評価を行った公共施設白書（2021年度版）を発行した。 (70,457円)</p>
<p>広域情報化推進事業</p>	<p>1 総合行政ネットワーク 国と地方自治体を結ぶ総合行政ネットワーク（LGWAN）に支障がないよう機器の保守点検業務などを実施した。</p> <p>2 諏訪地域行政情報化推進委員会 諏訪地域で共同利用している各種行政情報システムについて、法令改正に伴う改修や、機器更改などの検討を行った。 また、国の「自治体DX推進計画」に基づく、「行政手続のオンライン化」及び「情報システムの標準化・共通化」に向けた検討を行った。</p> <p>3 長野県電子申請届出システム (1) 長野県電子申請届出システム 長野県市町村自治振興組合が運営し、県及び市町村参加による長野県電子申請届出システムのサービス利用に係る経費を負担した。 ・長野県電子申請届出システム負担金：301,762円 (2) システムを利用した行政手続の状況 ・手続項目：148項目（前年度72項目） ・申請件数：2,287件（前年度818件）</p> <p>4 長野県高速情報通信ネットワーク 県と市町村を光ファイバーで接続する「長野県高速情報通信ネットワーク（情報ブロードウェイなごの）」の諏訪広域6市町村代表接続利用に伴う経費を負担した。なお、諏訪広域6市町村負担分は歳入に計上した。 長野県高速情報通信ネットワーク負担金：1,113,882円</p> <p>5 電子自治体推進事業 長野県市町村自治振興組合が運営する「電子自治体推進事業」に係る経費を負担した。 電子自治体推進事業負担金：201,204円</p> <p>6 長野県先端技術活用推進協議会 県と市町村等による「長野県先端技術活用推進協議会」の下に設置された、自治体DXの推進や、個別の行政分野におけるDX推進に関わるワーキンググループ等に参画し、積極的な情報収集を行った。 (3,670,168円)</p>

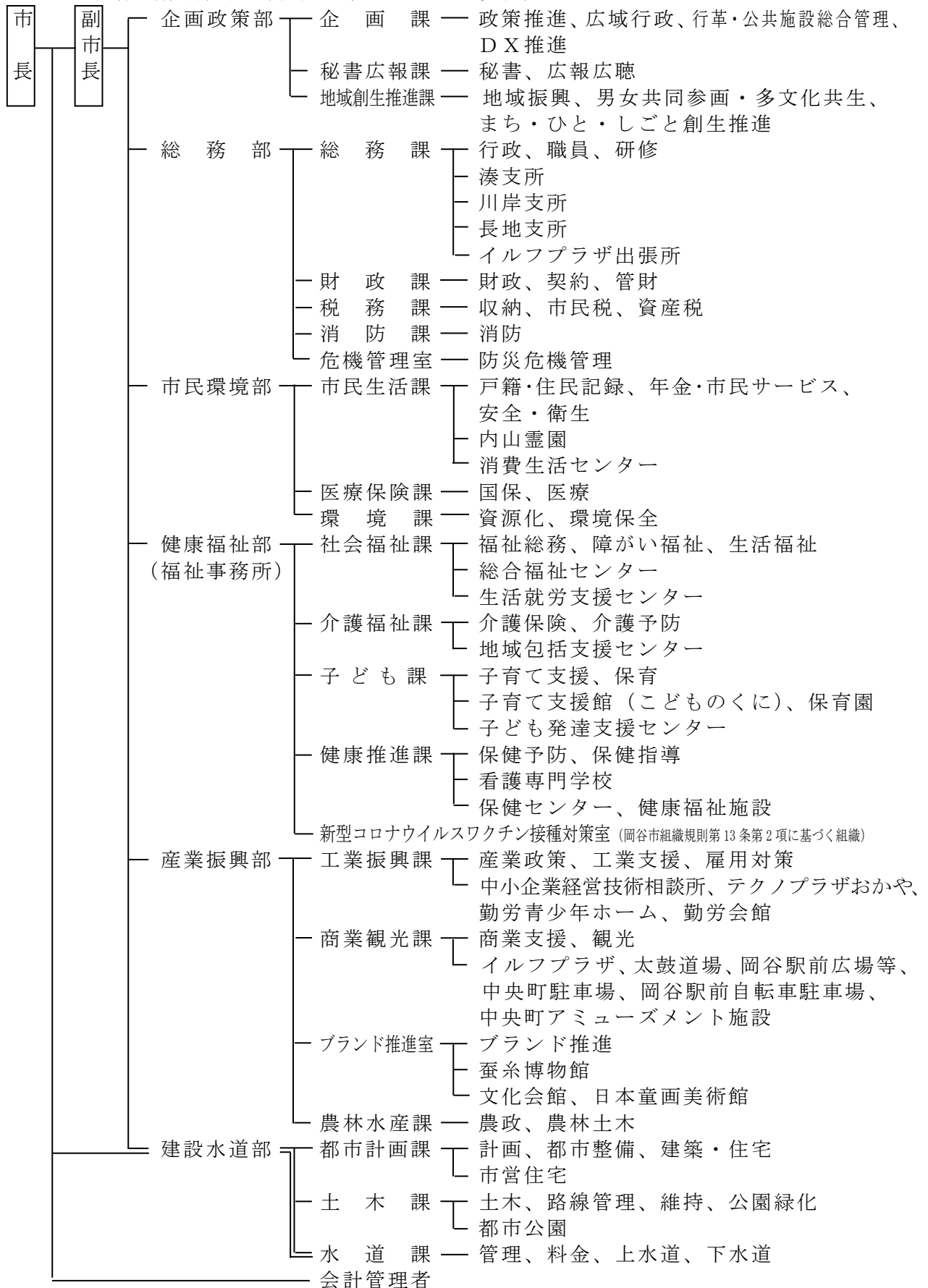
<p>地域情報化推進事業</p>	<p>1 国等の情報収集 インターネットを活用した官庁速報（iJAMP）の利用等により、国及び地方自治体の各種施策や行財政情報を迅速に収集し、地域情報化の推進に努めた。</p> <p>2 オープンデータ 公共データの活用促進を図るため、「岡谷市オープンデータサイト」及び、「岡谷市GIS版オープンデータサイト」を一般公開し、データ提供を行った。</p> <p>3 地域情報化支援業務 地域情報化の推進を図るとともに、専門化・高度化する情報通信技術分野に対応するため、(株)諏訪広域総合情報センターより情報技術員の派遣を受けた。 地域情報化支援業務負担金：5,028,540円 (5,519,690円)</p>
<p>情報システム管理事業</p>	<p>1 情報システムの管理 住民行政、財務会計、コミュニケーション系、ホームページなど各種情報システムの安定稼働を確保するための運用管理を行い、効率的な行政事務の執行やセキュリティ強化に努めた。 ・eラーニングセキュリティ研修等、情報セキュリティ保護のための職員研修、内部点検等を実施した。</p> <p>2 デジタル田園都市国家構想推進交付金【デジタル実装タイプ】 市民の命を守る地域防災力向上事業 デジタルを活用した地域コミュニティとの連携強化等を図るため、デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、各種整備を行った。 ・緊急メールサービス「メール配信@おかや」の機能強化 ・岡谷市LINE公式アカウントの開設 ・市内21区の公会所等に対する「岡谷市地域インターネット」網の整備 事業費：43,434,700円 交付金額：21,717,350円</p> <p>3 自治体の行政手続のオンライン化 国の「自治体DX推進計画」に基づき、子育て関係15手続き及び介護関係11手続きについて、マイナポータルからマイナンバーカードを用いたオンライン手続ができるようにするため、国の令和4年度デジタル基盤改革支援補助金（自治体オンライン手続推進事業）を活用し、システム整備を行った。 事業費：14,091,000円 交付金額：9,656,000円</p> <p>4 番号制度中間サーバー 社会保障・税番号制度の情報連携を行うための、地方公共団体情報システム機構が運営している自治体中間サーバーに係る経費を負担した。 番号制度中間サーバー負担金：3,101,000円</p> <p>5 自治体情報セキュリティクラウド ・セキュリティ強化のため、県内自治体のインターネット接続口を県で一本化する自治体情報セキュリティクラウドに係る経費を負担した。 ・セキュリティ対策の向上を図るため、長野県下自治体共同でシステム更改を行った。 自治体情報セキュリティクラウド負担金：3,225,644円</p> <p>6 会議録等作成支援システム事業 AIを活用した会議録等作成の音声反訳システムについて、庁内的な活用を図り、業務の効率化に努めた。 (238,848,187円)</p>

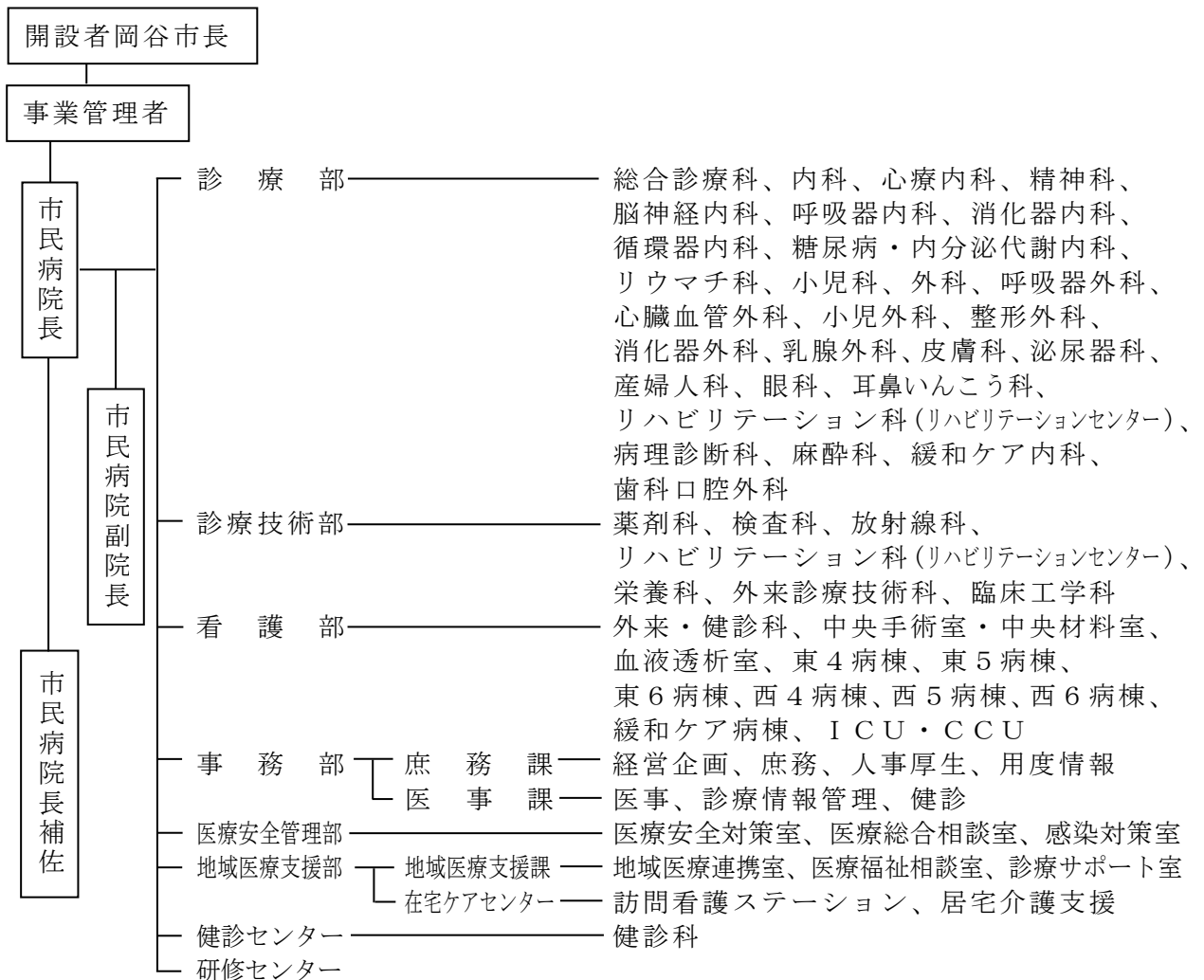
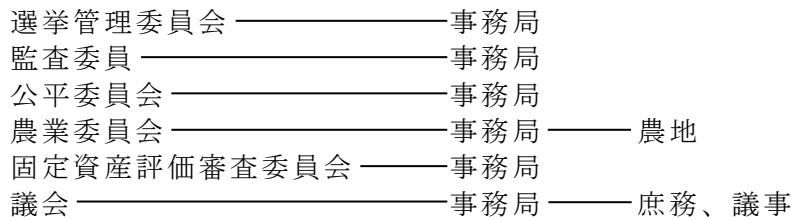
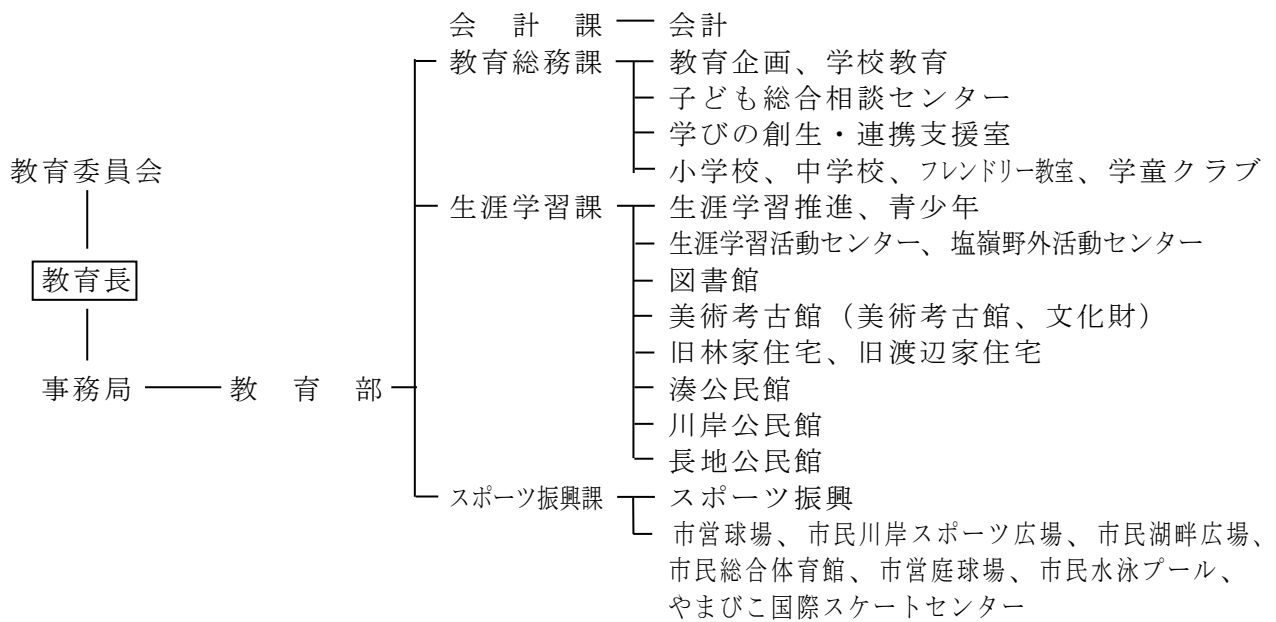
<p>統合型GIS整備事業</p>	<p>1 庁内利用 共有データの整備、紙媒体の電子化などを実施したほか、庁内利用の促進を図るための職員研修を行った。</p> <p>2 一般公開 市ホームページで一般公開している「くらしマップおかや」（岡谷市地理情報システム）において、40種類の地図情報を公開し利便性の向上を図った。</p> <p>3 GISデータ等更新業務委託 3年に一度実施する航空写真データ撮影及び3D都市モデルデータの修正更新を行った。</p> <p style="text-align: right;">(15,961,913円)</p>
<p>統計調査事務</p>	<p>1 統計調査員の表彰 統計調査関係者の各種表彰推薦事務を実施した。</p> <p>2 統計グラフコンクール 統計思想の普及高揚と表現技術の研鑽を図る目的で、第53回岡谷市統計グラフコンクールを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審査会 8月26日（金） ・出品点数 39点 出品人員 39人 ・入賞点数 18点 入賞人員 18人 <p>3 結果報告書の作成 統計調査結果の報告書等を作成し公表した。</p> <p>(1) 冊子として発刊</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「諏訪地方統計要覧」（令和3年度版） <p>(2) ホームページへの掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岡谷市の学校現況」（令和4年度学校基本調査結果） ・「岡谷市の人口」（令和4年毎月人口異動調査結果） ・「統計月報おかや」（毎月発行） <p>4 毎月人口異動調査 長野県が行う「毎月人口異動調査」について、自然動態及び社会動態に関する各月の数値を報告した。</p> <p style="text-align: right;">(389,346円)</p>
<p>学校基本調査事務</p>	<p>統計法に基づく基幹統計調査として、文部科学省が毎年実施する「学校基本調査」及び、これに併せて長野県が行う「学校関係県単独統計調査（卒業後の状況調査）」を実施した。</p> <p>(1) 学校基本調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査基準日 5月1日 ・調査対象 小学校、中学校、教育委員会、幼稚園、幼保連携型認定こども園、専修学校、各種学校 <p>(2) 学校関係県単独統計調査（卒業後の状況調査）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査基準日 5月1日 ・調査対象 令和4年3月の中学校卒業生 <p style="text-align: right;">(12,935円)</p>
<p>統計調査員確保対策事業</p>	<p>各種統計調査に従事する統計調査員の新規確保と、登録統計調査員の資質向上を図るため、「統計調査通信」を発行した。</p> <p style="text-align: right;">(26,000円)</p>

住宅・土地統計調査事務	<p>統計法に基づく基幹統計調査として、総務省が行う「令和5年住宅・土地統計調査」の実施に先立ち、調査員が担当する調査区域を明確にし、調査の円滑な実施と結果精度の向上を図るため、国の事務要領に基づき「住宅・土地統計調査単位区設定」を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設定日 2月1日 ・ 設定数 116調査区 <p style="text-align: right;">(359,255円)</p>
就業構造基本調査事務	<p>統計法に基づく基幹統計調査として、総務省が5年ごとに行う「就業構造基本調査」を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調査基準日 10月1日 ・ 調査対象 指定された調査区の中から選定した住宅やその他の建物の各戸で、一つの世帯が居住できるようになっている建物の一区画に居住する世帯のうち、15歳以上の世帯員 <p style="text-align: right;">(864,252円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 組織（機構）図（令和5年3月31日現在）





2 人口報告

世帯数と人口

(令和5年3月1日現在)

区分	世帯数	人 口			年間動態 (増減)		前年度比	
		総数	男	女	世帯数	人口	世帯数	人口
総 数	世帯 19,180	人 46,421	人 22,552	人 23,869	世帯 163	人 △366	% 100.86	% 99.22

・毎月人口異動調査結果による。

3 学校基本調査結果

(令和4年5月1日現在)

学校種別	学校数				教員数 本務者	職員数	児童生徒		学級数 ()は特 支学級※	児童生徒	
	総 数	県 立	市 立	私 立			総 数	うち男		1学級 当たり	教員1人 当たり
幼稚園	4	-	-	4	人 11	人 7	人 133	人 65	13	人 10.2	人 12.1
幼保連携型 認定こども園	1	-	-	1	21	3	132	70	8	16.5	6.3
小学校	7	-	7	-	151	14	2,077	1,055	98 (21)	21.2	13.8
中学校	4	-	4	-	109	6	1,198	631	53 (15)	22.6	11.0
専修学校	3	-	1	2	13	4	45	15	-	-	-
各種学校	2	-	-	2	5	1	94	34	-	-	-

※特支学級:特別支援学級。学校教育法第81条第2項各号に該当する児童・生徒で構成。

4 製造業に関する報告

産業中分類	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	2020年工業統計調査との比		
				事業所数	従業者数	製造品出荷額等
	事業所	人	万円	%	%	%
総数	260	8,073	15,766,964	104.8	100.8	86.5
09 食料	11	114	158,078	110.0	121.3	122.8
10 飲料	2	19	X	100.0	73.1	X
11 繊維	5	72	61,352	100.0	88.9	65.7
12 木材	-	-	-	-	-	-
13 家具	2	23	X	100.0	104.5	X
14 紙・パルプ	2	24	X	100.0	104.3	X
15 印刷	5	101	112,142	83.3	93.5	60.9
16 化学	1	14	X	50.0	56.0	X
18 プラスチック	7	149	194,481	233.3	331.1	152.8
19 ゴム	1	36	X	100.0	85.7	X
21 窯業	3	37	76,465	150.0	102.8	X
22 鉄鋼	4	58	59,656	133.3	111.5	83.8
23 非鉄	5	273	918,845	83.3	90.1	80.6
24 金属	47	1,699	2,685,621	94.0	103.7	103.5
25 はん用機械	21	1,470	2,874,545	91.3	93.2	80.8
26 生産用機械	60	1,848	4,690,159	117.6	170.2	266.9
27 業務用機械	25	682	1,294,551	113.6	106.1	90.2
28 電子	11	474	858,397	84.6	48.8	18.6
29 電気	16	469	752,520	114.3	75.4	64.0
30 情報	7	74	123,161	87.5	67.9	90.1
31 輸送	20	384	623,824	105.3	84.2	77.9
32 その他	5	53	83,114	125.0	101.9	93.2

- ・令和3年経済センサス-活動調査結果による。
- ・Xは数値が推測されるため秘匿している。
- ・売上高（製造品出荷額等）等の経理事項は令和2年1年間、経理事項以外の項目は令和3年6月1日現在の数値。

秘 書 広 報 課

第1 概説

秘書広報課では、儀式表彰、渉外活動、姉妹都市交流等のほか、地域コミュニティ、広報広聴、シルキーチャンネル等の業務を執行した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
秘書事務	<p>1 市長交際費の公開 市長交際費の毎月の執行状況を、市のホームページ等へ公開した。</p> <p>2 市長資産公開 「政治倫理の確立のための岡谷市長の資産等の公開に関する条例」に基づき、資産等報告書等を公開した。</p> <p>3 理事者等公務日程の調整 市長・副市長の職務が円滑に執行できるよう日程調整を行うとともに、秘書業務の充実に努めた。</p> <p>4 市長会関係</p> <p>(1) 長野県市長会 4月14日(木) 総会(長野市) 5月31日(火) 定例会(東京都) 7月 8日(金) 副市長・総務担当部長会議(塩尻市) 8月18日(木) 総会(飯田市) 10月19日(水) 総務文教部会(長野市) 11月21日(月) 定例会(長野市) 1月20日(金) 副市長・総務担当部長会議(長野市) 2月 2日(木) 定例会(長野市)</p> <p>(2) 北信越市長会 5月12日(木)～13日(金) 第180回総会 (新潟県新発田市) (書面開催) 10月 6日(木)～ 7日(金) 第181回総会 (石川県七尾市)</p> <p>(3) 全国市長会 6月 1日(水) 第92回総会(東京都)</p> <p>5 災害義援金 令和3年8月の大雨災害により被害を受けた被災者に昨年度に続き義援金の配分を行った。</p> <p>(1) 受け入れ ・長野県義援金(3次分) 373,755円</p> <p>(2) 義援金の配分 ・岡谷市義援金 人的被害、住家被害への配分 11件 2次(最終)配分金額 861,997円</p> <p>・長野県義援金 住家被害への配分 7件 3次(最終)配分金額 373,755円 (3,424,018円)</p>

<p>儀式表彰事務</p>	<p>1 市制施行86周年記念式典並びに市政功労者等表彰式 日 時 4月1日(金) 午前10時00分から 場 所 市役所9階大会議室 功労表彰受賞者 10名 有功表彰受賞者 22名 褒賞受賞者 28名・39団体 国家表彰受章者 5名 記念講演 講師 岡谷市病院事業管理者 天野直二氏 演題 「脳とこころー歴史から学ぶもの、そして 未来の医療に向けてー」</p> <p>2 年度始めの式 日 時 4月1日(金) 午後1時30分から 場 所 市役所9階大会議室 職員功労表彰受賞者 5名 職員有功表彰受賞者 15名</p> <p>3 仕事納めの式 日 時 12月28日(水) 午後5時30分から 場 所 市役所9階大会議室</p> <p>4 仕事始めの式 日 時 1月4日(水) 午前8時30分から 場 所 市役所9階大会議室 ※ 年度始めの式、仕事納めの式及び仕事始めの式については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、部課長のみの参集とし、他の職員はWebにより自席での視聴とした。</p> <p>5 新年祝賀式(新年祝賀式実行委員会) 日 時 1月4日(水) 午前11時00分から 場 所 カノラホール 申込者 962名 参加者 337名 祝宴は中止</p> <p style="text-align: right;">(1,587,340円)</p>
<p>コミュニティ事業</p>	<p>1 区長会 行政事務の円滑な推進や市民との協働によるまちづくりを推進するため、新たに区役員に就任した方を行政事務嘱託員として委嘱した。 区長会(7回開催)へ参加し、市と区長会の連絡調整や各課からの各種依頼、情報提供等を通じて地域コミュニティとの連携を図った。</p> <p>2 行政事務交付金 地域コミュニティ活動、市政遂行のため必要な連絡調整、行政機関が発行する文書の配布等に必要活動に対する支援として、市内21区及び樋沢地区に対し行政事務交付金を交付した。</p> <p>3 コミュニティ助成事業助成金 区のコミュニティ活動を推進し、施設整備や付帯設備等の充実に図るため、自治総合センター及び長野県市町村振興協会が実施する助成金制度の採択を受けた5区に対し、コミュニティ助成事業助成金及び地域活動助成事業助成金を交付した。</p> <p style="text-align: right;">(47,046,583円)</p>

<p>広報広聴事業</p>	<p>1 「広報おかや」の発行 (株)中央企画への作成委託を継続して行った。毎月編集会議を開催し、記事の管理やわかりやすい紙面作りに努めた。 発行：月1回(前月25日発行)計12回 配布：市内各戸、市内官公署、事業所及び各自治体等 配置：市内金融機関、コンビニエンスストアの店内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページに毎号全ページを掲載 ・広報誌アプリ「マチイロ」に「広報おかや」を毎号掲載 ・事業等の周知広報 市の予算・決算及び財政状況、環境、健康、イベント講座情報、事業案内など ・特集記事 新年度予算と事業、ごかんノート、防災減災、自治体DX、おかやの魅力、学校給食、諏訪湖周サイクリングロード、フレイル予防、交通安全、ものづくりのまち、ぼくもわたしもおかやっ子、市民ひとり1スポーツ <p>2 市勢現況記録写真等の撮影及び保存 市勢現況を保存するため、イベント等記録写真の撮影・収集管理を行った。</p> <p>3 定例記者会見 市長による会見を実施し、報道機関を通じて市民への情報提供に努めた。</p> <p>4 報道機関を活用した行政情報の発信 LCV-FMや地元メディアを活用して市のイベント情報などを発信した。</p> <p>5 Facebookの運用 情報発信のツールとして岡谷市の魅力を発信した。</p> <p>6 市政懇談会 市民との対話を大切にし、市民本位の市政を推進するため、市政懇談会等を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長と語る「まちづくり ふれあいトーク」 期日：10月18日(火)～11月29日(火) 会場：市内21区 内容：第5次岡谷市総合計画前期基本計画の取組と進捗状況、後期基本計画の策定に向けて 参加者：827人 ・市政懇談会 期日：2月14日(火) 会場：カノラホール小ホール 内容：新年度の重点施策他 参加者：170人 シルキーチャンネル放送：3月1日から15日 <p>7 市民意見収集事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民提案ボックス(市長への手紙)：29件 ・ホームページからの意見、要望、質問：266件 内訳：市長Eメール 21件 各課宛 245件 <p style="text-align: right;">(12,117,049円)</p>
<p>シルキーチャンネル事業</p>	<p>担当課職員によるイベント情報など市民の方に行政を身近に感じていただけるような番組制作を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な自主制作番組 岡谷市ゼロカーボンシティ、マイナンバーカード普及促進、

	<p>おいしく楽しく栄養講座、岡谷市民病院健康教室、岡谷市民病院市民公開講座、令和5年二十歳を祝う会、スポーツタイムおかや、わが家のアイドル、ぼくもわたしもおかやっこ、イベント情報など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別番組 <ul style="list-style-type: none"> 介護予防フレイル予防のための運動講習会、ネモケン先生の健康づくりウォーキング、子育てハッピーアドバイス、アスリートフェスティバル in おかや、岡谷市民のつどい、令和4年度市政懇談会など 放送番組総数 122本 制作番組総数 87本 ・議会放送 <ul style="list-style-type: none"> 市民の市議会への興味、理解啓発のため、岡谷市議会の一般質問の様子を生放送及び録画放送にて放送した。 <p style="text-align: right;">(11,477,142円)</p>
<p>姉妹都市交流事業</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止等のため、一部を除き予定していた姉妹都市交流事業が中止となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷市 岡谷太鼓まつり 開催中止 ・玉野市 たまの・港フェスティバル 開催中止 ・東伊豆町 石曳き道灌まつり 招待中止 ・富岡市 10月15日(土) 富岡どんとまつりへの参加 姉妹都市締結50周年記念式典の開催 (会場:富岡製糸場) <p style="text-align: right;">(196,489円)</p>

地 域 創 生 推 進 課

第1 概説

地域創生推進課では、市民総参加のまちづくり、ふるさと寄附、男女共同参画、国際交流、移住・定住の促進に向けた各種事業を実施したほか、国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用した事業の実施に向けた調整を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
市民総参加のまちづくり推進事業	<p>市民総参加のまちづくり基本条例の推進に向けた取組を行った。</p> <p>1 高校生まちづくり会議 市内3高等学校の有志による高校生まちづくり会議を開催し、高校生発案によるまちづくりに取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：11回 ・実施内容：ご当地スイーツ開発、テイクアウト事業所誘致等 ・参加者数：延べ81人 <p>2 岡谷市民憲章推進協議会 岡谷市民憲章の普及を目的として各種啓発活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花の球根、花鉢を配布…市内小学校の1年生 ・花の種、花鉢を配布…市内中学校の1年生 ・市民憲章文入ポケットティッシュを配布…新入社員激励会等 ・市民憲章推進協議会補助金：60,000円 <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷市連合壮年会補助金：45,000円 ・岡谷市連合婦人会補助金：95,000円 <p style="text-align: right;">(357,062円)</p>
ふるさと寄附促進事業	<p>返礼品の充実を通じて、本市の特色あるまちづくりを全国に向けて発信するとともに、ブランド力の向上と市内事業所の活性化を図るため、ふるさと納税ポータルサイトや市ホームページを活用し、積極的にPRを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税 寄附件数：2,090件 寄附金額：60,834,000円 <p style="text-align: right;">(27,057,731円)</p>
大学等進学資金利子補給事業	<p>地方創生の推進に向けた諏訪信用金庫との連携協定に基づき市民が大学等へ進学する際の初年度納付金の借り入れに対する利子について一部補給を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補給実績 人数：28名、補給額：120,583円 <p style="text-align: right;">(120,583円)</p>
男女共同参画推進事業	<p>1 男女共同参画おかやプランⅥの推進 「男女共同参画おかやプランⅥ（令和2年度～令和6年度）」に基づき、庁内の進捗管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議会等における女性委員の登用率 令和5年3月31日現在 34.5%（目標値40.0%） ・男女共同参画審議会（委員14名） 2回開催 ・男女共同参画推進協議会幹事会及び専門部会 1回開催 <p>2 働く場における男女の意識調査 市内事業所とそこで働く人を対象に働く場における男女の意識や実態を把握することを目的に意識調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査期間 8月25日～9月30日

	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所 対象：従業員30人以上の市内事業所50社 回答数：37社（回答率74.0%） ・従業員 対象：上記の事業所で働く男女500人 回答数：286人（回答率57.2%） <p>3 男女共同参画おかや市民のつどい 男女共同参画社会の実現に向けて、市民との協働による意識啓発を行うため、実行委員会の企画立案・運営により、講演会等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和5年1月21日（土） ・開催場所：カノラホール小ホール等 ・参加人数：約120人 ・内容：テーマ「これからの地域づくりを考える」 講演「自分らしく輝く3つの処方箋 ～みんなが笑顔になる地域づくりに向けて～」 講師 中島 恵理さん（信州大学経法学部特任教授） 男女共同参画社会づくりポスターコンクール入賞作品展 女性団体の活動内容、作品展示 <p>4 男女共同参画出張フォーラム 各種団体等を対象に、男女共同参画に関する講演会や学習会に講師を派遣した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2団体 参加者 32人 <p>5 男女共同参画社会づくりポスターコンクール 小中学生に男女共同参画社会への理解と関心を深めてもらうため、男女共同参画社会づくりをテーマとするポスターコンクールと応募作品の展示を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応募数：80点（小学生77点、中学生3点） ・審査結果：最優秀賞 1点、優秀賞 4点、入選 8点 ・展示期間：11月17日（木）～30日（水） ・展示場所：カルチャーセンターロビー <p>6 まんが冊子「わたしらしく あなたらしく」の配布 男女共同参画についてマンガでわかりやすく説明した冊子を小学5年生に配布した。</p> <p>7 「男女共同参画推進市民の会」の運営支援 市民団体との協働により、男女共同参画事業を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画週間パネル展、啓発ポケットティッシュ配布 実施日：6月22日（水）～6月29日（水） 実施場所：イルフプラザ1階中央通路 ・男女共同参画地域づくり懇談会の開催 開催日：12月1日（木） 開催場所：カルチャーセンター 参加人数：43人 <p>8 女性団体連絡協議会 女性問題に関心のある市内団体の連携を深めるため、理事会・研修会等を実施した。 2回開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加盟団体：9団体 <p style="text-align: right;">(385,381円)</p>
女性相談事業	<p>女性が抱えている様々な悩みに対応するため、女性相談員による女性のための相談窓口を開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開設日数：12日 ・利用者：延べ13名 <p style="text-align: right;">(160,553円)</p>

国際交流事業	<p>国際理解や多文化共生等の各種事業を推進するため、国際交流センターへ業務委託を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人おかや文化振興事業団（国際交流センター） 業務委託料：14,631,000円 <p>1 国際交流員の設置 国際交流事業の企画・立案・実施、市民等への国際理解に向けた支援などを行うため、国際交流員1名を配置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流員：キャロライン・スペース（アメリカ） <p>2 マウント・プレザント市との交流 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マウント・プレザント市からの高校生受入事業については延期とし、代替え事業として、岡谷市の風景等の動画や写真を送り交流を深めた。 (14,650,291円)</p>
移住・交流推進事業	<p>1 移住・交流施策の庁内調整 移住・交流施策の推進に向けた庁内調整を行うため、関係課等による連絡会議を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住交流推進庁内連絡会 開催回数5回 <p>2 インスタグラムフォトコンテスト事業 岡谷市のシティプロモーションと知名度の向上を図るため、インスタグラムを活用したフォトコンテストを開催したほか、市内公共施設等において入賞作品の展示を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応募期間 6月1日～8月31日 ・応募総数 写真部門：309点 動画部門：26点 ・審査結果 最優秀賞：2点（写真部門、動画部門） 優秀賞：2点（写真部門、動画部門） 岡谷市長賞：1点（写真部門） 岡谷市観光協会会長賞：1点（写真部門） 岡谷駅長賞：1点（写真部門） 入賞：5点（写真部門） <p>3 就業・創業移住支援事業 東京圏（埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県）、愛知県、大阪府から岡谷市へ転入し、長野県の求人情報サイト掲載企業に就職した場合等に移住支援金を支給し就業及び移住の促進に努めた。 件数：5件 補助額：5,800,000円</p> <p>4 おかやの魅力体験事業 移住のための生活体験、市内での住居探し、仕事探しに要する経費を助成し移住促進に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通費補助 件数：14件 補助額：155,036円 ・宿泊費補助 件数：5件 補助額：44,089円 ・移住体験住宅家賃補助 件数：5件 補助額：240,000円 <p>5 若者おかや暮らし応援事業 30歳未満の単身勤労者等に対して民間賃貸住宅の賃料を助成することで、若者の市内への移住定住の促進に努めた。 件数：21件 補助額：2,925,000円</p> <p>6 移住・交流出張相談等の開催 首都圏等で本市の魅力をもPRし移住相談を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 7月3日（日）楽園信州移住セミナー（東京） 9月25日（日）ふるさと回帰フェア（東京） 11月11日（金）移住相談会 in NAGOYA（名古屋）

- 1 1月27日（日）わーくわく交流会（東京）
- 1月13日（金）移住相談会 in NAGOYA（名古屋）
- 1月29日（日）ナガノのトビラ（東京）
- 2月18日（土）信州しごと・暮らし発見フェア（東京）
- 3月11日（土）楽園信州移住セミナー（東京）

7 デジタル田園都市国家構想交付金の活用

【地方創生推進タイプ】

- ・モノづくり集積地SUWAのヒトづくりプロジェクト
交付額：5,173,000円
- ・「岡谷へ行こう」関係人口等創出・拡大事業
交付額：2,403,919円
- ・「日本唯一のシルクのまち」岡谷シルク推進事業
交付額：4,700,186円

【デジタル実装タイプ】

- ・市民の命を守る地域防災力向上事業
交付額：21,717,350円
- ・新たな働き方創出・おかやシェアオフィス整備事業
交付額：24,750,000円

8 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に係る寄附の受付

- ・岡谷市 人が集いにぎわいと活力あふれるまち推進計画分
件数：1件 金額：100,000円
- ・人結び 夢と希望を紡ぐたくましいまち岡谷推進計画分
件数：2件 金額：1,100,000円

(11,194,279円)

(うち産業活性化推進事業費分 280,110円)

総 務 部

総 務 課

第1 概説

総務課では、職員の任免、配置、給与、勤務条件、福利厚生、研修、市議会議案関係、庁中の維持管理、例規の審査、文書の管理等の業務を執行した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容	
特別職の就任	4. 4. 1	教育長 岩本 博行
	4. 4. 1	病院事業管理者 天野 直二
	4. 4. 1	公平委員 牛越 弘彰
	5. 3. 1	教育委員 太田 博久
	5. 3.10	〃 林 慎太郎
	5. 3.10	固定資産評価審査委員 向山 宏
	5. 3.23	湊財産区管理委員 花岡 克行
	5. 3.23	〃 保木 啓志
	5. 3.23	〃 小坂 英文
	5. 3.23	〃 小口 朝弘
	5. 3.23	〃 山岡 正幸
	5. 3.23	〃 浜 秀春
	5. 3.23	〃 坂田 健行
特別職の退任	5. 2.28	教育委員 太田 博久
	5. 3. 9	〃 草間 吉幸
	5. 3. 9	固定資産評価審査委員 向山 宏
	5. 3.22	湊財産区管理委員 小口 朝弘
	5. 3.22	〃 小坂 英文
	5. 3.22	〃 保木 啓志
	5. 3.22	〃 花岡 克行
	5. 3.22	〃 山岡 正幸
	5. 3.22	〃 浜 秀春
	5. 3.22	〃 小口 賢一
人事管理事務	4. 4. 1	新規採用職員の配置 16人 (一般職関係 10人) (保育園関係 6人)
	4. 4. 1	再任用職員の配置 10人 (一般職関係 10人)
	4. 4. 1	職員の一部配置替 104人 (一般職関係 85人) (保育園・学校関係 19人)
	4. 4. 1	職員の昇任・昇格 42人
	4. 7. 1	職員の一部配置替 1人 (保育園関係 1人)
	4. 9. 1	職員の一部配置替 1人 (保育園関係 1人)
	4.10. 1	職員の昇任・昇格 3人
	4.11. 1	職員の一部配置替 1人 (保育園関係 1人)
	4.12. 1	職員の一部配置替 1人 (保育園関係 1人)
	5. 1. 1	職員の一部配置替 1人 (保育園関係 1人)

<p>給与管理事務</p>	<p>1 市長等の給料の減額 市の厳しい財政状況を勘案し、引き続き市長等の給料月額を減額することとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長 100分の10、副市長 100分の7、 教育長 100分の3 ・期間 令和元年9月29日から令和5年9月28日まで <p>2 給与改定</p> <p>【特別職】 特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律（令和4年法律第82号）の公布を受け、岡谷市特別職の職員の給与に関する条例を改正し、令和4年12月1日から適用した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期末手当 0.05月分引上げ（支給月数3.25月→3.30月） （令和3年度 6月・12月：各1.625月 →令和4年度 6月・12月：各1.650月） <p>【一般職】 一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律（令和4年法律第81号）の公布を受け、岡谷市職員の給与に関する条例を改正し、令和4年4月1日から適用した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改定内容（一般職） <ul style="list-style-type: none"> （1）給料 <ul style="list-style-type: none"> ・給料表の改定（給料月額の引上げ） ・平均改定率0.28%、平均引上額1,178円 ・1級の初任給引上げ （大卒程度3,000円、高卒程度4,000円） （2）勤勉手当 0.10月分引上げ （期末・勤勉手当年間支給月数 4.30月→4.40月） （令和3年度 6月・12月：各2.15月 →令和4年度 6月・12月：各2.20月） ・改定内容（再任用職員） <ul style="list-style-type: none"> （1）勤勉手当 0.05月分引上げ （期末・勤勉手当年間支給月数 2.25月→2.30月） （令和3年度 6月・12月：各1.125月 →令和4年度 6月・12月：各1.150月） <p style="text-align: right;">(3,197,381円)</p>
<p>職員福利厚生事務</p>	<p>1 職員福利厚生事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、職員互助会事業である研修旅行等を中止し、代替事業を行い職員の福利厚生に努めた。 ・人間ドック受診給付等の福利厚生事務を行った。 ・福利厚生等に係る情報、職員の接遇やサービス等に関する意識啓発を掲載した庁内広報等を発行した。 <ul style="list-style-type: none"> ・庁内広報 14回発行 ・スキルアップ情報 8回発行 ・健康ニュース 12回発行 <p>2 職員安全衛生管理事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の健康管理と疾病の早期発見のため、健康診断を実施した。 ・産業医による健康相談や専門のアドバイザーによるメンタルヘルス相談事業を実施した。

- ・庁内広報等により、労働安全衛生推進の啓発を行い、健康管理や明るい職場づくりなどに努めた。
- ・労働安全衛生法に基づき、全職員にストレスチェックを実施した。

(11,940,568円)

職員研修事務

岡谷市職員人材育成基本方針に基づき、人材育成を推進した。

1 職員研修事務

令和4年度職員研修計画に基づき、計画的に各種研修を実施し、職員の資質向上と意識改革等を図った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、研修の開催にあたっては、オンライン形式での研修を取り入れるとともに、日程の延期や実施方法を変更するなど可能な範囲で研修を開催し、職員の少数精鋭化のなか、各階層に必要な能力を早期に身につけさせ、組織力の向上に努めた。

(1) 自主研修

- ・公募実務研修（財務会計事務） 9人 1日間

(2) 職場研修

- ・OJT実践研修 各職場 通年
- ・職場ニーズに応じた研修 19回
- ・新規採用職員等研修 各職場 通年

(3) 職場外研修

ア 階層別研修

- ・新規採用職員研修（岡谷市の歴史） 16人 1日間
- ・接遇研修（新規採用職員） 8人 3日間
- ・土のう作成研修（新規採用職員） 9人 1日間
- ・新規採用職員研修 12人 2日間
- ・インフォメーション準備研修（新規採用職員） 12人 1日間
- ・インフォメーション研修（新規採用職員） 12人 1年間
- ・新規採用職員前期研修 県 16人 1日間
- ・養蚕体験研修（新規採用職員） 12人 5日間
- ・メンタルヘルス研修 18人 1日間
- ・旧庁舎清掃研修（新規採用職員） 18人 1日間
- ・初任者研修 14人 2日間
- ・初任者研修の効果測定 14人 1日間
- ・新規採用職員後期研修 県 11人 2日間
- ・新規採用職員等合宿研修 21名 2日間
- ・産業振興研修（ものづくりフェア） 13名 1日間
- ・プレゼンテーション研修（新規採用職員） 11人 1日間
- ・新規採用職員事前研修 13人 1日間
- ・主事（公務員倫理）研修 7人 1日間
- ・主任（視察）研修 7人 2日間
- ・一般職員研修（主任） 県 6人 1日間
- ・富岡市との姉妹都市交流研修（主任） 1人 2日間
- ・東伊豆町との姉妹都市交流研修（主任） 1人 2日間
- ・中堅職員研修（主査） 県 4人 1日間
- ・次世代リーダー研修（主査） 広域 6人 1日間
- ・女性職員研修（主査） 広域 4人 1日間
- ・主査OJT実践研修 5人 1日間
- ・主査（公務員倫理）研修 11人 1日間

・新任主幹研修	7人	1日間
・文章力向上研修（主幹）	10人	1日間
・係長研修（主幹）	県 3人	1日間
・主幹OJT実践研修	6人	1日間
・新任課長研修	3人	1日間
・リスクマネジメント研修（課長）広域	7人	1日間
・管理監督者研修（主幹、統括主幹、課長、部長）	71人	1日間
・会計年度任用職員研修	30人	1日間
イ 専門研修		
・エネルギー管理講習等	11研修	17人 1～9日間
・諏訪広域連合研修	4研修	17人 1～2日間
・県市町村職員研修センター専門研修	20研修	39人 1～2日間
・JKET指導者養成	1人	3日間
・接遇研修指導者養成研修	1人	3日間
・OJT指導者養成研修	1人	2日間
ウ 派遣研修		
・職員派遣研修		
長野県庁 派遣 主幹	1人	2年間（2年目）
長野県庁 派遣 主任	1人	2年間（1年目）
中小企業庁 派遣 主任	1人	2年間（1年目）
・職員交流研修（下諏訪町）		
派遣 主査	1人	2年間（2年目）
派遣 主査（保育士）	1人	1年間
受入 主査	1人	2年間（2年目）
受入 主査（保育士）	1人	1年間
エ 一般知識研修（特別研修）		
・シートベルト着用点検指導	指導者 9人	3日間
・地域おこし協力隊活動報告	89人	1日間
・接遇研修（窓口接客とクレーム対応）	24人	1日間
・eラーニングによる情報セキュリティ研修	531人	5月間
・普通救命講習	16人	2日間
・接遇研修（さわやかあいさつ指導）	全職員	4日間
・職員交通安全研修	217人	1日間
・メンタルヘルス研修会	22人	1日間
・ゲートキーパー養成講座研修	169人	1日間

2 人事評価

職員自らが能力を向上させながら意欲を持って業務に取り組むため、人事評価制度を活用した意識改革や人材育成を図った。

3 職員提案事務

全職員を対象に自由な発想に基づく職員提案を募集した。

- ・職員提案件数 76件

(4,389,753円)

<p>総務一般管理事務</p>	<p>1 議会関係事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会招集回数 定例会 4回 臨時会 1回 ・提出議案件数 報告：21件 議案：70件 <p>2 岡谷市固定資産評価審査委員会事務</p> <p>岡谷市固定資産評価審査委員会に、固定資産課税台帳縦覧の結果や固定資産税の課税状況について報告した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議：1回 委員：3名 <p style="text-align: right;">(12,610,442円)</p>
<p>市役所庁舎管理事務</p>	<p>1 主な改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎立体駐車場粉末消火設備改修工事 6,710,000円 ・庁舎エレベーターホール掲示板設置工事 176,000円 ・庁舎内電話機及び内線番号増設工事 132,000円 ・庁舎2階エアコン修繕工事 1,188,000円 ・庁舎自動ドア開閉装置等交換修繕工事（1階北口外扉） 605,000円 ・構内道路マンホール修繕工事 399,675円 ・庁舎地下雑排水槽水中ポンプ等修繕工事 363,000円 ・庁舎冷温水発生機修繕工事 279,400円 ・庁舎地下雑排水槽ポンプ制御スイッチ取替修繕工事 143,000円 <p>2 岡谷市役所環境保全の率先実行計画</p> <p>令和3年度から令和7年度までを計画期間とする「岡谷市役所環境保全の率先実行計画VI」に基づき、本市の事務事業から排出される温室効果ガスの排出抑制など環境への負荷の低減を図るとともに、リデュース、リユース、リサイクルの一層の推進に努めた。</p> <p style="text-align: right;">(94,823,053円)</p>
<p>文書管理事務</p>	<p>1 文書管理</p> <p>文書の収受、集配業務を実施したほか、全庁における文書管理の適正化及び情報公開等への対応を図るため、文書の保管及び廃棄など各課のファイリングシステムの維持管理指導を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファイリングシステム保守管理 委託先：インダストリーネットワーク（株） ・ファイリング実地指導：12月14日（水）～12月16日（金） (3日間) <p>全組織対象（一部学校及び保育園を除く。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機密文書処理（単価契約 8円/kg）：9,455kg 委託先：（有）成山商店 <p>2 情報公開等</p> <p>市が保有する情報（個人情報を含む。）の適正管理及び保護並びに各課等に対する情報公開請求等への総合的な対応を行った。</p> <p>令和5年4月1日から施行される個人情報の保護に関する法律に対応するため、条例等の新設及び改廃を行うとともに、個人情報ファイル簿等を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報公開請求等 33件（うち個人情報の開示請求等 1件） （内訳）全部開示 14件、部分開示 18件 文書不存在による不開示 2件 （全部開示1件と不開示1件は、同一の請求） ・個人情報の目的外利用及び外部提供 4件 <p style="text-align: right;">(12,277,180円)</p>

法律関係相談事務	<p>市の事業の適法かつ適正な実施を確保するため、例規整備及び法令等の適切な解釈の支援並びに法律相談等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条例、規則及び要綱等の制定並びに改廃の支援 条例改正等の件数 「第3 主要な統計、行政資料等」に記載 ・ 例規審査委員会 会議 4 回 委員 1 4 名 幹事 1 5 名 審査件数 2 0 件 (1,826,926 円)
----------	--

第3 主要な統計、行政資料等

1 条例及び規則

区 分	新 設	改 正	廃 止
条 例	4 件	26 件	0 件
規 則	2 件	29 件	0 件

(1) 条例

公布番号	公布年月日	条 例 名
13	R4. 6. 23	岡谷市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
14	R4. 6. 23	岡谷市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例
15	R4. 6. 23	岡谷市公民館条例の一部を改正する条例
16	R4. 9. 7	岡谷市議会委員会条例の一部を改正する条例
17	R4. 9. 30	岡谷市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
18	R4. 9. 30	岡谷市手数料条例の一部を改正する条例
19	R4. 12. 1	岡谷市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
20	R4. 12. 1	岡谷市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
21	R4. 12. 1	岡谷市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
22	R4. 12. 14	岡谷市個人情報の保護に関する法律施行条例
23	R4. 12. 14	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
24	R4. 12. 14	旧渡辺家住宅保全基金条例
25	R4. 12. 14	岡谷市福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例
1	R5. 2. 27	岡谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
2	R5. 2. 27	岡谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
3	R5. 2. 27	岡谷市営住宅条例の一部を改正する条例
4	R5. 3. 22	岡谷市手数料条例の一部を改正する条例
5	R5. 3. 22	岡谷市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
6	R5. 3. 22	岡谷市子ども・子育て支援審議会条例の一部を改正する条例

7	R5. 3. 22	岡谷市福祉タクシー運行利用条例の一部を改正する条例
8	R5. 3. 22	岡谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例
9	R5. 3. 22	岡谷市空き家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例
10	R5. 3. 22	岡谷市都市公園条例の一部を改正する条例
11	R5. 3. 22	岡谷市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例
12	R5. 3. 22	岡谷市議会の個人情報保護に関する条例
13	R5. 3. 22	岡谷市議会の議員の議員報酬等の特例に関する条例
14	R5. 3. 24	岡谷市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例
15	R5. 3. 31	岡谷市市税条例の一部を改正する条例
16	R5. 3. 31	岡谷市都市計画税条例の一部を改正する条例
17	R5. 3. 31	岡谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

(2) 規則

公布番号	公布年月日	規則名
17	R4. 4. 1	岡谷市育英基金の設置、管理及び処分に関する条例施行規則の一部を改正する規則
18	R4. 4. 1	岡谷市子ども・子育て支援法施行細則の一部を改正する規則
19	R4. 6. 8	岡谷市国民健康保険の保険給付等に関する規則の一部を改正する規則
20	R4. 6. 23	岡谷市職員の勤務時間及び休暇等に関する規則の一部を改正する規則
21	R4. 6. 23	岡谷市会計年度任用職員及び臨時的任用職員の任用等に関する規則の一部を改正する規則
22	R4. 8. 16	岡谷市商工業振興条例施行規則の一部を改正する規則
23	R4. 8. 18	岡谷市公民館条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則
24	R4. 9. 30	岡谷市職員の勤務時間及び休暇等に関する規則の一部を改正する規則
25	R4. 9. 30	岡谷市職員の育児休業等に関する規則の一部を改正する規則
26	R4. 9. 30	岡谷市会計年度任用職員及び臨時的任用職員の任用等に関する規則の一部を改正する規則
27	R4. 9. 30	岡谷市職員の期末手当及び勤勉手当の支給に関する規則の一部を改正する規則
28	R4. 9. 30	岡谷市国民健康保険の保険給付等に関する規則の一部を改正する規則
29	R4. 9. 30	岡谷市建築基準法施行細則の一部を改正する規則
30	R4. 11. 1	岡谷市財務規則の一部を改正する規則
31	R4. 12. 1	岡谷市市税に関する規則の一部を改正する規則

32	R4. 12. 14	岡谷市福祉医療費給付金条例施行規則の一部を改正する規則
33	R4. 12. 14	岡谷市国民健康保険の保険給付等に関する規則の一部を改正する規則
34	R4. 12. 14	岡谷市岡谷駅前自転車駐車場条例施行規則の一部を改正する規則
35	R4. 12. 14	岡谷市営住宅条例施行規則の一部を改正する規則
1	R5. 1. 24	岡谷市国民健康保険の保険給付等に関する規則の一部を改正する規則
2	R5. 2. 27	岡谷市営住宅条例施行規則の一部を改正する規則
3	R5. 3. 13	岡谷市看護専門学校条例施行規則の一部を改正する規則
4	R5. 3. 20	岡谷市文化会館条例施行規則の一部を改正する規則
5	R5. 3. 28	岡谷市組織規則及び岡谷市出納員等設置規則の一部を改正する規則
6	R5. 3. 30	岡谷市個人情報の保護に関する文書の様式を定める規則
7	R5. 3. 30	岡谷市保育所条例施行規則等の一部を改正する規則
8	R5. 3. 30	岡谷市国民健康保険の保険給付等に関する規則の一部を改正する規則
9	R5. 3. 30	岡谷市商工業振興条例施行規則の一部を改正する規則
10	R5. 3. 30	市道の構造の技術的基準等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
11	R5. 3. 31	岡谷市市税に関する規則の一部を改正する規則
12	R5. 3. 31	岡谷市消防団員等公務災害補償条例第9条の2第1項の規則で定める金額を定める規則の一部を改正する規則

2 公示文書及び令達文書

公示文書		令達文書	
告示	公告	訓令	指令
113件	130件	9件	1,053件

3 一般職職員数

(令和5年3月31日現在)

部局等区分	行政職 人	企業職 人	病院企業職				計 人
			(1) 人	(2) 人	(3) 人	(4) 人	
市長	346	—	—	—	—	—	346
議会	5	—	—	—	—	—	5
教育委員会	41	—	—	—	—	—	41
選挙管理委員会	3	—	—	—	—	—	3
監査委員	2	—	—	—	—	—	2
農業委員会	2	—	—	—	—	—	2
上水道事業	—	14	—	—	—	—	14
下水道事業	—	10	—	—	—	—	10
病院事業	—	—	39	113	245	37	434
計	399	24	39	113	245	37	857

(注) 3月31日付退職者を含む。

支 所
イルフプラザ出張所

第1 概説

市の出先機関として、地域住民に直結した業務（戸籍、住民登録、印鑑登録、諸証明等の受付、交付、現金の出納事務など）及び湊財産区管理業務を執行した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容															
湊支所運営事務	岡谷市役所支所設置条例に基づき、市の出先機関として地域住民に直結した業務（戸籍、住民登録、印鑑登録、諸証明等の受付・交付、現金の出納事務など）及び湊財産区管理業務を行った。 (1,977,126円)															
川岸支所運営事務	岡谷市役所支所設置条例に基づき、市の出先機関として地域住民に直結した業務（戸籍、住民登録、印鑑登録、諸証明等の受付・交付、現金の出納事務など）を行った。 (4,522,630円)															
長地支所運営事務	岡谷市役所支所設置条例に基づき、市の出先機関として地域住民に直結した業務（戸籍、住民登録、印鑑登録、諸証明等の受付・交付、現金の出納事務など）を行った。 (2,028,844円)															
湊財産区管理運営事業（湊支所）	<p>1 沢入団地 森林経営委託（0予算）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約対象森林面積 164.47ha 契約期間：平成30年4月23日～令和5年4月22日 受託者：株式会社 飯森林業 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>主 伐</td> <td>1.69ha</td> <td>58林班</td> </tr> <tr> <td>植 林</td> <td>1.54ha</td> <td>58林班</td> </tr> <tr> <td>下刈り</td> <td>4.85ha</td> <td>58林班</td> </tr> <tr> <td>間 伐</td> <td>23.69ha</td> <td>57林班</td> </tr> <tr> <td>路網開設</td> <td>784m</td> <td>57林班</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 森林の里親事業（0予算）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京セラの森林活動 植林、除伐、枝打ち等 ・春：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ・秋：20人（除伐） <p>3 湊財産区管理委員会</p> <p>管理委員会：11回開催、管理委員作業：10回</p>	主 伐	1.69ha	58林班	植 林	1.54ha	58林班	下刈り	4.85ha	58林班	間 伐	23.69ha	57林班	路網開設	784m	57林班
主 伐	1.69ha	58林班														
植 林	1.54ha	58林班														
下刈り	4.85ha	58林班														
間 伐	23.69ha	57林班														
路網開設	784m	57林班														
イルフプラザ出張所運営事務	岡谷市役所出張所設置条例に基づき、市の出先機関として市民に直結した業務（戸籍、住民登録、印鑑登録、諸証明等の受付・交付、現金の出納事務など）を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・開設時間 平日 午前10時～午後7時 土日祝日 午前10時～午後5時 ・定休日 火曜日及び年末年始 (216,526円)															

第3 主要な統計、行政資料等

1 支所・出張所別出納金の取扱い状況

(収入)

(単位：円)

区分	湊支所	川岸支所	長地支所	イルフプラザ出張所	計	
一般会計	3,581,734	20,769,731	32,075,156	19,159,038	75,585,659	
特別会計等	国民健康保険	411,854	4,074,468	7,537,700	5,057,473	17,081,495
	地域開発事業	0	3,500	0	0	3,500
	分収造林事業	0	0	0	0	0
	霊園事業	25,200	381,900	925,000	60,050	1,392,150
	温泉事業	5,000	24,000	72,000	0	101,000
	後期高齢者医療	56,100	812,100	2,308,700	705,400	3,882,300
	湊財産区	147,800	0	0	0	147,800
	水道事業	484,569	2,317,735	4,183,716	2,680,283	9,666,303
	下水道事業	0	116,510	10,810	0	127,320
	病院事業	0	0	0	0	0
	育英基金返済	171,000	338,000	296,170	231,400	1,036,570
	介護保険事業	102,010	768,790	993,610	646,740	2,511,150
	湖北（火葬場）	0	20,000	0	0	20,000
	県民交通災害共済	10,800	50,400	83,600	30,800	175,600
合計	4,996,067	29,677,134	48,486,462	28,571,184	111,730,847	

2 支所・出張所別閲覧証明件数

(単位：件)

区分	湊支所	川岸支所	長地支所	イルフプラザ出張所	計
税務関係閲覧証明	107	241	799	436	1,583

3 支所・出張所別戸籍・住民基本台帳及び印鑑登録事務取扱い状況

(市民環境部市民生活課記載のとおり)

財 政 課

第1 概説

財政課では、予算の編成、市債、地方交付税、財政統計、契約事務、市有財産管理及び車両の集中管理等に関する業務を執行した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容																														
車両管理事務	<p>共用車両の管理費の節減に取り組むとともに、各種法定点検、職員による日常点検を実施し、適正な車両管理と運行に努めた。</p> <p>リース期間満了となった車両を更新し、また、1台新規導入し、用途に応じた効率的な配車に努めた。(管理車両台数47台)</p> <p>共用車両の運転に際しては、運転者認定試験により職員の適性を判断し、同時に安全運転の啓発を行い、交通事故の防止に努めた。</p> <p>道路交通法施行規則の一部改正に伴い、公用車両使用時の職員のアルコールチェックを4月1日から実施した。</p> <p style="text-align: right;">(24,652,755円)</p>																														
財政事務	<p>1 予算管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般会計の補正予算は16回行い、最終予算額は、234億171万7千円となり、前年度比11億8,078万7千円、4.80%の減となった。 ・特別会計及び湊財産区一般会計の補正予算回数と最終予算の状況は、次のとおりである。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>会 計 名</th> <th>補 正 回 数</th> <th>最終予算額 (千円)</th> <th>会 計 名</th> <th>補 正 回 数</th> <th>最終予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国民健康 保険事業</td> <td>1回</td> <td>4,535,082</td> <td>温泉事業</td> <td>—</td> <td>16,000</td> </tr> <tr> <td>地域開発事業</td> <td>—</td> <td>309,300</td> <td>後期高齢者 医療事業</td> <td>—</td> <td>888,300</td> </tr> <tr> <td>分収造林事業</td> <td>—</td> <td>26,300</td> <td>湊財産区</td> <td>—</td> <td>1,600</td> </tr> <tr> <td>壺園事業</td> <td>—</td> <td>54,500</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2 市債 一般会計の市債の借入れは、36事業で16億575万2千円となった。</p> <p>3 地方交付税 地方交付税の総額は51億8,690万9千円で、前年度比7,012万3千円の増となった。</p> <p>4 財政指標等 財政力指数(過去3年間の平均値)は、0.61で、単年度指数は0.60である。</p> <p>5 財務諸表の作成 財務諸表については、総務省より示された「統一的な基準による地方公会計マニュアル」に基づき、令和3年度決算における財務諸表を作成し公表した。</p>	会 計 名	補 正 回 数	最終予算額 (千円)	会 計 名	補 正 回 数	最終予算額 (千円)	国民健康 保険事業	1回	4,535,082	温泉事業	—	16,000	地域開発事業	—	309,300	後期高齢者 医療事業	—	888,300	分収造林事業	—	26,300	湊財産区	—	1,600	壺園事業	—	54,500			
会 計 名	補 正 回 数	最終予算額 (千円)	会 計 名	補 正 回 数	最終予算額 (千円)																										
国民健康 保険事業	1回	4,535,082	温泉事業	—	16,000																										
地域開発事業	—	309,300	後期高齢者 医療事業	—	888,300																										
分収造林事業	—	26,300	湊財産区	—	1,600																										
壺園事業	—	54,500																													

	<p>6 財政状況の公表及び情報提供 「わかりやすい予算説明書」及び財務諸表の作成と公表、財政事情の公表などにより、予算と主要事業の内容や決算の状況等について、市民に対して広く情報の提供を行った。 (480,402円)</p>
契約事務	<p>1 法令等に基づき公平・公正な入札を実施し、予定価格が1,000万円以上の建設工事については、原則として制限付一般競争入札方式とし、45件を実施した。 また、一般競争入札のうち総合評価落札方式を3件実施した。 2 令和5・6年度の建設工事等入札参加資格申請の中間受付及び審査を行い、資格者名簿に登載した。 3 令和5・6年度の商品・役務入札参加資格申請の受付及び審査を行い、資格者名簿を作成した。 4 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に基づき、建設工事の発注見通し、入札・契約に係わる情報等の公表を行った。 5 令和5年3月に公共工事設計労務単価が引き上げられたことに伴い、賃金等の急激な変動に対処するため、工事請負契約書第26条第6項（インフレスライド条項）の運用を行った。 (64,999円)</p>
市有財産管理事務	<p>市有財産の取得、処分、管理に係る不動産登記申請、保険事務等を行い、適正な財産管理を行った。 併せて、固定資産台帳システムの適正な管理運用を行った。 令和4年度登記処理件数 650件 (2,496,982円)</p>
普通財産管理事務	<p>土地については、ララオカヤ敷地149.17㎡を取得し、旧まゆみ園等敷地など5,081.02㎡を処分した。 建物については、ララオカヤ建物302.13㎡を取得し、旧まゆみ園等建物530.22㎡を売却、長地小萩市営住宅128.00㎡を解体、処分した。 その他、売却等処分が困難な普通財産については、可能な限り貸付等を行うとともに、定期的に除草等を行い、適正な財産管理を行った。 (4,342,217円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 令和4年度一般会計歳入歳出補正予算状況

(単位：千円)

区 分	当初予算	補 正 予 算					
		1号	2号	3号	4号	5号	
議 決 等 年 月 日	R4. 3. 15	R4. 4. 15	R4. 6. 10	R4. 6. 22	R4. 6. 22	R4. 7. 28	
歳 入	1 市 税	6,518,000					
	2 地 方 譲 与 税	151,000					
	3 利 子 割 交 付 金	4,000					
	4 配 当 割 交 付 金	27,000					
	5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	43,000					
	6 法 人 事 業 税 交 付 金	100,000					
	7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,240,000					
	8 ゴルフ場利用税交付金	14,000					
	9 環 境 性 能 割 交 付 金	13,000					
	10 地 方 特 例 交 付 金	35,000					
	11 地 方 交 付 税	4,542,000					
	12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	10,000					
	13 分 担 金 及 び 負 担 金	153,885					
	14 使 用 料 及 び 手 数 料	504,165					
	15 国 庫 支 出 金	2,522,524	1,000	97,862	116,100	67,580	311,060
	16 県 支 出 金	1,116,039			63,700		
	17 財 産 収 入	53,676					
	18 寄 附 金	10			6,636		
	19 繰 入 金	156,572					
	20 繰 越 金	300,000	500	15,800	49,311		131,689
	21 諸 収 入	1,160,070			14,200		9,800
	22 市 債	1,526,059					
歳 入 合 計	20,190,000	1,500	113,662	249,947	67,580	452,549	
歳 出	1 議 会 費	187,753					
	2 総 務 費	1,950,924			94,469		95,710
	3 民 生 費	7,164,798		113,662	62,702		
	4 衛 生 費	1,947,780				67,580	
	5 労 働 費	86,622	1,500				
	6 農 林 水 産 業 費	187,492					
	7 商 工 費	1,762,850			77,595		347,289
	8 土 木 費	1,959,172					
	9 消 防 費	641,429					
	10 教 育 費	1,779,375			15,181		9,550
	11 災 害 復 旧 費	229,300					
	12 公 債 費	2,242,505					
	13 予 備 費	50,000					
歳 出 合 計	20,190,000	1,500	113,662	249,947	67,580	452,549	

区 分		補 正 予 算					
		6号	7号	8号	9号	10号	11号
議 決 等 年 月 日		R4. 8. 15	R4. 9. 30	R4. 9. 30	R4. 10. 13	R4. 11. 30	R4. 11. 30
歳 入	1 市 税						
	2 地 方 譲 与 税						
	3 利 子 割 交 付 金						
	4 配 当 割 交 付 金						
	5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金						
	6 法 人 事 業 税 交 付 金						
	7 地 方 消 費 税 交 付 金						
	8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金						
	9 環 境 性 能 割 交 付 金						
	10 地 方 特 例 交 付 金						
	11 地 方 交 付 税						
	12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金						
	13 分 担 金 及 び 負 担 金						
	14 使 用 料 及 び 手 数 料						
	15 国 庫 支 出 金			177,000	264,700	17,500	
	16 県 支 出 金				44,900		
	17 財 産 収 入						
	18 寄 附 金		21,775				
	19 繰 入 金						
	20 繰 越 金		20,495	2,871		87,333	456
	21 諸 収 入	50					
	22 市 債		70,200				
歳 入 合 計	50	112,470	179,871	309,600	104,833	456	
歳 出	1 議 会 費					1,449	456
	2 総 務 費		29,670			21,815	
	3 民 生 費				309,600	14,289	
	4 衛 生 費	50	4,800	179,871		5,583	
	5 労 働 費					455	
	6 農 林 水 産 業 費					14,413	
	7 商 工 費					13,908	
	8 土 木 費		78,000			△ 15,798	
	9 消 防 費					500	
	10 教 育 費					48,219	
	11 災 害 復 旧 費						
	12 公 債 費						
	13 予 備 費						
歳 出 合 計	50	112,470	179,871	309,600	104,833	456	

(単位：千円)

補 正 予 算					予備費 充当額	最終予算額
1 2号	1 3号	1 4号	1 5号	1 6号		
R4. 12. 13	R5. 1. 25	R5. 2. 10	R5. 2. 24	R5. 3. 31		
				200,000		6,718,000
						151,000
						4,000
						27,000
						43,000
						100,000
						1,240,000
						14,000
						13,000
						35,000
				600,000		5,142,000
						10,000
						153,885
						504,165
151,803			142,178			3,869,307
6,050			2,979			1,233,668
			8,615	50,000		112,291
21,264			37,388	56,216		143,289
			37,145			193,717
36,168	25,000	25,400	△ 8,613	66,237		752,647
				12,269		1,196,389
2,800			146,300			1,745,359
218,085	25,000	25,400	365,992	984,722		23,401,717
						189,658
44,455			77,987	975,921	4,875	3,295,826
86,947			20,000		4,558	7,776,556
46,080			17,222		476	2,269,442
					495	89,072
			1,470			203,375
					4,513	2,206,155
5,033	25,000	25,400	158,900		3,500	2,239,207
				8,801	1,397	652,127
570			90,413		8,160	1,951,468
35,000						264,300
						2,242,505
					△ 27,974	22,026
218,085	25,000	25,400	365,992	984,722	0	23,401,717

2 一般会計予備費充当、予算流用調

(単位：千円)

款 項 目	節	予備費充当額	予算流用額	流 用 科 目	
2款 総務費		4,875			
1項 総務管理費		3,870			
1目 一般管理費	2 給料		△ 2,211	4目 車両管理費へ	
			△ 2,313	5目 支所費へ	
			△ 1,808	9目 地域創生推進費へ	
			△ 1,697	15目 会計管理費へ	
	3 職員手当等		△ 159	4目 車両管理費へ	
			△ 159	5目 支所費へ	
			△ 142	9目 地域創生推進費へ	
			△ 142	15目 会計管理費へ	
	4 共済費		△ 445	4目 車両管理費へ	
			△ 465	5目 支所費へ	
			△ 366	9目 地域創生推進費へ	
			△ 351	15目 会計管理費へ	
		12 委託料	231		
	2目 庁舎管理費	13 使用料及び賃借料	549		
17 備品購入費			492	3目 文書費より	
3目 文書費	10 需用費		△ 492	2目 庁舎管理費へ	
	12 委託料	2,860			
4目 車両管理費	1 報酬		2,211	1目 一般管理費より	
	3 職員手当等		159	1目 一般管理費より	
	4 共済費		445	1目 一般管理費より	
5目 支所費	1 報酬		2,313	1目 一般管理費より	
	3 職員手当等		159	1目 一般管理費より	
	4 共済費		465	1目 一般管理費より	
9目 地域創生推進費	1 報酬		1,808	1目 一般管理費より	
	3 職員手当等		142	1目 一般管理費より	
	4 共済費		366	1目 一般管理費より	
14目 消費者行政費	12 委託料	230			
15目 会計管理費	1 報酬		1,697	1目 一般管理費より	
	3 職員手当等		142	1目 一般管理費より	
	4 共済費		351	1目 一般管理費より	
2項 徴税费		1,005			
2目 賦課徴収費	11 役務費	1,005			
3款 民生費		4,558			
1項 社会福祉費		3,696			
1目 社会福祉総務費	2 給料		△ 3,807	2目 障がい者福祉費へ	
			△ 246	2目 障がい者福祉費へ	
			△ 766	2目 障がい者福祉費へ	
	14 工事請負費	3,696			
2目 障がい者福祉費	1 報酬		3,807	1目 社会福祉総務費より	
	3 職員手当等		246	1目 社会福祉総務費より	
	4 共済費		766	1目 社会福祉総務費より	
2項 児童福祉費		787			
2目 児童措置費	19 扶助費		△ 253	4目 母子福祉費へ	
	12 委託料		5,500	6目 認定子ども園費より	
3目 保育所費	14 工事請負費	787			
	18 負担金補助及び交付金		500	6目 認定子ども園費より	
4目 母子福祉費	19 扶助費		253	2目 児童措置費より	
6目 認定子ども園費	18 負担金補助及び交付金		△ 6,000	3目 保育所費へ	
3項 生活保護費					
1目 生活保護総務費	1 報酬		199	2目 扶助費より	
	19 扶助費		△ 199	1目 生活保護総務費へ	
4項 災害救助費		75			
1目 災害救助費	13 使用料及び賃借料	75			
4款 衛生費		476			
1項 保健衛生費		476			
1目 保健衛生総務費	2 給料		△ 2,577	3目 母子保健費へ	
			△ 1,813	4目 健康管理費へ	

(単位：千円)

款 項 目		節	予備費充当額	予算流用額	流 用 科 目
		3 職員手当等		△ 213	3目 母子保健費へ
				△ 172	4目 健康管理費へ
		4 共済費		△ 520	3目 母子保健費へ
				△ 361	4目 健康管理費へ
	3目 母子保健費	1 報酬		2,577	1目 保健衛生総務費より
		3 職員手当等		213	1目 保健衛生総務費より
		4 共済費		520	1目 保健衛生総務費より
	4目 健康管理費	1 報酬		1,813	1目 保健衛生総務費より
		3 職員手当等		172	1目 保健衛生総務費より
		4 共済費		361	1目 保健衛生総務費より
7目 看護専門学校費	10 需用費	476			
5款 労働費		495			
1項 労働諸費		495			
4目 勤労青少年ホーム費	14 工事請負費	495			
7款 商工費		4,513			
1項 商工費		4,513			
2目 商工業振興費	10 需用費		150	8目 商業観光施設費より	
	18 負担金補助及び交付金		△ 373	3目 テクノプラザおかや費へ	
3目 テクノプラザおかや費	10 需用費		373	2目 商工業振興費より	
8目 商業観光施設費	18 負担金補助及び交付金		△ 150	2目 商工業振興費へ	
10目 文化会館費	14 工事請負費	913			
11目 童画館費	14 工事請負費	1,400			
12目 博物館費	14 工事請負費	2,200			
8款 土木費		3,500			
4項 都市計画費		3,500			
4目 公園費	12 委託料	3,500			
9款 消防費		1,397			
1項 消防費		1,397			
2目 非常備消防費	10 需用費	55			
3目 消防施設費	14 工事請負費	1,342			
10款 教育費		8,160			
1項 教育総務費					
2目 事務局費	18 負担金補助及び交付金		△ 178	3目 教員住宅費へ	
			△ 348	3目 教員住宅費へ	
3目 教員住宅費	10 需用費		348	2目 事務局費より	
	12 委託料		178	2目 事務局費より	
2項 小学校費		1,028			
1目 学校管理費	10 需用費	54			
	17 備品購入費	974			
3項 中学校費		1,760			
1目 学校管理費	14 工事請負費	1,760			
4項 社会教育費					
1目 社会教育総務費	11 役務費		45	5目 生涯学習活動センター費より	
	8 旅費		5	7目 文化財保護費より	
4目 美術考古館費	11 役務費		118	7目 文化財保護費より	
	14 工事請負費		270	7目 文化財保護費より	
5目 生涯学習活動センター費	8 旅費		△ 45	1目 社会教育総務費へ	
7目 文化財保護費	12 委託料		△ 270	4目 美術考古館費へ	
	14 工事請負費		△ 123	4目 美術考古館費へ	
5項 保健体育費		5,372			
2目 スポーツ施設費	10 需用費	1,672			
	14 工事請負費	3,700			
11款 災害復旧費					
1項 農林水産業施設災害復旧費					
1目 林業施設災害復旧費	12 委託料		△ 830	2目 農地災害復旧費へ	
	14 工事請負費		△ 7,170	2目 農地災害復旧費へ	
2目 農地災害復旧費	14 工事請負費		8,000	1目 林業施設災害復旧費より	
予備費充当額計	(22 件)		27,974		

(注) 予備費充当額計欄の()書数値は、予備費充当件数である。

3 市債

(1) 一般会計市債現在高

ア 借入先別

(単位：円)

区 分	令和3年度末 現在高 (A)	令和4年度		令和4年度末 現在高 (A)+(B)-(C)
		借入額 (B)	償還額 (C)	
財務省	9,281,519,283	691,593,000	824,119,955	9,148,992,328
日本郵政	185,532,835	0	59,527,737	126,005,098
日本政策金融公庫	140,199,028	0	4,717,488	135,481,540
全国市有物件災害共済会	82,264,000	20,000,000	15,076,000	87,188,000
八十二銀行	8,372,597,000	526,959,000	860,067,000	8,039,489,000
諏訪信用金庫	2,383,635,000	54,500,000	131,179,000	2,306,956,000
長野県信用組合	939,518,000	0	88,964,000	850,554,000
長野県労働金庫	11,960,000	0	10,890,000	1,070,000
長野銀行	0	11,600,000	0	11,600,000
信州諏訪農業協同組合	364,500,000	54,400,000	0	418,900,000
地方公共団体金融機構	385,640,246	134,600,000	49,751,983	470,488,263
長野県市町村振興協会	723,990,000	112,100,000	67,768,000	768,322,000
合 計	22,871,355,392	1,605,752,000	2,112,061,163	22,365,046,229

イ 目的別

(単位：円)

区 分	令和3年度末 現在高 (A)	令和4年度		令和4年度末 現在高 (A)+(B)-(C)
		借入額 (B)	償還額 (C)	
総務	1,799,554,028	0	88,045,188	1,711,508,840
民生	1,002,458,207	0	79,506,428	922,951,779
衛生	850,296,975	0	40,068,490	810,228,485
土木	4,218,174,481	620,400,000	298,670,387	4,539,904,094
消防	832,270,000	21,400,000	44,740,000	808,930,000
教育	2,910,355,435	181,400,000	229,450,831	2,862,304,604
公営住宅	88,383,083	0	20,755,058	67,628,025
防災	114,966,000	0	1,486,000	113,480,000
商工	558,527,943	6,600,000	80,116,943	485,011,000
農林	56,944,000	34,300,000	1,880,000	89,364,000
災害復旧債	253,261,376	168,900,000	12,152,249	410,009,127
住民税等減税補てん債	95,180,954	0	32,940,580	62,240,374
臨時財政対策債	9,830,667,910	572,752,000	1,162,005,009	9,241,414,901
減収補てん債	72,757,000	0	0	72,757,000
公共施設等除却債	187,558,000	0	20,244,000	167,314,000
合 計	22,871,355,392	1,605,752,000	2,112,061,163	22,365,046,229

(2) 一般会計市債借入額等の推移

(単位：千円)

年 度	借入額 ()内は借換債	元金償還額 ()内は借換債	うち繰上償還額	年度末現在高 (A)	市民1人当たり現在高	
					人口(人) (B)	現在高 (A)/(B)
平成30年度	1,233,900 (0)	2,380,471 (0)	0	22,903,436	49,670	461
令和元年度	1,879,100 (0)	2,185,510 (0)	0	22,597,026	49,163	460
令和2年度	1,970,722 (0)	2,007,132 (0)	0	22,560,616	48,572	464
令和3年度	2,538,652 (385,674)	2,227,913 (385,674)	0	22,871,355	47,854	478
令和4年度	1,605,752 (321,259)	2,112,061 (321,259)	0	22,365,046	47,452	471

(注) ※人口は、各年度末現在の住民基本台帳人口である。

4 令和4年度 地方交付税

(1) 普通交付税

(単位：千円)

区 分		令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増減額 (A)-(B)
基準財政需要額	(ア)	10,417,036	10,174,558	242,478
基準財政収入額	(イ)	6,207,113	5,994,540	212,573
交付基準額	(ア)-(イ)	4,209,923	4,180,018	29,905
調整額	(エ)	0	0	0
交付額	(ア)-(イ)	4,209,923	4,180,018	29,905
財政力指数(過去3年間平均値)		0.61	0.63	△ 0.02

(2) 特別交付税

(単位：千円)

区 分	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増減額 (A)-(B)
特別交付税	976,986	936,768	40,218

(3) 地方交付税合計

(単位：千円)

区 分	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増減額 (A)-(B)
普通交付税	4,209,923	4,180,018	29,905
特別交付税	976,986	936,768	40,218
合 計	5,186,909	5,116,786	70,123

5 地方消費税交付金（社会保障財源化分）

地方消費税交付金（社会保障財源化分）の充当状況は、次のとおりである。

【歳入】 引上げ分の地方消費税交付金 693,527 千円
 （社会保障財源化分）

【歳出】 (単位：千円)

区 分	事業費	財源内訳				
		特定財源	一般財源			
			地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	その他		
社会福祉	社会福祉事業	135,992	30,410	105,582	16,617	88,965
	障がい者福祉事業	1,062,227	751,928	310,299	48,837	261,462
	高齢者福祉事業	169,873	86,253	83,620	13,161	70,459
	福祉医療事業	363,189	118,513	244,676	38,509	206,167
	児童福祉事業	1,947,420	1,103,346	844,074	182,227	661,847
	生活保護事業	349,299	268,924	80,375	12,650	67,725
	小 計	4,028,000	2,359,374	1,668,626	312,001	1,356,625
社会保険	介護保険事業	699,727	552	699,175	110,041	589,134
	国民健康保険事業	298,126	156,129	141,997	22,349	119,648
	後期高齢者医療保険事業	766,088	103,387	662,701	104,301	558,400
	小 計	1,763,941	260,068	1,503,873	236,691	1,267,182
保健衛生	保健衛生事業	27,907	1,300	26,607	4,188	22,419
	予防事業	114,578	4,208	110,370	17,371	92,999
	母子保健事業	56,707	15,669	41,038	6,459	34,579
	健康管理事業	59,141	18,060	41,081	6,466	34,615
	病院事業	747,223	46,080	701,143	110,351	590,792
	小 計	1,005,556	85,317	920,239	144,835	775,404
合 計	6,797,497	2,704,759	4,092,738	693,527	3,399,211	

6 一般会計一時借入金借入状況

(単位：円)

借入先	借入期間	利率	件数	支払利子
借入なし	—	年 % —	—	—
合 計			0	0

7 一般会計一時繰入金繰入状況 (基金)

(単位：円)

繰入先	繰入期間	利率	件数	支払利子
財政調整基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	年 % 0. 100	13	701, 709
社会教育施設整備基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	0. 100	4	1, 995
社会福祉施設整備基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	0. 100	7	54, 919
消防施設整備基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	0. 100	3	215
市営住宅整備基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	0. 100	3	178, 264
公園施設等整備基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	0. 100	3	3, 454
工業技術振興基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	0. 100	6	18, 968
ふるさとまちづくり基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	0. 100	15	304, 302
減債基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	0. 100	7	170, 161
文化会館事業基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	0. 100	3	63, 101
地域福祉基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	0. 100	4	873
みどりを愛する基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	0. 100	3	32, 179
教員住宅整備基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	0. 100	5	15, 491
病院施設整備基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	0. 100	5	68, 443
リサイクル基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	0. 100	4	798
新型コロナウイルス緊急対策資金等利子補給基金	R4. 4. 1～R5. 3. 15	0. 100	2	3, 316
まち・ひと・しごと創生基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	0. 100	4	2, 913
森林環境譲与税基金	R4. 11. 11～R5. 3. 31	0. 100	1	3, 088
旧岡谷市役所庁舎保全基金	R4. 4. 1～R5. 3. 31	0. 100	7	16, 085
旧渡辺家住宅保全基金	R4. 12. 26～R5. 3. 31	0. 100	1	2, 630
合 計			100	1, 642, 904

8 契約

(1) 契約状況

区 分	件 数	金 額
建設工事	242 件	3,587,516,900 円
建設コンサルタント業務	35 件	123,517,900 円
物品購入	30 件	72,318,866 円
物品購入に係る単価契約	22 件	— 円
役務提供	172 件	753,931,834 円
役務提供に係る単価契約	108 件	— 円
合 計	609 件	4,537,285,500 円

(2) 入札参加資格者登録数

区 分		登録者数
建設工事	市内	62 件
	県内	249 件
	県外	148 件
	小計	459 件
建設コンサルタント	市内	9 件
	県内	175 件
	県外	89 件
	小計	273 件
業務委託等	市内	44 件
	県内	256 件
	県外	160 件
	小計	460 件
物品購入等	市内	42 件
	県内	189 件
	県外	95 件
	小計	326 件
合 計		1,518 件

9 主な不動産の取得及び処分

(1) 土地の取得

区分	施設名称	内容	面積 (㎡)
普通財産	ラオカヤ敷地	購入	149.17
	小計		149.17
合計			149.17

(2) 土地の処分

区分	施設名称	内容	面積 (㎡)
普通財産	旧まゆみ園等敷地	売却	1,924.29
	旧上浜保育園敷地	交換・売却	684.71
	川岸能登舟南教員住宅敷地	売却・譲与	445.52
	廃道水路敷地ほか	交換・売却・譲与	2,026.50
小計			5,081.02
合計			5,081.02

(3) 建物の取得

区分	施設名称	内容	面積 (㎡)
普通財産	ラオカヤ建物	購入	302.13
	小計		302.13
合計			302.13

(4) 建物の処分

区分	施設名称	内容	面積 (㎡)
普通財産	旧まゆみ園等建物	売却	530.22
	長地小萩市営住宅	解体	128.00
小計			658.22
合計			658.22

10 登記処理件数

令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増減 (A) - (B)
650件	599件	51件

11 車両管理台数

区分	管理台数			備考
	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増減 (A) - (B)	
普通自動車	12台	12台	0台	
小型ダンプ等	2	2	0	
軽自動車	23	22	1	1台新規(リース)
EV車	2	2	0	
その他	2	2	0	
バイク	6	6	0	
計	47	46	1	

1 2 基金残高・取崩額の推移状況

(単位：円)

基金名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財政調整基金	年度末残高 取崩額	1,212,079,282	1,472,700,814	1,473,741,479	1,925,141,585	2,276,442,090
社会教育施設整備基金	年度末残高 取崩額	7,222,170	7,240,751	7,257,353	7,261,210	31,415,208
社会福祉施設整備基金	年度末残高 取崩額	179,357,040	179,618,067	179,812,377	230,957,981	305,226,619
消防施設整備基金	年度末残高 取崩額	561,497	611,777	792,160	792,580	803,014
市営住宅整備基金	年度末残高 取崩額	518,022,985	450,940,482	351,500,301	328,113,315	290,002,339
公園施設等整備基金	年度末残高 取崩額	12,572,918	12,579,134	12,605,388	12,612,088	12,619,022
工業技術振興基金	年度末残高 取崩額	61,368,670	61,449,022	62,294,870	70,370,346	70,818,728
ふるさとまちづくり基金	年度末残高 取崩額	988,261,004	1,090,443,535	1,194,702,009	1,288,372,981	1,352,982,666
減債基金	年度末残高 取崩額	179,769,794	229,834,083	229,989,290	580,156,649	930,369,166
文化会館事業基金	年度末残高 取崩額	125,666,830	125,720,530	103,209,549	103,288,366	103,354,682
地域福祉基金	年度末残高 取崩額	2,711,009	2,811,009	2,811,009	2,811,009	3,041,009
みどりを愛する基金	年度末残高 取崩額	56,566,888	56,594,861	52,642,996	52,673,220	52,707,038
教員住宅整備基金	年度末残高 取崩額	11,605,430	11,611,167	11,616,938	11,623,114	20,236,212
病院施設整備基金	年度末残高 取崩額	14,352,538	15,709,963	69,911,901	143,834,581	196,024,741
育英基金	年度末残高 償還免除額	436,967,974	445,981,776	451,027,849	459,516,621	467,650,590
リサイクル基金	年度末残高 取崩額	9,072,500	4,471,875	5,308,250	1,530,900	1,956,500
新型コロナウイルス緊急対策 資金等利子補給基金	年度末残高 取崩額	3,950,970	5,390,735	3,430,607	3,128,160	9,230,885
まち・ひと・しごと創生基金	年度末残高 取崩額	5,674,444	3,950,970	5,390,735	3,430,607	3,128,160
森林環境譲与税基金	年度末残高 取崩額			20,000,000	442,897	0
旧岡谷市役所庁舎保全基金	年度末残高 取崩額			10,100,000	19,557,103	442,897
旧渡辺家住宅保全基金	年度末残高 取崩額			0	7,180,535	4,016,251
合計	年度末残高 取崩額	3,811,036,999	4,169,237,706	4,237,446,076	5,296,400,393	6,281,862,792
		14,746,944	135,722,845	242,398,985	51,238,075	48,391,841

課 務 税

第3 主要な統計、行政資料等

1 市税徴収の実績

(単位:円)

項目	目別	予算額	前年度以前滞納繰越額		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額 (滞納繰越額)	予算に対する 収入額の増減	収入比 (%)		令和3年度 収入済額	4/3年度 収入済額 対 (%)
			繰越額	増減						令和4年度 対予算	対調定		
市民税	個人	現	2,658,000,000	-	2,711,657,180	2,690,661,676	0	20,995,504	32,661,676	101.2	99.2	2,587,015,110	104.0
		滞	21,500,000	△ 487,312	50,193,687	19,599,420	1,612,225	28,982,042	△ 1,900,580	91.2	39.0	24,674,943	79.4
		計	2,679,500,000	50,680,999	2,761,850,867	2,710,261,096	1,612,225	49,977,546	30,761,096	101.1	98.1	2,611,690,053	103.8
市民税	法人	現	376,000,000	-	408,719,600	407,172,200	0	1,547,400	31,172,200	108.3	99.6	340,921,200	119.4
		滞	900,000	4,000,540	3,904,240	1,037,655	410,000	2,456,585	137,655	115.3	26.6	5,009,537	20.7
		計	376,900,000	4,000,540	412,623,840	408,209,855	410,000	4,003,985	31,309,855	108.3	98.9	345,930,737	118.0
固定資産税	小計	現	3,056,400,000	54,681,539	3,174,474,707	3,118,470,951	2,022,225	53,981,531	62,070,951	102.0	98.2	2,957,620,790	105.4
		滞	2,759,900,000	-	2,800,537,100	2,779,271,757	0	21,265,343	19,371,757	100.7	99.2	2,599,870,195	106.9
		計	16,800,000	39,473,864	39,422,764	17,508,368	824,756	21,089,640	708,368	104.2	44.4	29,470,175	59.4
固定資産税	交付金	現	2,776,700,000	39,473,864	2,839,959,864	2,796,780,125	824,756	42,354,983	20,080,125	100.7	98.5	2,629,340,370	106.4
		滞	16,700,000	-	16,208,500	16,208,500	0	0	△ 491,500	97.1	100.0	16,789,300	96.5
		計	2,793,400,000	39,473,864	2,856,168,364	2,812,988,625	824,756	42,354,983	19,588,625	100.7	98.5	2,646,129,670	106.3
軽自動車税	種別割	現	167,200,000	-	172,877,600	170,795,453	0	2,082,147	3,595,453	102.2	98.8	165,031,636	103.5
		滞	1,700,000	5,625,935	5,607,035	1,770,682	233,500	3,602,853	70,682	104.2	31.6	1,439,914	123.0
		計	168,900,000	5,625,935	178,484,635	172,566,135	233,500	5,685,000	3,666,135	102.2	96.7	166,471,550	103.7
市たばこ税	環境性能割	現	15,000,000	-	14,945,000	14,945,000	0	0	△ 55,000	99.6	100.0	7,478,100	199.9
		滞	183,900,000	5,625,935	193,429,635	187,511,135	233,500	5,685,000	3,611,135	102.0	96.9	173,949,650	107.8
		計	331,000,000	-	343,623,498	343,623,498	0	0	12,623,498	103.8	100.0	339,906,815	101.1
入湯税	入湯税	現	1,300,000	-	1,425,500	1,425,500	0	0	125,500	109.7	100.0	1,324,750	107.6
		滞	350,000,000	-	354,726,900	352,033,203	0	2,693,697	2,033,203	100.6	99.2	334,519,220	105.2
		計	2,000,000	5,032,308	5,025,808	2,232,047	105,144	2,688,617	232,047	111.6	44.4	3,715,554	60.1
都市計画税	都市計画税	現	352,000,000	5,032,308	359,752,708	354,265,250	105,144	5,382,314	2,265,250	100.6	98.5	338,234,774	104.7
		滞	6,675,100,000	-	6,824,720,878	6,776,136,787	0	48,584,091	101,036,787	101.5	99.3	6,392,856,326	106.0
		計	42,900,000	104,813,646	104,153,534	42,148,172	3,185,625	58,819,737	△ 751,828	98.2	40.5	64,310,123	65.5
総計	総計	現	6,718,000,000	104,813,646	6,928,874,412	6,818,284,959	3,185,625	107,403,828	100,284,959	101.5	98.4	6,457,166,449	105.6
		滞	42,900,000	104,813,646	104,153,534	42,148,172	3,185,625	58,819,737	△ 751,828	98.2	40.5	64,310,123	65.5
		計	6,718,000,000	104,813,646	6,928,874,412	6,818,284,959	3,185,625	107,403,828	100,284,959	101.5	98.4	6,457,166,449	105.6

(注) 都市計画税 354,265,250円は、土木費の一般財源として充当

2 市税負担の状況（現年度）

区 分	調定額(円)	市税負担額(円)	
		1人当たり	1世帯当たり
市民税	3,120,376,780	67,450	162,545
固定資産税	2,816,745,600	60,886	146,728
軽自動車税	187,822,600	4,059	9,783
市たばこ税	343,623,498	7,427	17,899
入湯税	1,425,500	30	74
都市計画税	354,726,900	7,667	18,478
合 計	6,824,720,878	147,523	355,509

(注) 令和5年4月1日現在 人口 46,262人、世帯数 19,197世帯

3 滞納処分の状況（国保税を含む）

区分 物件	令和3年度末の状況		令和4年度中の処分状況 (交付要求・参加差押を含む)				令和4年度末の状況	
	件数	金額(円)	差押等		解 除		件数	金額(円)
			件数	金額(円)	件数	金額(円)		
不 動 産	58	9,063,196	4	754,309	15	5,113,952	47	4,703,553
債 権	40	19,438,278	180	18,443,612	182	18,519,260	38	19,362,630
動 産	4	1,630,900	0	0	1	220,200	3	1,410,700
計	102	30,132,374	184	19,197,921	198	23,853,412	88	25,476,883

4 市税不納欠損処分の状況

(1) 年度別・税目別不納欠損処分類

税目	個人市民税		法人市民税		固定資産税		都市計画税		軽自動車税	
	税額(円)	件	税額(円)	件	税額(円)	件	税額(円)	件	税額(円)	件
H19	13,708	4			35,743	4	4,557	—		
H20	145,379	4			35,655	4	4,545	—		
H21	112,552	4			35,655	4	4,545	—		
H22	14,310	4			35,388	4	4,512	—		
H23	262,141	4			30,510	4	3,890	—		
H24	88,563	4			18,892	3	2,408	—		
H25	107,502	4			30,510	4	3,890	—		
H26					137,651	7	17,549	—		
H27			50,000	1				—	7,200	1
H28			50,000	1				—	20,100	2
H29	319,258	32	310,000	3	209,582	24	26,718	—	110,400	16
H30	450,810	59			255,170	12	32,530	—	88,600	9
R1	98,002	1						—	7,200	1
計	1,612,225	120	410,000	5	824,756	70	105,144	—	233,500	29

(2) 不納欠損内容

内 容	金 額(円)	件数(件)
消滅時効が完成したもの(地方税法第18条)	0	0
滞納処分の執行停止中、消滅時効が完成したもの(地方税法第18条)	1,011,847	68
滞納処分の執行停止が3年間継続したもの(地方税法第15条の7第4項)	2,173,778	156
滞納処分の執行停止後、直ちに消滅するもの(地方税法第15条の7第5項)	0	0
合 計	3,185,625	224

5 口座振替等の状況

区分	口座振替		コンビニエンスストア		スマートフォンアプリ	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
市民税 (特徴除く)	9,037	229,251,958	5,160	75,310,177	602	9,775,441
固定資産税 都市計画税	61,782	1,920,760,093	10,735	175,071,600	1075	18,634,600
軽自動車税	4,945	38,526,100	8,486	68,505,600	1123	11,927,100
市税計	75,764	2,188,538,151	24,381	318,887,377	2,800	40,337,141
国民健康保険税	31,454	473,960,813	7,671	98,697,500	641	9,552,100
合計	107,218	2,662,498,964	32,052	417,584,877	3,441	49,889,241

6 市税等の状況

(1) 市民税調定額(現年度)

ア 個人分

() 内は納税義務者数

課税額	均等割(円)	所得割(円)	計(円)
	90,678,000 (25,845人)	2,635,416,480 (23,701人)	2,726,094,480 (25,942人)

調定額	①のうち翌年度の 収入となるべき額 (円)	①のうち当年度の 収入となるべき額 (円) ②	前年度課税額の うち当年度収入分 (円) ③	計(円) ②+③
	342,028,800	2,384,065,680	327,591,500	2,711,657,180

イ 法人分

() 内は法人数

調 定 額		
均等割(円)	法人割(円)	計(円)
167,157,800 (1,689人)	241,561,800 (700人)	408,719,600 (1,689人)

(2) 市民税(個人)賦課人員 (特別徴収義務者数 3,306 事業所)

区 分	普通徴収分(人)	特別徴収分(人)
均等割のみ	840	1,401
所得割のみ	0	97
均等割と所得割	5,432	18,172
合 計	6,272	19,670

(3) 固定資産税・都市計画税調定額(現年度)

区 分	課税標準額(千円)	税 額(円)	納税義務者数(人)
固定資産税	203,668,516	2,800,537,100	21,715
国有資産等所在市町村交付金	1,157,771	16,208,500	8
合 計	204,826,287	2,816,745,600	21,723
都市計画税	177,979,289	354,726,900	21,274

(4) 固定資産税概要

ア 土地の評価額

() 内は免税点未満を内書

区分	地 積(㎡)	決定評価額(千円)	筆数(筆)	㎡当たり価格(円)	
				平均価格	最高価格
田	(108,147) 1,020,010	(10,625) 113,318	(333) 2,791	111	167
介在田	(35) 7,802	(393) 75,957	(2) 26	9,736	22,643
畑	(396,867) 2,388,063	(18,069) 114,356	(1,392) 7,631	48	96
介在畑	(105) 24,189	(368) 242,031	(3) 76	10,006	24,870
宅地	(117,895) 7,482,733	(1,206,765) 140,038,729	(2,210) 58,788	18,715	41,400
池沼	(52) 6,139	(3) 11,911	(1) 20	1,940	7,009
山林	(1,573,230) 15,137,681	(53,227) 484,922	(2,362) 11,480	32	46
牧場	0 3,850	0 140	0 4	36	36
原野	(55,085) 3,100,299	(1,706) 47,036	(198) 933	15	124
雑種地	(46,293) 2,208,897	(33,196) 13,911,782	(512) 6,347	6,298	40,158
合 計	(2,297,709) 31,379,663	(1,324,352) 155,040,182	(7,013) 88,096	4,941	

イ 家屋の評価額 () 内は免税点未満を内書

区 分	床面積(㎡)	決定評価額(千円)	棟数(棟)	㎡当たり平均価格(円)
木 造	(54,525)	(75,838)	(1,029)	17,852
	2,257,700	40,304,942	20,267	
非木造	(1,513)	(7,858)	(69)	33,639
	1,686,212	56,721,655	6,713	
合 計	(56,038)	(83,696)	(1,098)	24,602
	3,943,912	97,026,597	26,980	

ウ 償却資産の評価額

区 分	決定評価額(千円)	備 考
市長が価格等を決定したもの	34,409,999	
総務大臣・県知事が価格等を決定し配分したもの	11,669,303	中部電力パワーグリッド(株)、東日本旅客鉄道(株)、東日本電信電話(株)INPEX 等
合 計	46,079,302	

(5) 軽自動車税概要

ア 種別割

区 分	課税台数(台)	調定額(円)
原付自転車	1,560	3,277,400
軽自動車	18,705	163,998,000
小型特殊自動車	283	1,204,200
二輪の小型自動車	733	4,398,000
合 計	21,281	172,877,600

イ 環境性能割

調定額(円)
14,945,000

7 eL TAX (地方税共同電子申告システム) の状況

(1) eL TAXの利用

区 分	法人市民税申告書	給与支払報告書	償却資産申告書
電子申告件数(件)	1,975	3,665	1,102
利用率(%)	93.0	69.3	51.4

(2) 公的年金に関する件数

区 分	件 数(件)	課税件数(件)	特別徴収件数(件)	特徴比率(%)
65歳以上	22,599	7,013	5,221	74.4
65歳未満	1,717	838	—	—
合 計	24,316	7,851	—	—

(単位：円)

8 国民健康保険税徴収の実績

項 目 別	予 算 額	前年度以前滞納繰越額		調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額 (滞納繰越額)	予算に対する 収入額の増減	収 入 比 (%)		令和3年度 収入済額	4/3年度 収入済額 対比 (%)
		繰 越 額	増 減						対予算	令和4年度 対調定		
医 療 給 付 費 分	現	572,744,000	-	596,702,801	571,311,329	0	25,391,472	△ 1,432,671	99.7	95.7	595,990,172	95.9
	滞	25,150,000	△ 1,096,805	72,600,260	19,893,161	3,959,785	48,747,314	△ 5,256,839	79.1	27.4	23,500,327	84.7
	計	597,894,000	△ 1,096,805	669,303,061	591,204,490	3,959,785	74,138,786	△ 6,689,510	98.9	88.3	619,490,499	95.4
後期高齢者支援金分	現	190,459,000	-	198,088,008	189,546,836	0	8,541,172	△ 912,164	99.5	95.7	194,586,850	97.4
	滞	7,960,000	△ 393,280	23,474,344	6,576,707	970,130	15,927,507	△ 1,383,293	82.6	28.0	7,709,370	85.3
	計	198,419,000	△ 393,280	221,562,352	196,123,543	970,130	24,468,679	△ 2,295,457	98.8	88.5	202,296,220	96.9
介 護 納 付 金 分	現	61,304,000	-	63,664,991	59,331,639	0	4,333,352	△ 1,972,361	96.8	93.2	58,856,091	100.8
	滞	4,730,000	△ 155,215	13,569,460	3,450,355	882,415	9,236,690	△ 1,279,645	72.9	25.4	4,401,173	78.4
	計	66,034,000	△ 155,215	77,234,451	62,781,994	882,415	13,570,042	△ 3,252,006	95.1	81.3	63,257,264	99.2
小 計	現	824,507,000	-	858,455,800	820,189,804	0	38,265,996	△ 4,317,196	99.5	95.5	849,433,113	96.6
	滞	37,840,000	△ 1,645,300	109,644,064	29,920,223	5,812,330	73,911,511	△ 7,919,777	79.1	27.3	35,610,870	84.0
	計	862,347,000	△ 1,645,300	968,099,864	850,110,027	5,812,330	112,177,507	△ 12,236,973	98.6	87.8	885,043,983	96.1
医 療 給 付 費 分	現	0	-	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0.0
	滞	40,000	167,716	167,716	4,934	116,966	45,816	△ 35,066	12.3	2.9	114,527	4.3
	計	40,000	167,716	167,716	4,934	116,966	45,816	△ 35,066	12.3	2.9	114,727	4.3
後期高齢者支援金分	現	0	-	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0.0
	滞	10,000	49,504	49,504	1,430	33,703	14,371	△ 8,570	14.3	2.9	33,998	4.2
	計	10,000	49,504	49,504	1,430	33,703	14,371	△ 8,570	14.3	2.9	33,998	4.2
介 護 納 付 金 分	現	0	-	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0.0
	滞	10,000	44,404	44,404	1,236	29,755	13,413	△ 8,764	12.4	2.8	36,641	3.4
	計	10,000	44,404	44,404	1,236	29,755	13,413	△ 8,764	12.4	2.8	36,641	3.4
小 計	現	0	-	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0.0
	滞	60,000	261,624	261,624	7,600	180,424	73,600	△ 52,400	12.7	2.9	185,166	4.1
	計	60,000	261,624	261,624	7,600	180,424	73,600	△ 52,400	12.7	2.9	185,166	4.1
医 療 給 付 費 分	現	572,744,000	-	596,702,801	571,311,329	0	25,391,472	△ 1,432,671	99.7	95.7	595,990,172	95.9
	滞	25,190,000	△ 1,096,805	72,767,976	19,898,095	4,076,751	48,793,130	△ 5,291,905	79.0	27.3	23,614,854	84.3
	計	597,934,000	△ 1,096,805	669,470,777	591,209,424	4,076,751	74,184,602	△ 6,724,576	98.9	88.3	619,605,026	95.4
後期高齢者支援金分	現	190,459,000	-	198,088,008	189,546,836	0	8,541,172	△ 912,164	99.5	95.7	194,586,850	97.4
	滞	7,970,000	△ 393,280	23,523,848	6,578,137	1,003,833	15,941,878	△ 1,391,863	82.5	28.0	7,743,368	85.0
	計	198,429,000	△ 393,280	221,611,856	196,124,973	1,003,833	24,483,050	△ 2,304,027	98.8	88.5	202,330,218	96.9
介 護 納 付 金 分	現	61,304,000	-	63,664,991	59,331,639	0	4,333,352	△ 1,972,361	96.8	93.2	58,856,091	100.8
	滞	4,740,000	△ 155,215	13,613,864	3,451,591	912,170	9,250,103	△ 1,288,409	72.8	25.4	4,437,814	77.8
	計	66,044,000	△ 155,215	77,278,855	62,783,230	912,170	13,583,455	△ 3,260,770	95.1	81.2	63,293,905	99.2
計	現	824,507,000	-	858,455,800	820,189,804	0	38,265,996	△ 4,317,196	99.5	95.5	849,433,113	96.6
	滞	37,900,000	△ 1,645,300	109,905,688	29,927,823	5,992,754	73,985,111	△ 7,972,177	79.0	27.2	35,796,036	83.6
	計	862,407,000	△ 1,645,300	968,361,488	850,117,627	5,992,754	112,251,107	△ 12,289,373	98.6	87.8	885,229,149	96.0

9 国民健康保険税不納欠損処分の状況

(1) 年度別不納欠損額 構成

年度	税 額 (円)	件数(件)
H19	470,200	12
H20	648,600	12
H21	625,900	12
H22	271,000	12
H23	617,100	12
H24	551,700	14
H25	403,454	25
H26	249,900	34
H27	556,400	50
H28	511,700	47
H29	897,400	124
H30	185,600	40
R1	3,800	1
合計	5,992,754	395

(2) 不納欠損内容

内 容	金 額(円)	件数(件)
消滅時効が完成したもの(地方税法第18条)	0	0
滞納処分の執行停止中、消滅時効が完成したもの(地方税法第18条)	2,033,000	183
滞納処分の執行停止が3年間継続したもの(地方税法第15条の7第4項)	3,959,754	212
滞納処分の執行停止後、直ちに消滅するもの(地方税法第15条の7第5項)	0	0
合 計	5,992,754	395

10 主な税制改正

○令和4年度税制改正

- (1) 個人市民税 上場株式等の配当所得及び譲渡所得等に係る課税方式について、
所得税と個人住民税の課税方式を一致させることとしたことに伴う所要の改正
- (2) 個人市民税 住宅借入金等特別税額控除の特例制度の延長等に伴う所要の改正
- (3) 固定資産税 商業地等に係る課税標準額の上昇幅を臨時的に軽減したことに伴う所要の改正

消 防 課

第1 概説

消防課では、火災等各種災害から市民の生命、財産等を守ることを目的として、火災予防の推進をはじめ、消防団の充実及び防火・防災協力団体の育成、さらに消防水利、消防施設の整備に努めた。

特に、東日本大震災の教訓を踏まえ、地域防災力の中核である消防団装備の充実強化を図ることにより大規模震災等への対応力を高めるため、第6分団に最新鋭の消防ポンプ自動車を更新配備した。

また、消防団員の処遇改善として、出勤報酬を創設し条例に基づく報酬に位置付けた。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
広域連合負担金	1 広域消防負担金（均等割20% 人口割80%） ・消防費負担金 459,035,703円 ・公債費負担金 49,699,604円 2 その他負担金 ・退職手当負担金 33,023,667円 ・高速道路救急業務支弁金 2,889,960円 (544,648,934円)
消防事務	（岡谷市防火協会） 事業所の防火管理並びに危険物施設の維持管理に万全を期し、火災による被害を未然に防止することを目的として、協会加入事業所の従業員に対する保安教育を徹底した。 市内児童を対象に「第44回標語入り防火ポスターコンクール」を開催し、優秀作品を用いて令和5年版の標語入り防火カレンダーを作成し幼少年に対する火災予防の普及を行った。 土地借上料 ・防火水槽敷地 48件分 686,000円 (2,602,313円)
消防団活動事業	消防団は、地域社会における消防防災活動の中核組織として、火災等の災害出動や災害発生に備えての訓練、また地域ぐるみの防災体制の確立等、地域防災のリーダーとして活躍した。 火災での被害を最小限にとどめる消火活動を行うとともに、市民に対して火災予防広報を行い、注意喚起を促した。特にお彼岸の時季には各所墓地の火災が頻発することから、市内全域での広報活動及び墓地にて火災警戒活動を行った。 また、消防団員の処遇改善として、出勤報酬を創設し条例に基づく報酬に位置付け、引き上げを行い、個人口座への振り込みとした。 昼間の出勤団員の確保には、「機能別団員制度」を活用し、「消防団協力事業所表示制度」により、消防団員の活動しやすい環境作りにも継続的な取り組みを行った。 あわせて、消防団員の士気高揚と恒常的な確保対策を目的に、「消防団員サポートショップ事業」を実施した。

	<p>なお、新型コロナウイルス感染症から団員や家族、職場を守るため、消防操法大会、その他団員が多く集まる行事については中止とした。</p> <p>1 消防団員報酬等 年額報酬 407人分 13,897,400円 出動報酬 6,382人分 7,672,000円</p> <p>2 災害補償費 消防団員遺族補償年金 2件 6,119,900円</p> <p>3 報償費 消防団員退職報償金 36人分 13,801,000円</p> <p>4 土地借上料 ・分団屯所10件・可搬小屋敷地4件・水防庫2件 855,300円</p> <p>5 負担金、交付金 ・団員等公務災害補償基金掛金 1,210,365円 ・団員退職報償金基金掛金 10,540,800円 ・消防団員福祉共済掛金 1,647,000円 ・分団運営交付金 7,411,300円 (68,223,040円)</p>
消防団施設整備事業	<p>消防団に配備している消防ポンプ車の計画的な更新にあたり、第6分団に最新鋭の消防ポンプ自動車を更新配備し、消防力の充実強化を図った。</p> <p>(23,575,930円)</p>
消防水利整備事業	<p>・消火栓移設工事 1基 (1,320,000円)</p>
消防水利管理事業	<p>・消火栓修繕工事 4箇所 ・消防水利標識修繕 24箇所 (476,190円)</p>
水防資機材整備事業	<p>・水防用資機材整備 (39,900円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 消防団組織 (単位：人)

区分	消 防 団							合計
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
定数	1	1	12	13	13	84	425	549
実員	1	1	12	13	13	82	325	447

(令和5年3月現在)

2 消防団車両等 (単位：台)

区 分	消防団	自主防災	合 計
団本部車	1	0	1
消防ポンプ自動車	9	0	9
災害対応型多機能消防車	2	0	2
小型動力ポンプ付積載車	1	0	1
資機材搬送車	11	0	11
小型動力ポンプ	28	4	32
軽可搬ポンプ	0	8	8

3 消防水利施設

(単位：基)

区 分	公設防火水槽	公設消火栓	合 計
消防水利施設数	302	862	1,164

4 水防倉庫 消防署、下浜、上小井川、湊、横川、川岸

5 消防団の出動状況

(単位：件／人)

区 分	火 災	救 急	救 助	風水害等	演習訓練	広報指導
出動件数	10	0	0	1	34	21
出動人員	331	0	0	55	813	867

区 分	警防調査	火災調査	特別警戒	捜 索	その他	合 計
出動件数	121	0	56	3	128	374
出動人員	1,408	0	1,475	176	1,257	6,382

危 機 管 理 室

第1 概説

危機管理室では、自主防災組織及び消防団などの防災関係機関と連携した各種防災訓練を実施したほか、災害時の応急対応、避難所開設に必要な防災資機材の充実及び防災情報等の発信機能の拡充を図り、地域の防災力・減災力の強化に努めた。

「平成18年7月豪雨災害」から16年、「令和3年8月大雨災害」から1年が経過する中で災害の記憶を風化させることなく、災害の経験から得た教訓と知識を後世に継承するとともに住民の防災・減災意識のさらなる高揚を図るため、防災ガイドの説明会や災害パネル展を開催した。また、7月19日を中心に実施した岡谷市防災の日関連事業においては、住民の避難行動につなげるための防災講演会を開催した。

このほか、令和3年8月大雨災害における被災者支援などを行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
防災・災害対策事業	<ol style="list-style-type: none">1 地域連絡員の選任 市と区のパイプ役を担う各区2名の地域連絡員を市職員から選任し、地域との連絡体制の強化を図った。(21区42名)2 災害危険箇所の視察 4月26日(火)に諏訪建設事務所、岡谷警察署、諏訪広域消防本部及び市関係課の職員により、災害危険箇所等39行程56箇所の現地視察を実施した。3 防災会議 6月21日(火)に岡谷市防災会議を開催し、地域防災計画及び水防計画の修正、令和3年度の防災対策及び災害対応について報告するとともに令和4年度の事業計画について審議した。 また、避難情報の発令判断基準の見直しについて報告した。4 市民とあゆむまちづくり講座 「我が家の防災対策」や「平成18年7月豪雨災害について」など、小学校や地域の団体等受講者の要望に応じた出前講座を実施した。(14回 494名) 保育園児及び幼稚園児を対象に幼少期から危険を予測し、回避する能力を身につけることを目的とした「こども防災教室」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止とした。5 防災ガイド作成事業 令和2年2月に改訂し全戸配布を行った「岡谷市防災ガイド」について、区へ説明会を行うとともに、出前講座や小中学校の防災教育などを通じて周知啓発を図った。6 「岡谷市防災の日」関連事業 7月19日の「岡谷市防災の日」を中心に、市民の防災・減災意識のさらなる高揚を図るための事業を実施した。 (1) 防災・減災関連図書コーナーの設置 ・6月25日(土)～7月28日(木) 岡谷市立図書館

- (2) 岡谷市防災講演会
 ・ 7月2日(土) カノラホール(小ホール)
 ・ 講師 信州大学人文学部教授 菊池 聡
 ・ 内容 「いざというときに逃げる勇気を！」
 ～防災・減災のための心理学～(160名)
- (3) 災害パネル展の開催
 ・ 7月14日(木)～21日(木) イルプラザ1階
- (4) 「非常食を食べる日」周知啓発
 ・ 非常食の試食会は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止とした。
- (5) 災害伝承之碑参拝
 ・ 「小田井沢川災害伝承之碑」、「志平川土砂災害伝承之碑」ほか 7月19日(火)
- (6) 市民へのメッセージ
 ・ 市長による防災行政無線 7月19日(火)
 ・ シルキーチャンネルDVD放映 7月15日(金)～30日(土)
- 7 防災啓発共同事業
 諏訪広域連合と諏訪6市町村共同で防災講演会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止となった。
 期日 8月20日(土)
 会場 富士見町グリーンカルチャーセンター
 演題 「気候変動と気象現象の激化 - 正しく恐れ、備えるために」
 講師 西出 則武 先生(長野県総合防災アドバイザー)
- 8 防災とボランティア週間の関連事業
 防災とボランティア週間に合わせ、長野県の防災教育事業「赤牛先生」を活用した土砂災害に関する講座を岡谷市自主防災組織連絡協議会と共同で開催した。
 例年開催している防災カルタや非常食の試食、住宅耐震相談、豚汁の炊き出し、防災関連グッズの展示販売、救命救急体験及び防災研修会等の「防災とボランティアパーク」は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止とした。
 期日 1月14日(土)
 会場 9階大会議室
 演題 「土砂災害・自分の命は自分で守る」
 講師 八幡 義雄先生(NPO法人長野県砂防ボランティア協会) (50名)
- 9 災害時応援協定の締結
 名称 災害時における物資供給に関する協定書
 (被災者の支援に必要な生活物資や救援資機材を迅速かつ円滑に被災地へ供給するため、連携及び協力体制の整備を図る)
 締結先 NPO法人コメリ災害対策センター
 締結日 11月4日(金)
- 10 GISの防災活用
 岡谷市防災ガイドの情報をホームページから情報収集できるよう岡谷市地理情報システム「くらしマップおかや」に掲載し、危険区域の変更など随時更新を行った。
 また、災害時の避難情報発令区域の指定や土砂災害警戒区域の住民に注意喚起を行う際の区域の抽出に活用した。

	<p>1 1 地区防災マップ作成支援 長野県の事業を活用し、川岸地区の5区に対して作成支援を行った。 作成区 三沢区、新倉区、駒沢区、鮎沢区、橋原区</p> <p>1 2 広報おかや6月号防災・減災特集 土砂災害の発令判断基準の見直しについて等、避難について考えることをテーマに特集記事を掲載した。</p> <p style="text-align: right;">(1,602,211円)</p>
防災無線事業	<p>1 防災行政無線 防災行政無線は、年1回の保守点検業務を行い、非常時の緊急放送に備えるとともに、定時放送（正午のチャイム・愛の鐘）の実施及び防災情報等の放送を実施した。</p> <p>2 防災ラジオ 災害時における防災情報を迅速かつ的確に伝達するとともに、防災行政無線の難聴解消を目的とする防災ラジオを市民に販売した。（令和4年度販売数 134台）</p> <p>3 防災メール 防災・減災に関する情報が、住民に確実に伝達できるよう多くの人が所持し、身につけている携帯電話などを活用した「緊急メールサービス（メール配信@おかや）」の周知を行い、登録者の拡大に努めた。また、岡谷市公式LINEによる伝達手段を新たに追加し、住民への防災情報の迅速かつ確実な発信の強化を図った。 （令和4年度末現在登録件数 13,807件）</p> <p>4 雨量監視体制の確保 市内11箇所に設置している雨量計と、2箇所に設置している河川監視カメラにより雨量監視等を行い、災害時の初期初動の迅速化や減災に役立てた。</p> <p>5 雨量情報の提供 市内11箇所の雨量計による雨量情報について、住民の防災・減災意識の向上と情報提供の拡充を図るとともに、住民の自主的な水害防止活動や避難行動に活用してもらうため、ホームページによる一般公開を実施した。</p> <p>6 J-ALERT（全国瞬時警報システム） 緊急地震速報や国民保護（ミサイル発射や大規模テロなど）情報などの緊急情報を住民に伝えるため、国と連携し試験放送及び庁内放送にて伝達訓練を実施するとともに保守点検等により適切な維持管理に努めた。 （実施日：5月18日（水）、6月15日（水）、8月10日（水）、11月2日（水）、11月16日（水）、2月15日（水））</p> <p style="text-align: right;">(5,300,561円)</p>
自主防災組織育成事業	<p>1 岡谷市自主防災組織連絡協議会は、「防災とボランティア週間」期間中の1月14日（土）に長野県の防災教育事業「赤牛先生」を活用した土砂災害に関する講座を市と共同で開催した。</p> <p>2 自主防災組織に対して、資機材の整備、啓発事業による組織強化を促進するため、防災資機材購入費等補助金を交付した。 （1） 防災資機材購入事業 14件 （2） 防災啓発事業 6件</p> <p>3 各区等へ配備しているデジタル簡易無線を災害時に有効活用するため、月に1度、市と各区、3支所、消防課及び勤労会館との間で通信試験を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(1,133,935円)</p>

<p>防災訓練事業</p>	<p>1 土のう作成研修会 4月27日(水)及び28日(木)に出水期の備え、職員の水防研修を兼ねた土のう作成研修を行い、諏訪広域消防本部職員の指導の下、約3,300袋を作成し、備蓄した。 (参加者127名)</p> <p>2 水防訓練 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止とした。</p> <p>3 土砂災害・全国防災訓練 6月12日(日)に三沢区をモデル地区として、梅雨前線に伴う集中豪雨により、一の沢川流域における土石流及びがけ崩れによる災害の発生を想定した訓練を実施した。 訓練内容は、災害対策本部の設置訓練、情報伝達訓練、現地対策本部の設置訓練、広報車による広報活動訓練等を実施した。現地においては、区民、岡谷警察署及び消防団等の関係者が参加し、土のう作成訓練、新型コロナウイルス感染症に対応した避難誘導訓練、避難所の開設及び運営訓練等を実施した。 (参加者910名)</p> <p>4 地区分散型防災訓練 10月30日(日)に西堀区をモデル地区として、糸魚川ー静岡構造線断層帯地震を想定した訓練を実施した。 訓練内容は、災害対策本部の設置訓練、情報伝達訓練、現地対策本部の設置訓練、広報車による広報活動訓練等を実施した。また、現地においては、区民、岡谷警察署及び消防団等の関係者が参加し、初期消火訓練、土のう作成訓練、新型コロナウイルス感染症に対応した避難誘導訓練、避難所の開設及び運営訓練等を実施した。 また、市内各区においても10月30日(日)を中心に訓練を実施した。 (参加者7,640名)</p> <p>5 長野県合同災害支援チーム(チームながの)対応訓練 10月26日(水)に長野県合同災害支援チームの支援決定のプロセス及び先遣隊派遣に伴う調整訓練を実施し、市町村、市長会・町村会、県との連携体制を確認し、被災県等への支援体制の強化を図った。</p> <p>6 緊急地震速報対応訓練 9月1日(木)及び3月10日(金)に緊急地震速報端末が設置されている市内51箇所の公共施設及び私立幼稚園等において対応訓練を実施した。</p> <p>7 諏訪地域南海トラフ地震等災害対策推進協議会合同防災訓練 諏訪地域南海トラフ地震等災害対策推進協議会の構成団体による、糸魚川ー静岡構造線断層帯地震を想定した合同訓練は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止及び災害対応のため、中止とした。</p> <p>8 安否情報システム全国一斉訓練 5月9日(月)～6月9日(木)、11月1日(火)～11月30日(水)に安否情報システムへの情報入力訓練を実施し、システムに対する理解の促進や操作の習熟を図った。 (233,423円)</p>
---------------	---

国民保護対策事業	<p>1 武力攻撃等が発生した場合において、Jアラートを用いた情報伝達訓練などを実施し、体制の整備に努めた。</p> <p>2 国民保護協議会 6月21日（火）に岡谷市国民保護協議会を開催し、国民保護計画の修正について審議した。</p> <p style="text-align: right;">(12,820円)</p>
防災資機材整備事業	<p>1 公共施設（48施設）に対して緊急事態に対応ができるよう自動対外式除細動器（AED）を配備した。</p> <p>2 災害時に備えて、岡谷市民病院及び諏訪湖畔病院に備蓄している災害用備蓄医薬品の更新を行った。</p> <p>3 我がまち守る防災資機材緊急整備事業 激甚化・頻発化する自然災害に備え、災害時の応急対応や避難所開設に必要な防災資機材の整備を図った。</p> <p style="text-align: right;">(5,418,172円)</p>
災害等対応	<p>1 風水害 6月から10月までの期間、梅雨や台風等の影響による局地的な大雨により、大雨警報が4回、洪水警報が2回発表された。また、警戒対策本部や情報連絡会を開催し、関係機関との連携を図りながら災害等の対応を行った。</p> <p>○主な被害状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月21日（日） 大雨、洪水警報 雨量計1時間雨量57mmを観測するなど局地的な大雨により、床下浸水2件の被害が発生した。 ・9月20日（火） 台風第14号 雨量計1時間雨量27mmを観測するなど局地的な大雨が発生し、農業トラクター用ビニール製ハウスが破損した。 <p>2 地震災害 ・6月19日（日） 震度1 被害なし。</p> <p>3 雪害 ・2月10日（金） 大雪警報 積雪23cmを観測し、倒木、企業屋根損壊、農業用ビニールハウス破損等の物的被害が21件発生した。</p>
新型コロナウイルス感染症対策	<p>国及び県の方針に基づき、庁内の体制を確認するとともに連携した対応を行うため、対策本部（任意）を設置し、計11回の対策本部会議を開催した。本部会議では、市主催の行事等の対応、公共施設における対策等について協議を行い、市民等に周知啓発を図り、感染拡大防止に努めた。</p>

市 民 環 境 部

市 民 生 活 課

第1 概説

市民生活課では、戸籍・住民記録担当、年金・市民サービス担当、安全・衛生担当の3担当により業務を執行した。

業務内容として、市民の身分及び居住関係の登録・公証、マイナンバー付番・カード交付、コンビニ交付業務、国民年金業務や生活衛生の向上と市民生活の安全確保を図るための事業を推進した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
安全対策推進事業	<p>1 広報及びパトロール活動 市民の安全を守るため、市内全域にわたり随時実施した。</p> <p>2 安全運動の推進 (1) 春、秋の全国交通安全運動をはじめ、時期に適した重点目標に沿い、関係機関、団体が一丸となり、交通事故防止運動を効果的に推進した。 (2) 無事故無違反デー 毎月1回市内全域において朝夕の街頭指導を実施し、シートベルトの着用、安全運転を呼びかけ交通事故防止を図った。</p> <p>3 交通安全教育 (1) 通園通学路等で、朝の街頭指導や随時パトロールによる指導を行った。また、保育園、幼稚園、小学校での交通安全教室など、年代に応じた安全教育を実施し、安全意識、安全思想の普及、高揚に努めた。 ・交通指導 515回 ・交通安全教室（職員派遣） 保育園・幼稚園 14回 園児234人 保護者0人 小学校 13回 児童1,838人 (2) 幼児、子どもの交通事故防止を徹底させるため、交通安全親の会の交通安全活動を支援した。</p> <p>4 放置自転車撤去、保管、指導 自転車等の放置防止に関する条例に基づき、放置禁止区域内のパトロール及び撤去作業を（公社）岡谷下諏訪広域シルバー人材センターへ委託し、実施した。 (1) パトロール回数52回 (2) 撤去回数1回 (3) 撤去台数1台 ※返還1台</p> <p>5 高齢者の交通安全対策 高齢ドライバーの運転技術を診断することにより、運転免許証の自主返納や安全運転に対する意識向上を図った。 ・高齢者安全運転健康診断事業 受講者 12人 委託料 36,600円</p>

	<p>6 地域安全活動</p> <p>犯罪の未然防止と青少年の非行防止を図るため、関係機関、団体と協力し、防犯運動及び広報活動、パトロール等を行い地域安全活動の推進に努めた。</p> <p>(1) 青色防犯パトロール 193回</p> <p>(2) 暴力追放県民センター賛助会費 50,000円</p> <p>(3) 岡谷市防犯協会連合会補助金 650,000円</p> <p style="text-align: right;">(5,379,966円)</p>								
安全会議事業	<p>1 安全会議</p> <p>市民を各種の災害から守るため、交通安全、産業安全、消防、防犯、環境保健、学校安全の各部会が関係機関、団体等と連携し、各事業を実施した。また、市民の安全に対する啓発活動を行った。</p> <p>2 安全市民大会</p> <p>7月23日に予定していたカノラホールでの開催は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とし、安全功労者の表彰伝達を個別訪問により行った。</p> <p style="text-align: right;">(349,801円)</p>								
安全施設管理事業	<p>1 防犯灯</p> <p>各区が行うLED防犯灯の新設やLED化を進める灯具の改修等に対する助成を行った。また、防犯灯電気料の全額負担を行うとともに、適切な維持管理を指導し、夜間の犯罪、事故防止を図った。</p> <p>(1) 防犯灯設置補助事業</p> <p style="padding-left: 20px;">新設10灯(LED灯具)</p> <p style="padding-left: 20px;">灯具交換61灯(LED灯具)</p> <p style="padding-left: 20px;">柱建替え1本</p> <p style="padding-left: 40px;">防犯灯設置補助金 673,100円</p> <p>(2) 防犯灯電気料負担金 13,025,991円</p> <p>(3) 防犯灯設置状況</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>令和3年度末</td> <td>新設</td> <td>廃止</td> <td>令和4年度末</td> </tr> <tr> <td>4,731灯</td> <td>10灯</td> <td>2灯</td> <td>4,739灯</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(13,699,091円)</p>	令和3年度末	新設	廃止	令和4年度末	4,731灯	10灯	2灯	4,739灯
令和3年度末	新設	廃止	令和4年度末						
4,731灯	10灯	2灯	4,739灯						
交通災害共済事業	<p>1 長野県民交通災害共済</p> <p>会員募集及び見舞金請求事務を行った。</p> <p>(1) 加入状況</p> <p style="padding-left: 20px;">一般会員 18,665人</p> <p style="padding-left: 20px;">中学生以下 4,989人</p> <p style="padding-left: 40px;">計 23,654人 (加入率50.4%)</p> <p>(2) 加入負担金 214,700円</p> <p>(3) 見舞金支給状況 67件 3,032,500円</p> <p style="text-align: right;">(1,252,648円)</p>								
消費者行政事業	<p>1 消費者被害未然防止への取り組み</p> <p>岡谷市消費生活センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 212件 <p>2 消費者問題に取り組む団体への支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者の会補助金 350,000円 <p>3 家庭用品品質表示法等に係る市内店舗への立入検査を行った。</p> <p>4 特殊詐欺や悪質な電話勧誘販売からの被害防止を図るため、特殊詐欺対策機器の設置に対する助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助件数 6件 補助金 32,200円 <p style="text-align: right;">(3,293,546円)</p>								

戸籍住民基本台帳事務

1 戸籍関係事務

戸籍は、人の身分関係を登録し、公証するものであることから、民法及び戸籍法等に基づき、各種届出を受領、審査、受理、記載し、並行して人口動態調査票を作成するとともに、諏訪圏域6市町村による戸籍システム共同サーバによりデータを管理し、謄抄本等の交付並びに犯罪人名簿、成年被後見人名簿に関する業務を行った。

(1) 処理件数

項目	届出件数 (件)	証明発行数 (件)		手数料収入額 (円)
		無料	有料	
本 庁	2,287	3,641	12,060	7,272,450
湊 支 所	0	0	153	76,650
川 岸 支 所	4	0	328	174,900
長 地 支 所	4	16	681	361,050
イルフプラザ 出張所	2	1	498	228,300
コンビニ交付		0	905	407,250
合 計	2,297	3,658	14,625	8,520,600

※無料証明発行数には、公用申請、身上照会等を含む

(2) 人口動態調査 (受理 (本市受付) 件数+在外公館受理件数)

- ・出生、死亡、婚姻、離婚届に基づく調査 1, 233件
- ・死産届に基づく調査3件

2 住民基本台帳関係事務

住民基本台帳法に基づき、中長期在留者を含めた住民の居住関係の公証、選挙人名簿の登録その他の住民に関する事務の処理の基礎とする住民基本台帳について、住民の住所等に関する届出を受理し、あわせて住民に関する記録の適正な管理を図り、住民に関する記録を正確かつ統一に行った。

(1) 処理件数

項目	届出件数 (件)	証明発行数 (件)		手数料収入額 (円)
		無料	有料	
本 庁	6,648	3,017	13,373	4,011,900
湊 支 所	4	0	239	71,700
川 岸 支 所	18	0	629	188,700
長 地 支 所	89	0	1,518	455,400
イルフプラザ 出張所		0	1,506	451,800
コンビニ交付		0	2,933	879,900
合 計	6,759	3,017	20,198	6,059,400

※無料証明発行数には、公用申請、身上照会等を含む

(2) 住民基本台帳の閲覧 4件

3 印鑑登録関係事務

住民基本台帳に記録されている15歳以上の者(意思能力を有しない者を除く。)を対象とし、申請に基づいて印鑑登録を行い、登録された印鑑の印影が本人のものであることを適正に公証する業務を行った。また、マイナンバーカードの券面活用として、本人申請に限り印鑑登録証に代えて証明書を交付した。

(1) 処理件数

項目	印鑑証明			印鑑登録	
	発行件数(件)		手数料 (円)	登録件数 (件)	手数料 (円)
	無料	有料			
本 庁	38	6,997	2,099,100	1,033	357,700
湊 支 所	0	279	83,700	12	5,000
川 岸 支 所	0	670	201,000	23	8,900
長 地 支 所	0	1,446	433,800	65	25,900
イルフプラザ 出張所	0	1,396	418,800	161	55,700
コンビニ交付	0	1,902	570,600		
合 計	38	12,690	3,807,000	1,294	453,200

※無料証明発行数には、公用申請を含む

(2) マイナンバーカードの券面活用による発行数(再掲)

項目	件数(件)	枚数(枚)	手数料(円)
本 庁	163	225	67,500
湊 支 所	11	12	3,600
川 岸 支 所	25	30	9,000
長 地 支 所	37	49	14,700
イルフプラザ 出張所	28	36	10,800
合 計	264	352	105,600

4 その他の行政証明事務

身分証明や不在籍、不在住証明などの行政証明事務を行った。

項目	身分証明書			その他の証明		
	発行件数(件)		手数料 (円)	発行件数(件)		手数料 (円)
	無料	有料		無料	有料	
本 庁	0	394	118,200	114	66	19,800
湊 支 所	0	4	1,200	0	3	900
川 岸 支 所	0	12	3,600	0	0	0
長 地 支 所	0	29	8,700	0	0	0
合 計	0	439	131,700	114	69	20,700

※無料証明発行数には、公用申請を含む

5 らくらく証明書発行窓口による発行数(再掲)

マイナンバーカードを利用して、本庁窓口に設置されている証明書交付機により発行したもの。(令和4年6月より運用開始)

項目	証明発行数(件)	手数料収入額(円)
戸 籍	126	56,700
住民票写し	188	56,400
戸籍附票	5	1,500
印鑑証明	166	49,800
合 計	485	164,400

6 中長期在留者(外国人住民)関連事務

出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律に基づき、法務省からの受託事務として執行した。対象者は、短期滞在等を除く、適法に3か月を超えて在留する外国人であって、住所を有する者。在留カードの住所変更記載、特別永住者証明書交付関連事務等を行った。

(1) 住民基本台帳登録外国人数 825人(前年度比 87人)

(2) 上位5カ国人口数

(単位：人)

国籍	令和4年度			令和3年度		
	男	女	計	男	女	計
フィリピン	41	145	186	39	140	179
ベトナム	74	48	122	69	36	105
中国	45	67	112	43	74	117
インドネシア	62	44	106	44	31	75
ブラジル	52	52	104	53	47	100
その他	101	94	195	85	77	162
計	375	450	825	333	405	738

7 長野県戸籍住民基本台帳事務協議会及び諏訪地方戸籍住民基本台帳事務協議会

戸籍、住民基本台帳及び特別永住事務並びにこれらに関連する事務に関係ある法令を研究し、その事務の改善統一並びに会員相互の連絡協調を図ることを目的とした、長野県下77市町村及び法務局諏訪支局管内の6市町村からなる協議会

- (1) 長野県戸籍住民基本台帳事務協議会負担金 6,700円
- (2) 諏訪地方戸籍住民基本台帳事務協議会負担金 23,000円

8 自動車臨時運行許可

未登録自動車の新規検査・登録や車検切れ自動車の継続検査を受けるために運行する場合等に特例的に許可し、臨時運行許可番号標(仮ナンバー)を貸し出した。

- ・許可件数 317件(手数料237,750円)

9 埋火葬許可等事務

死亡届・死産届等に伴う埋火葬許可、遺骨を別の墳墓に移すための改葬許可を行った。

- (1) 埋火葬許可 725件
- (2) 改葬許可 128件

10 国民健康保険証交付業務

転入者、転居者のうち、国保加入者へ保険証を交付した。

11 住居番号設定

住居表示に関する法律に基づく、住居番号設定事務を行った。

- (1) 設定 165件

(2) 証明発行件数

(単位：件)

本 庁	湊 支 所	川 岸 支 所	長 地 支 所	合 計
86	0	0	26	112

12 自衛官募集事務

国の機関委任事務として自衛官の募集協力事務を行った。

- ・懸垂幕の掲示、求人チラシ等の設置
- ・自衛官募集啓発活動 66,000円

※募集啓発用ポケットティッシュの作成、配布

住民基本台帳ネットワークシステム事業	<p>地方公共団体と行政機関で個々の住民を特定する情報を共有・利用することを目的とし、住民票コードを用い、住民基本台帳をネットワーク化したシステムに係る機器の保守及びリース等の管理を行った。また、他都道府市区町村の住民から申請のあった住民票の交付を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民票コード付番数 356件（新規番号発行件数） ・広域住民票証明発行数 29件（雑入8,700円） <p style="text-align: right;">(2,302,740円)</p>										
社会保障・税番号制度付番交付事業	<p>行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づき、個人番号の付番及び個人番号カードの申請、交付等事務を行った。</p> <p>1 住民票コードに基づくマイナンバーの付番 マイナンバー付番数 364件（新規個人番号発行件数）</p> <p>2 マイナンバーカードの申請、交付等 マイナンバーカードの普及促進及び申請手続き、交付、更新等を行うとともに、職員が大型商業施設などに出向き申請受付を行う「出張申請受付」及び「夜間・休日窓口」を開設し普及啓発に努めた。</p> <p>(1) Okaya Pay ポイント付与事業 19,675件</p> <p>(2) 出張申請受付 23回 申請 1,193件 マイナポイント等 290件</p> <p>(3) 夜間・休日窓口 取扱件数 合計 1,445件 夜間 交付 263件 申請等 30件 合計 293件 休日 交付 722件 申請等 430件 合計 1,152件</p> <p>(4) マイナンバーカード再発行徴収金 126件 100,800円</p> <p>(5) 電子証明書発行徴収金 126件 25,200円</p> <p>(6) マイナンバーカード申請交付状況 (令和5年3月31日現在)</p> <table border="1" data-bbox="459 1059 1337 1171"> <thead> <tr> <th>住基人口 (A)R4.1.1</th> <th>申請数 (B)</th> <th>交付数 (C)</th> <th>申請率 (B/A)</th> <th>交付率 (C/A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>48,095人</td> <td>38,777件</td> <td>32,573件</td> <td>80.6%</td> <td>67.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(84,668,273円)</p>	住基人口 (A)R4.1.1	申請数 (B)	交付数 (C)	申請率 (B/A)	交付率 (C/A)	48,095人	38,777件	32,573件	80.6%	67.7%
住基人口 (A)R4.1.1	申請数 (B)	交付数 (C)	申請率 (B/A)	交付率 (C/A)							
48,095人	38,777件	32,573件	80.6%	67.7%							
国民年金事務	<p>国民年金の加入手続き、裁定請求及び保険料の免除申請の受理などの法定受託事務を行った。また、制度の周知を図るとともに、年金事務所との連携、協力に努めた。</p> <p style="text-align: right;">(624,595円)</p>										
環境衛生推進事業	<p>1 犬の登録、狂犬病予防注射</p> <p>(1) 新規登録数 125頭</p> <p>(2) 予防注射実施頭数 1,384頭</p> <p>(3) 集合注射巡回実施 延べ30会場</p> <p>2 犬、猫等の正しい飼い方の普及のため、広報おかや等により周知・啓発を図った。また、犬猫等動物の死体の収容を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犬猫等動物の死体の収容 118件 <p>内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路上動物死骸回収処理業務委託 1,997,600円(117件) ・市対応(1件) <p>3 丸戸共同墓地の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草刈り等清掃委託 71,919円 <p>4 専用水道、浄化槽に関する届出等の事務処理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専用水道立入検査 諏訪湖畔病院 <p style="text-align: right;">(4,506,914円)</p>										
公衆便所維持管理事業	<p>公衆衛生の向上を図るため、市内公衆便所2箇所（川岸駅前、岡谷駅から外）の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃委託 724,680円 <p style="text-align: right;">(1,392,107円)</p>										

火葬場事業	下諏訪町とともに、湖北火葬場の管理運営を行った。 ・湖北火葬場事務負担金 82,681,549円 (82,681,549円)
し尿処理管理事業	し尿処理の適正化を図るため補助事業等を行った。 ・湖北衛生センター負担金 25,567,171円 ・し尿汲取り業務維持助成事業補助金 540,000円 (26,107,171円)
内山霊園管理事業	1 内山霊園の維持管理を行った。 (1) 内山霊園管理業務委託 4,934,171円 (2) 植栽整備委託 539,220円 (3) 内山霊園使用区画 2,597区画 (4) 内山霊園の新規使用 9区画 2 合葬式墓地「嶺風苑」の使用状況 (1) 東棟 許可数 個別埋蔵場所 215体 共同埋蔵場所 568体 (2) 南棟 許可数 個別埋蔵場所 62体 共同埋蔵場所 190体 (50,905,005円)

第3 主要な統計、行政資料等

1 戸籍事件数

(単位：件)

事件の種類	届 出 (本市受理分)			他市町村からの送付	総数	前年度比
	本籍人届出	非本籍人届出	計			
出生	171	100	271	116	387	△20
死亡	612	101	713	166	879	37
婚姻	120	42	162	302	464	△10
離婚	70	3	73	43	116	△1
その他	272	12	284	167	451	14
計	1,245	258	1,503	794	2,297	20

※その他＝転籍届、入籍届、養子縁組届など

2 戸籍、住民基本台帳、印鑑登録数

(令和5年3月31日現在)

項 目		登 録 数				
		令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増減 (A)-(B)		
戸籍	本籍数 (戸籍)	23,451	23,636	△185		
	本籍人口 (人)	55,900	56,552	△652		
住民基本台帳	世帯数 (戸)	合計	21,046	20,904	142	
		日本人のみ世帯	20,390	20,336	54	
		外国人のみ世帯	445	365	80	
		混合世帯	211	203	8	
	人口 (人)	合 計	計	47,452	47,854	△402
			男	23,125	23,292	△167
			女	24,327	24,562	△235
		日本人	計	46,627	47,116	△489
			男	22,750	22,959	△209
			女	23,877	24,157	△280
		外国人	計	825	738	87
			男	375	333	42
	女	450	405	45		
印鑑登録者(有効数)		(件)	33,142	33,406	△264	

3 住民基本台帳の人口及び世帯の年間異動状況

(単位：人、世帯)

項 目			日本人	外国人	合計	
増	人	転 入	計	1,326	264	1,590
			男	703	132	835
			女	623	132	755
		出 生	計	259	1	260
			男	138	1	139
			女	121	0	121
	口	その他	計	3	0	3
			男	1	0	1
			女	2	0	2
	計	計	計	1,588	265	1,853
			男	842	133	975
			女	746	132	878
世帯数			885	228	1,113	

外国人欄の世帯数（増）は外国人のみの世帯で、混合世帯の世帯数増（19件）は日本人世帯に計上

項 目			日本人	外国人	合計	
減	人	転 出	計	1,374	177	1,551
			男	713	90	803
			女	661	87	748
		死 亡	計	700	1	701
			男	337	1	338
			女	363	0	363
	口	その他	計	3	0	3
			男	1	0	1
			女	2	0	2
	計	計	計	2,077	178	2,255
			男	1,051	91	1,142
			女	1,026	87	1,113
世帯数			823	148	971	

外国人欄の世帯数（減）は外国人のみの世帯で、混合世帯の世帯数減（11件）は日本人世帯に計上

医 療 保 險 課

第1 概説

医療保険課では、国保及び医療の2担当により「福祉医療費給付事業」、「国民健康保険事業」及び「後期高齢者医療事業」を実施した。

1 福祉医療費給付事業

乳幼児等、障がい者、ひとり親家庭等に対して、福祉医療費給付金を支給した。

乳幼児等の対象年齢について、令和5年度より満18歳までに拡充するため条例改正等を行い、支払いが受給者負担金（500円）のみとなる現物給付方式を継続することで、子育て世帯への更なる経済的負担の軽減に努めた。

障害者手帳等での資格所持者が、等級変更等による資格喪失後に受給者証を持つことがないよう、手帳等の有効期限までの受給者証を交付し、資格管理の徹底を図った。

2 国民健康保険事業

国民健康保険制度に基づく保険給付、事業費納付金の納付、被保険者の資格管理、特定健康診査等の保健事業を行うとともに、令和5年4月からの出産育児一時金の引き上げに伴う国民健康保険条例の一部改正を行った。

国民健康保険税では、税制改正等に伴い、国民健康保険税条例の一部改正を行った。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う傷病手当金支給制度及び減免に関する事務を行った。

3 後期高齢者医療事業

制度の運営全般を分担する長野県後期高齢者医療広域連合と協力し、各種申請や届出の受付、保険料の収納、広報、相談業務などを行った。

法改正により、10月1日から、医療機関等の窓口で支払う医療費の一部負担割合が、現行の「1割」または「3割」に、新たに「2割」が追加されたため、制度改正の周知や被保険者証の発送、配慮措置に伴う対応に努めた。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う傷病手当金及び後期高齢者医療保険料の減免に関する事務を行った。

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」について、長野県後期高齢者医療広域連合の協力と関係部署が連携し、高齢者が地域で健康的な生活を送ることができるよう保健事業と介護予防の一体的な実施に取り組んだ。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
福祉医療支給事業	<p>1 支給対象者</p> <p>(1) 乳幼児等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・0歳から中学校3年生まで <p>(2) 障がい者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別児童扶養手当の支給対象の障がい児 ・身体障害者手帳所持者 (3級以上及び4級以下で常時介護を要する者) ・療育手帳所持者 (B1以上) ・精神障害者保健福祉手帳所持者 (2級以上) ・国民年金法施行令別表該当者 (一定の障がいのある者) <p>(3) ひとり親家庭等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子家庭の母子 ・父子家庭の父子 ・父母のいない児童 <p>2 医療費資金貸付</p> <p>医療費の支払いが困難な受給者に対して、医療費の支払いに充てる資金の貸付けを行った。</p> <p style="text-align: right;">(346,795,414円)</p>
国民健康保険事業	<p>1 保健事業</p> <p>(1) 特定健康診査・特定保健指導</p> <p>特定健康診査を実施し、その結果に基づき「積極的支援」、「動機づけ支援」に階層化し、それぞれに応じた特定保健指導を行った。</p> <p>6月の休日健診では、受診者全員を対象に歯科健診を実施した。</p> <p>特定健診未受診者対策では、人工知能を活用し、健康意識等での送り分けによる未受診者個々の特性に応じた受診勧奨通知を制作し、受診勧奨を行った。</p> <p>健康ポイント事業として、特定健診及び人間ドックの受診者等にオカヤペイのポイント引換券を交付し、健康の保持増進に関する意識の高揚に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診者 (人間ドックを除く) 2,456人 (34.6%) ・積極的支援 32人 (56.1%) ・動機づけ支援 132人 (60.3%) ・休日健診の実施 4回 (6、10、11月) ・個人負担金なし ・健康ポイント(200pt)引換券発行 2,869枚 引換数 1,208枚 (42.1%) <p>(2) その他保健事業</p> <p>人間ドックに対する助成、生活習慣病フォローアップ事業として「お家でできる運動療法を習得するための講座」の開催、医療費通知及び後発医薬品 (ジェネリック医薬品) 利用差額通知の発送等を行った。また、レセプトや健診データの分析に基づく、国保保健指導事業を行った。</p> <p>2 国民健康保険税</p> <p>(1) 税率等の改定 (令和4年度分から新税率等を適用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎(医療給付費)分 所得割率 7.92%を7.61%に改定

	<p>資産割率 17.92%を11.95%に改定 均等割額 20,000円を21,800円に改定 平等割額 16,800円を20,000円に改定</p> <p>・後期高齢者支援金等分 所得割率 2.38%を2.40%に改定 資産割率 4.47%を2.98%に改定 均等割額 8,100円を8,600円に改定 平等割額 6,400円を6,800円に改定</p> <p>・介護納付金分 所得割率 1.98%を2.02%に改定 資産割率 3.60%を2.40%に改定 均等割額 8,300円を8,600円に改定 平等割額 6,200円を6,800円に改定</p> <p>(2) 税制改正等に伴う国民健康保険税条例の改正の内容</p> <p>(ア) 課税限度額の見直し 基礎課税分、後期高齢者支援金等分の限度額の引き上げ</p> <p>(イ) 未就学児の均等割保険税の軽減措置 未就学児の均等割保険税を5割軽減とし、さらに低所得者軽減の適用がある場合には、当該軽減後の均等割を5割軽減</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症対応</p> <p>(1) 傷病手当金の支給</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：被用者で、新型コロナウイルス感染症に感染または発熱等の症状があり感染が疑われる場合で、療養のために労務に服することができない者 ・支給額：1日当たりの支給額＝(直近の継続した3か月間の給与収入の合計額÷就労日数)×2/3×支給対象となる日数 ・申請件数 12件 323,572円 <p>(2) 国民健康保険税の減免</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象世帯：新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者(世帯主)の事業収入等が前年と比べ一定以上減少する見込みの世帯 ・申請件数 3件 ・決定件数 3件 ・減免の対象となる保険税 令和4年度の保険税 ・減免額 430,300円 <p>4 その他 広報、啓発パンフレット等により、国保事業に対する理解と協力を求め、事業の啓発と医療費の適正化に努めた。 (4,232,191,384円)</p>
後期高齢者医療事業	<p>1 市が行った業務 各種申請や届出の受付、被保険者証等の引渡し、保険料の収納、広報、被保険者からの相談業務に関する事務など</p> <p>2 長野県後期高齢者医療広域連合が行った業務 被保険者の資格管理、医療給付、保険料賦課、保健事業など</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症対応 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う生活の安定を図るため、傷病手当金及び後期高齢者医療保険料の減免に関する事務を行った。 (862,270,828円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 福祉医療費給付状況

(令和5年3月31日現在)

区 分	対象者数	件 数	給 付 額
	人	件	円
乳 幼 児 等	4,939	52,631	134,349,359
障 が い 者	1,747	34,359	182,269,029
ひとり親家庭等	1,186	10,852	30,177,026
合 計	7,872	97,842	346,795,414

2 国民健康保険

(1) 国保加入状況

(令和5年3月31日現在)

区分	全市	国 保 加 入						国保加入割合
		一般		退職者		計		
		加入数	割合	加入数	割合	加入数	割合	
世帯数	世帯 19,197	世帯 5,579	% 100	世帯 0	% 0	世帯 5,579	% 100	% 29.1
人 口	人 46,262	人 8,173	% 100	人 0	% 0	人 8,173	% 100	% 17.7
一世帯平均	人 2.4	人 1.5	% —	人 0	% —	人 1.5	% —	% —

(2) 被保険者の異動状況

区 分		令和4年度(A)	令和3年度(B)	増 減(A)-(B)
世 帯 数	一 般	世帯 5,579	世帯 5,815	世帯 △236
	退職者	0	0	0
	計	5,579	5,815	△236
被保険者数	一 般	人 8,173	人 8,652	人 △479
	退職者	0	0	0
	計	8,173	8,652	△479

(3) 国民健康保険税の調定額等状況

ア 基礎（医療給付費）課税額分（現年度）

年平均世帯数		5,732 世帯	課税対象額	所得額	6,063,224,790 円
年平均被保険者数		8,481 人		固定資産税額	219,326,700 円
税率	所得割	7.61%	賦課割合	所得割	60.6%
	資産割	11.95%		資産割	5.0%
	被保険者均等割	21,800 円		被保険者均等割	22.0%
	世帯別平等割	20,000 円		世帯別平等割	12.4%
7 割軽減	世帯数	1,555 世帯	5 割軽減	世帯数	1,032 世帯
	軽減額	50,818,340 円		軽減額	27,831,600 円
2 割軽減	世帯数	715 世帯			
	軽減額	7,938,000 円			
限度超過世帯数		66 世帯	限度超過額		94,910,090 円
調定額		588,742,339 円	課税限度額		650,000 円
1 世帯当り調定額		102,712 円	1 人当り調定額		69,419 円

イ 後期高齢者支援金等課税額分（現年度）

年平均世帯数		5,732 世帯	課税対象額	所得額	6,063,224,790 円
年平均被保険者数		8,481 人		固定資産税額	219,326,700 円
税率	所得割	2.40%	賦課割合	所得割	55.0%
	資産割	2.98%		資産割	3.7%
	被保険者均等割	8,600 円		被保険者均等割	27.0%
	世帯別平等割	6,800 円		世帯別平等割	14.3%
7 割軽減	世帯数	1,555 世帯	5 割軽減	世帯数	1,032 世帯
	軽減額	18,898,430 円		軽減額	10,471,950 円
2 割軽減	世帯数	715 世帯			
	軽減額	2,989,980 円			
限度超過世帯数		69 世帯	限度超過額		30,525,206 円
調定額		195,469,955 円	課税限度額		200,000 円
1 世帯当り調定額		34,102 円	1 人当り調定額		23,048 円

ウ 介護納付金課税額分（現年度）

年平均世帯数		2,270 世帯	課税対象額	所得額	2,371,745,811 円
年平均被保険者数		2,590 人		固定資産税額	58,089,800 円
税率	所得割	2.02%	賦課割合	所得割	55.5%
	資産割	2.40%		資産割	2.5%
	被保険者均等割	8,600 円		被保険者均等割	25.4%
	世帯別平等割	6,800 円		世帯別平等割	16.6%
7 割軽減	世帯数	677 世帯	5 割軽減	世帯数	324 世帯
	軽減額	7,532,840 円		軽減額	2,714,100 円
2 割軽減	世帯数	234 世帯			
	軽減額	803,280 円			
限度超過世帯数		29 世帯	限度超過額		13,232,215 円
調定額		62,458,306 円	課税限度額		170,000 円
1 世帯当り調定額		27,515 円	1 人当り調定額		24,115 円

3 後期高齢者医療事業

(1) 被保険者加入状況

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

人口	自己負担割合	75 歳以上	障害認定 (65~75 歳未満)	合計	人口に占める割合
46,262 人	1 割	6,851 人	118 人	6,969 人	15.06 %
	2 割	2,298	13	2,311	5.00
	3 割	689	8	697	1.51
	合計	9,838	139	9,977	21.57

(2) 後期高齢者医療保険料の状況

(令和 5 年 5 月 31 日現在)

区分	調定額	収入済額	収納率	不納欠損額	収入未済額
現年度	円	円	%	円	円
	700,788,100	698,226,800	99.63	0	2,561,300
	特別徴収	436,534,900	436,534,900	100.00	0
普通徴収	264,253,200	261,691,900	99.03	0	2,561,300
滞納繰越分	5,103,400	996,900	19.53	669,500	3,437,000
合計	705,891,500	699,223,700	99.06	669,500	5,998,300

環 境 課

第1 概説

環境課では、資源化、環境保全の2担当で業務を遂行した。令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図りながら、イベントの開催など各種事業の実施及び推進に努めた。

湖周地区（2市1町）共同によるごみ処理基本計画など各種計画に基づき、地区衛生自治会など関係機関と協働し、一般廃棄物の適正処理及びごみの減量化と資源化の推進に努めた。また、諏訪湖や河川等、市内各所において一斉清掃を実施するなど環境美化活動による地域の生活環境向上を図った。

岡谷市の環境基本理念に基づき、地球温暖化問題への対策、自然環境の保全や環境教育、騒音・大気汚染調査等の生活環境対策の実施に努めた。

令和4年度は、市内における再生可能エネルギーの普及を図るため、新規事業として「岡谷市蓄電システム導入補助金」の交付を開始した。

環境市民会議おかや・岡谷市主催の新たな啓発イベントとして「おかやエコフェスタ2022」を開催し、カーボンニュートラル達成のため、再生可能エネルギー等の展示を通じて、市民意識の高揚を図った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
環境保全推進事業	<ol style="list-style-type: none">第4次岡谷市環境基本計画の啓発等 「第4次岡谷市環境基本計画」の推進を図るため、家庭、事業所における具体的な取り組みなどを、広報おかや、シルキーチャンネルなどを通じて啓発した。第2次岡谷市地球温暖化対策実行計画の推進 令和4年3月に策定した「第2次岡谷市地球温暖化対策実行計画」を推進するため、市民、事業者、行政が連携・協力し、各部門の施策に取り組んだ。2050年 岡谷市ゼロカーボンシティ宣言 令和4年3月22日に発出した「2050年 岡谷市ゼロカーボンシティ宣言」の普及を図るため、シルキーチャンネル、図書館への特設コーナー設置、岡谷エコフェスタ2022、災害パネル展等での啓発用パネルの展示など、様々な形で周知を行った。めざせ！ゼロカーボン推進事業 地球温暖化に対する、市民や市内事業所等の意識高揚を図り、2050年ゼロカーボンの達成を目指すため、「めざせ！ゼロカーボン推進事業」を実施した。「エコドライブ推進事業所登録事業」、「環境教育コーディネーター事業」、「地球温暖化防止啓発事業」に加え、令和4年度より「蓄電システム導入補助金」の交付を開始した。 市内事業所等への訪問、広報誌への記事掲載などにより各種事業の周知を図った。

- (1) エコドライブ推進事業所登録事業
 ゼロカーボンの推進に理解のある事業所等を「岡谷市エコドライブ推進事業所」として登録し、エコドライブを実践することにより二酸化炭素排出量の削減を図った。(令和3年6月より募集開始)
 ・登録事業所数：41社
- (2) 環境教育コーディネーター事業
 環境教育に関するニーズと、企業・団体等が有する環境教育に活用できる事業等を市が把握し、仲介することにより、環境教育の促進を図った。
 ・登録団体数：12団体
 ・講座実施回数：3回
- (3) 地球温暖化防止啓発事業
 二酸化炭素排出量の削減、再生可能エネルギーの利用促進を図るため、下記の事業により啓発を実施した。
 ・緑のカーテンコンテスト
 市民が地球温暖化を考える機会とするため「緑のカーテンコンテスト」を実施した。受賞作品をホームページに掲載するとともに、公共施設や市内商業施設に写真を展示した。
 応募数 一般の部：14件
 企業・団体の部：6件
 学校の部：2件
 ・地球温暖化防止啓発用巡回パネルの作成及び貸し出し
 地球温暖化に対する市民の意識を高めるため、啓発用パネル(タペストリー型 5枚、ポスターフレーム 4枚)を作成し、学校、企業等への貸出しを行うとともに、岡谷エコフェスタ2022などのイベント会場で展示を行った。
 貸し出し件数：3件(9か所)
- (4) 蓄電システム導入補助金
 太陽光発電システムの導入を促進するとともに、電力の自家消費率を高めるため、令和4年度より太陽光発電システムと同時に導入した蓄電システムに対する補助金を交付した。
 ・申請件数：25件(補助額：2,500,000円)
- (5) その他
 ・市内一斉気温測定
 実施日時：7月31日(日)午後2時
 測定場所：124地点
 ・環境活動エコポイント
 市内一斉気温測定実施者とこどもエコクラブ参加者にエコポイントを配布した。
 配布件数：146件
 ・環境家計簿の作成・配布
 各家庭の二酸化炭素排出量が計算できる「環境家計簿」を市内の小学4年生に配布した。記録する対象エネルギーを電気に限定し、小学生にもわかりやすい内容としたほか、具体的な節電効果などを掲載した。
 ・緑のカーテン用種の配布
 種を配布して緑のカーテンの普及を図るとともに、「緑のカーテンコンテスト」への参加を呼びかけ、緑のカーテンの有効性を実感していただいた。
- 5 ゼロカーボン達成に向けた情報収集
 国・県等の動向や計画・補助制度などの情報収集を行い、関係各課等への情報提供に努めた。
- 6 再生可能エネルギー利用の円滑な促進

	<p>「岡谷市再生可能エネルギー設備の設置等に関するガイドライン」に基づく届出を受理し、市内における再生可能エネルギー設備の適切な設置に努めた。</p> <p>災害の防止、景観の保護、生活環境の保全等への配慮が全国的な課題となっていることから、設置者及び住民の相互理解を図りながら、更なる再生可能エネルギーの普及を図るため、令和4年7月にガイドラインの改正を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・届出件数：23件（累計79件） <p>7 環境市民会議おかや</p> <p>市民、事業者及び市が相互に連携協力を図り、一体となつてごみの減量化と資源化、美しい環境づくりの推進に努めた。</p> <p>なお、環境問題全般に活動を広げる中で、4つの専門部会により各々独自の課題に向け具体的な事業展開を図るため、環境市民会議おかや（エコライフ岡谷）の活動支援として補助金を交付した。</p> <p style="text-align: right;">110,000円</p> <p>8 おかやエコフェスタ2022の開催</p> <p>岡谷エコフェスティバルに代わる、新たな啓発イベントとして、おかやエコフェスタ2022をレイクウォーク岡谷で開催した。</p> <p>「2050年 カーボンニュートラルの達成に向けて」をメインテーマとして「つくる、ためる、つかう」という再生可能エネルギーの流れをわかりやすく説明するため、太陽光パネルや蓄電池、電気自動車などの展示を行ったほか、環境に関するクイズや、家庭でできる省エネのポイントなどのパネル展示を行った。多くの方に来場いただき、これらの問題に対する意識を高めることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：11月4日（金）～11月10日（木） ・場所：レイクウォーク岡谷 1階 レイクコート <p style="text-align: right;">(5,102,222円)</p>																
<p>自然環境保全事業</p>	<p>1 岡谷こどもエコクラブ</p> <p>小学生が環境問題に関心を持つことを目的として、環境保全、自然観察等に関する体験学習会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数：8回 ・参加人数：延べ373人 ・体験学習会の内容 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>①開講式・森で遊ぼう</td> <td style="text-align: right;">5月21日（日）62人</td> </tr> <tr> <td>②夏の鳥観察会</td> <td style="text-align: right;">6月11日（土）47人</td> </tr> <tr> <td>③ヒシ除去体験・水生生物観察</td> <td style="text-align: right;">7月16日（土）53人</td> </tr> <tr> <td>④お蚕様の不思議と岡谷の歴史</td> <td style="text-align: right;">7月31日（日）50人</td> </tr> <tr> <td>⑤市内一斉気温測定</td> <td style="text-align: right;">7月31日（日）14人</td> </tr> <tr> <td>⑥「畑の恵」に感謝してごみを減らそう!!</td> <td style="text-align: right;">8月20日（土）55人</td> </tr> <tr> <td>⑦上流県「ながの」から海をキレイに</td> <td style="text-align: right;">9月18日（日）44人</td> </tr> <tr> <td>⑧クリーンレイク諏訪見学・閉講式</td> <td style="text-align: right;">11月23日（水）48人</td> </tr> </table> <p>2 諏訪湖ヒシ除去体験事業</p> <p>例年、環境市民会議おかや、諏訪湖漁業協同組合、市の協働で、諏訪湖のヒシ除去体験を実施している。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：7月9日（土） ・参加人数：69人 ・除去量：2t <p>また、岡谷こどもエコクラブのヒシ除去体験を、安全確保のため参加者を高学年に限定して実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：7月16日（土） ・参加人数：21人 ・除去量：1t 	①開講式・森で遊ぼう	5月21日（日）62人	②夏の鳥観察会	6月11日（土）47人	③ヒシ除去体験・水生生物観察	7月16日（土）53人	④お蚕様の不思議と岡谷の歴史	7月31日（日）50人	⑤市内一斉気温測定	7月31日（日）14人	⑥「畑の恵」に感謝してごみを減らそう!!	8月20日（土）55人	⑦上流県「ながの」から海をキレイに	9月18日（日）44人	⑧クリーンレイク諏訪見学・閉講式	11月23日（水）48人
①開講式・森で遊ぼう	5月21日（日）62人																
②夏の鳥観察会	6月11日（土）47人																
③ヒシ除去体験・水生生物観察	7月16日（土）53人																
④お蚕様の不思議と岡谷の歴史	7月31日（日）50人																
⑤市内一斉気温測定	7月31日（日）14人																
⑥「畑の恵」に感謝してごみを減らそう!!	8月20日（土）55人																
⑦上流県「ながの」から海をキレイに	9月18日（日）44人																
⑧クリーンレイク諏訪見学・閉講式	11月23日（水）48人																

	<p>3 アレチウリ駆除事業 生態系を破壊するアレチウリを駆除するため、各区・ボランティア団体の協力を得て、諏訪湖畔・河川敷等で駆除作業を行った団体等に対して、手袋など、作業に伴う消耗品等を支給した。(2件) (108,920円)</p>
生活環境対策事業	<p>1 自動車騒音常時監視事業 平成27年度に公表された道路交通センサスに基づき、令和4年度より5年間のローテーションで実施し、今年度は、1路線3センサス、延長10.1kmの自動車騒音常時監視事業を実施した。 過年度分については変動がなく、今年度中は昼夜とも基準値以下が95.9%、昼のみ基準値以下が3.1%、昼夜とも基準値超過が1.0%であった。</p> <p>2 土壌・地下水汚染対策 土壌・地下水汚染等について、事業所による調査に対する助言・指導を関係機関と連携して行った。</p> <p>3 地下水調査関係 平成9～13年度までに実施した地下水調査で、環境基準を超過した井戸7件については、6件が県の調査対象となったため、市では1件の調査を行った。また、地下水の汚染状況の変化を把握するとともに、環境基準達成箇所についても過去の調査以降の変化を把握するため、20件を選定し、追跡調査を実施した。測定箇所により若干の増減があり、基準値を下回った箇所が再度基準を超過する場合もあるが、総体的に見て大きな変動は見られない。</p> <p>4 河川水質関係 横河川、塚間川等市内主要4河川で、生活環境の保全に関する項目と人の健康に関する項目について、水質検査を実施した。数値に大きな変動がないことを確認した。</p> <p>5 生活環境の苦情処理 産業活動や日常生活から発生する騒音・水質汚濁・大気汚染等生活環境の相談受付と適切な処理を行った。受付件数は42件で、前年度より3件の減となった。大気汚染の苦情が多く、大気汚染は野焼きによるものが大半を占めている。受け付けた苦情については、関係課、関係機関と密接な連携のもとに、当事者相互の理解と協力を得て、適切な指導、早期解決に努めた。</p> <p>6 不法投棄の調査、回収、処理 不法投棄防止パトロールや啓発を行うとともに、市有地等に不法投棄されたものについては、関係課、警察等と連携して投棄者を調査するとともに回収を行った。(不法投棄件数：16件)</p> <p>7 公害関連法令届出受理 騒音規制法、振動規制法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律、岡谷市公害防止条例に係る届出を受理し、事業所の公害防止対策の整備に努めた。 ・届出件数：23件</p> <p>8 環境モニター活動状況 市民公募の環境モニター(ボランティア+モニターの造語)により、環境保全に関する地域の情報収集や意見等の提言をいただき、環境保全に努めた。</p> <p>9 空間放射線量測定 長野県が測定を実施し、「福島第一原子力発電所事故前と同じ水準」としている空間放射線量を確認するため、環境課において、市役所で月1回、3支所及び樋沢一般廃棄物最終処分場で4か月に1回、簡易測定を実施し、結果をホームページで公表した。 (2,566,156円)</p>

ごみ減量啓発指導事業

ごみの減量化と資源化を推進するため、各種の広報啓発に努めるとともに、美しい環境を守り住みよいまちづくりを推進するため、環境美化活動の実施に努めた。

1 ごみの減量化・資源化の推進

(1) わかりやすい！ごみ減量PR事業

- ・家庭ごみ収集カレンダー等の更新
カレンダーやごみ分別ガイドを最新情報に更新した。
- ・市ホームページ「ごみ・リサイクル」のページ
「わかりやすい！ごみ・リサイクル動画」を作成しシルキーチャンネルで放送したほか、動画配信サイトへ掲載した。また、家庭ごみ・資源物収集場所マップの随時更新を行った。
- ・事業系ごみ減量化推進
事業所から出るごみの減量と資源物の分別、適正処理の促進を図るため、事業系ごみの減量啓発用リーフレットを作成した。

(2) 食品ロス削減の周知啓発

- 子どもへ向けた食品ロス削減の意識啓発を図るため、食育教育教材として、食品ロス削減をテーマとした紙芝居「もったいない もったいない」（モグドン紙芝居）を市内保育園で活用したほか、小・中学校では、食育月間にパネル展示や食育に関するお便りで食品ロス削減に関する周知啓発を行った。
- ・保育園紙芝居利用回数：7回

(3) 諏訪湖周クリーンセンター等施設見学

- 市内小学校の3・4年生を対象に、諏訪湖周クリーンセンターと樋沢一般廃棄物最終処分場の見学を実施し、3R（リデュース・リユース・リサイクル）推進に関する説明などを行った。
- ・参加校：3校
 - ・参加者：171人

(4) おかや3R探検隊

- ごみ減量や3Rの意識啓発を図るため、市内の小学生等を対象とした最終処分場の見学や樋沢地区でとうもろこしの収穫体験等を行った。
- ・日 時：8月20日（土）午前8時～10時
 - ・場 所：樋沢一般廃棄物最終処分場、五味農園
 - ・対 象：岡谷こどもエコクラブ会員他 41名

(5) ごみ・資源物収集場所立会い指導

- ・その他プラスチック分別強化月間
(6月1日（水）～6月30日（木）)
その他プラスチック指定袋の排出見本の掲示、啓発チラシの配布などにより、衛生自治会と協働して収集場所で立会いを実施し、分別方法の周知啓発に努めた。
- ・ごみ・資源物分別強化月間
(10月1日（土）～10月31日（月）)
「古紙・その他プラスチックの分別」を重点項目とし衛生自治会と協働して収集場所で立会いを実施し、分別方法の周知啓発に努めるとともに、事業系ごみの排出状況の確認を行った。

(6) 転入者用ごみ袋セットの配布

- 市外から転入した世帯向け、ごみの減量化や分別への協力をお願いするため、家庭ごみ収集カレンダーと分別ガイド、指定ごみ袋（4種類各1枚）を配布し、ごみ出しルールなどの説明に努めた。
- ・配布数：554世帯分

2 環境美化活動等

(1) 岡谷市を美しくする月間

- (6月1日（水）～6月30日（木）)

	<p>6月を「岡谷市を美しくする月間」と定め、衛生自治会をはじめ各種団体の協力を得て環境美化等を図る様々な事業を実施した。</p> <p>主な実施事業</p> <p>ア 諏訪湖及び河川一斉清掃 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1団体当たりの参加人数を10人以内に制限するなどの対策を講じて実施した。 ・日時：5月29日（日）午前6時～7時 ・参加者：1,000人 ・回収量：ごみ等490kg ：空缶等250個</p> <p>イ 市内一斉清掃の日 6月12日（日） 衛生自治会と協働し、住宅や店舗、事業所及び周辺道路などの清掃や草刈りを行った。</p> <p>ウ 地域の河川・道路などの清掃 ・参加者：2,191人 ・回収量：ごみ等1,181kg ：空缶等267個</p> <p>エ ごみ・資源物の収集場所（定位置）パトロール</p> <p>オ ごみ減量・環境美化に関する啓発チラシ等の地区回覧</p> <p>(2) 諏訪湖周一斉清掃 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1団体当たりの参加人数を10人以内に制限するなどの対策を講じて実施した。 ・日時：10月16日（日）午前7時～8時 ・参加者：450人 ・回収量：ごみ等210kg ：空缶等340個</p> <p>(3) 市内全世帯対象粗大ごみ有料回収 衛生自治会連合会とともに、全市民を対象とした家具や家電製品など粗大ごみの有料回収イベントを開催した。 ・日時：3月18日（土）午前9時～正午 ・件数：174件 ・回収量：4,430kg</p> <p style="text-align: right;">(15,888,057円)</p>
湖周地区ごみ処理施設事務	<p>1 湖周行政事務組合負担金 234,474,515円</p> <p>2 関係市町及び湖周行政事務組合との調整等 (1) 湖周3市町副市町長会議（5回） (2) 湖周連絡調整会議（4回） (3) 湖周ワーキング部会（4回）他</p> <p style="text-align: right;">(234,474,515円)</p>
埋立施設管理事業	<p>1 樋沢一般廃棄物最終処分場管理業務 業務概要 (1) 技術管理者の配置 (2) 廃棄物の受入・埋立処分等 (3) 最終処分場施設維持管理等 (4) 浸出水処理施設運転管理等 (5) 水質検査・ガス測定等 ・委託先：タクマテクノス（株）他 16,082,000円</p> <p>2 埋立処分地設備機器等修繕業務 ph電極部品の交換、大型両開き門扉補修工事、測定機器の凍結防止工事、ポンプ設備等修繕業務 ・委託先：中信アスナ（株）他 284,515円</p> <p>3 最終処分場排水処理施設汚泥処分業務 水槽内の汚泥処分</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・委託先：(有)田切クリーンセンター 237,160円 <p>4 最終処分場内の支障木剪定作業等 (24,341,573円)</p>
塵芥収集事業	<p>1 埋立ごみ収集運搬委託業務（1コース）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託先：(株)アイ・コーポレーション 6,336,000円 <p>2 燃やすごみ収集運搬委託業務（1～5コース）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託先 1コース (有)成山商店 5,940,000円 2コース (株)アイ・コーポレーション 6,820,000円 3コース (有)丸安今井商店 5,133,480円 4コース (株)アイ・コーポレーション 6,948,480円 5コース 共田組 6,966,630円 <p>(42,672,689円)</p>
塵芥収集指導啓発事業	<p>正しいごみの出し方等を周知するため、家庭ごみ収集カレンダーを全世帯へ配布するとともに、ルール違反ごみの回収や処理、排出者への指導などを実施した。家庭や収集運搬事業者向けに新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を周知啓発するため、チラシを作成し地区回覧等を行った。</p> <p>1 岡谷市家庭ごみ収集カレンダー</p> <p>市民一人ひとりがごみの減量、資源化に取り組めるよう、岡谷市家庭ごみ収集カレンダーを作成し全戸配布した。また、引き続きごみ処理の専門事業者を紹介する広告を6社分掲載した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カレンダー印刷製本 566,500円 <p>2 新型コロナウイルス感染症対策</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市民向けにごみの出し方等の注意事項を啓発するチラシを作成し、地区回覧するなど広報啓発に努めた。</p> <p>廃棄物収集運搬事業者向けに、適正処理や感染防止の方法などを情報発信するなど、安定的なごみ処理体制の維持・確保を図った。</p> <p>3 ごみ・資源物収集場所の安全対策</p> <p>ごみ・資源物の収集場所の安全確保を図るため、地区衛生自治会等と協働して、全ての収集場所に設置されている看板等の点検や補修等を行った。</p> <p>4 違反ごみ対策</p> <p>収集場所を巡回しルール違反ごみを回収・処理するとともに、排出者への指導を実施し、出し方や分別方法の周知啓発を図った。</p> <p>(933,316円)</p>
資源物回収事業	<p>1 資源物再資源化等委託業務</p> <p>(1) 草・剪定枝等資源化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託先：(株)アイ・コーポレーション 3,700,000円 <p>(2) ガラスびん再資源化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託先：(有)成山商店 9,020,000円 <p>(3) ペットボトル再資源化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託先：(株)クリーンウェイスト 7,840,800円 <p>(4) 使用済乾電池再資源化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託先：J F E 条鋼 (株) 鹿島製造所 1,010,614円 <p>(5) 廃蛍光管・電球収集運搬</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託先：(有)成山商店 3,355,000円 <p>(6) 廃蛍光管・電球再資源化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託先：林金属工業 (株) 1,102,145円 <p>(7) 生ごみ収集・資源化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託先：(株)光商会 10,120,000円 <p>(8) その他プラスチック再資源化</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・委託先：(有)成山商店 19,167,500円
(9)	プラスチック製容器包装再商品化 (ペットボトル・その他プラスチック) <ul style="list-style-type: none"> ・委託先：公益財団法人日本容器包装リサイクル協会 その他プラスチック分 204,981円
2	岡谷市資源物分別回収促進事業補助金 資源物の分別回収を促進するため、資源物回収事業者に対し回収量に応じた補助金(4.4円/kg)を交付した。 <ul style="list-style-type: none"> ・回収量(2事業者合計) 638,600kg ・交付先：(有)成山商店 1,734,744円 (有)五十川昇一商店 1,075,096円
3	資源物サンデーリサイクルデー 市民の利便性向上と資源物リサイクルの推進を図るため、関係団体の協力を得て、奇数月の最終日曜日に市内スーパーの駐車場で、資源物と硬質プラスチックのリサイクル回収を年6回実施した。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 資源物回収量 9,390kg (2) 硬質プラスチック回収量 8,930kg
	(58,700,134円)

第3 主要な統計、行政資料等

1 廃棄物処理手数料の状況

(単位：円)

区分	令和4年度				令和3年度	増減
	調定額(A)	収入済額	不納欠損額	収入未済額	調定額(B)	(A)-(B)
普通手数料	58,972,000	58,972,000	0	0	55,184,000	3,788,000
特別手数料	10,144,900	10,144,900	0	0	10,350,280	△205,380
滞納繰越分	0	0	0	0	8,770	△8,770
計	69,116,900	69,116,900	0	0	65,543,050	3,573,850

2 ごみ委託収集の状況

区分 項目	埋立ごみ	燃やすごみ	計
	1コース	1～5コース	
運搬回数(回)	118	3,614	3,732
運搬量(kg)	104,520	6,666,160	6,770,680

3 資源物回収の状況

(単位: kg)

	品 目	回 収 量	品 目	回 収 量	計
資源物 分別回収	新聞紙	212,120	古 布	2,420	638,600
	雑 誌	197,530	アルミ缶	14,070	
	段ボール	60,590	スチール缶	51,110	
	厚 紙	6,960	金 属 類	75,210	
	牛乳パック	1,990	生きびん	16,600	
資源物 委託収集	透明びん	130,260	乾 電 池	12,940	916,620
	茶色びん	72,720	生 ご み	127,290	
	その他の色びん	64,000	蛍光管・電球	6,910	
	ペットボトル	128,460	その他 プラスチック	374,040	
直接 持込	せん定枝	45,195	硬質 プラスチック	8,930	183,400
	草・落ち葉等	129,055	インク カートリッジ	220	
総 回 収 量					1,738,620

4 ごみの状況

項目 年度	(kg)	(kg)	(kg)	(kg)	(人)	(日)	(g)
	燃やすごみ	埋立ごみ	資源物	合計	人口	年間 日数	市民1人 1日あたり のごみ量
30	10,657,650	125,375	2,050,487	12,833,512	49,954	365	703.9
元	10,831,240	128,475	1,995,123	12,954,838	49,491	366	715.2
2	10,692,300	159,065	1,934,517	12,785,882	48,959	365	715.5
3	10,519,850	138,605	1,796,330	12,454,785	48,242	365	707.3
4	10,473,200	130,785	1,738,620	12,342,605	47,810	365	707.3

市民1人1日当たりのごみ量は、(「合計」×「1,000」)g / (「人口」×「年間日数」) で算出。
人口は、10月1日現在 住民基本台帳人口。

《燃やすごみの内訳》

(単位: kg)

年度	家庭系	前年度比	事業系	前年度比	計	前年度比
30	7,193,650	99.40%	3,464,000	102.20%	10,657,650	100.29%
元	7,296,150	101.42%	3,535,090	102.05%	10,831,240	101.63%
2	7,424,570	101.76%	3,267,730	92.44%	10,692,300	98.72%
3	7,143,550	96.21%	3,376,300	103.32%	10,519,850	98.39%
4	7,092,310	99.28%	3,380,890	100.14%	10,473,200	99.56%

5 樋沢一般廃棄物最終処分場埋立実績

年度 \ 品目	埋立ごみ
30	125,375 kg
元	128,475 kg
2	159,065 kg
3	138,605 kg
4	130,785 kg

6 生活苦情通報数

区分	令和4年度			令和3年度	前年度比
	受付件数(件)	構成比(%)	解決件数(件)	受付件数(件)	
大気汚染	23	39.6	23	13	10
水質汚濁	3	5.2	3	11	△8
土壌汚染	4	6.9	4	2	2
騒音	8	13.8	8	8	0
振動	0	0.0	0	1	△1
悪臭	3	5.2	3	7	△4
不法投棄	16	27.6	16	7	9
その他	1	1.7	1	3	△2
計	58	100.0	58	52	6

健 康 福 祉 部
（ 福 祉 事 務 所 ）

社 会 福 祉 課

第1 概説

社会福祉課では、岡谷市社会福祉協議会等の各種福祉団体と連携し地域福祉の向上に努め、障がい福祉、生活困窮者等への支援、人権擁護、ひとり親家庭福祉等の業務を執行した。

1 地域福祉

結婚に対する支援として、婚活イベントを開催し、出会いの場の創出を図った。また、経済的理由により結婚に不安を抱える若者を支援するため、結婚新生活時の住居費や引越費用等を対象に補助金を交付した。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか、電気・灯油・食費等の価格高騰の影響が大きい低所得世帯を支援するため、住民税非課税世帯等に臨時特別給付金の支給を実施した。

2 障がい福祉

障害者総合支援法等に基づき、給付をはじめとする障がい福祉施策を実施した。

障害者優先調達では、物品の購入や役務の提供について市内での調達を推進した。

岡谷市成年後見支援センター開所から4年目を迎えるなか、権利擁護支援の地域連携ネットワーク機能を強化するため、市と成年後見支援センターが協働で設置した「中核機関」の初年度として、成年後見制度の利用促進と高齢社会における喫緊の課題に対応できるよう、周知活動を実施した。

3 生活福祉

福祉総合相談では、複雑化・多様化する市民の生活相談に対して課題を整理し、専門相談機関等と連携を図りながら、市民の生活課題の解決に努めた。

ひとり親家庭福祉では、ひとり親家庭相談を通じて、児童扶養手当や、国の制度による子育て世帯生活支援特別給付金の給付を行ったほか、メルマガによる情報配信など、世帯の自立につながるよう各種施策を実施した。

生活困窮者自立支援事業では、生活保護に至る前段階の支援として、専門相談支援員による、相談者の状況に応じたきめ細かい支援を行ったほか、通信手段喪失者への携帯電話貸出しなどの緊急生活支援や、新型コロナウイルス感染症対策として生活困窮者自立支援金の支給を実施した。

生活保護では、他法他施策の有効活用を図るとともに、稼働能力のある者については、就労支援員を交えた就労支援を行い、適正な保護の実施に努めた。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
地域福祉推進事業	<p>1 恋つむぐ岡谷 出会いの場創出事業 結婚へと繋がる出会いの場を創出するため、市の特徴や魅力を体感できる婚活イベントを2回開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1弾 ～シルクのまちさんぽ～ Online 開催 中継地 ①蚕糸博物館、②絹工房、③ねずみ堂 参加者 男性5名 女性4名 合計9名 マッチング成立 3組 ・第2弾 ～おかやイトコ満喫ツアー～ 対面開催 スケート体験、ランチ、対話型童画鑑賞、フリータイム 参加者 男性12名 女性9名 合計21名 マッチング成立 6組 <p>各回とも事前にブラッシュアップセミナーを実施 また、結婚支援に関して登録希望者を募り、メールマガジンを配信して情報の提供を行った。</p> <p>登録者数 男性 11名 女性 10名 メールマガジン配信回数 3回</p> <p>2 「おかやでスタート！」結婚新生活支援事業 結婚に伴う経済的不安を解消することを目的として、住居費及び引越費用の一部補助を行った。また国基準の拡充にあわせ、リフォーム費用を補助対象費用に加え事業の拡充を図った。</p> <p>対象世帯</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 国基準 令和4年1月1日から令和5年3月31日までに、婚姻届を提出し受理された夫婦で、婚姻日における年齢が共に39歳以下かつ世帯所得が400万円未満の世帯（補助額 1世帯30万円） (2) 市単独分 令和4年1月1日から令和5年3月31日までに、婚姻届を提出し受理された夫婦で、婚姻日における年齢が共に42歳以下かつ世帯所得が420万円未満の世帯（補助額 1世帯15万円） <p>支給実績</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 国基準 8世帯 合計 1,957,000円 (2) 市単独分 1世帯 合計 150,000円 <p style="text-align: right;">(29,870,528円)</p>
地域サポートセンター事業	<p>地域サポートセンター事業 地域で抱える様々な課題の解決に向け、ともに解決していく体制整備・機能強化のため、岡谷市地域福祉ネットワーク会議を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 令和4年6月3日（参加者 100名） ・バリアフリー事業補助 橋原区（女子トイレ改修工事） 補助率1/3 補助額 271,333円 鮎沢区（①玄関スロープ及び手摺設置工事②館内通路段差解消工事） 補助率1/3 補助額 166,906円 <p style="text-align: right;">(438,239円)</p>

<p>民生児童委員協議会活動支援事業</p>	<p>地域福祉向上のため、岡谷市民生児童委員協議会に対し、活動補助金を交付した。また、視察研修では、新潟県中越大震災における民生委員の活動から、災害時に実際何ができるか、今後の活動の参考となる研修を受けることができた。</p> <p>1 補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区活動費 283,000円 ・研修費 667,710円 <p>2 活動費交付金 9,449,460円</p> <p style="text-align: right;">(18,387,528円)</p>
<p>人権擁護推進事業</p>	<p>国から委嘱された人権擁護委員8名や関係機関と連携し、各種事業を行い、人権意識の向上に努めた。</p> <p>1 人権啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園啓発活動 ・小学生「人権の花」運動（上の原小学校） ・中学生「全国人権作文コンテスト」 <p>2 人権相談事業（年4回）</p> <p>3 会議等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護審議会（7/6） ・諏訪・子ども人権の集い（12/10） <p style="text-align: right;">(193,500円)</p>
<p>福祉タクシー運行事業</p>	<p>1 交通弱者のための交通手段として通年運行を行った。コロナ禍の中、乗務員のマスク着用や車内消毒を徹底しながら感染防止対策に努め、運行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行回数 年間17,706回 1日平均48.5回 <p>2 業務委託料</p> <p>アルピコタクシー（株）、諏訪交通（株）の2社に委託し、安定的な業務の遂行に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行事業業務委託料 32,772,316円 ・配車管理業務委託料 5,123,140円 <p style="text-align: right;">(37,915,476円)</p>
<p>戦没者慰霊事業</p>	<p>1 岡谷市戦没者追悼式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日清戦争以後、満蒙開拓団を含む、岡谷市の戦没者に対して、追悼式を行った。新型コロナウイルス感染症対策として参加者を縮小して実施した。 日 時：令和4年9月23日（金・祝） 場 所：カノラホール小ホール 参加者：19名 <p>2 第十一回特別弔慰金給付事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の事業による、戦没者等の死亡当時の遺族に対する特別弔慰金として25万円、5年償還の記名国債を支給する事業を実施。 進達件数：291件 <p style="text-align: right;">(146,419円)</p>
<p>身元不明人等扶助事業</p>	<p>行旅死亡人に対する葬祭費等の支出のほか、急迫状態の行旅人に対する旅費や生活費などの支出による支援を行った。</p> <p>1 行旅人旅費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費支給：1人 ・支出額：300円 <p>2 生活費支援：1名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支出額：11,000円 <p style="text-align: right;">(353,300円)</p>

生活福祉相談事業	<p>福祉総合相談として、生活相談（心配ごと相談）・法律相談・行政相談・消費生活相談（所管：市民生活課）を実施し、課題の早期解決、被害防止や不安の解消に努めた。</p> <p>1 生活相談（心配ごと相談） ・年間相談件数 77件（対前年度比 +29件）</p> <p>2 法律相談、行政相談 ・法律相談 年間12回（毎月）実施 ・行政相談 年間10回（4月・8月を除く）実施</p> <p style="text-align: right;">(514,000円)</p>
中国残留邦人等生活支援事業	<p>中国残留邦人等本人及び配偶者の生活の安定を目的として、生活保護に準じた生活費等基準により支援給付を行うとともに、生活に必要な支援通訳の派遣を行った。</p> <p>・対象世帯数（人数） 1世帯（1人） ・支援給付（生活・住宅・医療・介護） 1,012,410円 ・配偶者支援金 518,532円 ・自立支援通訳派遣 12回</p> <p style="text-align: right;">(1,613,144円)</p>
生活困窮者自立支援事業	<p>生活保護に至る前の段階にある生活困窮者を対象に、生活就労支援センター（愛称：まいさぼ岡谷市）を窓口として、相談者が抱える多様な生活課題に対して各種事業を活用し支援を行ったほか、他法他施策活用の検討を行い、相談者の自立支援に努めた。</p> <p>1 自立相談支援事業 ・生活困窮相談件数 243件（対前年度比 △13件） 自立支援相談件数 172件（対前年度比 △39件） 支援計画作成件数 33件（対前年度比 △7件） 一般就労者数 15人（対前年度比 +4人）</p> <p>2 住居確保給付金事業（新型コロナウイルス感染症対応事業） 利用件数6件（対前年度比 △5件） 給付額728,100円</p> <p>3 就労準備支援事業 利用件数 5件（対前年度比 △1件）</p> <p>4 家計改善支援事業 利用件数10件（対前年度比 △3件）</p> <p>5 一時生活支援事業 一時宿泊所等確保事業 利用者0名 福祉電話貸与事業 利用者2名</p> <p style="text-align: right;">(12,471,111円)</p>
生活困窮者自立支援金給付事業	<p>新型コロナウイルスによる影響の長期化により、総合支援資金等の特例貸付などを利用したが、なお一定の生活困窮世帯にある方に対し、生活困窮者自立支援金の給付事業を行った。 （新型コロナウイルス感染症対応事業）</p> <p>・利用者数：9人 ・給付額：1,980,000円</p> <p style="text-align: right;">(1,980,000円)</p>
障がい者等福祉事業	<p>身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者の手帳申請及び関連する事務等を行った。</p> <p>1 障がい者手当等給付事業 （1） 在宅の重度心身障がい児・者に特別障害者手当（41人439月分）、障害児福祉手当（15人159月分）を支給した。 14,350,260円</p>

(2) 重度若しくは重度に準じる障がいのある児童の保護者に重度心身障害児童福祉年金を支給するとともに、特別児童扶養手当の進達事務を行った。

(年金230人、手当183人) 3,120,500円

2 障がい者等福祉事業

(1) 障がい児・者の一時的介護のためタイムケア事業として、登録事業者に介護委託の給付を行った。

個人：利用者 4人、延利用時間 1,130.5時間
802,400円

(2) 障害者長野県民交通災害共済会費負担事業を行った。

身体537人、知的203人、精神304人、児童40人
計1,084人
421,600円

(3) 障がい者等へ福祉電話料の助成を行った。

(1人) 21,707円

(4) 障がい福祉サービス事業所に、「おかやバリアフリーガイドマップ」の掲載内容の情報更新作業を委託し、ホームページ上のデータ更新を行った。

120,000円

(5) 最重度の障がいのある方を1年間のうち半年以上在宅介護した介護者に、家庭介護者慰労金を贈った。

(40人) 1,620,000円

(6) 障がい者団体等の余暇活動については、新型コロナウイルス感染症の影響により実施なし。

(7) 知的障がい者等が通所通園するため交通費補助を行った。

(6人) 93,705円

(8) 寝たきり等で福祉タクシー等を利用できない非課税世帯の障がい者・高齢者等を対象に寝台車の利用料の補助を行った。

(5件) 24,000円

(9) 障がい者虐待防止センターとして、相談等の対応に努めた。

(22,983,973円)

障がい者自立支援給付事業

障害者総合支援法の給付等に関する事業を行った。

1 障がい福祉サービス利用希望者の認定調査を行い、医師意見書等を添付し、諏訪広域連合障害支援区分審査会に審査を依頼した。

広域割 岡谷市負担分 519,392円

2 障害者自立支援給付

(1) 介護給付

・居宅介護	72人	7,650.0時間
・重度訪問介護	1人	250.5時間
・同行援護	11人	818.5時間
・行動援護	4人	410.0時間
・短期入所	21人	921日
・施設入所支援	51人	
・生活介護	96人	
・療養介護	9人	

(2) 訓練等給付

・自立訓練（機能訓練）	1人
・自立訓練（生活訓練）	6人
・自立生活援助	1人
・就労移行支援	19人
・就労定着支援	5人

	<ul style="list-style-type: none"> ・就労継続支援（A型） 53人 ・就労継続支援（B型） 143人 ・共同生活援助 84人 (3) 特定障害者特別給付費 (施設系) 45人 (共同生活援助) 78人 (4) 相談支援給付 <ul style="list-style-type: none"> ・計画相談支援 366人 ・地域定着支援 1人 (5) 補装具費 障がい児・者に補装具費の支給を行った。(77件) (6) 高額障害福祉サービス等給付費 6人 (7) 自立支援医療 更生医療・育成医療の給付等事務及び精神通院医療の申請受付事務等を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・更生医療 申請8件 ・育成医療 申請2件 ・精神通院医療 申請1, 168件 <p style="text-align: right;">(979,654,004円)</p>
障がい者地域生活等支援事業	<p>障害者総合支援法の地域生活支援事業による給付等に関する事業を行った。</p> <p>(1) 障害者優先調達推進法に基づき、「岡谷市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針」を策定し、庁内各課等での積極的な調達を推進した。 目標額 2,200,000円 実績額 2,432,506円</p> <p>(2) 岡谷市社会福祉協議会に委託し、岡谷市成年後見支援センターの運営を行った。 相談者数 230人（実人数） 相談件数 513件（延べ件数） 申立て支援 4件（延べ件数） 法人後見人等受任 3人（累積数） 6,190,462円</p> <p>(3) 聴覚障がい者のコミュニケーション支援事業として、手話通訳者設置、手話通訳者・要約筆記者派遣事業、社会参加等の促進や生活支援の事業として、作業訓練や生活体験等を地域生活支援事業委託事業として行った。 委託先：岡谷市社会福祉協議会 11,300,583円</p> <p>(4) 基本相談支援業務等及び地域生活支援拠点事業について、諏訪圏域障がい者総合支援センター オアシスに委託し、6市町村共同で事業を行った。 9,578,859円</p> <p>(5) 重度障がい児・者の日常生活の便宜を図るため、日常生活用具等の給付を行った。（支給件数 1,133件） 11,572,889円</p> <p>(6) 社会参加等の外出時の介助支援のため、移動支援事業を実施した。 ・個別支援（利用者 47人 1,851.0時間） ・グループ支援（利用者 19人 162.0時間） 5,485,447円</p> <p>(7) 居宅での訪問入浴サービス事業の給付を行った。 （利用者 8人 468回） 5,782,140円</p>

	<p>(8) 障がい者等の日中における活動の場を確保する日中一時支援事業者に介護委託の給付を行った。 (利用者101人、延利用時間 5,973.5時間) 5,403,200円</p> <p>(9) 身体障がい者の自動車運転免許取得及び自動車改造に係る費用の助成を行った。 (利用者 2人) 200,000円</p> <p>(10) 障がい者支援施設等への通所に要する交通費の助成を行った。 (対象者 6人) 132,518円</p> <p>(11) 地域活動支援センター 身体障害者デイサービス事業和楽(利用者8人) 3,583,834円 ひだまりの家(利用者16人) 3,613,288円 ひまわりの里(茅野市)(利用者1人) 289,071円 (59,589,228円)</p>
障がい児通所給付等事業	<p>障がい児の通所サービス等にかかる給付を行った。</p> <p>1 障がい児通所給付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援 利用者 14人 1,264日 ・放課後等デイサービス 利用者 93人 8,974日 ・保育所等訪問支援 利用者 55人 238日 <p>2 高額障害児通所給付 利用者 2人</p> <p>3 障害児相談支援給付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害児計画相談 利用者126人 <p>(110,460,540円)</p>
おかや総合福祉センター管理事業 (諏訪湖ハイツ)	<p>1 指定管理者に岡谷市社会福祉協議会を指定し、市民の健康福祉の増進と生涯学習活動を促進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温泉施設(開館日数306日、1日平均利用者297人) 利用者数 90,874人 無料利用者 15,421人 有料利用者 75,453人 ・生涯学習施設(開館日数347日 1日平均利用者182人) 利用者数 63,224人 <p>(122,546,413円)</p>
電力・ガス食料品等価格高騰緊急支援金事業 (住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業)	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による生活・暮らしの支援をするため、住民税非課税世帯等を対象とした臨時特別給付金を支給した。</p> <p>1 10万円の給付(繰越明許費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 令和4年4月1日～令和4年9月30日 ・給付世帯 住民税非課税 939世帯 ・家計急変 8世帯 ・給付額 94,700,000円 ・事務費 6,205,801円 <p>(100,905,801円)</p> <p>2 5万円の給付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 令和4年10月13日～令和5年2月28日 ・給付世帯 住民税非課税 4,242世帯 ・家計急変 12世帯 ・給付額 212,700,000円 ・事務費 7,450,399円 <p>(220,150,399円)</p>

<p>長野県生活困窮世帯緊急支援金（住民税所得割非課税世帯に対する支援金）支給事業</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による失業や収入減少の中で、電気・灯油・食費等の価格高騰等に直面した世帯が速やかに支援を受けられるよう、住民税所得割非課税世帯等に対して、1世帯当たり3万円を支給した。</p> <p>1 事業実施期間 ・令和4年11月7日～令和5年3月31日</p> <p>2 給付世帯 ・住民税所得割非課税世帯 823世帯 ・家計急変世帯 2世帯</p> <p>3 給付額 24,750,000円 (27,788,125円)</p>
<p>児童扶養手当支給事業</p>	<p>ひとり親家庭等の生活安定及び自立促進、児童の健全育成を図るため、以下により対象世帯に児童扶養手当を支給した。</p> <p>・支給額 （全部支給）月額43,070円 （一部支給）月額43,060円～10,160円</p> <p>・第2子加算額 （全部支給）月額10,170円 （一部支給）月額10,160円～5,090円</p> <p>・第3子以降加算額（一人につき） （全部支給）月額6,100円 （一部支給）月額6,090円～3,050円</p> <p>・支給延べ世帯数 4,150人 うち全部支給者 1,654人 一部支給者 2,496人</p> <p>・第2子加算世帯数 1,540人 ・第3子以降加算世帯数 441人 ・支給合計額： 153,672,200円 (156,510,211円)</p>
<p>ひとり親家庭自立支援給付等事業</p>	<p>1 母子福祉管理事務 ひとり親家庭等相談事業 ひとり親家庭が抱える多様な課題に対し、母子・父子自立支援員を中心として相談に応じた。 ・母子・父子家庭数 530世帯 ・相談件数 893件 (5,136,078円)</p> <p>2 高等学校卒業程度認定試験支援給付金 令和4年度利用実績なし。 (0円)</p> <p>3 母子家庭自立支援給付事業 ひとり親家庭の経済的自立に効果的な資格取得の支援のため、教育訓練講座の受講支援や、養成機関に1年以上就学する場合の生活費を支援する給付金を支給した。 ・高等職業訓練促進給付金 3人（支給額：3,176,000円） ・自立支援教育訓練給付金 1人（支給額：200,000円） (3,376,000円)</p>
<p>子育て世帯生活支援特別給付事業（ひとり親分）</p>	<p>低所得の子育て世帯に対する生活支援として、令和4年4月分の児童扶養手当受給者等を対象として、児童一人あたり5万円の特別給付金を支給した。（新型コロナウイルス感染症対応事業） ・支給対象 児童扶養手当受給者及び、減収により、収入額が児童扶養手当受給対象相当となった者</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者数 392世帯 593人 ・給付額 29,650,000円 <p style="text-align: right;">(61,099,500円)</p>												
生活保護事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 被保護者に対して必要な保護を実施した。(R5.3月末時点) <ul style="list-style-type: none"> ・被保護世帯数 185世帯 ・被保護者数 217人 ・保護率 4.7‰(1,000分比) ・生活保護扶助費 341,483,780円 2 生活保護面接相談 <p>要保護者に対し、生活相談を受ける中で申請に基づき保護を開始した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接相談件数 56件(対前年度比 △12件) ・保護申請件数 15件 ・保護開始世帯 14世帯 17人 3 就労支援による自立助長等 <p>被保護者への保護を実施する中、稼働能力の活用、他法他施策を促す等の助言指導を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稼働能力のある被保護者への就労支援 20人 4 施設への入所 <p>単身世帯のうち、障がい等により生活が困難な被保護者に対して施設入所により保護を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救護施設 八ヶ岳寮ほか5施設 28人 ・障害者支援施設及び介護施設等 14人 5 保護廃止世帯 21世帯 22人 <p style="text-align: right;">(383,199,729円)</p>												
災害救助対応	<ol style="list-style-type: none"> 1 市内で発生した災害等の被災者に対して災害見舞金を支給した。 <ul style="list-style-type: none"> ・災害見舞金 200,000円 <p>(内容) 突風による見舞金</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">破損(半壊以下)</td> <td style="text-align: right;">15,000円×1件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">火災による見舞金</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 80px;">破損(半壊以下)</td> <td style="text-align: right;">15,000円×6件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 80px;">全損(全焼)</td> <td style="text-align: right;">30,000円×2件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 80px;">死亡</td> <td style="text-align: right;">30,000円×1件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 80px;">負傷</td> <td style="text-align: right;">5,000円×1件</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(274,380円)</p> 	破損(半壊以下)	15,000円×1件	火災による見舞金		破損(半壊以下)	15,000円×6件	全損(全焼)	30,000円×2件	死亡	30,000円×1件	負傷	5,000円×1件
破損(半壊以下)	15,000円×1件												
火災による見舞金													
破損(半壊以下)	15,000円×6件												
全損(全焼)	30,000円×2件												
死亡	30,000円×1件												
負傷	5,000円×1件												
避難行動要支援者避難支援事業	<p>避難行動要支援者避難支援体制の整備を行った。また岡谷市防災ガイド説明会に同席し、市内各区に事業の周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 避難行動要支援者名簿の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・対象範囲 要介護認定3～5、身体障害者手帳第1種1・2級(心臓、じん臓機能障害のみを除く)、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1・2級(単身世帯のみ)、市の生活支援を受けている難病患者、自ら避難することが困難な独居の高齢者等 ・対象者数 1,367人(施設入所者等を除く) 2 避難行動要支援者登録制度登録者の情報共有 <ul style="list-style-type: none"> ・名簿及び町内マップを各区に提供し情報の共有を図った。 ・3月末申請率 59.8%(817人/1,367人) 3 個別計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・各区において登録者の個別計画の策定に取り組んだ。 ・3月末策定率 51.0%(417人/817人) 												

第3 主要な統計、行政資料等

1 民生児童委員（主任児童委員含む）の活動状況

内容別相談・支援件数	在宅福祉	148 件
	介護保険	38 件
	健康・保健医療	101 件
	子育て・母子保健	399 件
	子どもの地域生活	682 件
	学校生活・子どもの教育	197 件
	生活費	36 件
	年金・保険	10 件
	仕事	5 件
	家族関係	80 件
	住居	34 件
	生活環境	86 件
	日常的な支援	372 件
	その他	932 件
	計	3,120 件
分野別相談・支援件数	高齢者に関すること	1,531 件
	障がい者に関すること	53 件
	子どもに関すること	1,327 件
	その他	209 件
	計	3,120 件
その他の活動件数	調査・実態把握	13,665 件
	行事・事業・会議への参加協力	1,810 件
	地域福祉活動・自主活動	5,936 件
	民児協運営・研修	5,306 件
	証明事務	66 件
	要保護児童の発見の通告・仲介	0 件
訪問回数	訪問・連絡活動	17,608 回
	その他	14,900 回
連絡調整回数	委員相互	9,427 回
	その他の関係機関	3,373 回
活動日数	延	18,222 日

2 福祉タクシー運行事業

年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
運行回数	20,424回	19,771回	16,515回	16,656回	17,706回
乗車人員	23,155人	22,232人	18,254人	18,734人	19,913人
販売枚数	2,165枚	2,315枚	1,835枚	1,926枚	2,098枚

3 中国残留邦人等生活支援事業

支援給付金支出状況

区 分	世帯数 (延べ)	人数 (延べ)	支給額
	世帯	人	円
生活支援給付	12	12	802,340
配偶者支援金	12	12	518,532
住宅支援給付	12	12	138,000
医療支援給付	4	4	61,630
介護支援給付	12	12	10,440
合 計	52	52	1,530,942

4 障がい福祉

(1) 障害者手帳所持状況

ア 身体障害者手帳

(令和5年3月31日現在)

区分	視覚障がい	聴覚平衡機能障がい	音声言語機能障がい	肢 体不自由	内部障がい	計
	人	人	人	人	人	人
18歳以上	122	109	14	838	701	1,784
男	49	49	12	352	421	883
女	73	60	2	486	280	901
18歳未満	2	3	1	13	7	26
男	2	2	0	7	4	15
女	0	1	1	6	3	11
計	124	112	15	851	708	1,810
男	51	51	12	359	425	898
女	73	61	3	492	283	912

イ 療育手帳

区 分	重度	中度	軽度	計
	人	人	人	人
18歳以上	108	110	149	367
男	59	70	84	213
女	49	40	65	154
18歳未満	23	12	44	76
男	16	4	29	49
女	7	8	12	27
計	131	122	190	443
男	75	74	113	262
女	56	48	77	181

ウ 精神障害者保健福祉手帳

区 分	1級	2級	3級	計
	人	人	人	人
計	308	271	52	631
男	156	144	32	332
女	152	127	20	299

(2) 障害者総合支援法の自立支援給付等の状況

事業種別		対象	支出額（円）
障がい福祉サービス費等	居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護	延 910人	41,487,696
	上記以外の介護給付費等	延 5,090人	854,547,480
	特定障害者特別給付費 <small>施設入所系 グループホーム系</small>	延 1,342人	4,090,106 8,167,760
相談支援給付費	地域相談支援給付費	延 15件	34,265
	計画相談支援給付費	延 1,243件	20,447,713
補装具費		延 77件	9,603,986
高額障がい福祉サービス等給付費		延 123人	712,790
自立支援医療費	育成医療	延 2件	31,900
	更生医療	延 123件	18,431,485
	療養介護医療	延 96件	6,957,027

(3) 障がい福祉サービス事業における施設・事業所の利用状況

ア 障がい者支援施設

(単位：人)

施設の種別	R3年度末	R4年度末	増減
生活介護（施設入所支援）	48	50	2
療養介護施設	8	9	1
支援施設合計	56	59	3

イ 障がい福祉サービス事業所

(単位：人)

施設の種別	R3年度末	R4年度末	増減
就労移行支援	8	12	4
就労定着支援	4	2	△2
就労継続支援A型	44	50	6
就労継続支援B型	134	139	5
生活介護 (通所事業所、基準該当含む)	42	44	2
自立生活援助	1	1	0
自立訓練	6	3	△3
通所サービス合計	239	251	12
共同生活援助（グループホーム）	80	80	0

(4) 障害者手当等支給状況

区分	支給対象者数	支給総額
	人	円
特別障害者手当	41	11,988,300
障害児福祉手当	15	2,361,960
重度心身障害児童福祉年金	230	3,120,500

(5) 特別児童扶養手当進達事務状況

区分	新規申請数	その他申請数 (更新手続き等)	R5.3月の 受給者数	備考
特別児童扶養手当	件 24	件 78	人 183	国3/4 県1/4負担

5 障がい児福祉

(1) 障がい児通所給付の状況

事業種別	対象	支出額(円)
児童発達支援給付費	延 114人	17,917,505
放課後等デイサービス給付費	延 1,302人	82,320,507
保育所等訪問支援給付費	延 235人	3,980,886
障害児相談支援給付費	延 354件	5,841,827

(2) 障がい児通所施設の利用者状況

(単位：人)

施設の種類	R3年度末	R4年度末	増減
福祉型児童発達支援	14	9	△5
放課後等デイサービス	132	127	△5
事業所合計	146	136	△10

※福祉型児童発達支援・放課後等デイサービスは利用者が複数の事業所を利用しているため、全ての利用事業所に人数を計上した。

6 ひとり親家庭福祉

(1) 児童扶養手当支給状況

年 度	支給世帯数(延べ)		支給額
	全部支給	一部支給	
	人	人	円
令和4年度	4,150	1,654	2,496
令和3年度	3,928	1,658	2,268
令和2年度	4,122	1,772	2,349
令和元年度	5,151	2,332	2,819
平成30年度	4,370	1,802	2,568

(2) ひとり親家庭の相談状況

種 別	相談件数	種 別	相談件数
母子父子寡婦福祉資金貸付	54 (53)	公的年金	11 (7)
児童扶養手当	300 (251)	就職	61 (70)
住宅	20 (8)	医療	78 (83)
生活援護・税	231 (162)	離婚	18 (35)
養育費	19 (8)	家庭紛争	8 (1)
子の養育・悩み	37 (27)	教育	2 (5)
生活不安等	19 (12)	その他	35 (35)
相談件数合計			893 (757)

() は前年度の状況

7 生活保護

(1) 生活保護費支出状況

区 分	世帯数 (延べ)	人数 (延べ)	支給額
	世帯	人	円
生活扶助	1,736	2,032	86,425,206
住宅扶助	1,502	1,763	36,139,466
教育扶助	45	71	656,546
介護扶助	293	293	5,076,601
医療扶助	1,975	2,226	161,034,061
生業扶助	14	14	96,220
葬祭扶助	2	2	0
就労自立給付金	0	0	0
施設事務費	334	334	52,055,680
合 計	5,901	6,735	341,483,780

(2) 被保護世帯数、被保護者数、保護率、相談件数 (年度末)

年 度	世帯数	人 数	保護率	相談件数
	世帯	人	%	件
令和4年度	185	217	4.7	56
令和3年度	193	223	4.7	68
令和2年度	197	234	5.0	100
令和元年度	183	225	4.7	88
平成30年度	185	230	4.7	87

介 護 福 祉 課

第1 概説

介護福祉課では、第9次岡谷市高齢者福祉計画及び諏訪広域連合第8期介護保険事業計画に基づき、高齢者が住み慣れた地域に必要な介護サービスを受けつつ、安心して自分らしく暮らすことのできる地域共生社会の形成をめざして高齢者福祉事業、介護保険サービス事業、地域支援事業を実施した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
高齢者生活支援事業	<p>1 敬老祝賀事業</p> <p>(1) 88歳、99歳及び105歳の高齢者に対して敬意を表し敬老祝金を贈呈した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・88歳 (3,000円) 344人 ・99歳 (10,000円) 39人 ・105歳 (20,000円) 3人 <p>(2) 男・女の最高齢者に祝品(カタログギフト)を贈呈した。</p> <p>(3) 100歳高齢者の代表1名(女性)を市長が慶賀訪問した。</p> <p>2 第10次岡谷市高齢者福祉計画策定に向けたアンケート調査業務の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上の要支援・要介護認定されていない高齢者1,000人を無作為抽出にて調査(回収率74.5%)。 <p>3 高齢者クラブ連合会補助金 高齢者クラブ連合会の事業活動に対して助成を行った。</p> <p>4 地区高齢者クラブ補助金 地区単位で行われている高齢者クラブの活動に対して助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単位クラブ数：14クラブ ・会員数：792人 <p>5 シルバー人材センター補助金 高齢者に就業の機会を提供する等、生きがいの創出と社会参加の機会拡大を図るため、岡谷下諏訪広域シルバー人材センターに対して助成を行った。</p> <p>6 地域支え合い型移動支援補助金 地域住民が高齢者等の通院、買い物、通いの場等への自家用車での送迎を行う活動に対して、ボランティア活動保険料の補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動団体 2団体 <p>7 家庭介護者慰労金 要介護3以上の要介護者を1年間のうち半年以上在宅介護した介護者に慰労金を贈呈した。 (対象者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険サービス利用者： 219人(年額 3万円) <p style="text-align: right;">(23,437,133円)</p>
要介護高齢者生活支援等事業	<p>1 訪問理美容サービス事業 外出困難な高齢者等が、在宅で理美容サービスを受けるための出張経費の助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数：4人 利用回数：14回

	<p>2 住宅改修アドバイザー事業 高齢者等が居住している住宅を改修するに当たり、申請に基づき適切な住宅改修を行うための指導助言を行った。 ・登録アドバイザー（建築関係者） 11人 ・委嘱アドバイザー（保健・医療・福祉関係者） 6人</p> <p>3 福祉電話の貸与 ひとり暮らしの高齢者等が、家庭内で急病等緊急事態が発生した時、安否の確認等に対応するため福祉電話を貸与した。 ・福祉電話 2台</p> <p>4 見守り安心ネットワークの組織 民生児童委員を中心に、協力員による見守り安心ネットワークを組織し、主に80歳以上のひとり暮らし高齢者等の安否確認を行った。 ・対象者登録者数 1,296人 ・支援者登録者数 延べ1,617人</p> <p>5 あったか見守りネットワーク (1) 事前登録制度と民間事業者との見守り協定 認知症等高齢者の行方不明時に備え、高齢者の写真や特徴等の情報を登録し、警察と情報共有することで、早期発見・早期保護を図った。地域を巡回する機会が多い民間事業所と連携し、高齢者を見守る体制を強化した。 ・高齢者事前登録者数 36人 ・見守り協定締結事業者 24社</p> <p>(2) 個人賠償責任保険事業 認知症等が原因での日常生活における偶発的な事故に備え事前登録者のうち希望者を対象に、個人賠償責任保険に加入した。 ・加入者数 12人</p> <p style="text-align: right;">(155,586円)</p>
施設福祉サービス事業	<p>1 経済的理由と環境的理由により地域生活が困難な高齢者を、養護老人ホームへ入所措置した。 ・入所者数：37人</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」が創設されたことに伴い、支援策として「長野県社会福祉施設等価格高騰対策支援金」の対象外となった「養護老人ホーム和楽荘」に対し県の基準額に準じ負担金を交付した。 ・価格高騰対策支援事業負担金 810,000円 (83,577,545円)</p>
介護保険基盤整備事業	<p>民間事業者が行う介護保険の施設整備等に要する費用を助成する補助金 ・地域医療介護総合確保基金事業(介護施設等整備分)補助金 62,702,000円(補助率 県10/10)</p> <p>(1) 地域密着型サービス等整備等助成事業(施設の創設(開設)の整備) ア グループホームほほえみ絹の郷 33,600,000円</p> <p>(2) 介護施設等の施設開設準備経費等支援事業(定員29名以下の地域密着型施設等の施設開設準備経費等支援) ア グループホームほほえみ絹の郷 (入居定員18名) 15,102,000円 イ 定期巡回ケアステーション和が家 (1施設) 14,000,000円 (62,702,000円)</p>

介護保険事務事業

1 諏訪広域連合で運営する介護保険事業に係る「岡谷市介護保険事務取扱規則」に基づいた事務

(1) 給付申請の受付に関すること

ア 低所得者に対する軽減制度の実施

(ア) 介護保険利用者負担額減免措置

・減免対象者 7人

内訳（要保護者に準ずる者 1人、生活保護受給者 4人、市民税所得割非課税世帯で生計困難に準ずる者 2人）

(イ) 介護保険施設等の食費・居住費に係る負担限度額認定

・申請者合計 429人

内訳（第1段階 9人、第2段階 63人、第3段階① 92人、第3段階② 261人、第4段階 4人）

イ 介護保険居宅介護（介護予防）住宅改修費支給申請書数

177件 ※同一申請書による複数の改修申請あり

申請の内訳					合計 (件)
手すりの取付け	段差の解消	床材の変更	扉の取替え	便器の取替え	
367	30	5	2	1	405

ウ 介護保険居宅介護（支援）福祉用具購入費支給申請書数

212件 ※同一申請書による複数の用具申請あり

申請の内訳	件数
ポータブルトイレ	84
入浴補助用具（入浴及び浴槽内いす・入浴台等）	168
合計	252

(2) 被保険者の異動及び被保険者証の再発行（被保険者証・負担割合証）に係る交付に関すること

・転入者 17名 ・再発行 112件

(3) 認定申請及び資格者証の発行に係る交付に関すること

・認定申請数 2,398件 ・情報提供数 1,375件
（新規679件、更新1,316件、区分変更403件）

(4) 訪問調査に関すること

・訪問件数 2,371件（他市町村からの委託調査25件含む。）
・他市町村への委託調査依頼件数 60件

(5) 主治医意見書の依頼に関すること

・介護認定審査会資料主治医意見書依頼件数2,370件

(6) 納入通知書及び納付書の再発行に係る交付並びに収納業務の協力に関すること

(7) 介護保険料収納事務の協力

(8) 介護保険事業に関わる相談及び受付に関すること

(9) その他介護保険制度の施行に関すること

・令和4年度介護報酬改定に伴うサービス事業者への周知

2 介護サービス事業所に関する事務（市内事業所数57事業所）

(1) 介護サービス事業者等連絡会

介護サービス提供事業者等を対象に、制度等に関する情報提供、事業者間の情報交換を目的とした連絡会を実施した。
・開催数 3回

(2) 事業所が設置する「介護サービス事業所運営推進会議（24事業所）」への参加及び各介護サービス事業所からの相談等

	<p>(3) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の入退所状況の把握（事業所間で調整。原則として要介護3以上の方のみが入所できるが要介護1、2の方でもやむを得ない事情（特例入所要件）があれば特例的に入所が可能）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規入所者数 50人 ・退所者数 71人 ・入所希望者数 139人 <p>3 各種証明書の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税金の障害者控除に係る控除対象者認定書 147件 ・税金の医療費控除に係るおむつ使用確認証 5件 <p>4 介護保険広報啓発事業</p> <p>(1) 市報、ホームページ等による制度周知</p> <p>(2) 介護保険制度をわかりやすく説明した「介護保険なんでも読本（岡谷版）」を発刊し窓口等で配布</p> <p>(3) 被保険者証交付説明会（65歳到達者説明会：対象476人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催数 8回（6月、7月、10月～3月） ・出席者数 118人（出席率 24.8%） <p>※4月、5月、8月、9月は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため資料送付のみとした。 161人</p> <p>5 事務費関係負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野県国民健康保険団体連合会（特別徴収に係る負担金） <p style="text-align: right;">令和4年4月末介護保険第1号保険者数 16,374人 98,244円 (8,439,064円)</p>																		
<p>介護保険広域運営事業</p>	<p>諏訪広域連合への負担金</p> <p>介護保険に関する手続きの利便性の向上を図るため、国が運営するマイナポータル内のぴったりサービスを利用した電子申請の受付を令和5年4月1日から開始することに伴い、オンライン申請管理システム等の構築費を負担した。(5,221,352円) ※事務費関係負担金に計上</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 85%;">低所得者保険料軽減負担金</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">8,678,580円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>保険給付費関係負担金</td> <td style="text-align: right;">565,501,936円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>事務費関係負担金</td> <td style="text-align: right;">67,774,897円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>高齢者福祉費関係経費負担金</td> <td style="text-align: right;">1,581,992円</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>地域支援事業費関係経費負担金</td> <td style="text-align: right;">47,750,244円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">(691,287,649円)</td> </tr> </table>	1	低所得者保険料軽減負担金	8,678,580円	2	保険給付費関係負担金	565,501,936円	3	事務費関係負担金	67,774,897円	4	高齢者福祉費関係経費負担金	1,581,992円	5	地域支援事業費関係経費負担金	47,750,244円			(691,287,649円)
1	低所得者保険料軽減負担金	8,678,580円																	
2	保険給付費関係負担金	565,501,936円																	
3	事務費関係負担金	67,774,897円																	
4	高齢者福祉費関係経費負担金	1,581,992円																	
5	地域支援事業費関係経費負担金	47,750,244円																	
		(691,287,649円)																	
<p>介護予防・生活支援サービス事業</p>	<p>介護予防ケアマネジメント事業</p> <p>要支援者及び事業対象者に対して、課題分析、ケアプランの作成及び相談援助等を行うなど、必要なサービス利用に繋げ、重度化防止に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要支援1・要支援2認定者数：764人 ・事業対象者数：58人 ・介護予防支援・介護予防ケアマネジメント実施者数：500人 <p style="text-align: right;">内、事業所委託数：139人 (8,602,448円)</p>																		
<p>一般介護予防事業</p>	<p>1 介護予防把握事業</p> <p>民生児童委員による要援護高齢者台帳整備、訪問活動、地域住民や介護支援専門員等からの情報提供に基づき、支援を必要とする者を把握し、支援につなげた。</p> <p>2 介護予防普及啓発事業</p> <p>(1) 教室案内・申込受付業務</p> <p style="text-align: right;">事業対象者、要支援・要介護認定者、認定申請中者、広域</p>																		

外住所地特例者を除いた第1号被保険者（令和5年度予定者も含む）へ教室案内を送付し、介護予防普及啓発事業の対象者リストの作成を行った。

- ・対象者：13,640人
- ・希望者：507人

(2) 通所型介護予防事業

①ねこまぬ先のぴんぴんキラリ☆教室

運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能の向上、認知症予防のための教室を実施し、介護予防に努めた。

- ・実施教室数：6回コース 15教室
- 12回コース 16教室

- ・参加者数：347人

②フレイル予防個別相談会

運動・栄養・口腔に関する予約制の個別相談会を実施した。

- ・実施回数：9回
- ・参加者数：58人

(3) 介護予防・フレイル予防のための運動講習会

地域の通いの場のリーダー等を参集し、毎日の生活の中で実施できる簡単な運動の方法や、健康的に過ごす生活のポイントについて、講話と実技指導を行った。

「コロナ禍を乗り越え、元気で過ごすために」

- ・期日：令和4年7月15日（金）
- ・講師：松本大学 人間健康学部 根本 賢一氏
- ・参加者数：37人

- ・健康ポイント引換券発行数：37枚

3 地域介護予防活動支援事業（生きがいデイサービス事業）

介護予防の一環として地域の支え合いを基本に、地区の公会所等を利用し、家に閉じこもりがちな高齢者の生きがいづくりと心身のリフレッシュを図った。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、事業の休止、時間短縮、昼食の禁止などを行った。

（岡谷市社会福祉協議会に委託）

- ・実施箇所：25箇所（20地区）
- ・登録者数：558人
- ・実施回数：919回 延べ参加者数：5,041人
- ・健康ポイント引換券発行数：新規32枚、継続351枚
- ・引換数：新規22枚、継続193枚

4 地域リハビリテーション活動支援事業（新規グループ活動支援事業）

地域における介護予防の取り組みを強化するために、住民運営の通いの場にリハビリテーション専門職等の派遣や相談など継続支援を実施した。

〈支援グループ〉

- ・参加グループ数：継続6グループ、新規1グループ
登録人数：68人
- ・健康ポイント引換券
発行数：継続29枚、新規8枚
引換数：継続23枚、新規7枚

(32,523,504円)

<p>包括的支援事業</p>	<p>1 包括的・継続的ケアマネジメント事業</p> <p>(1) ケアマネジメント研究部会 市内を営業拠点とする事業所の介護支援専門員を対象にケアマネジメントの質の向上のための研究・学習を行う研究部会の開催に協力した。内1回は主任介護支援専門員更新研修に係る法定外研修として実施。 ・開催回数 10回 参加者数 233人</p> <p>(2) サービス事業者等連絡会 介護サービス提供事業者等を対象に、制度等に関する情報提供、事業者間の情報交換を目的とした連絡会を実施した。 ・開催数：3回（※再掲）</p> <p>2 権利擁護事業</p> <p>(1) 高齢者のための司法書士による無料法律相談日 ・毎月1回（第3水曜日） 相談者 延べ18人</p> <p>(2) 高齢者虐待に関する対応 ・相談件数 延べ180件 （実件数31件 内、虐待を確認した実件数11件）</p> <p>3 総合相談事業 介護等について広く市民の相談に応じ、適切な支援へつなぐとともに、継続的な見守り等を行うため、戸別訪問等により高齢者や家族の状況等の実態把握に努めた。 ・相談件数： 5, 128件</p> <p style="text-align: right;">(8,107,234円)</p>
<p>生活支援・介護予防体制整備事業</p>	<p>地域の支え合いの活動の再発見と推進を図るため、生活支援コーディネーターが中心となり、各地区社協役員を中心に、地域のお宝探し講座（支え合いの実態調査）の取り組みを行った。また、生活課題に対し関係機関とのマッチングや、通いの場等へ訪問し活動のサポートを行った。 （岡谷市社会福祉協議会に委託）</p> <p>1 地域に向けた活動</p> <p>(1) お宝探し講座活動 ・お宝探し講習会の説明 12地区（参加者145人） ・お宝探し講習会グループワーク開催 2地区（参加者35人） ・お宝探しの活動報告（地区社協会長会議） 4回</p> <p>(2) 協議体の開催 ・地域福祉ネットワーク会議（第1層）1回（参加者100人） 地域福祉活動の事例発表（地域の見守り、つながり・連携） ・地域サポートセンター（第2層） 2回（参加者35人） お宝探し講習会の開催</p> <p>(3) 地域への訪問 33回 ・各区、各地区研修会・会議への参加、地区の交流取材</p> <p>(4) 関係機関・団体の連携・協議 14回 ・介護事業所、通いの場、行政機関、包括支援センター等</p> <p>2 生活課題に向けた活動</p> <p>(1) 相談件数 68件 マッチング総数 174件（新規4件） ・家事支援、見守り支援、移送サービスなど</p> <p>(2) 岡谷市暮らしのサービス紹介の発行</p> <p>3 介護予防に向けた活動 通いの場への訪問・相談件数 88件 ・生きがいデイサービス、高齢者クラブ、いきいきサロン</p> <p>4 研修会への参加 13回 (7,992,331円)</p>

	<p>及び内容を更新した在宅医療介護ガイドマップを掲載し、在宅医療介護に関する情報等を周知した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康長寿カレンダーの配布 <ul style="list-style-type: none"> 運動・栄養・口腔ケアなど毎日の生活で実践できるポイントを掲載したカレンダーを配布した。 配布部数 4,800部 <p style="text-align: right;">(967,247円)</p>
家庭介護者支援事業	<p>1 家庭介護者教室 介護者等に対し、介護知識の普及啓発、介護者相互の交流、介護に関する悩み等の相談に応じるなど介護者の支援と福祉の増進を図った。新型コロナウイルス感染症の流行状況により、介護者教室及び交流会を3回中止とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 介護者教室及び交流会 <ul style="list-style-type: none"> 実施事業所 4事業所 ・実施回数 14回 参加者数 73人 (2) 個別相談会 <ul style="list-style-type: none"> 実施回数 3回 ・参加者数 2人 <p>2 要介護者介護用品購入費支給事業 要介護3以上の要介護者を在宅で介護する家族の支援として、介護用品（紙おむつ・尿取りパット）の購入に係る費用の一部を助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 要介護3以上で市民税非課税の方の在宅介護者 86人（月額3,000円を限度に助成） 市民税非課税世帯で要介護4・5の方の在宅介護者 50人（月額6,000円を限度に助成） <p>3 家庭介護者慰労金 要介護3以上の要介護者を1年間のうち半年以上在宅介護した介護者に慰労金を贈呈した。（年額10万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者：介護保険サービス未利用者 4人 <p style="text-align: right;">(3,820,836円)</p>
その他事業	<p>1 介護相談員派遣事業 新型コロナウイルス感染症感染拡大状況を踏まえ、対策を講じるなかで令和5年3月から介護サービス事業所への訪問を再開した。また訪問休止期間には、市内で介護サービス事業所を運営する代表者を講師に迎えた講演会を行い、介護現場の理解に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護相談員 18人 ・訪問対象施設 20施設 施設訪問回数 27回 ※運営推進会議含む。 講演会日時：令和5年2月1日（水）午前10時30分～ 場所：岡谷市役所9階大会議室 <p>2 24時間緊急時駆けつけ安心サービス事業 ひとり暮らし高齢者等の緊急事態等における通報手段を確保するため、緊急通報端末を貸与し緊急事態等への対応を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者数 89人 <p>3 配食サービス事業 食の自立支援事業として、虚弱でひとり暮らしの高齢者等で安否確認が必要な者に対し、配食サービスを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1日1食、週7回まで1食200円を上限に助成 利用者 173人 配食数 25,065食 <p style="text-align: right;">(8,600,066円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 高齢者福祉の状況

養護老人ホーム措置状況（令和5年3月31日現在）

（単位：人）

区 分	3年度末 入所人員	4年度中の増減		4年度末 入所人員
		入 所	退 所	
岡谷和楽荘	24	9	5	28
聖 母 寮	2	1	0	3
寿 和 寮	2	1	0	3
光 の 園	2	0	0	2
松 風 園	1	0	0	1
合 計	31	11	5	37

2 介護保険の状況（諏訪広域連合資料）

（1）被保険者数等の状況

（令和5年3月31日現在）

区 分	諏訪広域連合（人）		岡 谷 市（人）		備 考
	計画数	実績数	計画数	実績数	
第1号被保険者数	63,398	63,096	16,191	16,209	（ ）内の数値は、 第2号被保険者数
要介護・要支援者数	11,830	11,314 (186)	2,978	2,983 (51)	

（2）要支援・要介護認定の状況

（令和5年3月31日現在）

要介護度	諏訪広域連合		岡 谷 市	
	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）
要支援1	1,414	12.50	386	12.94
要支援2	1,466	12.96	378	12.70
要介護1	2,887	25.52	741	24.84
要介護2	1,844	16.30	479	16.05
要介護3	1,476	13.04	404	13.54
要介護4	1,310	11.58	344	11.53
要介護5	917	8.10	251	8.40
合 計	11,314	100.00	2,983	100.00

(3) 介護保険料の状況

ア 所得段階別第1号被保険者数

(令和5年3月31日現在)

所得段階	諏訪広域連合		岡谷市	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
第1段階	5,572	8.83	1,365	8.42
第2段階	5,826	9.23	1,478	9.12
第3段階	5,916	9.38	1,559	9.62
第4段階	4,616	7.32	1,164	7.18
第5段階	12,391	19.64	3,404	21.00
第6段階	6,232	9.88	1,422	8.77
第7段階	6,255	9.91	1,683	10.38
第8段階	7,513	11.91	1,930	11.91
第9段階	4,534	7.18	1,141	7.04
第10段階	1,703	2.70	446	2.75
第11段階	1,246	1.97	308	1.90
第12段階	667	1.06	156	0.96
第13段階	288	0.46	68	0.42
第14段階	337	0.53	85	0.53
合計	63,096	100.00	16,209	100.00

イ 介護保険料の収納状況

(令和5年5月31日現在)

区分		調定額(円)	収納済額(円)	収納率(%)	収入未済額		
					滞納額(円)	不納欠損額(円)	
現年度分	諏訪広域連合	4,162,648,950	4,143,295,850	99.54	19,353,100		
	岡谷市	1,071,982,830	1,067,150,070	99.55	4,832,760		
	特別徴収	諏訪広域連合	3,878,805,180	3,878,805,180	100.00		0
		岡谷市	1,006,073,130	1,006,073,130	100.00		0
	普通徴収	諏訪広域連合	283,843,770	264,490,670	93.18		19,353,100
		岡谷市	65,909,700	61,076,940	92.67		4,832,760
滞納繰越分	諏訪広域連合	38,772,770	7,883,700	20.33	30,889,070	9,048,240	
	岡谷市	9,949,260	1,759,410	17.68	8,189,850	2,392,330	
合計	諏訪広域連合	4,201,421,720	4,151,179,550	98.80	50,242,170	9,048,240	
	岡谷市	1,081,932,090	1,068,909,480	98.80	13,022,610	2,392,330	

(4) 諏訪広域圏内介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）待機者の状況

ア 介護度別の状況（令和5年3月31日現在）（単位：人）

区分	岡谷市	諏訪市	茅野市	下諏訪町	富士見町	原村	合計
要介護1	1	1	1	4	0	1	8
要介護2	6	2	3	6	1	0	18
要介護3	43	40	50	18	20	11	182
要介護4	54	42	48	19	10	9	182
要介護5	35	29	24	15	3	1	107
合計	139	114	126	62	34	22	497

イ 過去5年の推移（各年度末）（単位：人）

年度	岡谷市	諏訪市	茅野市	下諏訪町	富士見町	原村	合計
H30	185	138	198	83	34	23	661
R元	177	130	154	94	35	19	609
R2	156	131	130	73	33	28	551
R3	154	115	120	83	37	16	525
R4	139	114	126	62	34	22	497

3 地域包括支援センターの状況

(1) 介護予防ケアマネジメント状況（令和5年3月31日現在）（単位：人）

事業対象者	認定者		介護予防ケアマネジメント	
	要支援1	要支援2	直営	委託
58	386	378	361	139
	合計 764		合計 500	

(2) 総合相談の状況（令和5年3月31日現在）（単位：件）

訪問	電話	窓口等	その他	合計
778	2,839	494	1,017	5,128

4 任意事業

- ・24時間緊急時駆けつけ安心サービス利用状況

利用者数（単位：人）

年度	利用者数
H30	122
R元	107
R2	107
R3	106
R4	89

子 ど も 課

第1 概説

子ども課では、令和2年度からスタートした岡谷市子ども・若者育成支援計画及び第2期岡谷市子ども・子育て支援事業計画に基づき、輝く子どもの育成をめざした事業を新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を施しながら実施し計画の推進を図った。

1 児童福祉、子育て支援

子育て支援では、家庭児童相談員による相談業務を実施したほか、岡谷市要保護児童対策地域協議会を開催し、関係機関と連携しながら、児童虐待の防止、早期発見等に努めた。

新規事業として、子どもが心身ともに健やかに育成されるよう子どもとその家庭及び妊産婦に関する支援を一体的に担うため、児童福祉法に基づいた「子ども家庭総合支援拠点」の機能を子ども課に置き、児童等に対する支援体制の充実を図った。

新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、低所得の子育て世帯に対して国庫補助による生活支援特別給付金に市独自分を上乗せし支給したほか、18歳以下の子どもを育てる全ての世帯に対して、価格高騰対策支援給付金を市単独で支給した。

また、旧まゆみ園等の土地・建物について、特定非営利活動法人岡谷市手をつなぐ育成会と売買契約を締結し、売却した。

2 保育所

子ども・子育て支援新制度のもと、各保育園において通常保育・長時間保育等を実施し、病児・病後児保育など、ニーズに合わせた保育を提供した。

保育園の運営において、感染症による体調不良児の隔離や熱中症対策等、園児の体調に配慮するため、公立保育園の事務室にエアコンを設置し、保育環境の充実を図るとともに、原油価格及び物価高騰等による影響を受けている市内私立保育所等に対して、エネルギーコストの負担軽減のため光熱水費の一部を負担し、運営支援に努めた。

3 幼稚園

幼稚園教育の充実、振興を図るため、新制度による運営に移行した市内2私立幼稚園に対し、施設型給付費の支出及び運営費等を補助するとともに、未移行の市内1私立幼稚園に対し、運営費等の補助を行った。また、新制度による運営に移行した園には、エネルギーコストの負担軽減のため光熱水費の一部を保育所等と同様に負担し、運営支援に努めた。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
地域子育て事業	<p>1 子ども食堂等関係団体連絡会設置事業 様々な家庭環境で育つ子どもを支える居場所が地域に広がり、継続した取り組みとなるよう関係団体と行政による連絡会において、連携強化を図るとともに課題の検証等を行い、支援策を検討した。 ・連絡会2回、研修会1回</p> <p>2 病児・病後児保育事業 病気や病気回復期にあり、家庭や保育園での保育が困難な児童を受け入れるため、民間医療機関に委託し、実施した。9,503,000円 ・利用日数173日 延べ利用者数336人</p> <p>3 育児ファミリー・サポート・センター事業 児童の預かりに係る相互援助活動の事業を岡谷市社会福祉協議会に委託し、実施した。1,000,000円 ・依頼会員37人、提供会員21人、依頼・提供会員0人 ・延べ利用回数40回</p> <p>4 ショートステイ事業 家庭での養育が一時的にできなくなった子どもの宿泊預かり事業を児童養護施設つつじヶ丘学園・たかずやの里・松本赤十字乳児院に委託し、実施した。11,000円 ・延べ利用者数2人</p> <p>5 “未来のげんきっず” 応援事業 子育て家庭への支援として、出産時やこどものくに入館時にオカヤペイのポイントをプレゼントし、経済的な支援を行った。 ・出産時(5,000ポイント): 256名 ・こどものくに入館時(5ポイント): 4,733件</p> <p>6 子育て支援アプリ“げんきっずおかや”事業 子育て世代が最も利用しているスマートフォンの特性を活かして、妊娠、出産、子育てに必要な情報を入手し、パーソナルデータの記録・管理ができる総合的な子育て支援アプリを通じて、情報の提供を行った。610,200円 ・新規登録件数 121件(総件数 1,013件)</p> <p>7 児童遊園整備補助事業 各地区管理の児童遊園について、整備にかかる補助金を交付し、児童の健全育成と安全確保に努めた。463,695円 ・改修5ヶ所 小尾口区 賽の神広場ジャングルジム等塗替え 西堀区 西堀遊園地ベンチ設置 駒沢区 堂山公園入口階段腐朽部分滑落防止改修 橋原区 橋原第1公園、第3公園砂場の砂入れ替え 東堀区 柴宮館遊園地ブランコマット敷設工事</p> <p>8 子育て応援協賛店パスポート事業 長野県将来世代応援県民会議事務局と連携・協働し、県内外の協賛店舗での買い物時に各種子育て支援サービスが受けられるパスポートを県外からの転入世帯等に随時配布する事業を実施した。 (有効期限令和6年3月31日)</p> <p>9 子育てパパ・ママリフレッシュ事業 乳児を養育している保護者の心身のリフレッシュ、育児負担の軽減を図るため、満1歳以上2歳未満の保護者へ利用券を配布し、保育所での休日保育、一時保育サービスの提供を行った。 ・利用券配布者数 277人</p>

	<p>・保育サービス利用者数 21人（うち休日利用2人） （15,520,051円）</p>
<p>地域子育て支援センター事業（子育て支援館「こどものくに」）</p>	<p>1 子育て支援館「こどものくに」運営事業 子育て支援館「こどものくに」において、新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月1日（金）から1年間、人数制限・時間短縮（7月1日～7月24日のみレベル引き下げにより通常通り食事も可）しながら、子育て支援に向けた各種事業を実施した。 こどものくに相談強化事業として、心理相談員による子育て相談を毎月実施した。 令和5年3月21日（火）に、こどものくに開館20周年を迎えたことから、20周年記念セレモニー及びイベントを実施した。 年間延べ来館者数 22,808人 （1）学び、支えあい事業（身近なテーマを取り上げた講座） ・子育て講座（親子運動遊び、ヨガ、フラダンス、リトミック、クリスマス工作など）4～10月は中止 計 7回開催 延べ参加者 97人 ・NPプログラム 計12回開催 延べ参加者 86人 ・おしゃべりサロン 計 2回開催 延べ参加者 11人 （2）相談事業 ・育児相談（看護師、保育士による常時の育児相談） ・子育て相談（心理相談員による月1回子育て相談） 年間相談総数 計2,401件 （3）情報提供 ・ホームページ、母子モ・掲示板による情報発信 ・お便り、「こどものくに新聞」、「こころ・からだ」の発行 （4）ひろば事業 親子の触れ合いや交流の場を提供し、育児支援を行った。 ・わくわくタイム 毎日11時・15時2回開催 ・つくっちゃおう 毎月1回開催 延べ参加者129組 ・クリスマス等の季節行事（「クリスマス」「豆まき」「大きくなったね会」） 延べ参加者197人 ・ベビーマッサージ 第3木曜日 延べ参加者 32組 （コロナ感染拡大防止のため8月、2月の2回は中止） ・おおきなおはなしたまご第3金曜日 延べ参加者 127組 （コロナ感染症拡大防止のため4、5、8、9月の4回は中止） （5）開館20周年記念セレモニー及びイベント ・記念セレモニー（3月21日） くす玉割り、記念遊具紹介、はぐるま劇場等 ・記念イベント（3月21日～24日） うさぎちゃん（記念に作成したキャラクター）をさがせゲーム、バルーンアートプレゼント</p> <p>2 地域子育て支援拠点事業 子育て支援センターや地域と連携し、子育て支援を行った。 ・サークルの育成 育児談話室による活動の場の提供と支援、施設管理を行った。 ・子育て相談 保育士・看護師による訪問、相談を行った。 ・地域におけるサークルと指導者の育成 訪問講習（7地区）や体験会、研修会を行った。 ・子育てに関する情報収集と提供を行った。</p> <p style="text-align: right;">（13,151,196円）</p>

<p>発達支援事業</p>	<p>1 子ども発達支援センター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 心身の発達に支援を必要とする未就園の児童に対し、機能訓練及び日常生活のための訓練、保護者への家庭における訓練方法の指導、療育に関し相談支援を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限をしながら実施した。 利用人数 延べ613人 保育園等へ通園中の児童に対して、小集団で遊びながら力を伸ばすための療育支援を実施した。 ほっぷ・すてっぷ・じゃんぷクラス 年少クラス 延べ73人、年中クラス 延べ89人 年長クラス 延べ91人 未就学児のこたばの訓練教室『こたばの教室』を実施した。 開催日数171日 延べ利用者697人 <p>2 その他発達支援事業</p> <p>発達障がいや発達特性のある子どもとその保護者に対し、早期段階から支援を行うため、フォローアップ教室を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> フォローアップ教室 参加児童数24人 <p style="text-align: right;">(10,964,890円)</p>
<p>子ども発達支援センター管理事業</p>	<p>イルフ西堀保育園に併設した子ども発達支援センターに専門センター長を置き管理した。</p> <p style="text-align: right;">(4,768,870円)</p>
<p>児童手当支給事務</p>	<p>児童手当（令和4年2月～令和5年1月分 2月、3月随時）</p> <ul style="list-style-type: none"> 支給月額 3歳未満 一律 月15,000円 3歳以上小学校修了前 第1・2子は月10,000円、第3子以降は月15,000円 中学生 一律 月10,000円 特例給付 一律 月5,000円（所得制限限度額以上） 支給状況 3歳未満 延べ児童数 8,721人 130,815,000円 3歳以上 小学校修了前 " 33,571人 358,525,000円 中学生 " 13,416人 134,160,000円 特例給付 " 2,578人 12,890,000円 <hr/> <p style="text-align: right;">合計 " 58,286人 636,390,000円 (638,231,717円)</p>
<p>保育所管理運営事業</p>	<p>1 子育て支援センター事業（にこにこ子育て支援事業）</p> <p>親子の交流、相談、情報交換の場として、保育園併設の子育て支援センターに相談員を配置し育児支援を行った。公立3センターにおいては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月1日（金）から5月31日（火）まで使用を休止した。</p> <ul style="list-style-type: none"> あやめ、みなと、川岸保育園 延べ利用者数 2,010人 ひまわり保育園 延べ利用者数 237人 <p>2 運営管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 一時休園中の若草保育園に関し、引き続き一時休園の継続を決定した。 公立保育園において、新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月1日（金）から5月31日（火）まで家庭における保育の協力依頼を行い、登園日数に応じて保育料等の日割り計算を実施した。 <p>3 保育園健康管理事業</p> <p>園児の健康管理のため、各種健康診断、検査等を実施したほか、食育推進についての調査、研究や保護者対象の講座、実習などを実施し、園児の健康増進に努めた。</p>

	<p>4 保育職員研修事業 多様化する保育ニーズに応えるため、各種職員研修を実施し、保育園職員の資質の向上に努めるとともに、園長会、主査会、栄養士会等を定期的実施して保育内容の充実を図った。</p> <p>5 ぼくもわたしも おかやっ子事業 岡谷の歴史・文化・地域資源に触れ合う機会として体験型事業を実施した。 ・もろこし収穫体験 5園実施 (新型コロナウイルス感染防止のため2園中止) ・みそ作り体験 8園実施</p> <p>6 飛び出せ元気な おかやっ子事業(スケート体験) 年長クラスを対象に伝統スポーツであるスケートに親しむ事業を実施した。</p> <p>7 世界にタッチ“英語に触れよう”事業 国際交流員により、英語や外国文化に触れる事業を実施した。</p> <p>8 やってみようキッズエプロン隊事業 季節や旬の食材を活用し、児童が実際に見て、触れて、食べる一連の体験を実施した。(共通食材 春の野草・いも類)</p> <p>9 原油価格及び物価高騰等による影響を受けている市内私立保育所及び地域型保育事業所に対して、エネルギーコストの負担軽減のため光熱水費の一部を負担した。 747,000円</p> <p>10 私立保育園運営費等補助事業 聖ヨゼフ保育園岡谷、ひまわり保育園、地域型保育事業所(きらり岡谷市民病院園)の運営に対する補助を行い、児童の処遇向上と保育内容の充実を図った。 39,185,319円</p> <p>11 多子世帯副食費支援事業 幼児教育・保育の無償化により施設が保護者から実費徴収する副食費について、多子を養育する世帯に対する減免(第2子50%、第3子以降100%)を実施した。 1,287,219円</p> <p>12 新型コロナウイルス感染症対応事業 感染拡大防止のため、対策用備品等を整備し、保育環境の向上を図った。 保育対策総合支援事業費国庫補助金 公立分 5,867,520円 私立分 1,215,000円</p> <p>13 保育所等におけるICT化推進等事業 保育所等におけるICT化を推進し、子どもを安心して育てることができる環境整備を実施した。 保育対策総合支援事業費国庫補助金 私立分 633,000円 (662,179,351円)</p>
保育所整備事業	<p>1 保育園エアコン設置事業 感染症による体調不良児の隔離や熱中症対策等、園児の体調に配慮するため、公立保育園の事務室にエアコンを設置した。 9,625,000円</p> <p>2 保育園食洗機設置事業 食器洗浄作業の効率化による安全で安心な給食提供のため、長地保育園調理室に食洗機を設置した。 719,400円</p> <p>3 公立保育所移管整備事業 岡谷市保育園整備計画に基づく保育所整備事業により、市が開設した保育所の移管運営法人(学校法人信学会)に対し、信学会東堀保育園整備事業にかかる補助を行った。 11,841,500円 (22,972,400円)</p>

認定こども園運営事業	<p>1 原油価格及び物価高騰等による影響を受けている信学会東堀保育園に対して、エネルギーコストの負担軽減のため光熱水費の一部を負担した。 540,000円</p> <p>2 運営費等補助事業 信学会東堀保育園の運営に対する補助を行い、児童の処遇向上と保育内容の充実を図った。 14,879,520円</p> <p>3 多子世帯副食費支援事業 幼児教育・保育の無償化により施設が保護者から実費徴収する副食費について、多子を養育する世帯に対する減免（第2子50%、第3子以降100%）を実施した。 2,034,870円 (129,527,170円)</p>
子育て世帯への臨時特別給付金支給事業	<p>新型コロナウイルス感染症による影響等を踏まえた令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金支給事業において、令和3年度末までの出生等による令和4年度申請支給分について繰り越し実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 申請支給対象者 27世帯 対象児童 30人 ・支給額 一人一律100,000円 3,000,000円 <p>(3,002,970円)</p>
低所得の子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外分)支給事業	<p>コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」を踏まえ、低所得の子育て世帯(ひとり親世帯以外)に対して、生活支援特別給付金を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 148世帯 対象児童 284人 ・支給額 一人一律50,000円 14,200,000円(国) ・支給額 一人一律50,000円 14,200,000円(市) <p>(32,539,603円)</p>
子育て世帯価格高騰対策支援給付金支給事業	<p>新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、電気・ガス料金や食料等の物価高騰等に直面する子育て世帯の負担軽減を図るためとして、子育て世帯価格高騰対策支援給付金支給事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 3,957世帯 対象児童 6,807人 ・支給額 一人一律10,000円 68,070,000円 <p>(70,361,278円)</p>
私立幼稚園教育振興事業	<p>1 原油価格及び物価高騰等による影響を受けている市内2私立幼稚園に対して、エネルギーコストの負担軽減のため光熱水費の一部を負担した。 570,000円</p> <p>2 私立幼稚園運営費等補助事業 幼児教育の推進、充実支援のため、市内3私立幼稚園に対して運営費等の補助を行った。 5,475,964円</p> <p>3 多子世帯副食費支援事業 幼児教育・保育の無償化により施設が保護者から実費徴収する副食費について、多子を養育する世帯に対する減免（第2子50%、第3子以降100%）を実施した。 1,215,180円 (91,396,194円)</p>
子ども家庭総合支援拠点事業	<p>子どもが心身ともに健やかに育成されるよう、子どもとその家庭及び妊産婦の福祉に関し、必要な実情の把握に努め、情報の提供を行い、家庭その他からの相談に応じ、調査及び指導を行うとともに、その他の必要な支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭児童相談は、家庭児童相談員により家庭、保育園等における児童に係わる相談、指導を行った。 <p>相談件数 延べ 3,770件</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童対策地域協議会を開催し、関係機関の連携を図った。代表者会議1回、実務者会議4回、研修会1回、ケース検討会59回
旧まゆみ園等土地建物売却事務	<p>旧まゆみ園等の土地・建物について、特定非営利活動法人岡谷市手をつなぐ育成会と売買契約を締結し、売却した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約日 令和4年10月12日 ・面積 土地：1,924.29㎡ 建物：530.22㎡ ・売却額 79,368,900円
子ども・子育て支援審議会	<p>子ども・子育て支援法に基づく審議会として、子育て支援施策に関する審議を行うために会議を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷市保育園整備計画中期計画に関する審議等 審議会 6回開催 (241,500円)
保育園整備計画の推進	<p>岡谷市保育園整備計画中期計画策定業務 少子化や核家族化の進展、共働き世帯の増加など、ライフスタイルの変化に伴う保育ニーズへの対応や将来の子どもたちの生き抜く力を育むため、幼児期における保育・教育の質の向上や施設の老朽化対策を目的に、子ども・子育て支援審議会においての検討、審議やパブリックコメントの実施などを経て策定した。</p>

第3 主な統計、行政資料等

1 児童福祉

(1) 児童福祉施設入所状況

施設別	年度当初(4.4.1)	年度末(5.3.31)
	※きらり、信学会含 人	人
保育所等	1,126	1,191
乳児院	0	2
養護	17	17
児童自立支援	0	1
情緒障がい児	0	0
里親	1	2
その他	1	0
計	1,145	1,213

(2) 家庭児童相談状況

種別	相談件数	種別	相談件数
養護相談	3,542 件	保健相談	0 件
障がい相談	0	非行相談	2
育成相談	14	その他	212
	計		3,770

2 子育て支援館「こどものくに」利用状況

年度	登録組数	利用延べ組数	利用者数
令和4年度(A)	1,160	9,666	22,808
令和3年度(B)	1,060	8,714	21,099
増減(A)-(B)	100	952	1,709

3 保育所

(1) 保育所別児童入所状況

保育所	区分	児 童 数			うち広域入所 (受託)児童数 (延べ)
		定 員	延べ人員	月平均人員	
		人	人	人	
市 公 立 保 育 所	小口保育園	110	854	71	6
	今井保育園	90	642	54	2
	あやめ保育園	120	1,608	134	
	川岸保育園	90	1,122	94	
	夏明保育園	60	96	8	
	成田保育園	90	621	52	
	みなと保育園	90	583	49	6
	長地保育園	150	1,290	107	
	若草保育園(休園)	90	0	0	
	西堀保育園	120	1,188	99	
	神明保育園	120	1,390	115	
	横川保育園	90	954	79	4
	つるみね保育園	90	192	16	
	計	1,310	10,540	878	18
等 私 立	信学会東堀保育園 (2、3号)	120	1,500	125	8
	聖ヨゼフ保育園岡谷	80	905	75	7
	ひまわり保育園	60	836	70	
	きらり岡谷市民病院園	19	144	12	12
	計	279	3,385	282	27
合 計	1,589	13,925	1,160	45	
市外保育所等(委託)		—	176	15	—
総 合 計		—	14,101	1,175	45

※合計欄の月平均人員は合計延べ人員を12ヶ月で除したものです。

(2) 保育料階層別児童状況

区 分	年間延べ人数				
	階層\保育料負担	全額	半額	6,000円減	無料及び無償化
		人	人	人	人
第1階層					21
第2-1階層					604
第2-2階層					497
第3-1階層	37				212
第3-2階層	102	107			521
第4階層	399	315	127		1,655
第5階層	780	516	284		3,175
第6階層	298	260	156		2,373
第7階層	41	21	7		467
第8階層	34	19	24		326
計	1,691	1,238	598		9,851
合計					13,378 (広域入所及び公立交流保育児童を除く。)

(3) 特別保育事業

区 分	実施保育所	保育時間		
長時間保育	平日 小口、今井、あやめ、川岸、夏明、成田、みなと、長地、西堀、神明、横川、つるみね、信学会東堀、聖ヨゼフ岡谷	7:30~19:30		
		ひまわり	7:00~19:30	
		きらり岡谷市民病院園	7:30~20:00	
	土曜	小口、今井、あやめ、川岸、夏明、成田、みなと、長地、西堀、神明、横川、つるみね	7:30~18:30	
			聖ヨゼフ岡谷、信学会東堀	7:30~19:30
			ひまわり	7:00~18:30
一時保育	きらり岡谷市民病院園	あやめ、つるみね、聖ヨゼフ岡谷	8:00~16:00	
		ひまわり	7:00~18:30	
		あやめ	8:00~17:00	
休日保育	あやめ	8:00~19:00		

4 幼稚園児数及び学級数

(令和4年5月1日現在)

	定員	学級数	在園児数	うち市内在住者
聖母幼稚園	70	3	70	59
ヤコブ幼稚園	60	3	54	39
瑞穂幼稚園	105	3	9	5
信学会東堀保育園(1号)	30	- (保育認定と同室)	10	10
計	265	9	143	113

健 康 推 進 課

第1 概説

健康推進課では、「第3次岡谷市健康増進計画」に基づき、福祉、医療との連携を図りながら、総合的な健康づくりを推進した。

岡谷健康福祉施設については、新型コロナウイルス感染症の影響による利用料収入の減や、電気・ガス等の価格高騰による影響が大きかったことから、指定管理者に対し支援を行った。

また、男子サウナ室の改修工事をはじめ、男女浴槽ろ過機ろ材交換、配管洗浄等施設機器修繕工事を実施し、安全な施設の維持に努めた。

予防事業では、感染症の予防と蔓延防止を目的とした各種予防接種を実施した。

母子保健事業では、母子保健法に基づく妊婦一般健康診査、産婦健康診査、乳幼児健康診査、産後ケア事業、母子訪問指導及び各種教室等を実施し、妊娠・出産・育児に関する知識の普及を図るとともに、安心して子育てのできる環境づくりに努めた。

また、令和5年3月から新たに、妊娠期から出産・子育て期まで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」と、妊娠・出産時の関連用品等購入費の助成や子育て支援サービス等の利用者負担軽減を図るための経済的支援「出産・子育て応援給付金」を一体的に実施する「出産・子育て応援給付金事業」を開始した。

健康管理事業では、感染予防対策を講じながら、第3次岡谷市健康増進計画に基づく「健活プロジェクト」を展開し、生活習慣病予防対策等の強化を図った。

事業開始から2年目となる「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業」では、高齢者の多様な課題に対し、高齢者に対する個別的支援及び通いの場等への関与により、きめ細やかな保健事業等を行い支援に努めた。

また、市民の健康づくりや健康増進に対する意識の啓発を目的として実施している健康ポイント事業について、がん検診受診者等に「オカヤペイ」のポイントの付与を行い、市民の健康づくりや健康増進に対する意識の啓発を図った。

岡谷市看護専門学校では、岡谷市病院事業をはじめとする実習受入れ機関の協力のもと、所定のカリキュラムに基づいた教育を行い、地域医療に貢献する看護師の養成に取り組んだ。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
岡谷健康福祉施設管理事業 (ロマネット)	<p>指定管理者に(株)やまびこスケートの森を指定し、市民の健康福祉の増進に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 226,898人 (開館日数313日、1日平均724人) <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> 〔 朝風呂 47,066人 浴室利用 178,484人 〕 〔 無料利用者 1,348人 〕 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・利用料収入 79,303,921円 ・ロマネット設備機器修繕工事等 4,070,000円 ・男子サウナ室改修工事 3,674,000円 ・男女浴室排煙窓修繕工事 550,000円 ・バーデプール入口修繕工事 187,000円 <p>また、電気・ガス等の価格高騰及びこれまでの新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により引き続き運営が厳しい状況であることから、収支均衡とした支援を行った。</p> <p style="text-align: right;">22,787,710円 (32,108,650円)</p>
保健衛生総務管理事務	<ol style="list-style-type: none"> 1 休日在宅当番医制事業 住民の休日における初期救急医療の確保のため、休日在宅当番医制事業を岡谷市医師会へ委託し実施した。 1,693,766円 2 病院群輪番制病院運営事業 住民の夜間、休日における入院治療を必要とする重症救急患者の医療確保のため、諏訪広域連合で諏訪地域の6病院を指定し、病院群輪番制病院運営事業を行った。 8,169,608円 3 諏訪地区小児夜間急病センター運営事業 小児の初期救急医療を一ヶ所に集中することにより、二次医療機関との機能分担を図り、小児医療を広域からなくさないために、一次救急を担う「諏訪地区小児夜間急病センター」を諏訪広域連合で設置し、諏訪地区小児夜間急病センター運営事業を行った。 5,296,709円 4 看護師修学支援貸付金 岡谷市看護専門学校の学生に対し、修学支援として貸付金の貸与を行った。 4件 1,200,000円 5 献血事業 医療用血液確保のため、長野県赤十字血液センター(諏訪出張所)、諏訪保健福祉事務所とともに、市内事業所への献血協力依頼や街頭献血等を実施した。年間献血者数 延べ1,097人 (21,533,783円)
保健センター管理事業	<p>各種健(検)診、各種予防接種、健康教室、栄養教室等の受診・受講者が安全に利用できるよう、保健センターの管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排煙窓開閉装置取替工事他 計 3件 153,780円 (1,675,082円)
保健委員事業	<p>市民一人ひとりが健康への関心を高め、健康づくりを実践していただけるよう地域で活動する保健委員連合会に対し活動負担金の助成を行うとともに、その活動や会の運営に対して支援を行った。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・保健委員連合会活動負担金 2, 0 2 7, 3 4 0 円 ・保健委員連合会役員会 1 回 4 人 ・保健委員連合会理事会 8 回 4 1 人 ・地区保健委員会いきいき健康学習 2 1 6 回 3, 0 0 2 人 ・保健事務嘱託員研修 7 回 1 5 1 人 <p style="text-align: right;">(4,697,916円)</p>
予防事業	<p>予防接種法及び感染症法による感染症の予防と蔓延防止を目的とした予防接種を実施した。</p> <p>【個別接種】</p> <p>麻しん風しん混合（第1期・第2期）、日本脳炎（第1期・第2期・特例）、水痘、子宮頸がん、H i b、小児用肺炎球菌、B型肝炎、四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ）、二種混合（ジフテリア・破傷風）、BCG、ロタウイルス、高齢者インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風しんの追加的対策 <p>昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に、風しん抗体検査及び予防接種を行い、風しんのまん延防止と先天性風しん症候群の発症を予防した。</p> <p>令和元年度から令和3年度までの3年間の時限措置であったが、令和4年度から更に3年間延長となった。</p> <p>令和4年度の対象者（昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性）の内未受診者 3, 4 3 9 人</p> <p>抗体検査受診者 1 3 2 人</p> <p>抗体検査受診者のうち抗体価陰性の方 3 1 人</p> <p>陰性の方のうち予防接種を受けた方 2 2 人</p> <p style="text-align: right;">1, 2 9 2, 8 9 2 円</p> ・定期予防接種県外接種者給付金 <p>給付実績 7 人（6ワクチン20回） 2 0 4, 7 4 6 円</p> <p style="text-align: right;">(114,577,663円)</p>
母子保健事業	<p>母性並びに乳幼児の健康の保持増進を図るため、妊産婦、乳幼児及びその家族等に対して、各種教室や相談事業を実施し、妊娠・出産・育児に関する知識の普及を図るとともに、安心して子育てができる環境づくりに努めた。</p> <p>1 母子健康手帳の交付</p> <p>妊娠届の受理を行い、母子健康手帳の交付を行った。また、交付の際、マタニティアンケートを実施し、妊婦の健康状態や生活の状況を把握し、必要な保健指導を行った。</p> <p>母子健康手帳発行数 2 1 5 件</p> <p>2 相談事業</p> <p>(1) 保健センター育児相談</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月、8月、合計2回中止した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児相談 毎月2回 2 2 回 2 4 3 人 ・栄養相談 毎月2回 2 2 回 1 4 3 人 ・歯科相談 毎月2回 2 2 回 4 6 人 <p>(2) 随時相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接相談 1 3 件 ・電話相談 1 9 3 件 <p>(3) 女性のための健康相談</p> <p>妊娠や出産にかかわる相談や思春期から更年期まで女性の健康に関する相談について、助産師が予約制の個別相談を実施した。</p> <p style="text-align: right;">3 回 3 件</p>

3	教室関係		
	・パパママ教室	10回	137人
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月、5月、8月9月、11月は合計5回中止。9月、1月、3月は人数が集まらず合計3回中止した。		
	・離乳食教室	30回	189人
	・2歳児にこここ教室	19回	274人
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、時間を分けて案内し、時間短縮で実施した。		
	・ほっこり子育て応援講座	0回	0人
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。育児不安等の相談は予約心理相談を案内した。		
	・むし歯予防教室（フッ素塗布）	19回	255人
	・思春期健康教育事業 市内4中学校3年生	5回	376人
4	保育園・学校歯科指導		
	・保育園・幼稚園	28回	570人
	小・中学校は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。		
5	不妊及び不育症治療費助成事業		
	不妊治療等を行っている夫婦に医療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図った。		
	助成件数	36件	1,187,188円
	《内訳》		
	・一般不妊治療	20件	582,267円
	・特定不妊治療（経過措置分）	4件	169,109円
	・生殖補助医療	12件	435,812円
6	未熟児養育医療給付事業		
	養育のために入院が必要な未熟児に対して、その養育に必要な医療費を給付する事業。		
7	授乳・育児相談等事業		
	産後の母親を対象に助産師による「乳房マッサージ等乳房管理指導」、「沐浴・授乳育児指導等」を医療機関等に委託し実施した。		
			549,100円
	・委託医療機関	延べ利用回数	274回
	・その他医療機関	延べ利用回数	1回
8	産後ケア事業（短期入所型・通所型）		
	産後支援を必要とする母子に対して、医療機関等で宿泊等による心身のケアや育児サポート等を行った。		
	・利用者数	短期入所型18人、通所型1人	
	・延べ利用日数	68日	
9	妊婦一般健康診査		
	妊娠中の健康診査（基本健康診査（14回）・追加検査（5回）・超音波検査（4回）※（）内標準回数）を、長野県医師会及び長野県助産師会に委託し実施した。		
	・受診券交付人数		215人
	・健診受診者実人数		389人
	・基本健診延べ受診回数		2,867回
	・追加検査延べ受診回数		1,127回
	・超音波検査延べ受診回数		903回

	<p>1 0 妊婦一般健康診査県外受診補助金 母体及び胎児の継続的な健康管理を行うため、里帰り等により県外で妊婦健康診査を受診した経費について助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成件数 1 3 件 ・延べ受診回数 5 1 回 ・補助金支給合計額 3 1 1 , 6 0 0 円 <p>1 1 産婦健康診査 産後2週間・1か月の産婦に対する健康診査を長野県医師会及び長野県助産師会に委託し実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診券交付人数 2 1 5 人 ・健診受診者実人数 2 5 2 人 ・2週間健診延べ受診回数 2 0 6 回 ・1か月健診延べ受診回数 2 4 1 回 <p>1 2 産婦健康診査県外受診補助金 里帰り等により県外で産婦健康診査を受診した経費について助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成券数 7 件 ・延べ受診回数 1 2 回 ・補助金支給合計額 6 0 , 0 0 0 円 <p>1 3 家庭訪問指導事業 乳幼児のいる家庭に対して訪問を実施し、乳幼児健康診査や予防接種をはじめ育児に関する情報を提供するとともに、産婦及び乳幼児の健康管理を行った。また、必要者には継続的な支援や必要なサービスの提供を行った。</p> <p>(1) 訪問指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦訪問 2 5 6 人 (延べ2 5 7 人) ・乳幼児訪問 2 8 4 人 (延べ3 9 9 人) <p>(2) 産後ママサポート事業 産後、産婦及び乳児の世話をする者がいない家庭に、育児・家事等の援助をするために、支援員を派遣した。 3 件 (延べ回数1 3 回 延べ利用時間1 6 . 5 時間) (42,010,661円)</p>
乳幼児健康診査事業	<p>乳幼児の健康の保持増進を図るため、疾病の早期発見のための健康診査を行うとともに、必要な保健指導を行った。</p> <p>1 乳幼児健康診査 岡谷市医師会及び岡谷下諏訪歯科医師会の協力のもと、乳児(3～4か月児、9～10か月児)、幼児(1歳6か月児、3歳児)を対象に、各健康診査につき毎月1回実施した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、時間を分けて案内し、時間短縮で実施した。</p> <p>2 個別指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母性相談(3～4か月児健康診査時実施) 2 6 4 人 ・歯科指導(9～10か月児健康診査時実施) 2 7 7 人 ・離乳食指導(9～10か月児健康診査時実施) 2 7 8 人 <p>(5,926,566円)</p>

<p>出産・子育て応援給付金事業</p>	<p>妊娠期から出産・子育て期まで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」と、妊娠・出産時の関連用品等購入費の助成や子育て支援サービス等の利用者負担軽減を図るための経済的支援「出産・子育て応援給付金」を一体的に実施した。</p> <p>1 伴走型相談支援 (1) 妊娠届出時面談 22件</p> <p>2 出産・子育て応援給付金 (1) 出産応援給付金 94件 4,700,000円 (2) 子育て応援給付金 66件 3,300,000円 (8,769,802円)</p>
<p>栄養改善事業</p>	<p>市民が食に関する様々な経験を通じ、「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、生涯にわたり健康で心豊かな生活を送ることができるよう、おいしくたのしくおかや食育プラン推進事業として、食育情報の発信や栄養相談等、食育の推進に努めた。</p> <p>1 各種栄養講座、栄養相談 ・おいしく楽しく栄養講座 3回 延べ参加者 28人 ・料理動画を撮影し、シルキーチャンネルで放映した。 3回 ・出前講座・その他の講座等 6回 延べ参加者 225人 ・介護保険証交付説明会栄養ミニ講座8回 参加者 118人</p> <p>2 食育の周知啓発 ・食育推進研修会 講演「食育とSDGs」 期日 令和5年3月2日(木) 参加者 30人 場所 岡谷市保健センター1階研修室 講師 松本大学 碓野 佐也香氏 ・ホームページを活用した食育情報の発信 毎月1回 ・もっと野菜を食べよう！運動の推進 野菜レシピの周知・配布(各支所、イベント等) 18箇所 ホームページを活用した野菜レシピの掲載等</p> <p>3 食生活改善及び食育推進活動における地区組織の育成支援として、岡谷市食生活改善推進協議会の学習会等を実施した。 16回 延べ参加者 175人 (2,570,780円)</p>
<p>健康づくり推進事業</p>	<p>生活習慣病予防をはじめ、健康の保持増進を図るための正しい知識や情報を提供するため、健活プロジェクトとして健康づくり講演会や各種教室、健康相談等を実施し、市民の健康の保持増進のための啓発を行った。</p> <p>1 健康づくり講演会 (1)「ネモケン先生の健康づくりウォーキング」 ・期日 7月2日(土) ・場所 岡谷市民総合体育館(スワンドーム) ・講師 松本大学大学院 健康科学研究科 教授 根本 賢一氏 ・参加者 43人(保健事務嘱託員等) 運動動画を撮影し、シルキーチャンネルで放映した。 ・放映期間9月1日(木)～9月15日(木)</p> <p>(2)「動脈硬化と管理目標」 ・期日 12月16日(金) ・場所 カノラホール小ホール ・講師 岡谷市民病院 循環器内科 医長 佐藤 俊夫氏</p>

・参加者 約100人

2 音楽と運動による健康サポート事業

多数の健康増進プログラムを有するカラオケ機器を導入し、運動・口腔・認知機能の維持向上に役立つ多彩な映像や音声メニューを通して、心身の健康づくりを推進した。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域での積極的な機器活用は控え、コロナ禍においても、自宅で運動等が継続できるよう、運動・口腔・認知機能の維持向上のためのコンテンツ動画をシルキーチャンネルにて放映した。

・放映期間 4月1日(金)～3月31日(金)

3 健康ポイント事業

健診受診者や健康づくりに関する講演会の参加者に「オカヤペイカード」のポイント引換券を配布し、加盟店等でオカヤペイカードにポイントの付与を行うことで、市民の健康づくりや健康増進に対する意識の啓発を図った。(620,379円)

・後期高齢者健診(人間ドック・基本健診・生保健診含む)受診者
引換券(200P)発行数 1,113枚 引換数 570枚(51.2%)

・がん検診等の受診者
引換券(100P)発行数 6,632枚 引換数 3,788枚(57.12%)

・講演会の参加者
引換券(50P)発行数 178枚 引換数 70枚(39.3%)

(健康推進課のほか、医療保険課、介護福祉課で予算計上し実施)

4 “未来のげんきっず”応援事業

子育て家庭への経済的負担を軽減するため、子育て関連支援講座の受講時にオカヤペイポイントを贈呈した。(32,818円)

・パパママ教室・離乳食教室受講者
引換券(250P)発行数 239枚 引換数 105枚(43.9%)

(健康推進課のほか、子ども課で予算計上し実施)

5 健康相談

健康、栄養、歯に関する健康相談等を随時行った。

・一般健康相談	面接	9件	電話	75件
・栄養相談	面接	63件	電話	120件
・歯科相談	面接	12件	電話	8件
・歯っぴー相談(こどものくに)		24回		延べ74人

6 訪問指導

・特定健診後の訪問指導 延べ 6件
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対面での指導を回避し、電話での指導とした。

7 自殺対策推進事業

岡谷市自殺対策計画に基づき、地域における自殺対策の強化を図った。

(1) ゲートキーパー養成講座

ア 長野県美容業生活衛生同業組合 岡谷支部
長野県理容生活衛生協同組合 岡谷支部
岡谷市保健事務嘱託員(合同)

・期 日 5月31日(火)
・場 所 庁舎9階大会議室
・講 師 佐久大学看護学部
教授 朴 相俊氏
・参加者 75人

- イ 長野県労働金庫 諏訪湖支店
 - ・期 日 11月1日(火)
 - ・場 所 長野県労働金庫 諏訪湖支店
 - ・講 師 株式会社コミュニケーションズ・アイ
伊藤 かおる氏
 - ・参加者 9人

- ウ 諏訪信用金庫 岡谷エリア
 - ・期 日 11月9日(水)
 - ・場 所 諏訪信用金庫 本店
 - ・講 師 株式会社コミュニケーションズ・アイ
伊藤 かおる氏
 - ・参加者 8人

- エ 岡谷市職員
 - ・期 日 1月26日(木)
 - ・場 所 庁舎9階大会議室
 - ・講 師 岡谷市民病院
公認心理師 増田 美奈氏
 - ・参加者 169人

(2) 周知・啓発

- ア 啓発リーフレット配布 8,689枚
- イ 啓発ティッシュ配布 7,698個
- ウ こころの体温計(メンタルヘルスセルフチェックシステム)

市民がうつ病等のメンタル面の問題に対し、携帯電話やパソコンの端末を使って、気軽にチェックを行うことで、心の健康に目を向けるきっかけを作るとともに、相談できる窓口の周知を図った。

- ・アクセス総数 13,407回

(3) 地域におけるネットワークの強化

- ア 岡谷市自殺対策推進本部会議 1回
- イ 庁内連携推進会議 0回

8 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業

高齢者の多様な課題に対応し、きめ細やかな支援を実施するため、保健事業と介護予防に係る各種事業を実施した。

(1) 高齢者に対する個別的支援

- ア 後期高齢者健康診査の結果に基づき、生活習慣病の重症化を予防するため、保健師、管理栄養士が保健指導等を行った。
実施者数96人

- イ シニア運動療法教室

糖尿病性腎症の重症化を予防するため、本人及びかかりつけ医の同意が得られた者に対し、運動・栄養指導を行った。
1クール9回の教室を2クール実施 実施者数 9人

(2) 通いの場等への関与

- ア フレイル予防講座

- ・通いの場の実施数 6箇所 回数11回 参加者156人

- イ 食を通じた健康づくりパネル展

- ・期間 令和4年8月31日(水)～9月6日(火)
- ・場所 レイクウォーク岡谷1階레이크コート

(3,445,471円)

健診推進事業	<p>基本健康診査、がん検診（胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん）、結核健康診断、成人歯科健康診査、二十歳の歯科健康診査、三十歳の歯科健康診査、妊婦歯科健康診査、緑内障検診、後期高齢者健康診査、ABC検診、肝炎ウイルス検査の各種健診を実施するとともに、後期高齢者人間ドックの助成を行い、疾病の予防、早期発見、早期治療の促進に努めた。</p> <p style="text-align: right;">(53,124,590円)</p>
新型コロナウイルス感染症対策	<p>国、県の方針に沿った本市における対応を協議、決定するため、対策本部（任意）を設置し、合計11回開催した。</p> <p>本部会議では</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国、県の方針等に沿った本市における対応 ・市主催のイベント、行事等の対応等について協議を行い、市民等に周知・啓発し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めた。
看護専門学校運営事業	<p>《主な学校行事等》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 入学式 <ul style="list-style-type: none"> ・期 日：令和4年4月6日（水） ・入学生：18名（9回生） 2 岡谷市看護専門学校祭「第9回もりのこだま祭」 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、一般公開を中止 3 入学試験（10回生） <p>社会人入学試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日：令和4年11月12日（土） ・受験者数：1名 ・合格者数：1名 ・入学者数：1名 <p>一般入学試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日：令和5年1月5日（木）・6日（金） ・受験者数：27名 ・合格者数：26名 ・入学者数：25名 4 看護師国家試験 <ul style="list-style-type: none"> ・期 日：令和5年2月12日（日） 8回生23名が看護師国家試験を受験した。 5 卒業式 <ul style="list-style-type: none"> ・期 日：令和5年3月10日（金） ・卒業生数：23名（8回生） 6 授業料等免除 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者なし <p style="text-align: right;">(18,635,665円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 予防接種の内訳

(1) 小児 (A類疾病)

区 分		対 象 者	実 施 者 数	備 考	
四種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 不活化ポリオ	1期	初回3回	人 延べ 789	通年 実施医療機関	
		追加	268		
二種混合 ジフテリア 破傷風		2期	11歳以上13歳未満		307
麻しん風しん混合		1期	1歳～2歳未満		255
		2期	5歳以上7歳未満で小学校入学前の1年間		296
BCG		1歳未満	260		
日本脳炎	1期	初回2回	生後6か月～7歳半未満		延べ 607
		追加	273		
	2期		9歳以上13歳未満		405
	特例措置		20歳未満		309
子宮頸がん予防 (3回)		小学6年生～高校1年生 相当の女子	延べ 357		
		キャッチアップ対象者	延べ 320		
H i b (4回)		生後2か月～5歳未満	延べ 1,058		
小児用肺炎球菌 (4回)		生後2か月～5歳未満	延べ 1,056		
水痘 (2回)		1歳～3歳未満	延べ 520		
B型肝炎 (3回)		1歳未満	延べ 798		
ロタウイルス (2回または3回)		生後6週～生後24週及 び生後32週	延べ 537		

(2) 定期予防接種県外等接種者

区分	四種混合	二種混合	H i b	小児用肺炎球菌	B型肝炎	ロタウイルス	子宮頸がん
給付者数	人 1	人 1	人 2	人 2	人 2	人 2	人 3
接種回数	回 1	回 1	回 3	回 3	回 3	回 3	回 6

(3) 高齢者（B類疾病）

区 分	対 象 者	対 象 数	実 施 数	備 考
インフルエンザ	・65歳以上 ・60歳～65歳未満で法に定める者	人 16,430	人 9,107	10月～1月 実施医療機関
高齢者用肺炎球菌	・年度年齢 65, 70, 75, 80, 85, 90, 95, 100歳以上 ・60歳～65歳未満で法に定める者	人 2,140	人 451	通年 実施医療機関

2 母子保健指導事業

(1) 妊娠届出の状況

妊娠届出数			妊娠月数別届出状況				
届出総数	初産婦	経産婦	11週以内	12～19週	20～27週	28週～分娩まで	分娩後
人 215	人 99	人 116	人 205	人 8	人 2	人 0	人 0

(2) 乳幼児健康診査

区 分	該当 児数	受診 児数	受診 率	異常 なし	所見 あり	所見ありの区分			う 歯 率	1人当 りう歯 本数
						要観察	要精検・ 要治療	治療 継続		
3～4か月児	人 268	人 264	% 98.5	人 171	人 93	人 41	人 17	人 35	% —	本 —
9～10か月児	人 285	人 278	% 97.5	人 223	人 55	人 39	人 6	人 10	% —	本 —
1歳6か月児	人 293	人 286	% 97.6	人 186	人 100	人 80	人 8	人 12	% 1.0	本 0.017
3歳児	人 301	人 294	% 97.7	人 167	人 127	人 74	人 44	人 9	% 7.1	本 0.24

3 健康診査

(1) がん検診等

項目	回数及び実施期間	受診者数	結果別人員				
			異常なし	要精検者		要精検者の主な内訳	
				がんであつた者	未受診		
胃がん検診 (X線)	28回	人 704	人 631	人 73	% 10.4	人 3	人 4
A B C 検診		54	50	4	7.4	0	0
肝炎ウイルス検査		55	55	0	0.0	0	0
大腸がん検診		1,704	1,575	129	7.6	3	27
肺がん検診 (X線)		975	954	21	2.2	0	1
肺がん検診 (C T)		465	437	28	6.0	0	2
結核健診		155	154	1	0.6	0	0
乳がん検診	視触診	21回 756	746	10	1.3	1	3
	マンモ	54回 695	625	70	10.1	1	2
子宮頸がん検診(頸部)	7月～3月	1,171	1,155	16	1.4	2	4
子宮頸がん検診(体部)		(再掲) 76	74	2	2.6	0	1

(2) 成人歯科健康診査

受診者数	実施期間	受診結果		
		異常なし	要指導	要精検
169人	8月～3月	20人	37人	112人

(3) 二十歳の歯科健康診査

受診者数	実施期間	受診結果		
		異常なし	要指導	要精検
55人	8月～3月	15人	19人	21人

(4) 三十歳の歯科健康診査

受診者数	実施期間	受診結果		
		異常なし	要指導	要精検
29人	8月～3月	2人	12人	15人

(5) 妊婦歯科健康診査

受診者数	実施期間	受診結果		
		異常なし	要指導	要精検
75人	通年	5人	26人	39人

(6) 緑内障検診

受診者数	実施期間	受診結果	
		異常なし	要精検・有所見
722人	7月～10月	521人	201人

(7) 後期高齢者健診

受診者数	実施期間	受診結果			
		異常なし	経過観察	要医療	治療継続
846人	6月～11月	6人	98人	391人	351人

(8) 後期高齢者人間ドック

受診者数	内訳	
160人	日帰り	1泊2日
	148人	12人

4 看護専門学校学生数

(令和4年5月1日現在)

区分	入学定員	総定員	1年生	2年生	合計
人数	30名	60名	18名	23名	41名

5 看護専門学校講師派遣協力機関及び実習受入れ機関の状況

講師派遣協力機関	飯田女子短期大学、飯田病院、岡谷市、岡谷市医師会、岡谷市病院事業、岡谷市訪問看護ステーション、岡谷下諏訪歯科医師会、上諏訪病院、居宅介護支援事業所湯けむり、栗田病院、こころの医療センター駒ヶ根、信州大学、信州豊南短期大学、諏訪湖畔病院、諏訪市医師会、諏訪赤十字病院、諏訪東京理科大学、諏訪保健福祉事務所、長野県看護大学、はなみずきの里、松本歯科大学、松本大学（五十音順）
実習受入れ機関	エコファおかや、岡谷市病院事業、岡谷市訪問看護ステーション、希望の里つばさ、信濃医療福祉センター、市立保育園、諏訪湖畔病院、諏訪マタニティークリニック、ソレイユ、通所介護（デイサービス）さわらび、ひだまりの家、養護老人ホーム岡谷和楽荘（五十音順）

新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス
ワ ク チ ン 接 種 対 策 室

第1 概説

岡谷市組織規則第13条に基づき設置した新型コロナウイルスワクチン接種対策室では、国の指針に基づき、市民への新型コロナウイルスワクチン接種を実施するため、岡谷市医師会や岡谷市民病院など関係機関と連携・協力し、集団接種及び個別接種により、安全且つ迅速なワクチン接種に努めた。また、より多くの市民が不安なく円滑に接種できるよう、予約方法や接種スケジュール、副反応などについて、ホームページ、広報、新聞等によりきめ細かな周知を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
新型コロナウイルスワクチン接種事業	<p>岡谷市医師会や岡谷市民病院等との連携・協力により、追加接種（3，4回目）、令和4年秋開始接種（オミクロン株対応2価ワクチン接種）、小児接種（5歳から11歳）、乳幼児接種（生後6か月～4歳）、初回接種（1・2回目接種）を希望する接種対象者に実施した。</p> <ol style="list-style-type: none">追加接種（3，4回目接種、令和4年秋開始接種） 初回接種が完了した接種対象者に対して、追加接種（3，4回目）を4月から9月に実施。また、新型コロナウイルスのオミクロン株の流行に対応するため、オミクロン株対応2価ワクチンの接種を、10月から希望する対象者に対して実施した。小児接種（5歳から11歳） 初回接種が完了していない5歳から11歳の児に対して初回接種（1，2回目）を実施。また、初回接種が完了した接種を希望する対象者に対して、10月から追加接種（3回目）を実施した。乳幼児接種（生後6か月から4歳） 6か月から4歳の接種を希望する接種対象者に対して初回接種（1，2，3回目）を実施した。初回接種（1・2回目接種） 初回接種が完了していない12歳以上の接種を希望する対象者に対して、4月から3月まで年間を通じ接種機会を設け、接種を実施した。 <p style="text-align: right;">(388,313,963円)</p>

產 業 振 興 部

工 業 振 興 課

第1 概説

工業振興課では、「岡谷市工業活性化計画」に基づき、本市の基幹産業である製造業の振興と活性化を図るため、さまざまな施策を実施するとともに、長引く新型コロナウイルス感染症のほか、国際情勢などによる社会経済の変動の影響を受ける企業に対し、各種経済対策を講じ支援した。

また、テクノプラザおかやが開館20周年を迎えたことから記念事業を実施するとともに、3年ぶりとなるテクノプラザおかやものづくりフェア2023を開催し、ものづくりへの意識の醸成と市内製造業のPRを図った。

産業政策事業では、市内企業の流出防止及び事業拡張を支援するため、岡谷市商工業振興条例に基づく補助金の認定・交付を行った。また、先端設備等導入計画の認定事務、地域経済牽引事業に関する課税免除の条例等を通じ、中小企業の設備投資の促進を図ったほか、諏訪圏5市町村による「モノづくり集積地S U W Aのヒトづくりプロジェクト」を実施した。

工業支援事業では、ウィズコロナ・アフターコロナでの社会経済への対応を図るため、デジタル化の推進、生産性の向上、新技術開発や次世代産業への参入などの取組への支援のほか、原油価格・物価高騰等に係る省エネルギー対策などにより市内企業の成長の後押しや事業の継続を下支えするとともに、長野県及び本市の制度資金により市内中小企業の支援を行った。また、中小企業経営技術相談所を中心に経営・金融、受発注、加工技術、事業承継などのきめ細やかな相談業務を実施した。そのほか、テクノプラザおかやの適正な管理運営を行った。

雇用対策事業では、コロナ禍での従業員の雇用維持を図るため、雇用調整助成金への上乗せ補助を実施するとともに、企業の人材確保を後押しするため、採用活動のオンライン化への取組みに対する補助事業や企業の採用活動に対する個別相談を実施した。また、新規学卒者の求職者支援として、就職説明会や市内企業経営者などとの交流、セミナー等を開催し、地元就職及びU I Jターンの促進を図った。更に、中学生及び高校生のキャリア教育支援として、地元企業担当者による講話のほか、市内高校において合同企業研究会を実施し、意識の醸成及び、地元企業への就業促進を図った。そのほか、勤労者福祉推進団体である（一財）諏訪湖勤労者福祉サービスセンターの育成・支援及び指定管理者による勤労者福祉施設の管理運営を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
労務管理事業	<p>1 巡回労働相談 南信労政事務所と連携し、雇用や労働条件及び人事・労務管理に関わる出前相談会を実施した。 ・相談員 南信労政事務所 労働相談員 ・場 所 勤労青少年ホーム</p> <p>2 PCR検査による事業活動支援 (新型コロナウイルス感染症対応事業) 岡谷市民病院と連携し、海外渡航等に際して必要となるPCR検査を実施し、コロナ禍での事業活動を支援した。 (6,166円)</p>
勤労者福祉対策事業	<p>勤労者福祉等推進事業団体の育成・支援 一般財団法人 諏訪湖勤労者福祉サービスセンター補助金 ・交付金額 15,192,000円 (15,196,900円)</p>
労働金庫預託金	<p>1 労働金庫預託金 勤労者生活資金融資を行うための貸付原資を労働金庫に預託した。 ・預託金額 30,000,000円</p> <p>2 勤労者生活資金融資 ・令和4年度新規融資件数 6件 ・年度末融資残高 27,993,911円 (30,000,000円)</p>
若年人材確保事業	<p>1 新卒者就職活動支援 (1) おかや就活サークルその1 自分に合った仕事・キャリア発見セミナー コミュニケーション力向上セミナー 先輩社員と語ろう ・期 日 12月27日(火) ・場 所 テクノプラザおかや ・参加者数 5名</p> <p>(2) おかや就活サークルその2 自己PRセミナー 面接対策・面接コミュニケーションセミナー 経営者と語ろう ・期 日 2月2日(木) ・場 所 テクノプラザおかや ・参加者数 8名</p> <p>(3) おかや就活サークルその3 模擬面接体験 ・期 日 2月22日(水) ・場 所 テクノプラザおかや ・参加者数 7名</p> <p>2 新入社員・若手社員フォローアップ研修 ・期 日 11月18日(金) ・場 所 テクノプラザおかや ・参加者数 6社 18名</p> <p>3 採用力向上セミナー ・期 日 4月27日(水) ・場 所 テクノプラザおかや</p>

- ・講師 株式会社シンミドウ 松村 亮平 氏
- ・参加者数 32名
- 4 採用活動企業 個別相談
 - ・期 日 5月～7月 11日間
 - ・場 所 市内企業
 - ・協 力 株式会社シンミドウ
 - ・参加企業 28社
- 5 大学訪問事業

市内企業の若年人材確保及びU I Jターン就職を促進するため、大学訪問を実施した。

 - ・県内の大学・短大等9校、県外の大学・短大等9校
- 6 おかや就業・移住マッチング i n T o k y o
 - 期 日 2月18日（土）
 - 場 所 B I Z新宿（新宿区立産業会館）
 - 参加者数 8名
 - 参加企業 30社（うち市内企業10社）
- 7 高校生のための岡谷市合同企業研究会
 - 岡谷東高等学校
 - ・期 日 6月1日（水）
 - ・参加者数 264名
 - ・参加企業 40社（うち市内企業16社）
 - 岡谷工業高等学校
 - ・期 日 6月23日（木）
 - ・参加者数 235名
 - ・参加企業 89社（うち市内企業34社）
- 8 新入社員激励会
 - ・期 日 4月5日（火）
 - ・場 所 テクノプラザおかや
 - ・参加者数 31社 152名
- 9 学校教職員事業所視察会
 - ・期 日 5月25日（水）
 - ・視 察 先 市内7企業
 - ・参 加 者 近隣高校の進路指導担当教諭 7校7名
- 10 諏訪地域高校生の雇用促進連絡会議
 - ・期 日 5月17日（火）
 - ・場 所 諏訪市文化センター
 - ・参加企業 76社（うち市内企業15社）
 - ・参加教諭 7校7名
- 11 諏訪地域企業ガイダンス
 - (1) 期 日 6月3日（金）
 - 場 所 茅野市マリオローヤル会館
 - 参加者数 のべ59名
 - 参加企業 100社（うち市内企業28社）
 - (2) 期 日 8月19日（金）
 - 場 所 茅野市マリオローヤル会館
 - 参加者数 のべ38名
 - 参加企業 99社（うち市内企業26社）
 - (3) 期 日 2月4日（土）
 - 場 所 茅野市民館
 - 参加者数 のべ60名
 - 参加企業 120社（うち市内企業39社）

- (4) 期 日 3月10日(金)
 場 所 イルフプラザ カルチャーセンター
 参加者数 のべ90名
 参加企業 123社(うち市内企業39社)

1.2 諏訪地域企業ガイド

6市町村及び諏訪地域労務対策協議会との連携により、企業ガイドブックの作成・配布や就職支援サイト運営事業としてホームページを運営し、新規学卒者及び大学、短大等に対し企業のPRや各種イベントの情報発信を行い、市内企業への就職促進を図った。

1.3 インターンシップ促進補助金

- ・交付件数 14社
- ・交付金額 241,000円

1.4 人結び採用チャレンジ応援補助金

(新型コロナウイルス感染症対応事業)

- ・交付件数 23社
- ・交付金額 4,472,000円

1.5 中学生キャリア教育支援事業

市内中学生を対象に、市内企業担当者による講話を行い、地元企業の活躍や魅力と職業観の育成や礼儀などを学習した。

(1) 期 日 5月19日(木)

- 場 所 岡谷南部中学校
 参加学生 2年生69名
 参加企業 2社

(2) 期 日 6月21日(火)

- 場 所 岡谷北部中学校
 参加学生 2年生109名
 参加企業 2社

(3) 期 日 10月7日(金)

- 場 所 岡谷西部中学校
 参加学生 2年生61名
 参加企業 2社

1.6 高校生キャリア教育支援事業

(新型コロナウイルス感染症対応事業)

コロナ禍で十分なキャリア教育が実施できない中、学生が将来の就職をイメージできるよう、幅広い業種の市内企業担当者より仕事内容や社会人としての心構えなどについて学習した。

・期 日 10月7日(金)

- ・場 所 岡谷工業高等学校
- ・参加学生 2年生183名
- ・参加企業 10社

1.7 ふるさと回帰情報発信事業

市外へ進学した学生に対して就職イベント等の情報を発信し、ふるさと(岡谷市)への関心を喚起させるとともに、Uターン就職のきっかけを創出した。

(8,554,684円)

求人・求職対策事業

1 若年者就業支援

(1) ミニジョブカフェ

県のジョブカフェ信州と連携した若者の就労に関わる出前相談会

- ・相談員 ジョブカフェ信州 就業支援アドバイザー
- ・場 所 テクノプラザおかや

- 2 女性の就業支援
- (1) 女性の就業相談
 県の女性の就業支援事業と連携した女性の就労に関わる出前相談会
 ・相談員 女性就業支援員
 ・場所 テクノプラザおかや ほか
- (2) 女性の再就職応援セミナー
 期 日 6月3日(金)
 ・場所 テクノプラザおかや
 ・講師 女性就労支援トータルアドバイザー
 堀 綾子 氏
 ・参加者数 11名
 期 日 1月20日(金)
 ・場所 テクノプラザおかや
 ・講師 キャリアコンサルタント 増田 綾子 氏
 ・参加者数 7名
- (3) ミニ就職説明会
 期 日 6月10日(金)
 ・場所 テクノプラザおかや
 ・参加企業 14社
 ・参加者数 15名
 期 日 1月26日(木)
 ・場所 テクノプラザおかや
 ・参加企業 12社
 ・参加者数 13名
- 3 働きやすい職場づくり応援セミナー
 期 日 5月27日(金)
 ・講師 株式会社イトーキ 川島 紗恵子 氏
 ・参加者数 24名
- 4 定年準備セミナー
 ・期 日 2月8日(水)
 ・場所 テクノプラザおかや
 ・講師 特定社会保険労務士 中村 勝 氏
 ・参加者数 36名
- 5 転職・移住者就職説明会
 ・期 日 10月19日(水)
 ・場所 イルフプラザ カルチャーセンター
 ・参加者数 44名
 ・参加企業 104社(うち市内企業27社)
- 6 諏訪地域年末企業研究会
 ・期 日 12月28日(水)
 ・場所 イルフプラザ カルチャーセンター
 ・参加者数 79名
 ・参加企業 85社(うち市内企業28社)
- 7 障がい者就労体験補助金
 ・交付件数 1社
 ・交付金額 100,000円
- 8 働きやすい職場づくり応援補助金
 ・交付件数 4社
 ・交付金額 465,000円

	<p>9 従業員の生活を守る雇用継続補助金 (新型コロナウイルス感染症対応事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付件数 3社 ・交付金額 849,540円 <p style="text-align: right;">(2,326,988円)</p>
勤労会館管理事業	<p>勤労会館は、一般財団法人諏訪湖勤労者福祉サービスセンターが指定管理者となり、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じながら管理運営を行った。</p> <p>指定管理料 勤労会館 1,876,000円</p> <p>1 講座の開催 3講座を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 のべ9回 ・参加人数 のべ178名 <p>2 広報活動 PR用チラシにより、利用促進を図った。また、各種講座について、案内チラシの作成など利用者増の取組を行った。</p> <p>3 価格高騰対策支援事業負担金 電気料金、ガス料金、燃料費の価格高騰に伴う市負担金 18,822円 (1,899,313円)</p>
勤労青少年ホーム管理事業	<p>勤労青少年ホームは、一般財団法人諏訪湖勤労者福祉サービスセンターが指定管理者となり、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じながら管理運営を行った。</p> <p>指定管理料 勤労青少年ホーム 11,586,000円</p> <p>1 講座の開催 春夏秋冬で33講座を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 のべ208回 ・参加者数 のべ2,645名 <p>2 サークル等の活動、育成・指導 37サークル等の活動(利用)があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用件数 のべ1,252件 ・利用者数 のべ12,406名 <p>3 その他利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用件数 のべ16件 ・利用者数 のべ254名 <p>4 広報活動 PRチラシにより、利用促進を図るとともに、講座やサークル等について、案内チラシの作成など利用者増の取組を行った。</p> <p>5 暖房機器入替え工事 故障に伴う暖房機器入替え工事 495,000円</p> <p>6 価格高騰対策支援事業負担金 電気料金、ガス料金、燃料費の価格高騰に伴う市負担金 379,000円 (12,467,151円)</p>
ものづくり基盤技術強化事業	<p>1 生産管理総合講座 「品質管理基礎講座」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 7月5日(火)、12日(火)、19日(火) 計3回 ・場 所 テクノプラザおかや ・講 師 クオリティ創研 代表 小嶋 清孝 氏 ・参加者数 のべ78名

	<p>「自社の強みを活かす事業戦略づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 9月6日(火)、13日(火) 計2回 ・場 所 テクノプラザおかや ・講 師 エムアイマネジメントプラス 代表 松澤 哲也 氏 ・参加者数 のべ15名 <p>2 新技術・新製品等ものづくりチャレンジ企業応援事業 新技術や新製品等の開発に取り組む企業を支援するため、補助金を交付した。また、工業技術専門官とともに申請事業の現地調査及びアドバイス等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付件数 一般枠 6件 開発試作枠 2件 ・交付金額 一般枠 7,546,000円 開発試作枠 600,000円 <p>3 DX推進デジタル化ツール導入支援事業補助金 市内製造業におけるデジタル技術を活用した生産性の向上や新たな業務の効率化等によるDXの取組を促進するため、補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付件数 6件 ・交付金額 1,448,000円 <p>4 IOT導入研修(共催事業) (公財)長野県産業振興機構との連携により、中小企業、ITベンダー、支援機関がグループを構成し、デジタル化ツールの研修、モデル企業の視察等により当該企業の課題を洗い出す中で、デジタル化による解決方法を提案する研修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 全9回 ・参加者数 16名 ・モデル企業 株式会社牛越製作所 <p>5 製造業エネルギーコスト削減支援事業補助金 原油価格及び電気料金等の高騰によるエネルギーコストの増大等の影響を受けている中小企業者に対し、再生可能エネルギーの活用や省エネルギー化等の設備投資によるエネルギーコスト削減の取組を支援するため、補助金を交付した。</p> <p>(1) 市プラス支援分(県事業上乘せ支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付件数 13社 ・交付金額 5,377,000円 <p>(2) 市単独支援分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付件数 11社 ・交付金額 10,074,000円 <p>6 クリーンエネルギー研究会 総会及び企業間交流の促進のための会員企業の工場等の訪問は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。 (25,328,051円)</p>
新分野開拓推進事業	<p>1 展示会出展事業 市内中小企業との共同出展により新規受注開拓を支援した。</p> <p>(1) 諏訪圏工業メッセ2022 ＜リアル展示会＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 10月13日(木)～10月15日(土) ・場 所 諏訪湖イベントホール ・共同出展 5社1団体 ・来場者数 14,553名

	<p><オンライン商談会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 10月10日(月)～12月20日(火) ※アーカイブ配信期間含む。 <p>(2) 第5回自動車部品&加工EXPO</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 10月26日(水)～10月28日(金) ・場 所 ポートメッセなごや ・共同出展 4社1団体 <p>(3) 第26回いたばし産業見本市ー製造と加工技術展2022ー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 11月1日(火)～11月30日(水) ・場 所 東京都板橋区(Web) <p>(4) 第13回微細加工EXPO</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 令和5年1月25日(水)～1月27日(金) ・場 所 東京ビッグサイト ・共同出展 6社1団体 <p>2 新規受注開拓推進事業</p> <p>(1) 展示会出展事業補助金</p> <p>市内中小企業者の展示会出展による販路開拓を支援するため、補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付件数 2件 ・交付金額 171,000円 <p>(2) 次世代産業販路開拓支援事業補助金</p> <p>市内中小企業者の新たな次世代産業への販路開拓を支援するため、補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付件数 1件 ・交付金額 100,000円 <p>3 首都圏等受注開拓企業訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏 9社 ・中京圏 3社 ・関西圏 1社 ・県内東信地区 1社 <p style="text-align: right;">(9,289,902円)</p>
<p>中小企業経営強化支援事業</p>	<p>1 景気動向調査</p> <p>(1) 定例実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 4月、10月 ・対象企業 100社 <p>(2) 随時実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 8月、2月 ・対象企業 30社 <p>2 新規創業者トータルマネジメントサポート事業</p> <p>諏訪圏工業メッセに共同出展ブースを設置し、創業者、小規模企業の出展を行い、地元企業や工業メッセに来場する大手企業等への技術PRを行った。(展示会出展事業の実績に含む。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出展企業 5社1団体 <p>3 5S実践塾おかや</p> <p>5Sの実践によって卓越した製造体質の確立を図るとともに、お客様から信頼されるオンリーワン企業への革新を目指すことを目的とし活動を行った。また、儲かる5Sへのカイゼンも新たな着眼点とし企業収益への意識付けも行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 5月25日(水)～13回開催 ・場 所 テクノプラザおかや、会員各社 ・講 師 加藤シンクT 加藤 守一 氏 原 正夫 氏 ・参加者数 8社

	<p>4 事業承継支援事業</p> <p>廃業を予定している企業や、後継者未定の企業等に対し適切な支援につながるよう、長野県事業承継ネットワークに参加し、県事業承継・引継ぎ支援センターのほか各支援機関との連携を深めるとともに、岡谷商工会議所との共催により事業承継セミナーを開催した。</p> <p>また、市内中小企業の若手経営者や次期経営者候補等が参加する21経営者研究会の活動を支援した。</p> <p style="text-align: right;">(2,006,195円)</p>
<p>ものづくり人材育成支援事業</p>	<p>1 ものづくり体験プログラム</p> <p>次代を担う子ども達に、ものづくり体験を通じて、職業意識やものづくりの楽しさ、尊さを学ぶきっかけを創出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 7月29日(金) ・体験場所 fabスペース hana_re/株式会社ミゾグチ ・参加者数 30人(対象:市内小学3年生から6年生まで) <p>2 信州大学修士・博士課程専門職大学院支援事業</p> <p>地域製造業の活性化と人材育成を目的として開設した修士・博士課程コース等の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修 士 1名 ・博 士 4名 ・スキルアップコース 3名 <p>3 人材育成支援特別課程受講補助金</p> <p>市内企業が信州大学特別の課程「超微細加工技術社会人スキルアップコース」を受講する際の受講料の一部を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付件数 1件 ・交付金額 25,000円 <p>4 21経営者研究会</p> <p>若手経営者や次期経営者候補等の会員間で、自社が抱える課題等を再認識し、企業の成長や発展を目指し、その解決方法を模索するため、地域の先進的な企業等との意見交換や工場見学等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者数 15社15名 <p>(第1回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 8月5日(金) ・訪 問 先 コジマS.I株式会社 <p>(第2回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 9月30日(金) ・訪 問 先 株式会社アイ・コーポレーション <p>(第3回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 12月9日(金) ・訪 問 先 有限会社南信熱錬工業 <p>(第4回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 2月17日(金) ・訪 問 先 TPR株式会社 長野工場 <p style="text-align: right;">(738,427円)</p>
<p>産業連携・交流推進事業</p>	<p>1 工業会育成事業</p> <p>(1) 岡谷市金属工業連合会会員企業数 81社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷市機械精密工業会 49社 ・岡谷市電気工業会 10社 ・岡谷市表面処理工業会 16社 ・岡谷市計量器工業会 7社

	<p>(2) 評議員会及び総会等の開催 岡谷市金属工業連合会評議員会及び4工業会の総会並びに情報交換会を開催し、市内企業の現状把握と企業間連携を深めた。</p> <p>(3) 岡谷市金属工業連合会等視察研修 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p> <p>2 産学官金連携推進事業</p> <p>(1) エンジニアのための教養講座2022 現在抱えている課題の解決や新たな事業展開の参考としていただくため、信州大学と連携し、地元企業や支援機関向けに教養講座を開催した。 新型コロナウイルス感染症対策として会場とオンラインのハイブリットにより開催。 ・期 日 8月30日(火)～10月18日(火)全8回 ・場 所 テクノプラザおかや及びオンライン ・参加者数 のべ264名</p> <p>(2) 信州大学技術相談 企業が課題としている技術開発について信州大学教授が対応する技術相談会により支援した。</p> <p>3 都市間交流 ものづくり企業が集積する他の市町村の中小企業や産業支援機関との情報交換会を行い、連携を深めた。</p> <p>(1) 燕三条地区企業と市内企業による情報交換会 ・期 日 9月27日(火) ・参加者数 7社(うち市内企業3社)</p> <p>(2) 産業支援機関情報交換会 ・期 日 令和5年3月16日(木) ・参加者数 5団体</p> <p style="text-align: right;">(3,992,695円)</p>
<p>中小企業経営技術相談事業(中小企業経営技術相談所)</p>	<p>1 中小企業経営技術相談・指導 (中小企業経営技術相談所、ひと・しごと相談窓口) 工業技術専門官及び工業活性化アドバイザーを配置し、市職員との連携により受発注開拓、技術相談指導、経営・金融相談等を通じて市内企業の技術革新や製品開発、経営体質強化等を支援した。 また、他団体の研究会や各種会議等に参加し、他市等のアドバイザーとの連携を深めるとともに、情報収集等を行った。 その他、創業や移住を希望する方の相談に応えた。 ・経営・技術相談 48件 ・融資相談 203件 ・雇用・就職相談 61件 ・移住相談 1件 ・その他相談 15件</p> <p>2 販路開拓支援 市内外企業からのテクノプラザおかやへの直接加工発注案件及び(公財)長野県産業振興機構を通じての加工発注案件に対し、市内企業とのマッチングを行い、販路の開拓及び拡大を支援した。 ・依頼案件数: 271件 ・マッチング数: 212件(うち契約成立24件)</p> <p style="text-align: right;">(7,097,357円)</p>

産業振興企画事業	<p>1 岡谷市の産業振興を考える懇談会 都市圏（関東・中京地区）で活躍している岡谷市出身者等の企業経営者・大学教授等に参加いただき、現在の状況や今後の動向について情報交換し、企業誘致や産業振興を図るための懇談会を名古屋、東京で開催した。</p> <p>（１）名古屋会場 ・開催日 7月15日（金）</p> <p>（２）東京会場 ・開催日 11月18日（金）</p> <p style="text-align: right;">(929,953円)</p>
産業活性化推進事業	<p>1 工業活性化会議の開催 「岡谷市工業活性化計画」の進捗状況と達成度等の評価や検証を行うため、市内企業代表者等16名で組織する工業活性化会議を開催し、実施した事業等を報告するなかで、PDCAサイクルに基づく管理を行い、工業活性化を推進した。</p> <p>第1回工業活性化会議 ・開催日 7月8日（金） ・出席者 13名</p> <p>第2回工業活性化会議 ・開催日 12月12日（月） ・出席者 12名</p> <p>2 商工業振興条例に基づく助成事業 市内企業の流出防止及び企業誘致の推進を図るため、工場等の新設増設を行う事業者に対して土地取得額の一部や工場等にかかる固定資産税相当額を助成し、市内での事業拡大や空き工場等の有効活用を促した。</p> <p>・特定地域への工場等新設・増設事業 12件 ・交付金額 68,460,000円</p> <p>3 諏訪地域創業スクール 創業時に必要な手続や事業計画の作り方だけでなく、マーケティングをはじめとする基礎知識を習得できるスクールを商工会議所と開催した。</p> <p>・開催日 10月1日（土）～11月26日（土）全6回 ・出席者 30名</p> <p>4 創業のまち岡谷実現事業 市内の独立創業を促進し、創業者の経営基盤の確立及び営業開拓を支援するため補助金を交付した。</p> <p>・家賃支援事業 7件 ・スタートアップ支援事業（備品購入） 4件 ・スタートアップ支援事業（特定物件等改修） 3件 ・広告宣伝支援事業 7件 ・備品等購入支援事業 7件 ・交付金額 6,391,000円</p> <p>5 デジタル田園都市国家構想交付金【地方創生推進タイプ】 諏訪圏5市町村によるモノづくり集積地SUWAのヒトづくりプロジェクト 「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む経済好循環の確立を目指し、諏訪地域ものづくり産業のハイブランド化と、ブランドイメージを活かした“ものづくり人材”のUIJターン促進や若年層からのキャリア教育・人材育成等を通じた中長期的な人材確保策（SUWA独自のキャリア・サイクルモデル）を展開するため業務委託し「SUWAブランド</p>

の普及・高付加価値化事業」「関係人口の創出とものづくり人材の育成・確保事業」を遂行した。

(1) 関係人口の創出とものづくり人材の育成・確保業務

- ・委託先 国立大学法人信州大学
- ・履行期間 4月1日～3月31日
- ・金額 22,000,000円

(2) SUWAブランドの普及・高付加価値化業務

- ・委託先 NPO諏訪圏ものづくり推進機構
- ・履行期間 4月1日～3月31日
- ・金額 8,000,000円

(3) 広域的なものづくり学習機会の創出等業務

- ・委託先 公立大学法人公立諏訪東京理科大学
- ・履行期間 8月3日～3月31日
- ・金額 2,000,000円

6 多様な働き方サポート補助事業

テレワーク等を目的とした市内のコワーキングスペース等の利用を促進するため補助金を交付した。

- ・申請件数 29件 107,900円

7 諏訪地域中小企業支援セミナー

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける諏訪地域の中小企業者に対し、国・長野県によるポストコロナ・ウィズコロナにおける「事業再構築」「省エネ投資」等の力強い設備投資支援を目的とした「諏訪地域中小企業支援セミナー」を、諏訪信用金庫、岡谷商工会議所及び岡谷市の共同主催で開催した。

- ・期 日 4月14日(木)
- ・場 所 テクノプラザおかや(オンライン)
- ・対 象 諏訪地域中小企業者
- ・参加者数 36社(うち市内 10社)
- ・講 師 関東経済産業局地域経済部地域振興課
係長 稲木 慶太 氏
長野県産業労働部経営・創業支援課
主査 越 雅彦 氏

- ・共同主催 諏訪信用金庫 岡谷商工会議所 岡谷市

8 中小企業生産性革命推進事業補助金

市内中小企業者が行う試作品開発や販路拡大、情報通信技術を活用した業務効率化等による生産性の向上や新たな受注開拓を促進するため、国が行う中小企業生産性革命推進事業補助金等に採択された市内企業の取組に対し、補助金を交付した。

- ・交付件数 8件
- ・交付金額 2,327,000円

9 中小企業事業再構築促進事業奨励金

市内中小企業者の未来に向けた新分野展開、業態転換、事業・業種転換等の取組及び事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等の思い切った事業再構築を支援し、ウィズコロナ・ポストコロナ時代の社会経済の変化への対応を図るとともに、市内企業のより一層の成長を促進するため、国が行う中小企業等事業再構築促進事業補助金に採択された市内企業の取組に対し、奨励金を交付した。

- ・交付件数 18件
- ・交付金額 8,689,000円

(119,269,900円)

<p>企業誘致推進事業</p>	<p>1 市内企業の流出防止・企業誘致 産業集積の維持のため市内企業の流出防止や企業誘致を目指し、金融機関、関係機関などとの情報交換を通じ、市内企業の用地等の需要や市内未利用地等の情報の収集を行った。</p> <p>2 首都圏産業振興活動事業 より一層の産業振興を推進するため、平成23年度から平成25年度までの3年間に亘る、首都圏産業振興活動拠点事業で蓄積した情報・人脈等を活かすとともに、中小企業庁に1名の職員を派遣した。</p> <p>3 先端設備等導入計画の認定 中小企業が設備投資を通じて、労働生産性の向上を図るために策定した先端設備等導入計画に対して、中小企業等経営強化法に基づき認定を行った。 ・新規認定件数 21件 ・変更認定件数 40件</p> <p>4 企業・関係機関への訪問、情報収集 市内外の企業を訪問し、情報収集と岡谷市のPRに努めた。</p> <p>5 商工業用地等取得推進事業 岡谷宅地建物取引業協会との協定に基づき、市内における土地の有効活用を促進し、市内企業の市外への流出防止及び企業誘致を推進するため、商工業用地等の取得等を希望する企業に対し、積極的な情報提供を行った。 ・取得等希望企業数 5社</p> <p>6 ICT企業等誘致及びUIJターン促進事業 コワーキングスペースやおかやシェアオフィスが整備されたことから、ICT企業等の誘致、若者の雇用、UIJターンの促進を図った。</p> <p style="text-align: right;">(7,322,062円)</p>
<p>地域おこし協力隊活動事業</p>	<p>ICT技術を切り口とした産業振興及びシティプロモーションに関する活動を行う隊員募集を行ったが、応募がなかったため募集を終了した。</p> <p style="text-align: right;">(0円)</p>
<p>シェアオフィス管理事業</p>	<p>岡谷市中央町アミューズメント施設内に整備されたおかやシェアオフィスの安全な運営のため適切な維持管理・運営を行った。</p> <p style="text-align: right;">(48,620円)</p>
<p>テクノプラザおかや管理事業</p>	<p>1 テクノプラザおかや管理事業 産業の振興と地域経済の活性化を促進するための拠点施設であるテクノプラザおかやの適切な維持管理・運営を行った。 施設利用状況 ・専用施設利用件数 945件 ・専用施設利用者数 18,972名 ・共用施設利用者数 599名 ・施設利用料 4,490,100円</p> <p>2 Web会議環境整備事業 コロナ禍におけるWeb会議やウェビナーの需要の高まりへの対応、事業のデジタル化を促進するため、施設のWeb環境等の整備を行い、利用者の利便性、サービスの向上を図った。 ・研修室モニターの更新等備品整備 1,292,665円 ・ネットワーク整備委託業務 2,552,000円</p> <p style="text-align: right;">(28,735,650円)</p>

<p>テクノプラザおかや自主事業</p>	<p>1 テクノプラザおかやものづくりフェア2023 マイコンカーラリー・テクノプラザおかや杯2023 「ものづくり・ひとづくり・ゆめづくり～未来を担うものづくり人材の笑顔のために“ものづくりパーク”～」をテーマに、基幹産業であるものづくりの楽しさや難しさを学ぶ中で、ものづくりへの愛着、探求心を深め、本市のものづくりへの興味を増進させることを目的に、市内企業による体験型ワークショップをメインに3年ぶりとなるものづくりフェア2023を開催した。</p> <p>また、中心市街地の公共施設に会場を分散し、同時開催イベントを実施するなど、コロナ禍における地域活性化、市内回遊性の向上を図った。</p> <p>その他、日頃の学習・研究成果を競い合い披露する機会として、全国各地の高校生の参加による「マイコンカーラリー・テクノプラザおかや杯2023」を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 令和5年2月4日（土） ・開催場所 テクノプラザおかや、イルフプラザ 市立美術考古館、岡谷蚕糸博物館 ・来場者数 のべ4,861人 ・ワークショップ参加企業 25社団体 <p>2 テクノプラザおかや開館20周年記念事業</p> <p>産業振興拠点施設テクノプラザおかやの開館20周年を記念し、子どもならではの発想から生まれる「あったらいいな」と思う製品等を創造したアイデアコンテストのほか、講演会を開催した。</p> <p>(1) ものづくりOKAYAの発明王 ～君も未来の発明王を目指そう～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 7月1日（金）～令和5年2月4日（土） ・応募件数 59件 ・最終審査 10件（立体作品によるプレゼン発表） ・協力企業 10社（最終審査の立体作品の作成協力） ・受賞作品 10件 <ul style="list-style-type: none"> グランプリ 1件 準グランプリ 1件 岡谷市金属工業連合会会長賞 1件 グッドアイデア賞 7件 ・作品公開 ものづくりフェア2023での特別展示 <p>(2) 記念講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演 題 つながるクルマの新価値創造と、社会課題解決を事業に！ ・講 師 一般社団法人 うごく街 代表理事 今井武 氏 ・期 日 令和5年2月3日（金） ・参加者 115名 <p style="text-align: right;">(2,169,072円)</p>
<p>中小企業金融対策事業</p>	<p>1 制度資金あっせん事業</p> <p>制度資金のあっせんにより、市内中小企業の円滑な事業資金調達を支援した。</p> <p>令和4年度は、再生可能エネルギーの活用や省エネルギー設備への更新等の促進を図るための「おかやグリーン成長対策資金」、原油価格・物価高騰等の影響を受ける企業を支援するための「原油価格・物価高騰等対策特別資金」をそれぞれ創設する</p>

	<p>とともに、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策として「特別経営安定資金」により支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・融資件数 212件 ・融資金額 1,667,550千円 ・セーフティネット認定件数 83件 <p>2 金融情報交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 4月27日(水) ・場 所 市役所9階大会議室 ・参加機関 八十二銀行、諏訪信用金庫、長野銀行、長野県信用組合、岡谷商工会議所、長野県信用保証協会 <p style="text-align: right;">(519,200,694円)</p>
計量検査事業	<p>1 特定計量器定期検査</p> <p>取引・証明に使用される特定計量器(質量計)の定期検査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検査戸数 43戸 ・検査個数 239個 ・不合格数 6個 <p>2 商品量目立入検査</p> <p>スーパーマーケット等において、自店舗で計量販売するパック商品の内容量が正確に計量されているか検査した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検査事業所数 4事業所 ・検査個数 200個 ・不合格数 0個 <p>3 計量記念日</p> <p>11月1日の計量記念日にあわせ、計量に関する知識普及・思想啓発に関する新聞広告を掲載した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掲載紙 岡谷市民新聞 ・掲載日 11月1日(火) <p style="text-align: right;">(122,047円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 制度資金

(1) 市制度資金(あっせん資金)

資 金 名	件数	金 額 (千円)
振興資金 (運転)	2	10,000
振興資金 (設備)	0	0
小規模企業資金 (運転)	52	103,800
小規模企業資金 (設備)	23	90,390
工場用地取得資金	0	0
関連倒産防止資金 (運転)	0	0
関連倒産防止資金 (設備)	0	0
商店近代化資金	0	0
おかやグリーン成長対策資金 (運転)	0	0
おかやグリーン成長対策資金 (設備)	6	69,950
経営安定資金 (運転)	0	0
経営安定資金 (借換)	0	0
開業資金 (運転)	7	18,800

開業資金（設備）	4	16,130
新分野開拓支援資金（運転）	0	0
新分野開拓支援資金（設備）	0	0
特別経営安定資金	25	93,500
原油価格・物価高騰等対策特別資金	12	91,000
合 計	131	493,570

(2) 県制度資金（あっせん資金）

資 金 名	件数	金 額（千円）
小規模企業発展資金（運転）	0	0
小規模企業発展資金（設備）	0	0
経営健全化支援資金		
経営安定対策（運転）	1	2,000
経営安定対策（設備）	0	0
特別経営安定対策（運転）	6	69,470
特別経営安定対策（設備）	0	0
防災・安全対策向け（運転）	0	0
防災・安全対策向け（設備）	0	0
災害対策（運転）	0	0
災害対策（設備）	0	0
新型コロナウイルス対策（運転）	37	611,400
新型コロナウイルス対策（設備）	13	156,620
信州創生推進資金		
創業支援向け（運転）	6	28,580
創業支援向け（設備）	9	104,100
事業承継向け（運転）	1	3,000
事業承継向け（設備）	0	0
事業展開向け（運転）	0	0
事業展開向け（設備）	2	120,000
地域活性化向け（運転）	0	0
地域活性化向け（設備）	0	0
企業立地向け（運転）	0	0
企業立地向け（設備）	0	0
ゼロカーボン・次世代産業向け（運転）	0	0
ゼロカーボン・次世代産業向け（設備）	1	9,500
海外展開向け（運転）	0	0
海外展開向け（設備）	0	0
経営改善サポート資金（運転）	4	55,560
経営改善サポート資金（設備）	1	13,750
合 計	81	1,173,980

2 勤労青少年ホーム及び勤労会館利用状況

施設名	利用人数(人)		
	令和4年度(A)	令和3年度(B)	増減(A)-(B)
勤労青少年ホーム	15,305	12,572	2,733
勤労会館	9,487	6,348	3,139

3 テクノプラザおかや利用状況

(1) 専用施設

施設名	令和4年度(A)	令和3年度(B)	増減(A)-(B)
	(上段:件) (下段:人)	(上段:件) (下段:人)	(上段:件) (下段:人)
大研修室兼展示場	157	143	14
	11,348	3,837	7,511
IT支援室	188	147	41
	2,327	1,228	1,099
商談室	155	144	11
	1,218	1,019	199
人材育成研修室(一括)	133	125	8
	1,957	965	992
人材育成研修室A	54	42	12
	326	208	118
人材育成研修室B	17	33	△16
	114	230	△116
異業種交流スペース	155	118	37
	1,600	875	725
実習室	86	87	△1
	82	144	△62
合計	945	839	106
	18,972	8,506	10,466

(2) 共用施設

施設名	利用人数(人)		
	令和4年度(A)	令和3年度(B)	増減(A)-(B)
コワーキングスペース	599	254	345

商 業 觀 光 課

第1 概説

商業観光課では、市内中小小売業の振興と観光の振興に向け各種事業を展開した。

商業振興事業では、岡谷市商業活性化計画に基づき、市内小売店舗の支援、商店街街路灯電気料や商業会等で運営している駐車場運営費の助成等各種補助事業を行った。また、アミューズメント施設内の岡谷市民ミーティングルームを改修し、おかやシェアオフィスを開設した。

商業等経済対策事業では、新型コロナウイルス感染症や物価高騰による地域経済への影響を最小限とするため、商業者等に支援金を給付するがんばれ岡谷事業者応援支援金や生活応援商品券事業（プレミアム付き商品券）に取り組んだ。

中心市街地活性化事業では、岡谷TMOによる中心市街地活性化事業と各商業会等が実施する販売促進活動や新型コロナウイルス感染拡大防止活動等に支援を行った。

岡谷市商業活性化計画に関しては、施策の進捗状況やコロナ禍や物価高騰の現状を踏まえて、重点施策の重要度と優先度の見直しを実施した。

シルキーバス運行事業及び諏訪湖周スワンバス共同運行事業では、それぞれ老朽化した車両を更新するとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置を講じながら運行事業を実施した。また、岡谷市地域公共交通活性化協議会では、岡谷市地域公共交通計画策定に先立ち調査事業等を実施した。

観光振興では、岡谷市観光協会と連携し、岡谷市観光案内所を拠点に本市の魅力を一体的に発信しながら、土産品の販売やe-バイクのレンタサイクル事業等を行うことで、観光客の利便性向上や滞在時間の延長を図った。また、ワーケーションの受け入れやサイクルツーリズムを実施し、本市の食や歴史・文化等に触れていただくことで、交流人口・関係人口の創出・拡大に努めた。

その他、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、横河川の桜祭りや鶴峯公園のつつじ祭りなど、花を楽しむことができるイベントは、規模を縮小し感染対策を図りながら開催した。岡谷太鼓まつりは、昨年引き続き開催は叶わなかったが、来年度の開催に向け、実行委員会が準備を始めた。

商業観光関係施設では、イルフプラザ商業活性化センター、ララオカヤ、駅前自転車駐車場、太鼓道場など7施設の管理運営を行った。なお、経年劣化に伴う改修工事として、イルフプラザ客用エレベーター1台、アミューズメント施設客用エレベーター2台の更新工事を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
商業振興事業	<p>市内の商業等の振興を図るため、各種事業に対する補助金、負担金を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小小売等店舗活性化事業補助金 37件 7,427,000円 ・駐車場運営費補助金 2件 436,000円 ・商店街街路灯電気料等補助金 6件 369,000円 ・岡谷商工会議所補助金 1件 15,390,000円 ・商業連合会活動事業補助金 1件 1,330,000円 ・岡谷TMO商業活性化事業負担金 1件 4,342,000円 ・オカヤポイント発行事業負担金 346件 21,628円 ・地域公共交通活性化協議会負担金 1件 5,372,334円 <p>本協議会では、地域公共交通計画に必要な調査事業を業務委託により実施した。</p> <p style="text-align: right;">(35,106,541円)</p>
シルキーバス運行事業	<p>公共施設の利用促進、中心市街地の活性化、公共交通空白地の解消を目的として、今井・長地線、長地・今井線、市街地循環西ルート線、やまびこ公園線、市街地循環東ルート線、川岸線、川岸橋原線の7路線で運行した。また、老朽化したバス車両1台を更新した。</p> <p style="text-align: right;">(73,913,179円)</p>
諏訪湖周スワンバス共同運行事業	<p>岡谷市、諏訪市、下諏訪町の2市1町による共同運行事業を実施した。また、老朽化した予備車1台を更新した。</p> <p style="text-align: right;">(11,051,230円)</p>
商業等経済対策事業	<p>新型コロナウイルス感染症拡大による消費低迷や、物価高騰などの影響を受ける市民生活への支援や地域経済の活性化を図る事業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活応援商品券事業負担金 1件 188,028,000円 ・(前年度繰越事業) がんばれ岡谷事業者応援支援金 646件 64,076,000円 <p style="text-align: right;">(227,542,036円、前年度繰越事業66,089,857円)</p>
中心市街地活性化事業	<p>岡谷TMO運営事業負担金 商業会を中心とした中小小売店による魅力ある商業活動を支援する岡谷TMOを運営するための負担金。</p> <p style="text-align: right;">(4,399,764円)</p>
シェアオフィス整備事業	<p>デジタル田園都市国家構想交付金【デジタル実装タイプ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな働き方創出・おかやシェアオフィス整備事業 <p>働き方の多様化への対応や中心市街地の活性化を図るため、国交付金であるデジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、アミューズメント施設内のミーティングルームを改修し整備した。 おかやシェアオフィス施設整備事業 建物改修工事 契約金額：49,500,000円</p> <p style="text-align: right;">(50,105,286円)</p>
観光宣伝事業	<ul style="list-style-type: none"> ・第17回出早公園かたくり祭り 期 間 4月4日(月)～4月17日(日) ・横河川桜祭り 期 間 4月13日(水)～4月24日(日) ・第69回信州岡谷塩嶺小鳥バス 期 間 5月の毎日曜日 計5回 参加者 151名 ・鶴峯公園つつじ祭り

	<p>期 間 5月7日(土)～5月15日(日) 来園者 23,000人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第16回由布姫あじさい祭り 期 間 6月26日(日)～7月24日(日) ・第55回岡谷花火まつり 日 程 8月16日(火) ・出早公園もみじ祭り 期 間 10月27日(木)～11月10日(木) ・第42回ふるさとまつり 日 程 11月18日(金) 参加者 76名 ・デジタル田園都市国家構想交付金【地方創生推進タイプ】 「岡谷へ行こう」関係人口等創出・拡大事業 観光案内所入場者数 11,137名 e-バイク貸出件数 421台 シティサイクル貸出件数 365台 ワーケーション参加者数 37名 サイクルツーリズム参加者数(3回) 28名 <p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止した事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第24回塩嶺王城パークラインハーフマラソン大会 ・第53回市民祭岡谷太鼓まつり <p>(21,726,750円)</p>
岡谷駅前広場管理事業	<p>岡谷駅前広場等の運営管理を指定管理者である株式会社スカイが行った。また、駅前広場時計塔の改修工事を行った。</p> <p>(6,780,024円)</p>
自転車駐車場管理事業	<p>岡谷駅前自転車駐車場の運営管理を指定管理者である株式会社スカイが行った。</p> <p>(12,044,860円)</p>
アミューズメント施設事業	<p>アミューズメント施設の客用エレベーター2台の更新や維持管理を行ったほか、岡谷市民ミーティングルームの維持管理を行った。岡谷市民ミーティングルームは、シェアオフィス改修のため令和4年8月31日をもって貸館業務を終了した。</p> <p>(11,660,006円)</p>
中央町駐車場管理事業	<p>中央町駐車場の維持管理を行った。</p> <p>(27,653,857円)</p>
太鼓道場管理事業	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、令和4年4月1日(金)から5月5日(木)まで休館とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太鼓道場利用者数 3,760人 ・練習室利用時間 1,074時間 <p>(4,139,045円)</p>
イルフプラザ管理事業	<p>イルフプラザを安全で快適に利用していただけるよう、施設の管理、修繕及び客用エレベーター1台の更新を行ったほか、円滑な組織運営を図るため、商業活性化センター、地権者店会、生涯学習活動センター等との調整を行った。</p> <p>(147,301,216円)</p>
岡谷駅前再開発ビル管理事業	<p>岡谷駅前再開発ビルの施設管理を行った。令和4年12月28日をもってAB棟を閉鎖し、年度末に企画課へ移管した。</p> <p>(19,201,625円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 岡谷駅前自家用車整理場利用状況

区 分	令和4年度(A)	令和3年度(B)	増減(A)-(B)
利用台数	107,056台	83,231台	23,825台
1日平均利用台数	293.3台	228.0台	65.3台

2 岡谷駅前自転車駐車場利用状況

区 分	駐車 可能 台数	駐車実績				
		使用区分	※平均利用台数 台/月			
			令和4年度(A)	令和3年度(B)	増減(A)-(B)	
自 転 車	定期使用	1,114	通学者	455.0	494.0	△39.0
			一般者	53.8	50.2	3.6
			小 計	508.8	544.2	△35.4
	1日使用	86	1日使用	24.5	19.8	4.7
	合計	1,200	合計	533.3	564.0	△30.7
バ イ ク	定期使用	17	通学通勤	5.3	4.8	0.5
			1日使用	0.3	0.3	0.0
			合計	17	合計	5.6

※駐車実績欄中、「定期使用」は毎月1日の利用台数の平均値、「1日使用」は、1日当たり平均利用台数を用いてある。

3 岡谷市民ミーティングルーム利用状況

区 分	実 績		
	令和4年度(A)	令和3年度(A)	増減(A)-(B)
利用回数	107回	231回	△124回
利用延人数	1,573人	3,489人	△1,916人

※おかやシェアオフィスに改修するため、令和4年8月末をもって貸館業務を終了。

4 中央町駐車場利用状況

区 分	実 績		
	令和4年度(A)	令和3年度(B)	増減(A)-(B)
利用台数	181,361台	160,850台	20,511台
1日平均利用台数	496台	440台	56台

5 シルキーバス利用状況

区 分	令和4年度(A)		令和3年度(B)		増減(A)－(B)	
	乗車数	1便当り平均乗車数	乗車数	1便当り平均乗車数	乗車数	1便当り平均乗車数
長地・今井線	人 22,760	人/便 8.2	人 21,701	人/便 7.8	人 1,059	人/便 0.4
今井・長地線	22,251	9.2	22,321	9.3	△70	△0.1
川岸線	39,963	8.5	36,523	7.7	3,440	0.8
川岸橋原線	2,093	2.9	1,852	2.6	241	0.3
やまびこ公園線	3,310	2.0	3,377	2.0	△67	0.0
市街地循環西ルート線	4,891	3.7	4,535	3.4	356	0.3
市街地循環東ルート線	11,115	6.1	11,214	6.1	△99	0.0
合 計	106,383	6.9	101,523	6.6	4,860	0.3

6 諏訪湖周スワンバス利用状況

区 分	令和4年度(A)		令和3年度(B)		増減(A)－(B)	
	乗車数	1便当り平均乗車数	乗車数	1便当り平均乗車数	乗車数	1便当り平均乗車数
内回り線	人 38,355	人/便 15.1	人 36,288	人/便 14.3	人 2,067	人/便 0.8
外回り線	26,487	10.4	25,293	10.0	1,194	0.4
合 計	64,842	12.7	61,581	12.1	3,261	0.6

ブランド推進室

第1 概説

ブランド推進室では、令和3年度より「岡谷シルク推進事業」に取り組み、地域おこし協力隊やシルク関連事業者と協力し、岡谷市の地域資源であるシルクを生かしたまちづくりの推進を行った。新型コロナウイルス感染症の制限緩和にともない、「養蚕体験事業」や「滞在型等ワークショップ事業」などの参加型事業を本格的に開催したほか、展示会出展事業では、首都圏の展示会を中心に出席し、岡谷シルクのPRを行った。岡谷シルクブランド協議会では、新たに「岡谷シルクブランド認証制度」を創設し、オール岡谷産製品をはじめ、岡谷ならではのシルク関連製品の拡大に取り組んだ。このほか、おかやブランドプロモーション協議会において、移住者向けパンフレットの制作や移住者向けの交流イベントを計画するなど、岡谷の地域ブランドを活かした関係交流人口の創出及び移住定住の促進に向けた取り組みを行った。

岡谷蚕糸博物館～シルクファクトおかや～では、新型コロナウイルス感染症対策に留意し、適正な施設維持管理と効率的な博物館運営に努めた。コロナ禍において、県外からの団体客誘致が難しい中、商業観光課、岡谷市観光協会と連携し、県内小中学校の修学旅行等の誘致に努めた。また、学校の先生や児童生徒を対象に蚕学習の支援等を行ったほか、農林水産課と連携し、マルベリー広場にてオープンエアマーケットを開催した。

岡谷市文化会館及び日本童画美術館については、指定管理者による適正な管理運営を行うとともに、国、県等の新型コロナウイルス感染症に関する制限緩和に合わせ、各種事業を展開した。岡谷市文化会館では、1998年の初演以来5回目となる市民参加型のオペラ「御柱」を開催したほか、東京バレエ団による「くるみ割り人形」や新日本フィルハーモニー交響楽団などによる各種公演事業、カノラータ・オーケストラ、カノラ少年少女合唱団による各種育成事業の開催により、市民に質の高い舞台芸術鑑賞の機会を提供した。

日本童画美術館では、武井武雄作品を中心とした収蔵作品展や企画展「滝平二郎展」、「岡本颯子展」等、親子で親しみを感じられる企画展を開催したほか、様々な世代に工夫を凝らしたワークショップを通年で開催した。また、「イルフ童画館開館25周年記念事業」「第12回武井武雄記念日本童画大賞」など令和5年度に控える各種事業準備を遂行した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
蚕糸業対策事業	<p>1 2022シルクフェア in おかや (シルクフェア実行委員会負担金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 4月29日(金・祝) ・場 所 岡谷蚕糸博物館 ほか <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全体開催を中止。 当日はレイクウォーク岡谷 レイクコートにて信州岡谷まちあるきMAPパネル展を実施したほか、秋にシルクフェア代替イベントを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代替イベント ブラおかや歴史探訪バスツアー 期 日 11月23日(水・祝) 参加者 18人 <p>2 日本絹文化フォーラム2022 (日本絹文化フォーラム負担金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 11月5日(土) ・場 所 テクノプラザおかや 大研修室 <p>映画「シルク時空(とき)をこえて」の上映と館長、熊谷監督のトークセッションを開催。</p> <p>3 岡谷絹工房後継者育成事業補助金 シルク岡谷の歴史と文化を継承し、絹を素材としたクラフト製品の開発研究や後継者の育成を図る岡谷絹工房後継者育成事業に支援した。</p> <p style="text-align: right;">(500,000円)</p>
ブランド推進事業	<p>1 岡谷ブランド推進事業</p> <p>(1) おかやブランドプロモーション協議会 (おかやブランドプロモーション協議会負担金) 官民連携の下、岡谷市の魅力発信並びに移住定住等の促進に資するブランディング及びプロモーションを推進する「おかやブランドプロモーション協議会」に対して事業費の一部を負担した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おかやブランドプロモーション協議会開催(年6回) ・移住者向けパンフレットの制作 ・移住、定住促進交流イベントの企画 ・ブランドロゴ入りキーホルダーの販売 <p>(2) 岡谷ブランドの推進 市内の保育園児を対象とした、イルフ童画館の見学を行い、幼少期より地域ブランドである武井武雄に触れる機会を創出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加園児:190人 <p>(3) オープンエアマーケット(青空市場)事業 農林水産課、ブランド推進室が連携し、岡谷蚕糸博物館のマルベリー広場を活用し、地域の魅力発信や市民の拠り所の創出を行った。</p> <p>2 岡谷シルク推進事業</p> <p>(1) 岡谷シルク商標登録事業 「岡 シルク岡谷/SILK OKAYA」「糸都岡谷」の商標登録許可を文化庁より受け、「「シルク岡谷」及び「糸都岡谷」の商標使用に関する要綱」を制定した。</p> <p>(2) 岡谷シルクHPの構築、運営 岡谷シルク公式ホームページ及びSNSを活用し、岡谷シルクに関する積極的な情報発信を行った。</p>

- (3) シルクおかや次世代担い手育成プログラム
岡谷シルク推進事業の一環として、養蚕から製糸、製品化までを体験する担い手育成プログラムを実施。
参加者 9人
- ① 養蚕体験 実施時期 4月～7月 全9回
場 所 三沢区民農園桑園及び蚕室
- ② 繰糸体験 実施時期 8月 全2回
場 所 宮坂製糸所(上州式繰糸機)
- ③ 機織体験 実施時期 1月～3月 全6回
(整経・染色、機仕掛け・糸巻、機織)
場 所 岡谷絹工房
- (4) 博物館版教育プログラムの開発提供事業
「岡谷シルク推進事業教育プログラム」カニコ学習動画を委託制作した。
・委託料 1,815,770円
・完了日 令和5年3月31日(金)
- (5) 5館共通券施設学芸員プログラム開発
市内の博物館、美術館、文化財施設を巡る際の、子ども向けツール「ごかんノート」販売。
・5施設における売り上げ数 138冊
- (6) 蚕糸博物館ワークショップ指導者研修事業
まゆちゃん工房でのワークショップ指導補助員として市民ボランティア5人に活動いただいた。
・活動数 5回 24人(延べ人数)
- (7) 岡谷シルク商品開発促進事業
岡谷シルクブランド協議会にて岡谷シルクブランド認証制度を創設。市内外よりブランド認証申請を受け、審査、認証を行った。
・承認件数 47件 事業者数 19社
- (8) 展示会等出展事業
オール岡谷産シルクの製品などを首都圏、中京圏などの展示会等に出展し、岡谷シルクのブランド発信や、販路開拓などを実施した。
- ① 5月20日(金)～6月21日(火)
八十二銀行東京営業部店頭ディスプレイにて岡谷シルクを周知した。
- ② 5月28日(土)
SUMPUMARシェ出張販売にて岡谷シルクのPRを実施した。
- ③ 6月29日(水)～8月8日(月)
八十二銀行名古屋支店店頭ディスプレイにて岡谷シルクを周知した。
- ④ 8月22日(月)～8月28日(日)
富岡製糸場西置繭所多目的ホールに岡谷シルクの展示コーナーを開設した。
- ⑤ 10月29日(土)～10月30日(日)
静岡県藤枝市での「ふじえだ産業祭」にて岡谷シルクブランド認証製品等を展示、販売した。

⑥ 11月11日（金）

銀座NAGANOにて講演会及びシルク製品等を展示、販売した。

⑦ 2月15日（水）～2月17日（金）

第95回東京インターナショナル・ギフト・ショー（共同展示商談会）にて岡谷シルクブランド認証製品を周知

(9) 岡谷産繭買取事業

高品質な岡谷産繭の確保を目的に、岡谷市内で生産された繭を製糸事業者が買い取る際、品質に応じて購入する繭代に対して補助を行った。

- ・繭の生産量 春80.3kg 秋67.5kg
- ・補助額 258,650円

(10) 養蚕体験事業

① 養蚕体験

岡谷ならではの体験事業として、養蚕の文化や技術に触れられる体験事業を実施した。

- ・新規採用職員向け

期 日 6月20日（月）～6月24日（金）

参加者 12人

- ・一般の方向け

春蚕 参加者：9人

期 日：6月11日（土）、18日（土）

7月10日（日）シルクハンカチ染め

秋蚕 参加者：13人

期 日：9月10日（土）、11日（日）

10月2日（日）機織り

② 桑園管理セミナーの実施

市内養蚕体制の拡充などを目的に三沢区民農園の桑園にて、小山朗夫氏（農研機構元研究員、桑の専門家）によるセミナーを実施した。

第1回 参加者：6人

期 日：8月18日（木）、19日（金）

第2回 参加者：22人

期 日：令和5年3月4日（土）、5日（日）

(11) 岡谷市桑園等整備事業補助金

良質な繭の生産量の確保及び養蚕文化・技術の伝承を図るため市内養蚕事業者に対し、養蚕、桑園の整備・拡大に係る経費の一部を補助。

- ・補助件数 1件
- ・対象事業者 三沢区民農園
- ・補助額 300,000円

(12) 滞在型等ワークショップ事業

市外在住者を対象に、体験型、滞在型のワークショップを開催し、岡谷の魅力発信、交流人口の増を図った。

① シルクストール機織り

- ・体験内容：シルクストール機織り160cm

・期 日：6月26日（日）、7月17日（日）、

7月30日（土）、8月6日（土）、

10月8日（土）、11月26日（土）

・参加者：10人

② 草木染体験

- ・体験内容：草木染130cm×33cm

・期 日：6月25日（土）、7月16日（土）、

9月17日(土)、10月9日(日)

・参加者：19人

③ 半幅帯機織り体験

・体験内容：半幅帯機織り160cm

・実施期間：6月24日(金)～9月3日(土)～
11月5日(土)～1月14日(金)～

上記日程より、各2か月岡谷絹工房開館日に実施

・参加者：4人

(13) まちあるき事業

まちなか観光の振興を図るため、市内に点在する製糸関連資産や歴史スポットを巡るイベントを実施した。

・製糸家の古民家と蚕の神様めぐり

期 日 10月23日(日)

参加者 12人

おもなスポット

旧山上宮坂製糸所、蚕の神様スポット ほか

・絲まち今昔物語

期 日 11月6日(日)

参加者 10人

おもなスポット 旧林家住宅、喫茶さんところ ほか

(14) アーティスト・イン・レジデンス事業

長野県諏訪実業高等学校の服飾科の生徒に岡谷産シルクを提供し、ウェディングドレス2着を製作。完成したドレスの成果発表会が1月21日に諏訪市文化センターにて開催された。また、岡谷シルク アーティストインレジデンス事業を開催し、岡谷シルクをテーマとしたアート作品制作者を一般から募集。5人の方による作品制作及び展示を行った。

3 地域おこし協力隊ブランド推進事業

養蚕から製糸、製品化までを市内で完結できる岡谷市ならではの環境を活かした、「岡谷シルク」のブランド化によるまちづくりの推進に、地域おこし協力隊と地域関係者が連携し取り組んだ。

・三沢区民農園桑園整備及び養蚕

配蚕、摘桑、給桑、上蔭・営繭環境管理を行った。

・三沢区民農園の基盤強化のため、くわくわ養蚕倶楽部を立ち上げ、過去の担い手育成プログラム参加者などを中心に、22人が参加する団体を立ち上げた。

・岡谷シルクブランド発信のため、パンフレット「くすぐるシルク」を制作した。

・岡谷シルクをSNSにて積極的に発信し、インスタグラムでは1,000人以上のフォロワーを獲得した。

(20,737,522円)

<p>文化会館管理運営事業</p>	<p>1 指定管理者（公財）おかや文化振興事業団による管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理料 154,651,000円 ・ 自主事業補助金 16,000,000円 ・ 価格高騰対策支援事業負担金 6,259,000円 <p>2 主催公演事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 古澤巖の品川カルテット、森麻季&錦織健デュオリサイタル、千住真理子ヴァイオリンリサイタル、カノラウィークエンドコンサート など <p>3 育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ カノラータオーケストラ定期演奏会、カノラ少年少女合唱団定期演奏会 など <p>4 独自企画事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ はじめてのクラシックシリーズ Vol. 9、やまびこ夜景コンサート、オペラ「御柱」など <p style="text-align: right;">(177,020,044円)</p>
<p>文化会館整備事業</p>	<p>1 文化会館整備事業</p> <p>(1) 岡谷市文化会館トイレ洋式化工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 契約金額：4,290,000円 <p>(2) 岡谷市文化会館玄関天井改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 契約金額：1,012,000円 <p style="text-align: right;">(5,302,000円)</p>
<p>童画館管理運営事業</p>	<p>1 指定管理者（公財）おかや文化振興事業団による管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理料 66,482,000円 ・ 価格高騰対策支援事業負担金 3,509,538円 <p>2 企画展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 収蔵作品展 グラフィックデザイナー武井武雄の世界展 ・ つくる つながるポール コックス展 ・ 収蔵作品展 テーマ「民話」 ・ 滝平二郎展 静謐なひととき ・ 収蔵作品展 武井武雄とキンダーブックの世界展 ・ 収蔵作品展 モーリス センダック コレクション展 ・ 武井武雄とキンダーブック ・ 収蔵作品展 テーマ「衣食」 ・ 岡本颯子原画展 かぎばあさんとこまったさんからの贈り物 ・ 収蔵作品展 大澤コレクション展 ・ 第11回武井武雄記念 日本童画大賞受賞者作品展 <p>3 はらっぱ事業ワークショップ等</p> <p>専用クレヨンでガラス窓に絵を描 WS、刊本作品の読み語り、ぬりえ、缶バッジ作成 WS、武井武雄ビーズ刺繍、こまったさんの大きなリボンカチューシャをつくろうなど企画展や季節に合わせた様々なイベントを行い、様々な来館者が童画館での時間を有意義に過ごせる施設運営を行った。</p> <p>4 広域的連携事業等</p> <p>太田市美術館・図書館で開催された企画展「めくる、ひろがる - 武井武雄と常田泰由の本と絵と-」に関連し、イルフ童画館学芸員が赴き講演会を開催したほか、諏訪教育会館で武井武雄作品展示（パネル展）などを行い、広く武井武雄の魅力発信に努めた。</p> <p style="text-align: right;">(70,021,419円)</p>

童画館整備事業	<p>1 童画館整備事業 日本童画美術館パッケージエアコン更新工事 (PAC-7) ・契約金額：8,690,000円 (8,690,000円)</p>
博物館管理運営事業	<p>岡谷蚕糸博物館の維持管理に必要な光熱水費や動態展示業務を含む、各種委託料等を予算計上し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、適切な管理及び運営を行った。また、SNSによる情報発信に努め、フェイスブック、インスタグラム、ツイッターを利用して、博物館活動やカイコ・シルクの情報発信を行った。</p> <p>総入館者数 来館者 18,112人 (一日平均63人)</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした業務 ・フランス式繰糸機復元機の実演 期 日 毎月第2土曜日 午前11時、午後2時30分 場 所 ミュージアムエリア</p> <p>2 オープンエアマーケット (農林水産課との連携事業) 農業者の販売機会、販路拡大、地産地消推進のため農林水産課とブランド推進室が協力してオープンエアマーケットを開催。岡谷蚕糸博物館の芝生広場 (マルベリー広場) を直売会場とすることで岡谷蚕糸博物館の来館者増につながった。</p> <p>第1回 ・期 日 5月21日 (土) ・来場者 329人 ・参 考 岡谷蚕糸博物館来館者数 104人</p> <p>第2回 ・期 日 6月18日 (土) ・来場者 178人 ・参 考 岡谷蚕糸博物館来館者数 118人</p> <p>第3回 ・期 日 7月16日 (土) ・来場者 273人 ・参 考 岡谷蚕糸博物館来館者数 154人</p> <p>第4回 ・期 日 8月20日 (土) ・来場者 234人 ・参 考 岡谷蚕糸博物館来館者数 191人</p> <p>第5回 ・期 日 9月17日 (土) ・来場者 255人 ・参 考 岡谷蚕糸博物館来館者数 201人</p> <p>第6回 ・期 日 10月15日 (土) ・来場者 162人 ・参 考 岡谷蚕糸博物館来館者数 89人</p> <p>第7回 ・期 日 11月19日 (土) ・来場者 242人 ・参 考 岡谷蚕糸博物館来館者数 87人</p> <p>3 収蔵庫燻蒸処理 収蔵品の適切な管理のため収蔵庫の燻蒸処理を行った。 燻蒸のための臨時休館 12月21日～12月28日 (8日間)</p>

- 4 蚕の通年飼育
カイクふれあいルームでの蚕通年飼育
- 5 わくわくふれあいシルクサマーセミナー
・期 日 7月24日(土)
・場 所 ミュージアムエリア、きぬのひろば
・参加人数 10組21人
・来館者 63人
- 6 商業観光課・岡谷市観光協会との連携
商業観光課、岡谷市観光協会と連携し修学旅行等の誘致に努めた結果、4月から12月中旬にかけ小中学校の学習旅行を中心に多くの団体予約を得た。また、シルクの歴史・文化の伝承や、動態展示、新しいシルク文化の発信など、岡谷市ならではの特徴を活かした活動の拠点施設としてワーケーション事業との連携を図った。
- 7 ミュージアムショップの運営
ミュージアムショップにて、企画展関連商品、みやげ物、岡谷蚕糸博物館図録、紀要、まゆ人形キット、岡谷シルクブランド認証製品等販売
・岡谷シルクブランド認証製品棚を新設
取り扱い事業者数：11社
商品数：41品目
- 8 小中学校との連携による学習支援・講演会等
・市内小中学校を中心に蚕学習による学習支援活動等実施
実施した学校・保育園数 37件(出前講座50回)
・6月～9月に学校等へ蚕を配布した。(13, 200頭)
・シルクおかや桑の木情報発信事業の実施
マップの公開 9件
- 9 法人向け社員研修等
市内企業を中心に新人職員などを対象に社内の人材育成を目的とした研修会やセミナー、講演会などを実施した。
・実施回数 7回(岡谷市、モラロジー事務所、TPR、諏訪信用金庫、小松精機、八十二文化財団、岡谷市民病院)
- 10 資料収集・整理
蚕糸関連資料の収集及び収蔵資料の整理
- 11 体験工房運営
「まゆちゃん工房」にて、小学校団体を中心にまゆ人形作り体験型ワークショップ等を行った。
団体数：12組
人数：457人(うち90人は無償)
金額：110,100円
(367人×300円)(実費徴収金額)
(41,851,326円)

企画展等開催事業

- 1 企画展の開催
- (1) かいこの神様 —ユニークな姿と切なる願い—
会 期 令和4年2月17日(木)～5月15日(日)
(4年度分令和4年4月1日(金)～5月15日(日)40日)
来館者 2,190人(一日平均54人)
- (2) 桑・クワ・くわ—知られざる桑の世界—
会 期 5月19日(木)～9月11日(日)
来館者 6,980人(一日平均71人)

関連イベント

- ・小山朗夫先生講演会

期 日 6月11日(土)

会 場 岡谷蚕糸博物館 きぬのひろば

参加者 18人

- ・蚕糸博物館内の桑の葉の押し葉標本を作ってみよう

期 日 8月6日(土)

会 場 岡谷蚕糸博物館 敷地内

参加者 5人

- ・桑の葉のこすり染 コースターづくり

期 日 8月27日(土)

会 場 岡谷蚕糸博物館

参加者 2人

(3) 岡谷旅行案内～鳥瞰図で巡る糸都岡谷～

会 期 9月15日(木)～12月20日(火)

来館者 5,717人(一日平均70人)

関連イベント

- ・参加型展示「今の岡谷を鳥瞰図で描く～私の好きな岡谷の場所～」

募集期間 9月15日(木)～10月31日(月)

会 場 岡谷蚕糸博物館

- ・まちあるきイベント「岡谷今昔さんぽ～糸都の歴史を巡る～」

期 日 10月9日(日)

参加者 9人

(4) 諏訪のものづくりⅡ Knit in SUWA

～戦後岡谷・下諏訪のニット産業～

会 期 令和5年1月7日(土)～3月5日(日)

来館者 2,137人(一日平均44人)

関連イベント

- ・講演会「諏訪のものづくり」館長 高林千幸

期 日 令和5年1月21日(土)

会 場 岡谷蚕糸博物館 きぬのひろば

参加者 16人

- ・ギャラリートーク

期 日 令和5年2月11日(土)

大雪につき中止

(5) 信州の作家展 PART4 信州草木染友禅作家木村不二雄の世界

会 期 令和5年3月9日(木)～令和5年5月14日(日)

(4年度分令和5年3月9日(木)～3月31日(金)20日)

来館者 1,075人(一日平均53人)

関連イベント

- ・木村不二雄ギャラリートーク

期 日 令和5年3月21日(火・祝)

会 場 岡谷蚕糸博物館

参加者 15人

- ・草木染体験教室

期 日 令和5年3月21日(火・祝)

会 場 岡谷蚕糸博物館 まゆちゃん工房

参加者 6人

(1,730,079円)

第3 主要な統計、行政資料等

1 文化会館

(1) 施設別利用状況

区 分	使用可能日数 (A) (日)	使用日数 (B) (日)	使用率 (B)／(A) %
大ホール	273	172	63.0
小ホール	275	173	62.9
リハーサル室	299	186	62.2
第1練習室	299	234	78.3
第2練習室	299	256	85.6
第1会議室	299	176	58.9
第2会議室	299	88	29.4
合 計 (C)	2,043	1,285	62.9
令和3年度合計 (D)	1,926	967	50.2
合計比較 (C) - (D)	117	318	12.7

(2) 使用料収入

区 分	件 数 (件)	使用料収入 (円)
大ホール	231	2,631,175
大ホール附属設備等	192	6,393,295
小ホール	228	1,440,130
小ホール附属設備等	156	2,857,400
リハーサル室	199	335,290
リハーサル室附属設備等	6	3,300
第1練習室	315	105,660
第2練習室	469	289,250
第2練習室附属設備等	27	11,000
第1会議室	255	162,400
第2会議室	108	43,520
合 計 (A)	2,186	14,272,420
令和3年度合計 (B)	1,835	12,502,760
合計比較 (A) - (B)	385	1,769,660

(3) 利用件数・使用料過去5年の推移

年 度	件 数 (件)	使用料収入 (円)
平成30年度	1,936	15,142,447
令和元年度	2,024	14,242,187
令和2年度	1,150	4,650,222
令和3年度	1,835	12,502,760
令和4年度	2,186	14,272,420

2 童画館

(1) 入館者数

区 分	個 人	団 体	割 引	年間入館券	共通入館券	計
	人	人	人	人	人	人
一 般	3,766	36	1,872	45	86	5,805
中高校生	99	0	21	0	3	123
小 学 生	353	25	102	0	3	483
小 計	4,218	61	1,995	45	92	6,411
1階はらっぱ等 招待等						9,908
合 計 (A)						19,338
令和3年度合計 (B)						20,954
合計比較 (A) - (B)						△1,616

(2) 入館料

区 分	個 人	団 体	割 引	年間入館券	共通入館券	計
	円	円	円	円	円	円
一 般	1,920,660	14,760	767,520	68,850	65,140	2,836,930
中高校生	30,690	0	4,410	0	1,430	36,530
小 学 生	56,480	2,750	11,220	0	930	71,380
小 計	2,007,830	17,510	783,150	68,850	67,500	2,944,840
合 計 (A)						2,944,840
令和3年度合計 (B)						3,170,930
合計比較 (A) - (B)						△226,090

(3) 入館者数過去5年の推移

年度	区分	有料入館者			小計	1階はらっぱ等	招待・減免等	合計
		一般	中高生	小学生				
平成30年度		人 6,148	人 143	人 300	人 6,591	人 22,776	人 3,914	人 33,281
令和元年度		4,746	71	250	5,067	19,299	3,736	28,102
令和2年度		3,910	77	194	4,181	9,436	1,802	15,419
令和3年度		6,016	131	585	6,732	10,859	3,363	20,954
令和4年度		5,805	123	483	6,411	9,908	3,019	19,338

(4) 入館料過去5年の推移

年 度	入館料収入 (円)
平成30年度	3,130,000
令和元年度	2,447,210
令和2年度	2,060,310
令和3年度	3,170,930
令和4年度	2,944,840

3 岡谷蚕糸博物館

(1) 入館者数

区 分	個 人	団 体	年間入館券	共通入館券	計
	人	人	人	人	人
一 般	3,696	3,184	27	464	7,371
中高校生	99	581	0	7	687
小 学 生	207	991	0	17	1,215
小 計	4,002	4,756	27	488	9,273
無料ゾーン					5,478
招待等					3,361
合 計 (A)					18,112
令和3年度合計 (B)					15,805
合計比較 (A) - (B)					2,307

(2) 入館料

区 分	個 人	団 体	年間入館券	共通入館券	計
	円	円	円	円	円
一 般	1,884,960	1,305,440	32,940	328,120	3,551,460
中高校生	30,690	122,010	0	2,770	155,470
小 学 生	33,120	109,010	0	5,470	147,600
小 計	1,948,770	1,536,460	32,940	336,360	3,854,530
合 計 (A)					3,854,530
令和3年度合計 (B)					2,846,460
合計比較 (A) - (B)					1,008,070

(3) 入館者数・入館料過去5年の推移

年 度	入館者数	入館料収入
	人	円
平成30年度	28,382	7,220,500
令和元年度	29,492	7,138,940
令和2年度	12,742	2,058,040
令和3年度	15,805	2,846,460
令和4年度	18,112	3,854,530

農 林 水 産 課

第1 概説

農林水産課では、農地の保全、農林水産業の振興、市有林の整備や分収造林事業、鳥獣保護等に関する業務を執行した。

農業振興では、農業の担い手育成・確保策として、認定新規就農者への農業次世代人材投資事業や「サポートファーム（栽培指導者付き市民農園）事業」を実施した。

地産地消の推進では、「農産物直売所活性化（野菜の日）事業」の実施や学校給食への地元農産物提供の促進を図るとともに、シルクスイートの特産品化に向けた普及活動を行った。新型コロナウイルス感染症の影響により、「岡谷農業フェスティバル」は中止し、「オープンエアマーケット（青空市場）事業」や「岡谷市収穫祭」などは、感染防止対策を講じながら開催し、市内農業生産物の販売促進、農業振興を図った。

農産物の生産振興の推進では、農作物食害防止対策支援や園芸施設の省エネ対策支援等を行ったほか、農地保全対策として市民農園の利用促進を図った。

鳥獣被害対策では、被害の多い地域に防護柵の設置や捕獲等に対する支援を行ったほか、ニホンジカを捕獲する鳥獣被害対策実施隊を組織し、農地の保全と農林業被害の軽減に努めた。

水産振興では、諏訪湖の水産振興に向け、公魚卵放流事業及び外来魚の駆除対策事業を支援した。

農業基盤整備では、農道や用水施設の維持管理、農業用水路の改修等を実施した。

林業関係では、林道横河山線観音橋架替事業が完了し、市有林の間伐や保育事業、森林経営管理事業等を実施したほか、民有林の整備推進に努めた。

松くい虫防除対策では、引き続き早期発見に向けた監視に努めるとともに、枯損木を適切に処理することで拡大防止に努めた。

分収造林事業では、森林研究・整備機構と分収造林契約を結んでいる横川山において保育事業等を実施した。

このほか、令和3年8月大雨災害により被災した農地、農業用施設、林業施設の災害復旧工事を引き続き実施した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
市有林管理事業	巡視や倒木処理、境界手入等による維持管理を行った。 (729,460円)

市有林整備事業	<p>健全な育成管理を図るための事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東山パークライン <ul style="list-style-type: none"> 「雨氷被害地」 <ul style="list-style-type: none"> 搬出間伐、作業道開設 13.41ha、452m 生物害防除・下刈り 0.88ha 「山林火災地」 <ul style="list-style-type: none"> 地拵え、植栽、生物害防除 0.30ha ・ 岡谷小学校跡地 <ul style="list-style-type: none"> 下刈り 2.02ha <p style="text-align: right;">(8,524,756円)</p>
農業振興事業	<p>1 農業担い手の育成、確保</p> <p>(1) サポートファーム（栽培指導者付き市民農園）事業 農業に関心のある市民等を対象に農業の基礎を習得する機会を提供し、農業の担い手育成、地産地消の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期間 4月から10月まで（14回） ・ 時間 隔週木曜日午前9時から11時まで ・ 区画 12区画（12組） <p>(2) 関係補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境保全型農業直接支払交付金 1件 272,400円 ・ 農業次世代人材投資事業補助金 1件 1,500,000円 <p>2 地産地消の推進</p> <p>(1) 農産物直売所活性化(野菜の日)事業 健康推進策「もっと野菜を食べよう運動」と連携して「野菜の日」に合わせ直売所の活性化を図った。</p> <p>(2) 学校給食地元農産物利用推進事業 学校側と生産者とのコーディネートに努め、市内小中学校に地元農産物を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生産者 個人18人、団体3団体 ・ 出荷期間 5月から2月まで ・ 出荷量 8,055.83kg <p>(3) 岡谷市農業振興連絡協議会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9月 3日（土）岡谷農業フェスティバル2022 ・ 11月 5日（土）岡谷市収穫祭 ・ 2月11日（土）第21回岡谷市農業シンポジウム <p>(4) オープンエアマーケット（青空市場）事業 岡谷蚕糸博物館マルベリー広場を活用し、定期的に開催することで、市内農業生産物の販売促進、地産地消の推進、農業振興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5月21日（土）出展 7団体 参加者138名 ・ 6月18日（土）出展 8団体 参加者178名 ・ 7月16日（土）出展12団体 参加者273名 ・ 8月20日（土）出展12団体 参加者234名 ・ 9月17日（土）出展12団体 参加者255名 ・ 10月15日（土）出展10団体 参加者162名 ・ 11月19日（土）出展10団体 参加者242名 <p>(5) 岡谷市農業技術者連絡協議会事業 11月から2月までの毎月16日を「おかやシルクスweetの日」とし、シルクスweet販売、学校給食への販売、おかやシルクスweetフェア、新たなレシピの開発・研究を実施し普及活動を行った。</p>

	<p>3 生産振興の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業活性化事業補助金 2件 390,000円 ・農業協同組合指導費補助金 1件 1,440,000円 ・農業共済組合育成補助金 2件 1,255円 ・生産物直売所活性化事業補助金 3件 20,000円 ・農業振興事業補助金 17件 1,492,000円 <p>4 農地保全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民農園 <ul style="list-style-type: none"> 市管理 14箇所 101区画 個人型 9箇所 79区画 計 23箇所 180区画 ・中山間地域等直接支払事業 <ul style="list-style-type: none"> 湊栃久保集落交付金 995,612円 対象面積 65,371㎡ 参加農家数 21戸 ・鳥獣被害防止総合対策交付金 1件 2,520,000円 <ul style="list-style-type: none"> 電気柵設置 <ul style="list-style-type: none"> 三沢地区 170m サル防除対策委託 <ul style="list-style-type: none"> くくりわな 150基 箱わな 27台 侵入通報監視システム 1式 <p>5 米の生産数量目標及び経営所得安定対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営所得安定対策等推進事業費補助金 1件 426,000円 <ul style="list-style-type: none"> 水田戦略作物該当者(大豆、麦、米粉) 3名 産地資金該当者(花き、野菜、果樹) 11名 ・農林水産省共通申請サービス(eMAFF)構築等補助金 1件 1,320,000円 (12,913,518円)
水産振興事業	<p>1 諏訪湖公魚卵放流事業補助金 1件 684,000円</p> <p>2 諏訪湖外来魚駆除対策事業補助金 1件 256,000円 (940,000円)</p>
農地管理事業	<p>農業用水の安定確保のため、揚水ポンプの維持管理等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用水施設維持管理業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 間下田用水、バイパス関連、小井川沖田用水 <p>(6,108,853円)</p>
農道水路維持管理事業	<p>1 農道水路維持修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小口汐改修工事他 計10件 <p>2 維持補修原材料等</p> <p>(3,282,042円)</p>
農道水路整備事業	<p>1 142号BPポンプ更新工事(八倉沢No.1)</p> <p>2 安沢水路整備工事(ボックスカルバート設置等)</p> <p>3 西村汐改修工事(U字溝設置等)</p> <p>4 防災重点農業用ため池除ヶ入ため池測量設計委託業務</p> <p>5 翌年度繰越工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災重点農業用ため池廃止工事(除ヶ入ため) <p>(10,247,000円)</p>
分収造林事業特別会計繰出金	<p>分収造林事業の造林等事業費に対する2%分を負担した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造林等 下刈り、生物害防除、更新伐、根踏、地拵え、植栽 <p>(470,257円)</p>

林務管理事業	<p>1 鳥獣による農林業被害軽減のため、岡谷猟友会への委託及び鳥獣被害対策実施隊を組織し、檻・罠等による捕獲を実施した。</p> <p>2 大型獣緊急捕獲・放獣事業委託業務（クマ4頭）</p> <p>3 森林経営管理事業（モデル事業）の実施</p> <p>4 地すべり防止施設等管理サポート事業管理業務委託</p> <p style="text-align: right;">(8,686,291円)</p>
林道等維持管理事業	<p>1 林道修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林道高尾山線舗装修繕工事他 計5件 <p>2 林道補修用材料等</p> <p style="text-align: right;">(3,633,845円)</p>
松くい虫防除対策事業	<p>松くい虫被害の早期発見のための監視及び被害木等の処理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監視員4名による市内全域の巡視 4月～11月 ・マツノマダラカミキリ発見のための誘引器設置 8箇所（10基） ・アカマツ枯損木の伐倒・くん蒸処理 23本 <p style="text-align: right;">(1,563,429円)</p>
林道整備事業	<p>1 林道常現寺線舗装工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舗装工 L=60m A=180㎡ <p>2 林道横河山線舗装工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舗装工 L=47m A=300㎡ <p>3 林道横河山線観音橋架替事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故繰越工事（完了） 橋梁上部工 L=35m W=6.5m 旧橋撤去 監督員補助委託業務 <p style="text-align: right;">(76,532,500円)</p>
水源の森保全事業	<p>横川山水源かん養林土地借上地の健全な森林育成を行った。</p> <p>1 水源の森保全事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下刈り 7.0ha <p>2 横川山水源かん養林管理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つる切り 20.0ha ・除伐 10.0ha <p>3 横川山水源かん養林土地借上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横川山 3,771,400㎡ ・岡谷区 123,200㎡ ・四ヶ区 74,380㎡ <p style="text-align: right;">(8,740,000円)</p>
林業振興事業	<p>健全な森林づくり推進のため、民有林整備に対し補助を行った。</p> <p>1 森林環境保全直接支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・搬出間伐 5件 94.16ha ・更新伐 2件 8.40ha <p>2 市単森林造成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除伐 7件 16.63ha ・下刈り 2件 1.93ha <p style="text-align: right;">(3,368,000円)</p>
農地災害復旧事業（令和3年8月大雨災害）	<p>大雨により被災した農地の復旧工事等を実施した。</p> <p>1 前年度繰越事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・復旧工事

	<p>農地 44箇所実施 (補助事業32箇所、単独事業12箇所) ※前年度までの実施箇所数 131箇所のうち87箇所実施 (補助事業9箇所、単独事業78箇所)</p> <p>2 追加復旧工事 ・農地 5箇所(単独事業)</p> <p style="text-align: right;">(50,294,034円)</p>
<p>農業用施設災害復旧事業(令和3年8月大雨災害)</p>	<p>大雨により被災した水路等の復旧工事等を実施した。</p> <p>1 前年度繰越事業 ・復旧工事(完了) 農業用施設 2箇所実施 (補助事業1箇所、単独事業1箇所) ※前年度までの実施箇所数 67箇所のうち、65箇所実施 (補助事業1箇所、単独事業64箇所)</p> <p>2 負担金 ・砥川水系災害復旧事業岡谷市負担金(完了) 災害復旧工事(大汐)</p> <p style="text-align: right;">(14,107,839円)</p>
<p>林業施設災害復旧事業(令和3年8月大雨災害)</p>	<p>大雨により被災した林道等の復旧工事等を実施した。</p> <p>1 現年度事業 ・業務委託 河川法許可申請測量調査業務(横河山線1号・5号)</p> <p>2 前年度繰越事業 ・業務委託 監督員補助業務(横河山他14箇所) 河川法許可申請測量調査業務(横河山線2号・3号・4号) ・復旧工事 林業施設 68箇所のうち、63箇所実施 (補助事業31箇所、単独事業32箇所) ※前年度までの実施箇所数 147箇所のうち、79箇所実施 (補助事業0箇所、単独事業79箇所)</p> <p>3 翌年度繰越事業 ・業務委託 監督員補助業務(横河山線1号・5号) ・復旧工事 横河山線1号・5号</p> <p>4 事故繰越事業 ・復旧工事 2箇所</p> <p style="text-align: right;">(244,722,483円)</p>
<p>分収造林事業</p>	<p>横川山 ・根踏、生物害防除 6.27ha、14.42ha ・地拵、植栽、生物害防除 6.79ha ・下刈り 14.42ha ・生物害防除 14.42ha ・更新伐(伐採面積) 4.89ha</p> <p style="text-align: right;">(24,880,883円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 有害鳥獣捕獲実績

(単位：頭)

年度	合計	ニホンジカ	イノシシ	ハクビシン	タヌキ	アナグマ	カラス	キツネ	カモシカ	ニホンザル
30	483	412	11	35	20	4	—	—	0	1
元	588	515	21	17	20	14	—	—	0	1
2	657	539	11	20	49	7	2	27	0	2
3	654	591	12	6	23	5	0	16	0	1
4	513	422	19	16	27	10	0	18	0	1

2 岡谷市分収造林事業特別会計

(1) 契約面積

団地名	内訳	契約面積	植栽面積	本年度改植	除地
		ha	ha	ha	ha
横川山		484.35	463.66	0	20.69
新倉山		56.41	56.41	0	0.00
大沢山		103.48	101.14	0	2.34
横川山市有林		13.05	13.05	0	0.00
合計		657.29	634.26	0	23.03

(2) 契約の内容

団地名	契約番号	契約面積 (ha)	契約年月日	契約期間	土地所有者
横川山	28号	426.45	S36.12.5	契約日から満160年間 (R103.12月)	横川山運営委員会
	601号	20.55	S45.11.14	〃 105年間 (R57.11月)	〃
	654号	37.35	S46.12.2	〃 135年間 (R88.12月)	〃
	小計	484.35			
横川山市有林	29号	13.05	S36.10.18	契約日から満70年間 (R13.10月)	岡谷市
大沢山	284号	97.86	S40.8.9	〃 満70年間 (R17.8月)	新倉林野組合 三沢区、岡谷区
	888号	5.62	S51.3.10	〃 55年間 (R13.3月)	新倉林野組合
	小計	103.48			
新倉山	1013号	56.41	S53.6.27	契約日から満120年間 (R80.6月)	新倉林野組合
合計		657.29			

建設水道部

都 市 計 画 課

第1 概説

都市計画課では、将来を見据えた都市計画業務や都市計画道路等の都市基盤整備のほか、市営住宅の管理、空き家対策、建築確認審査、耐震改修促進、建築工事の設計・監督等の業務を執行した。

- 1 諏訪湖スマートインターチェンジ完成後の周辺地域の賑わい創出に繋げるため、岡谷市都市計画マスタープランの一部修正を行うとともに、湊四丁目、五丁目の一部地域の用途地域変更を行った。
- 2 長野県及び諏訪湖周の二市一町で、諏訪湖周サイクリングロード整備工事を行い、岡谷市施工区間では、横河川から塚間川までの約990mを整備した。
- 3 諏訪湖スマートインターチェンジ整備事業では、スマートインターチェンジにつながるアプローチ道路築造工事を行った。
- 4 国道20号下諏訪岡谷バイパス（1工区）及び都市計画道路岡谷川岸線整備について、国、県とともに地元対応を行い、事業促進を図った。
- 5 市営住宅の適正管理とサービス向上を図るため、長野県住宅供給公社へ管理代行を行い、市営住宅の管理と長寿命化計画に基づく大規模修繕工事等を実施した。また、希望者が入居しやすい環境を整えるため、保証人要件を不要とする条例改正を行った。
- 6 市営住宅の管理効率化を図るため、廃止予定団地の入居者を移転誘導する老朽団地住替事業を実施した。また、市営住宅の有効活用を図るため、子育て世帯が快適に暮らせるよう住戸を整備し、優先入居を行う子育て世帯支援事業のほか、諏訪東京理科大学との連携による学生居住事業を実施した。
- 7 空き家対策では、緊急安全措置の実施に係る条例改正を行うとともに、総合的かつ計画的な取り組みを進めるため、第2期岡谷市空家等対策計画を策定した。また、空き家ネットワーク@おかやによる相談対応、適正管理指導、老朽危険空き家への解体補助を実施したほか、空き家の有効活用のため、空き家バンクの運営を行い、住宅を購入した移住者に補助金を交付した。
- 8 地震災害等による建物被害の軽減を図るため、住宅の無料耐震診断を実施し、耐震改修工事費の一部に補助金を交付した。また、家庭における燃料費等の高騰による費用負担の軽減を図るため、省エネ暖房機器等購入ポイント付与事業を実施した。
- 9 建築基準法に基づく建築確認等の審査業務を実施した。また、おかやシェアオフィス施設整備事業、内山霊園合葬式墓地増設工事等、営繕工事の設計、監督を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
都市計画管理事務	<p>1 岡谷市都市計画マスタープランの時点修正</p> <p>2 岡谷都市計画用途地域変更 湊四丁目、五丁目の一部地域の用途地域変更（準住居地域及び第一種住居地域から準工業地域へ変更）</p> <p>3 諏訪湖総合開発 ・諏訪湖創生ビジョン推進会議 5月27日（金）ほか1回 ・諏訪湖の日 10月1日（土） ・河川空間のオープン化意見交換会 9月30日（金）ほか1回</p> <p>4 NEXCO中日本 長野自動車道岡谷高架橋改良工事説明会 1月26日（木）ほか1回 (3,695,263円)</p>
街路管理事業	<p>1 都市サイン修繕・点検 ・車輛誘導サインの修繕 6か所 (499,400円)</p>
地域幹線道路整備促進事業	<p>1 国道20号下諏訪岡谷バイパス（1工区） （1）関係機関との協議（国・長野県・下諏訪町） ・調整会議 11月9日（水）ほか1回 （2）（仮称）山田トンネル工事 L=485m ・約330m掘削完了 （3）道路改良工事 ・道路土工（掘削、土砂運搬） ・地盤改良工 約140m区間の施工完了</p> <p>2 諏訪郡市国道20号改修・バイパス建設促進期成同盟会 国道20号バイパスの建設促進等の要望（国、県等） ・期 日 7月19日（火）、8月5日（金）</p> <p>3 都市計画道路岡谷川岸線整備 L=870m W=14.0m（川岸小学校～観音橋） （1）地権者説明会 ・期 日 6月28日（火） ・場 所 川岸公民館2階講堂 ・参加者 地権者、新倉区役員 ・内 容 用地買収単価、用地補償等説明 （2）測量設計 ・電線共同溝予備設計 ・取付市道測量・設計 （3）用地取得 ・全体件数95件のうち契約済み28件</p> <p>4 （主）下諏訪辰野線整備駒沢区協議 ・長野県及び地元駒沢区と事業実施に向けた意見交換 ・沿線権利者の意向把握</p> <p>5 県道下諏訪辰野線整備促進期成同盟会 （1）事業促進要望（長野県建設部） ・期 日 10月31日（月） （2）交通量調査 ・期 日 10月6日（木）～7日（金） 24時間調査 ・場 所 5か所（岡谷市3か所、辰野町2か所） (47,901,594円)</p>

スマートインターチェンジ整備事業	<p>1 関係機関との協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野県、諏訪市、NEXCO中日本等協議 随時 ・地区協議会 8月3日(水)ほか 1回 <p>2 地元対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小坂区等協議 随時 ・小坂区安全協議会 4月20日(水)ほか 11回 ・小坂区対策委員会 4月21日(木)ほか 7回 ・小坂区対策委員会交通安全部会 11月29日(火)ほか 3回 交通安全対策に関する要望 3月15日(水) ・県工事説明会(小坂区) 9月14日(水)ほか 4回 <p>3 工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプローチ道路築造工事 83,149,000円 <p>4 名称の公表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諏訪湖スマートインターチェンジ 3月30日(木) (83,216,589円)
諏訪湖周サイクリングロード整備事業	<p>1 関係機関との協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諏訪湖周自転車活用推進協議会 2月16日(木) ・関係団体、機関等協議 随時 <p>2 地元対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県工事説明会(小坂区・花岡区) 7月12日(火)ほか 3回 <p>3 工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイクリングロード整備工事 173,921,000円 ・岡谷799号線道路改良工事 21,890,000円 <p>(195,811,000円)</p>
湖畔若宮地区整備事業	<p>1 民間で進める開発計画について、地区計画の内容と整合を取りながら、事業の推進を図った。</p> <p>(92,389円)</p>
市営住宅管理総務事務	<p>1 市営住宅管理代行委託業務 116,016,846円</p> <p>大規模修繕工事 内52,697,040円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高尾T1・T2外壁等防水改修・手摺り設置工事 ・学ヶ丘ユニットバス設置工事(子育て世帯支援事業用2戸) ・中村A・C量水器交換工事 ・小萩市営住宅解体工事(平屋1棟4戸) <p>2 老朽団地住替事業に係る移転補償 3件 900,000円</p> <p>3 市営住宅学生居住事業 入居者1名</p> <p>(121,946,443円)</p>
建築指導事務	<p>1 確認申請(計画変更含む) 75件</p> <p>2 位置指定道路等申請 8件</p> <p>3 長期優良住宅認定(認定の変更含む) 33件</p> <p>(2,840,178円)</p>
景観形成推進事業	<p>1 屋外広告物設置許可 27件</p> <p>(193,526円)</p>
住宅対策事業	<p>1 耐震対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人住宅耐震診断委託 16件 1,040,000円 ・個人住宅等耐震補強補助 7件 5,972,000円 <p>合計 23件 7,012,000円</p> <p>2 物価高騰対策 省エネ暖房機器等購入ポイント付与事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石油ストーブ 10件 ・石油給湯器 7件 ・ガス給湯器 9件 <p>合計 26件 1,578,571円</p>

	<p>3 空き家対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2期空家等対策計画策定（令和5年度～令和10年度） ・空き家・特定住宅用地情報バンク登録27件 成約11件 ・不良住宅判定委託 14件 254,100円 ・老朽危険空き家対策補助金 8件 1,600,000円 ・移住・田舎ぐらし応援事業補助金 5件 3,849,000円 ・空き家対策連絡会相談取次 7件 ・空家等対策協議会 10月24日（月） ほか1回 <p style="text-align: right;">(14,617,597円)</p>
地域開発事業特別会計事業用地等整理事業	<p>1 事業用地の一部を一般会計へ有償所属換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所属換面積 379.50㎡ 19,999,650円 <p>2 保有土地の賃貸収入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賃貸件数 5か所 1,899,940円 <p style="text-align: right;">(21,899,590円)</p>
災害救助事務 （令和3年8月大雨災害）	<p>1 令和3年8月大雨災害の被災者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅への一時避難 1件 （目的外使用による令和3年度からの継続支援） ・被災家屋の応急修理委託業務（予算繰越）1件（300,000円）

第3 主要な統計、行政資料等

1 団地別管理戸数等

（令和5年3月31日現在）

団地名	建設年度		入居戸数	管理戸数		
				R4年度	R3年度	増減
出の洞	S29	募集停止	3	4	4	0
橋 詰	S28	募集停止	3	6	6	0
高 尾	S30～	募集停止	2	20	20	0
中 村	S35～	募集停止	3	5	5	0
小 萩	S38	募集停止	0	0	4	▲4
富士見ヶ丘	S39～	募集停止	37	54	54	0
上ノ原	S41～	募集停止	43	102	102	0
加茂A	S45～		84	100	100	0
加茂B	S47～		57	61	61	0
学ヶ丘	S53		28	35	35	0
堂 前	S54		16	18	18	0
中村A	S56		15	24	24	0
高尾T	S57		15	24	24	0
小萩K	S58～		49	64	64	0
中村C	S61～		26	42	42	0
田中線	H15～		16	16	16	0
合 計			397	575	579	▲4

2 地域開発事業特別会計残財産表

(令和5年3月31日現在)

No	箇所名等	面積		筆数 (筆)	備考
		実測 (㎡)	公簿 (㎡)		
1	東中央通線関連公共事業用地	302.37	299.99	2	塚間町一丁目
2	小井川西町線関連公共事業代替地	44.34	45.00	1	田中町三丁目
3	東堀線関連公共事業代替地	33.68	33.68	1	長地柴宮一丁目
4	東町線関連公共事業用地	246.71	246.71	1	赤羽三丁目
5	湖岸線関連公共事業用地	157.64	170.00	2	湖畔四丁目
6	岡谷川岸線関連公共事業代替地	414.15	414.15	2	川岸東五丁目ほか
7	湖畔公園関連公共事業用地・代替地	2,055.89	1,879.86	6	長地権現町三丁目ほか
8	国道20号バイパス関連公共事業用地・代替地	449.16	480.00	2	長地出早一丁目ほか
9	駅南地区関連公共事業用地	673.51	673.51	5	天竜町一丁目
10	湊三丁目公共事業残地	38.43	38.00	1	湊三丁目
	合計	4,415.88	4,280.90	23	

土 木 課

第1 概説

土木課では、道路、橋梁、水路、公園等の整備及び維持管理業務を執行した。

- 1 道水路等の整備事業では、各区からの要望や地域活性化と安全でよりよい生活環境の確保のための道路改良や溢水軽減対策工事等を行った。また、社会資本整備総合交付金を受け、道路後退整備事業及び通学路等の安全・安心な通行空間確保を図るため、市内各所において通学路や生活道路の交通安全対策工事を実施した。
- 2 河川改修事業では、一の沢川の改修工事のほか、小洞沢川及び又五郎川の詳細設計を実施した。また、河川維持事業では、本沢川外6河川について、河川内に堆積している堆積土砂等の撤去工事を実施した。
- 3 道水路維持補修事業では、主要幹線道路である115号線（下横町線）等の舗装維持工事を実施した。また、道水路点検、河川点検、交通安全施設点検等を随時行うとともに、月3回の定期パトロールの実施や道路情報投稿アプリなどを活用し、舗装や側溝等の破損箇所の早期発見につとめ維持補修を行った。
- 4 冬期の道路管理では、4業者に委託して凍結防止剤散布を実施した。除排雪業務としては、除雪重機等所有の46業者と委託契約し、市が指定する除雪路線の部分除雪と雪捨場の整地作業等を実施した。
- 5 橋梁維持補修事業では、鉄道に跨る橋梁の定期点検を実施した。また、岡谷市橋梁長寿命化修繕計画（第二期）に基づき早期に補修が必要な橋梁の修繕工事を実施した。
- 6 道水路の管理業務では、境界査定、市道の認定と変更事務、道路台帳の補正等整備のほか、道水路管理に必要な事務を行った。また、道水路の占用許可及び自営工事承認に関する事務を行い、占用料の徴収事務等を実施した。
- 7 都市公園管理では19公園の清掃や剪定等の維持管理を実施したほか、公園施設の長寿命化と機能の再整備に向けた方向性を盛り込んだ、第2期岡谷市公園施設長寿命化計画に基づき蚕糸公園の整備に着手した。
- 8 緑化推進では街路樹の剪定、消毒等の樹木管理のほか、ふれあい花壇づくり事業を実施し、住民参加による緑化運動の推進啓発に努めた。
- 9 災害復旧事業では、令和3年8月の大雨災害で被災した道路及び河川について、昨年度に引き続き、災害復旧工事を実施した。
- 10 県事業では、道路や河川の改修、砂防等の事業に係る協議、連絡調整を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
土木管理事務	<p>1 各種負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治水砂防協会会費 311,000 円 ・河川協会会費 350,000 円 ・長野県地区用地対策連絡協議会会費 500 円 ・急傾斜地崩壊防止事業地元負担金 16,500,000 円 <p>2 諏訪湖流域治水促進期成同盟会 諏訪湖、天竜川及び諏訪湖に流入する河川等の整備を促進し諏訪地域の治水に寄与することを目的に、諏訪6市町村で諏訪湖流域治水促進期成同盟会を発足。 ・国土交通省への要望書の提出 期 日 2月8日(水)</p> <p style="text-align: right;">(108,649,455 円)</p>
路線管理事務	<ul style="list-style-type: none"> ・道路台帳補正業務 道路網図等修正一式 業務箇所 岡谷市内一円 3,630,000円 ・道路等占用台帳管理システム賃借料及び利用料 1,628,114円 <p style="text-align: right;">(9,573,885円)</p>
道路橋梁総務管理事業	<ul style="list-style-type: none"> ・道路橋梁照明等電気料 6,513,103円 <p style="text-align: right;">(37,555,013円)</p>
道水路維持補修事業	<p>1 請負工事 65件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1号線(樋沢線)外1路線舗装維持工事 舗装工 L=87m A=408㎡ ・2号線(山の手線)舗装維持工事 舗装工 L=170m A=1,307㎡ ・3号線(鳴沢通り線)舗装維持工事 舗装工 L=314m A=1,730㎡ ・8号線(若宮通り線)舗装維持工事 舗装工 L=267m A=1,170㎡ ・13号線(辻下線)舗装維持工事 舗装工 L=260m A=1,110㎡ ・17号線(鶴峯天白線)舗装維持工事 舗装工 L=280m A=1,280㎡ ・22号線(横川東堀線)舗装維持工事 舗装工 L=97m A=537㎡ ・24号線(東山田西山田線)舗装維持工事 舗装工 L=323m A=1,881㎡ ・113号線(長地山の手線)舗装維持工事 舗装工 L=181m A=883㎡ ・115号線(下横町線)舗装維持工事 舗装工 L=362m A=2,290㎡ ・120号線(矢垂峠線)舗装維持工事 舗装工 L=180m A=559㎡

- ・岡谷 6 2 号線舗装維持工事
舗装工 L = 3 5 3 m A = 1, 7 3 0 m²
- ・岡谷 6 5 号線舗装維持工事
舗装工 L = 8 4 m A = 4 2 0 m²
- ・岡谷 2 5 1 号線舗装維持工事
舗装工 L = 7 8 m A = 3 0 3 m²
- ・岡谷 4 4 4 号線舗装維持工事
舗装工 L = 2 0 4 m A = 1, 0 5 0 m²
- ・岡谷 7 1 3 号線舗装維持工事
舗装工 L = 2 4 m A = 1 3 9 m²
- ・湊 6 3 号線舗装維持工事
舗装工 L = 2 3 4 m A = 9 4 0 m²
- ・川岸 2 2 6 号線舗装維持工事
舗装工 L = 1 4 0 m A = 1, 0 3 0 m²
- ・長地 1 4 4 号線舗装維持工事
舗装工 L = 8 0 m A = 5 3 0 m²
- ・長地 1 8 6 号線舗装維持工事
舗装工 L = 2 9 4 m A = 1, 2 1 0 m²
- ・その他小規模工事 4 5 件
241, 140, 900 円
- ・常温プラント解体
常温プラント解体工事 一式
8, 250, 000 円
- 2 施設等修繕
 - ・道路付属物、交通安全施設、凍結防止剤散布装置、ロータリー除雪自動車等
3, 584, 611 円
- 3 委託業務 3 6 件
 - ・岡谷駅歩道橋昇降機設備保守点検委託業務
 - ・舗装路面診断調査業務
 - ・川岸 2 2 3 号線地盤調査業務
 - ・川岸 2 2 3 号線測量設計業務
 - ・その他小規模業務及び単価契約 3 2 件
支障木等伐採、大型案内標識点検、産業廃棄物処理、除雪車管理、側溝浚渫土砂等運搬
14, 042, 666 円
 - ・雪寒業務
除雪路線 8 7 路線 延長 8 6 . 3 4 k m
凍結防止剤散布業務 延べ 1 1 9 回
除雪業務 延べ 5 3 回
雪捨場整地等業務 延べ 3 2 回
28, 650, 352 円
- 4 賃貸借契約 5 件
 - ・公用車両賃貸借契約
賃貸借台数 3 台
 - ・岡谷市 L E D 道路照明灯賃貸借契約
道路照明灯 N = 4 7 0 灯
 - ・その他 1 件
7, 400, 216 円
- 5 直営工事
 - ・舗装及び側溝等補修、道水路等清掃、草刈伐採、泥上げ、土のう配布、凍結防止剤散布及び配布、焼き砂配布等

	<p>6 前年度繰越工事 7件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4号線（間下道線）舗装維持工事 舗装工 L = 191 m A = 894 m² ・ 11号線（今井通り線）舗装維持工事 舗装工 L = 222 m A = 1,150 m² ・ 30号線（東掘線）舗装維持工事 舗装工 L = 304 m A = 2,337 m² ・ 116号線（中浦通り線）舗装維持工事 舗装工 L = 219 m A = 1,570 m² ・ 118号線（神命線）舗装維持工事 舗装工 L = 158 m A = 973 m² ・ 岡谷720号線舗装維持工事 舗装工 L = 123 m A = 1,041 m² ・ 川岸226号線舗装維持工事 舗装工 L = 170 m A = 1,080 m² <p style="text-align: right;">142,670,000 円</p> <p>7 前年度繰越委託業務 2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 岡谷555号線外1路線土質調査業務 ・ その他小規模工事 1件 <p style="text-align: right;">2,398,000 円 (480,942,867 円)</p>
道水路等整備事業	<p>1 請負工事 18件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 湊109号線改良工事 側溝工（300型） L = 131 m 舗装工 A = 458 m² ・ 長地226号線外1路線改良工事 側溝工（700型） L = 14 m ・ 岡谷320号線改良工事 側溝工（300型） L = 24 m ・ 岡谷218号線改良工事 舗装工 A = 454 m² ・ 川岸336号線改良工事 舗装工 A = 293 m² 擁壁工 A = 19 m² ・ 湊77号線改良工事 舗装工 A = 199 m² ・ 川岸106号線改良工事 側溝工（300型） L = 51 m ・ 21号線（岡部田線）改良工事 止水壁工 L = 42 m ・ 川岸264号線改良工事 側溝工（300型） L = 46 m ・ 12号線（小井川東町線）改良工事 側溝工（300型） L = 48 m ・ 岡谷657号線改良工事 側溝工（300型） L = 38 m ・ 岡谷523号線改良工事 側溝工（300型） L = 14 m ・ 長地313号線改良工事 舗装工 A = 139 m²

・岡谷 5 8 5 号線改良工事 舗装工	A = 1 4 7 m ²	
・長地 2 9 1 号線改良工事 暗渠排水管 (φ 2 0 0) 側溝工 (3 0 0 型)	L = 1 6 m L = 1 4 m	
・長地 2 0 9 号線改良工事 側溝工 (3 0 0 型)	L = 3 0 m	
・その他小規模工事	2 件	
		59,917,000 円
2 道路後退舗装工事 8 件		
・岡谷 4 1 9 号線道路後退舗装工事 舗装工	A = 1 0 7 m ²	
・川岸 3 5 9 号線道路後退舗装工事 擁壁工	A = 4 0 m ²	
・岡谷 6 4 4 号線道路後退舗装工事 側溝工 (3 0 0 型)	L = 2 3 m	
・1 0 9 号線 (天白西線) 道路後退舗装工事 擁壁工 (H 2, 0 0 0)	L = 4 2 m	
・その他小規模工事	4 件	
		27,629,800 円
3 委託業務 1 5 件		
・長地 2 2 6 号線測量業務 測量業務	1 式	
・長地 2 2 6 号線設計業務 設計業務	1 式	
・1 3 号線 (辻下線) 排水施設検討業務 排水路設計業務	1 式	
・長地 6 号線排水施設検討業務 排水路設計業務	1 式	
・その他小規模業務 1 1 件		
		9,805,928 円
4 財産購入 2 4 件		
・長地 3 5 号線整備事業に伴う用地代	5 件	
・岡谷 5 5 9 号線道路後退整備事業に伴う用地代	6 件	
・その他	1 3 件	
		2,705,430 円
5 補償 5 件		
・岡谷 5 5 9 号線道路後退整備事業に伴う補償	2 件	
・その他	3 件	
		3,266,377 円
6 前年度繰越工事 3 件		
・通学路安全対策工事 交通安全対策	N = 6 箇所	
・通学路交通安全対策 (その 2) 工事 交通安全対策	N = 7 箇所	
・生活道路安全対策工事 ハンプ設置工	N = 2 箇所外	
		38,016,000 円
		(177,451,305 円)

<p>橋梁維持補修事業</p>	<p>1 請負工事 2件 ・その他小規模工事 2件 照明灯LED交換工 N = 6灯 等 938,300円</p> <p>2 委託業務 8件 ・洩矢跨線人道橋外1橋橋梁補修設計委託業務 橋梁補修設計 N = 2橋 ・中央自動車道跨高速道路橋 新田橋外3橋橋梁定期点検業務 橋梁点検 N = 4橋 ・小東橋外8橋橋梁定期点検業務 橋梁点検 N = 9橋 ・天白橋外4橋橋梁定期点検業務 橋梁点検 N = 5橋 ・やまびこ橋外4橋橋梁定期点検業務 橋梁点検 N = 5橋 ・中央町一・二丁目歩道（岡谷746号線）清掃等業務 清掃等委託業務 一式 ・その他 2件 36,417,348円</p> <p>3 前年度繰越工事 1件 ・第二天竜川人道橋橋梁修繕工事 塗装工 A = 432m² 23,166,000円</p> <p>4 前年度繰越委託業務 2件 ・志平跨線橋外3橋橋梁定期点検業務 橋梁点検 N = 4橋 ・駅南天竜橋外1橋橋梁定期点検業務 橋梁点検 N = 2橋 5,351,500円 (65,873,148円)</p>
<p>河川改修事業</p>	<p>1 請負工事 1件 ・一の沢川改修工事 河川改修工（1, 200×1, 200）L = 38m 9,350,000円</p> <p>2 委託業務 7件 ・小洞沢川設計業務 設計業務 1式 ・又五郎川設計業務 設計業務 1式 ・その他 5件 19,772,500円</p> <p>3 翌年度繰越工事 2件 ・小洞沢川改修工事 河川改修工（1, 500×1, 200）L = 47m ・又五郎川改修工事 河川改修工（1, 300×1, 300）L = 48m 20,000,000円 (49,122,500円)</p>

河川維持事業	<p>1 請負工事 7件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常規寺沢川浚渫工事 堆積土砂撤去工 L = 166m V = 143m³ ・本沢川浚渫工事 堆積土砂撤去工 L = 283m V = 132m³ ・その他小規模工事 5件 <p style="text-align: right;">9,174,000円 (9,174,000円)</p>
都市公園管理総務事業	<p>1 指定管理者による公園管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥居平やまびこ公園、岡谷湖畔公園 管理及び自主事業にあたっては、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底した。 <p style="text-align: right;">87,707,000円</p> <p>2 直営による公園管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蚕糸公園外15公園 <p style="text-align: right;">19,060,316円</p> <p>3 観光地等魅力向上森林景観整備業務（岡谷湖畔公園）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立木伐採N = 4本 <p style="text-align: right;">1,067,000円</p> <p>4 請負工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷湖畔公園舟形遊具ネット更新工事 <p style="text-align: right;">4,048,000円 (136,600,166円)</p>
都市公園整備事業	<p>1 請負工事 2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷湖畔公園ジョギングロード整備工事 カラーゴムチップ舗装 A = 961m² <p style="text-align: right;">21,868,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷湖畔公園ジョギングロード整備（その2）工事 カラーゴムチップ舗装 A = 163m² <p style="text-align: right;">8,327,000円</p> <p>2 設計等委託業務 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蚕糸公園等再整備設計業務委託 公園設計業務 1式 <p style="text-align: right;">6,050,000円</p> <p>3 翌年度繰越工事 2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷湖畔公園ジョギングロード整備（その3）工事 カラーゴムチップ舗装 A = 763m² <p style="text-align: right;">34,000,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蚕糸公園等整備工事 公園施設整備工 A = 1,278m² <p style="text-align: right;">76,450,000円 (146,695,000円)</p>
緑化推進事業	<p>1 街路樹等管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30号線、31号線、28号線の剪定ほか消毒 ・塚間川河川公園、30号線ポケットパーク、6号線の危険木伐採 <p style="text-align: right;">4,999,853円</p> <p>2 ふれあい花壇づくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プランター貸与、花苗助成 認定団体数 34団体 <p style="text-align: right;">478,100円 (6,153,167円)</p>

道路橋梁災害復
旧事業(令和3年
8月大雨災害)

- 1 前年度繰越工事 31件
- ・川岸274号線災害復旧工事
舗装工 $A = 596 \text{ m}^2$
 - ・川岸186号線災害復旧工事
カゴ枠工 $A = 12 \text{ m}^2$
 - ・2号線(山の手線)災害復旧工事
側溝清掃工 $L = 210 \text{ m}$
 - ・17号線(鶴峯天白線)災害復旧(その2)工事
舗装工 $A = 58 \text{ m}^2$
 - ・110号線(小野道線)災害復旧(その3)工事
舗装工 $A = 52 \text{ m}^2$
不陸整正工 $A = 455 \text{ m}^2$
 - ・岡谷589号線外1路線災害復旧工事
舗装工 $A = 88 \text{ m}^2$ 外
 - ・湊109号線災害復旧工事
路盤工 $A = 842 \text{ m}^2$
 - ・川岸276号線災害復旧工事
擁壁工 $A = 89 \text{ m}^2$
 - ・19号線(鎌倉街道線)支線災害復旧工事
側溝浚渫工 $L = 134 \text{ m}$
 - ・121号線(追鶴線)災害復旧(その2)工事
舗装工 $A = 728 \text{ m}^2$
 - ・岡谷711号線災害復旧工事
鋼製法面保護工 $A = 232 \text{ m}^2$
 - ・川岸99号線災害復旧工事
擁壁工 $A = 40 \text{ m}^2$
 - ・川岸142号線外1路線災害復旧工事
不陸整正工 $A = 1,050 \text{ m}^2$ 外
 - ・110号線(小野道線)災害復旧(その2)工事
不陸整正工 $A = 1,750 \text{ m}^2$
 - ・川岸371号線災害復旧工事
暗渠排水工($\phi 300$) $L = 19 \text{ m}$
 - ・川岸67号線災害復旧工事
暗渠排水工($\phi 200$) $L = 16 \text{ m}$
 - ・岡谷34号線支線災害復旧工事
暗渠排水工($\phi 200$) $L = 87 \text{ m}$
 - ・長地258号線災害復旧工事
暗渠排水工($\phi 300$) $L = 64 \text{ m}$
 - ・川岸94号線災害復旧工事
側溝工(300型) $L = 20 \text{ m}$
 - ・川岸112号線外1路線災害復旧工事
不陸整正工 $A = 850 \text{ m}^2$ 外
 - ・川岸89号線災害復旧工事
暗渠排水工($\phi 400$) $L = 35 \text{ m}$
 - ・岡谷594号線災害復旧工事
暗渠排水工($\phi 300$) $L = 78 \text{ m}$
 - ・川岸281号線災害復旧(その5)工事
堆積土砂撤去 $V = 6 \text{ m}^3$
 - ・その他小規模工事 8件

110,257,400円
(110,257,400円)

<p>河川災害復旧事業(令和3年8月大雨災害)</p>	<p>1 前年度繰越工事 21件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(国補) 追鶴川災害復旧工事 <ul style="list-style-type: none"> 護岸工 $A = 307\text{ m}^2$ 底張工 $A = 10\text{ m}^2$ ・大洞沢川災害復旧(その3)工事 <ul style="list-style-type: none"> 底張工 $A = 70\text{ m}^2$ ・本沢川災害復旧(その2)工事 <ul style="list-style-type: none"> 護岸工 $A = 2.8\text{ m}^2$ 底張工 $A = 15\text{ m}^2$ ・本沢川災害復旧(その3)工事 <ul style="list-style-type: none"> 堆積土砂撤去工 $V = 155\text{ m}^3$ ・地替川災害復旧(その2)工事 <ul style="list-style-type: none"> 暗渠排水工 $L = 8\text{ m}$ ・よもぎ沢川災害復旧(その3)工事 <ul style="list-style-type: none"> 護岸嵩上工 $L = 44\text{ m}$ ・芦の沢川災害復旧(その4)工事 <ul style="list-style-type: none"> 河道掘削工 $V = 75\text{ m}^3$ ・ヨキトギ沢川災害復旧(その3)工事 <ul style="list-style-type: none"> 護岸嵩上工 $L = 19\text{ m}$ ・後田沢川災害復旧(その2)工事 <ul style="list-style-type: none"> 護岸工 $A = 18\text{ m}^2$ ・常現寺沢川災害復旧工事 <ul style="list-style-type: none"> 護岸工 $A = 13\text{ m}^2$ ・常現寺沢川災害復旧(その2)工事 <ul style="list-style-type: none"> 護岸工 $A = 21\text{ m}^2$ 底張工 $A = 14\text{ m}^2$ ・鎌倉街道排水路災害復旧工事 <ul style="list-style-type: none"> 根継工 $L = 5\text{ m}$ ・小洞沢川支川災害復旧工事 <ul style="list-style-type: none"> 側溝工(300型) $L = 37\text{ m}$ ・待張川外2河川災害復旧工事 <ul style="list-style-type: none"> カゴ枠工 $L = 110\text{ m}$外 ・桧山沢川災害復旧工事 <ul style="list-style-type: none"> カゴ枠工 $L = 90\text{ m}$ ・その他小規模工事 6件 <p style="text-align: right;">114,526,500円 (114,526,500円)</p>
<p>県執行事業</p>	<p>1 河川事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塚間川 (河道拡幅工事) <p>2 砂防事業</p> <p>通常分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹の沢川 (工事) ・蟹沢 (調査・測量・設計) <p>災害分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中大久保沢 (設計・工事) ・大久保沢 (設計・工事) <p>3 急傾斜地崩壊対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山手町 (設計・工事) <p>4 維持補修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷下諏訪線 (舗装補修工事) ・岡谷茅野線 (街路樹整備) ・釜口橋 (橋梁補修工事)

第3 主要な統計、行政資料等

1 道路延長等の状況

	令和4年度	令和3年度	増減
総延長 (m)	395,082.2	394,602.3	479.9
実延長 (m)	383,293.5	382,813.6	479.9
舗装整備率 (%)	84.5	84.5	0
道路敷面積 (m ²)	1,911,051	1,905,218	5833.0
橋梁総個所数 (箇所)	197	197	0
路線数 (本)	1,713	1,707	6

2 有料公園施設の利用状況

施設名	利用者数等			使用料収入 令和4年度
	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増減 (A) - (B)	
鳥居平やまびこ公園	14,844人	10,827人	4,017人	5,745,070円
サマーボブスレー	10,037人	7,224人	2,813人	4,809,250円
サイクリング	3,521人	3,291人	230人	589,930円
テニスコート	169人	199人	△30人	64,200円
望遠鏡	973人	12人	961人	97,300円
ロッカー	55人	50人	5人	2,750円
スポーツ広場	89件	51件	38件	181,640円
塩嶺閣	1件	2件	△1件	110円
鶴峯会館	0件	0件	0件	0円

水 道 課

第1 概説

温泉事業特別会計では、市内施設への給湯、温泉使用料の徴収、温泉スタンド等の施設維持管理及び利用促進事業を行った。

- 1 おかや総合福祉センター（諏訪湖ハイツ）、岡谷市民水泳プール、岡谷健康福祉施設（ロマネット）、温泉デイサービス湯けむりの4施設への給湯及び温泉スタンドによる温泉の販売を行った。
- 2 源泉計装盤改良工事を行った。
- 3 温泉スタンドの利用状況は、1日平均32.3件であった。
- 4 温泉給湯収入は、14,907,600円となり、温泉スタンドのメタル販売数は、200リットル（100円）が7,193枚、300リットル（150円）が2,770枚で、その収入は1,134,800円となった。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
温泉施設管理事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 温泉給湯事業 <ul style="list-style-type: none"> おかや総合福祉センター 100ℓ/分 岡谷市民水泳プール 15ℓ/分（4月～9月） 20ℓ/分（10月～12月） 1月～3月は、市民水泳プール大規模改修工事に伴い、給湯を停止した。 ロマネット 100ℓ/分 温泉デイサービス湯けむり 40ℓ/分 上記4施設に最大260ℓ/分を給湯した。 2 温泉スタンド事業 <ul style="list-style-type: none"> 温泉スタンド利用件数 200ℓ 8,404件 300ℓ 3,375件 合 計 11,779件 3 主な工事・修繕 <ul style="list-style-type: none"> ・源泉計装盤改良工事 一式 2,849,000円 (14,937,041円)

会 計 課

第1 概説

会計課では、現金及び有価証券並びに物品に関する事務や決算の調製などの会計管理事務を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
会計管理事務	1 現金及び有価証券の出納、保管 (1) 収入、支出関係書類の審査、確認事務 (2) 諸帳簿への記録、管理 (3) 職員に対する会計事務の指導、研修会の開催 (4) 各課手持現金の確認、検査(随時) 2 物品の出納及び保管 (1) 不用物品の売却(車両1台ほか) (2) 共通消耗品の払出(165件) 3 決算の調製 (1) 決算数値の確認 (2) 決算関係資料のとりまとめ (3) 決算書及び決算附属書類の作成、市長への提出(7月) (7,684,566円)

第3 主要な統計、行政資料等

1 支払状況

区分	支払件数	支払方法	件数	比率
一般会計	50,519件	窓口払	461件	0.9%
		口座振込	50,058件	99.1%
特別会計	5,382件	窓口払	7件	0.1%
		口座振込	5,375件	99.9%
合計	55,901件	窓口払	468件	0.8%
		口座振込	55,433件	99.2%

2 会計別資金運用状況(定期預金)

会計名	運用回数	運用延金額	運用利子額
	回	円	円
霊園事業特別会計	2	70,000,000	11,507
温泉事業特別会計	2	10,000,000	1,644
湊財産区一般会計	2	16,000,000	2,630
水道事業会計	7	1,151,000,000	293,951
下水道事業会計	5	950,000,000	256,302
病院事業会計	1	1,000,000	20
歳入歳出外現金	1	10,000,000	200
合計	20	2,208,000,000	566,254

教 育 委 員 会

教 育 部

教 育 総 務 課

第1 概説

教育総務課では、岡谷市教育大綱の教育理念の下、学校における子どもたちの基礎的学力を保障し、個性の伸長や社会性の育成をはじめとした、調和ある心身の成長を保障するため、学校教育を中心として各種事業を推進した。

教育委員会全般に関する事項では、草間吉幸教育長職務代理者が令和5年3月9日の任期をもって退任し、令和5年3月1日付で再任となった太田博久教育委員が新たな教育長職務代理者に指名された。また、令和5年3月10日付で新たに林慎太郎教育委員が就任した。

新型コロナウイルス感染症への対応では、基本的な感染防止対策を講じながら、学校行事や活動の工夫により、安全な学校運営に努めた。

豊かな学びや幼保小中の連携を更に推進するため、課内に「学びの創生・連携支援室」を設置し、推進体制の強化を図ったほか、引き続き、主任指導主事及び学力向上アドバイザーが中心となり、各校の巡回訪問や指導等を行い、学力向上を図る取り組みを推進した。

教員の働き方改革に関しては、教員本来の時間を確保できるよう、部活動指導員やスクール・サポート・スタッフの配置等を行ったほか、家庭との通信用アプリ「すぐーる」を導入し、学校からの情報伝達手段のデジタル化を進め、事務負担の軽減を図った。

施設整備では、学校トイレ洋式化改修工事を岡谷南部中学校で実施したほか、川岸小学校の改修計画に合わせ、岡谷西部中学校と接続し、小中一貫の義務教育学校をめざすと同時に、公立の幼保連携型認定こども園を校地内に併設する「川岸学園構想」を策定した。

放課後子ども健全育成事業では、放課後時間の児童を受け入れる学童クラブを運営したほか、地域の皆さんの関わりによる放課後居場所づくり事業を実施した。また、中学生を対象に学習の習慣付け等を目的に、岡谷子ども未来塾を実施した。

子ども総合相談センターでは、様々な悩みを抱える児童生徒及び家庭への相談支援を行ったほか、中間教室等を活用し、長期欠席傾向にある児童生徒への学習支援等を行った。

このほか、幼保小接続期を円滑につなぐ独自のカリキュラム「おかや絹結プログラム」を学校、保育園等の関係者の協力により実践した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
教育委員会運営事務	<p>教育委員会会議の運営及び総合教育会議に関わる事項について、協議・調整を行った。</p> <p>1 教育委員会会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例教育委員会 12回開催 ・教育委員協議会 9回開催 <p>2 総合教育会議</p> <p>教育行政等に関わる事項について、協議・調整を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期日：令和5年2月6日（月） ・構成員：市長、教育委員会 計7人 <p style="text-align: right;">(4,726,294円)</p>
事務局総務事務	<p>事務局全般に亘る事務及び人事に関わる業務等を執行したほか、教員の働き方改革推進に向けた事業等を実施した。</p> <p>1 地域に開かれた学校づくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校評議員 11小中学校 65人 委嘱 <p>2 教員働き方改革推進事業 2,441,424円</p> <p>「岡谷市学校における働き方改革推進のための基本方針」に基づき、多忙な教員が本来の授業づくりや児童生徒の指導に専念できる環境を整えるため、教員の働き方改革を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校への留守番電話、出退勤システムの運用 全11校 ・中学校への部活動指導員の配置 8名 ・長期休業中の完全閉庁日の設定 ・学校家庭通信アプリ「すぐーる」の導入 <p style="text-align: right;">(5,907,622円)</p>
教育施策事業	<p>教育施策の推進に関わる各種事業を実施した。</p> <p>1 チーム岡谷による学力向上推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子化に対応した豊かな学びの創生や、幼保小中連携支援のため、課内に「学びの創生・連携推進室」を設置した。 ・課配置の主任指導主事及び学力向上アドバイザーを中心に、各校を訪問し、教員の授業改善に向けた指導や助言を行った。 ・巡回指導等 73回 ・学力向上を図るため外部講師による教員研修等を実施した。 ・4月に実施した「全国学力・学習状況調査」の分析を通じて授業改善策を検討し、各校へ指導助言を行った。 <p>2 生徒指導支援</p> <p>問題行動等に的確に対応し、児童生徒の健全な育成を図るため、生徒指導推進委員会を開催した。年5回開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導の推進と小中、高校間等の情報交換 ・長期休業中の生徒指導、あいさつ運動の推進 <p>3 教職員研修の充実</p> <p>教職員の資質向上を図るため、校長会と共催して研修会等を実施したほか、学校訪問を通じて学校経営に関する助言等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月 新任学校教職員研修会 小中11校参集 ・7月 教職員研修会（悉皆研修）2会場に分散しリモートで実施 <p>4 平和体験研修事業</p> <p>広島市への生徒派遣は中止し、阿智村 満蒙開拓平和記念館での代替研修として実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月12日（金）中学2、3年代表生徒18名 教員等6名 ・平和資料の巡回 8月29日（月）～9月27日（火） <p style="text-align: right;">(1,610,331円)</p>

<p>児童生徒の安全 対策事業</p>	<p>1 学校安全対策の推進</p> <p>(1) 学校での安全確保の取り組み 災害や不審者等に対応するため、各校が危機管理マニュアルを見直したほか、学校施設・設備の安全点検や避難訓練等を実施した。</p> <p>(2) 地域との連携 各校が通学路の危険箇所を点検し、「子どもを守る地域安全指導マップ」を作成したほか、警察の「安心の家」との連携、地域ボランティアによる登下校時の見守り、パトロール活動等の取り組みを進めた。</p> <p>(3) 通学路の交通安全対策 第4次「岡谷市通学路交通安全プログラム」の初年度として、計画期間中に安全対策を予定した市道の通学路45箇所のうち、令和4年度は18箇所の安全対策を実施した。(土木課による対応) <実施箇所数> 川岸小5箇所、長地小4箇所、岡谷田中小、上の原小各3箇所、神明小、小井川小、湊小各1箇所</p> <p>2 ふれあいたいむの推進 登下校時の子どもたちの見守り活動等を啓発する「ふれあいたいむ推進旬間」を実施し、見守り隊等の激励を行った。 ・推進旬間 春季： 5月18日(水)～5月27日(金) 秋季：10月19日(水)～10月28日(金)</p>
<p>子ども総合相談 センター事業</p>	<p>児童生徒に関わるいじめ対策や不登校対策、就学支援など、小中学校期の子どもと家庭を中心に総合的な相談支援を行った。</p> <p>1 子ども総合相談センターの運営</p> <p>(1) 相談業務等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て・子育てに関する総合的な相談・支援を行った。 ・センター長、子ども教育支援相談員等、計10名体制 ・相談実人数524人 相談延べ人数1,793人 ・庁内、関係機関とのケース会議124回 <p>(2) フレンドリー教室・中学校中間教室の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通室児童生徒数 フレンドリー教室3人、中間教室29人 ・親のまなざしの会(不登校を考える親の会)(年10回開催) <p>(3) カウンセリング等の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県費のスクールカウンセラー3人の市費兼務及び臨床心理士1人を「専門カウンセラー」として配置した。 ・教育相談室で専門カウンセラーによる教育相談を実施した。(相談員1名、月2回実施、相談延べ件数93件) ・心の教室相談員を4中学校に各1名配置し、生徒の悩み相談等に対応したほか、校区内の小学校に出向き、児童や保護者の相談支援を行った。 ・県費スクールソーシャルワーカー2人を市費兼務とし、継続的な長期欠席や学校だけでは対応困難な事例への支援等を図った。 <p>2 特別支援教育推進事業</p> <p>(1) 特別支援学級支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門カウンセラーによる専門性の高い発達検査の実施と、保護者や関係者への説明及び助言を行った。 ・特別支援教育支援員34名を小中学校へ配置した。

- (2) 就学支援委員会
 - ・特別な支援を必要とする園児、児童生徒の適正な就学を進めるため、岡谷市就学支援委員会を開催した。
年6回開催 判断件数65件
 - ・通級による指導が必要な児童生徒について、小委員会を開催し丁寧に審議した。年5回開催 判断件数22件
- (3) 特別支援教育コーディネーター等連絡会（年4回開催）
- 3 子ども教育支援チーム会議
 - 行政担当者や校長会と連携して、「長期欠席」、「いじめ・人権」の2部会に分かれて協議を行った。（全体会の開催 計4回）
 - 「岡谷市いじめ問題対策連絡協議会」との合同会議を2回開催し、地域の関係団体、保護者代表、有識者も参画して実施した。
- 4 いじめ防止対策の推進
 - (1) いじめ防止対策推進委員会
 - ・いじめの防止等の対策の向上に努めた。（年5回開催）
 - ・小中学生による「いじめ根絶子ども会議」の開催
7月29日（金）参加児童生徒数52人
 - (2) 岡谷市いじめ問題対策連絡協議会
 - 条例に基づく協議会として、年2回開催し、関係機関や団体相互の調整、協議等を行った。任期1年、年2回開催
 - (3) 岡谷市いじめ問題対策調査委員会
 - 重大事案の発生等に備え、条例に基づく「岡谷市いじめ問題対策調査委員会」を開催し、いじめの状況把握等を行った。
任期2年、年1回 開催
- 5 子どもの自立支援委員会
 - すべての小・中学校でソーシャルスキルトレーニング（SST）に取り組み、人間関係力や自己肯定感の高揚に努めるとともに、長期欠席児童生徒への対策の充実を図るため、子どもの自立支援委員会を開催した。年4回開催
 - ・SSTの実施、研修会の開催
 - ・Q-U、アセスの実施
 - ・長期欠席児童生徒への対応事例研究
- 6 聞いて！気づいて！わたしのサイン事業
 - 岡谷市自殺対策計画に基づき、小学4年生、中学1年生を対象に「SOSの出し方に関する教育」として、悩みを打ち明けることの大切さを学ぶ授業を実施したほか、学校職員を対象とする研修会を実施した。
- 7 おかや絹結プログラムの推進
 - 入学時の環境変化に適応できない小1プロブレムの解消、改善を図るため、おかや絹結プログラム推進委員会を設け、各園校において、幼保小接続期におけるアプローチ&スタートカリキュラム「おかや絹結プログラム」を実践した。

(56,691,551円)

活力ある学校づくり推進事業

- 魅力と活力ある学校づくりの推進に向け、各種事業を実施した。
- 1 岡谷市スタンダードカリキュラムの推進
 - 地域資源を活用した岡谷ならではの学習スタイル「岡谷スタンダードカリキュラム」の実践を通して、岡谷の「ひと・もの・こと・こころ」に学び郷土を愛する心を育み、ふるさと回帰の教育を推進した。

1,896,621円

	<p>2 小学生夏休みわくわくサマースクール 夏休み中の学習支援活動として、教員による補習の時間、市主催による「おかやキッズラボ」事業及び小学5年生対象の「岡谷子ども未来塾」の取り組みを一体化した「おかや小学生夏休みわくわくサマースクール」を実施した。 91,584円</p> <p>3 魅力ある学校づくり交付金 魅力と活力ある学校づくりを推進するため、小中学校がそれぞれの特色を活かして取り組む総合的な学習の時間の活動に対し、交付金を交付した。 2,814,900円 (4,803,105円)</p>
教員住宅管理事業	<p>間下教員住宅の維持管理、教職員等への貸付を行った。</p> <p>1 管理戸数 2棟38戸 2 入居者数 17名 (単身用15名、世帯用2名) 入居率44.7% 3 施設修繕等 17件 4 教員住宅に係る財産処分 旧教員住宅敷地の売却処分を行った。 川岸能登舟南教員住宅敷地 357.06㎡ 売却額 8,594,400円 (2,952,962円)</p>
学校管理運営事業	<p>小中学校の運営に必要な学校配当予算の令達、執行管理及び給食調理員等市費職員の配置、施設維持に必要な経費等を執行した。</p> <p>1 小学校の主な修繕工事(50万円以上) ・湊小学校 網戸取替修繕工事 661,353円 ・上の原小学校 地中ガス管修繕工事 1,026,300円 2 中学校の主な修繕工事(50万円以上) ・岡谷西部中学校 プールサイド床修繕工事 599,500円 3 小中学校感染症対策支援事業(学校配当予算の追加) コロナ禍における学習保障及び感染症対策のために必要な物品等の購入のため、国補助金を活用して学校配当予算を追加した。 15,679,038円 4 原油価格の高騰や物価高騰等の影響を受けた暖房用燃料、ガス料、電気料を補正し、予算の不足に対応した。 暖房用燃料: 22,208,668円 ガス料: 8,220,173円 電気料: 49,979,022円 (小学校 140,780,208円) (中学校 83,467,710円)</p>
学校教育推進事業	<p>小中学校において学習指導要領に基づくカリキュラムを実践し、学校図書館の運営、英語教育や情報教育の充実等、学校教育を推進するため、各種事業を実施した。</p> <p>1 学校図書館活用推進事業 児童生徒の読書活動の充実を図り、「豊かな心」と「自ら学ぶ力」の育成を図るため、読書・学習・情報センターとして機能する学校図書館づくりを市立岡谷図書館と連携して推進した。 (1) 学校図書館司書の配置 小中学校全11校に学校図書館司書を配置し、司書教諭等をサポートするとともに、学校図書館の環境づくり及び蔵書の充実を行った。</p>

	<p>2 外国語授業支援事業 小学校の外国語活動及び国際理解教育、中学校の英語教科指導の補助のため、ALT（外国語指導助手）を5名配置し、外国語授業への支援を図った。 小学校 17,287,200円 中学校 9,878,400円</p> <p>3 保健体育科指導事業 地域伝統のスポーツ文化であるスケートを小学校の授業に取り入れ、児童の健康増進、体力向上に努めた。 【利用者】屋内リンク 560人 屋外リンク 2,322人 合計数 2,882人 3,892,930円</p> <p>4 情報教育推進事業 国のGIGAスクール構想に基づき、小中学校に配備した1人1台端末を活用し、児童生徒の個別最適化された学びの提供に努めた。 (1) GIGAスクールサポート業務 児童生徒のGIGA端末の利活用が滞りなく行われるようにGIGAスクールサポーターを配置し支援体制を整えた。 小学校 1,856,400円 中学校 1,060,800円 (2) 情報教育の推進 教職員等に対して、情報教育指導員による情報機器の操作支援、教職員向け研修、授業サポート等を行い、情報教育を推進した。 (3) 情報教育委員会（年2回） 各校の担当教員で構成する情報教育委員会を中心に、児童生徒及び教職員の情報活用能力を高めるための研修等を実施した。 また、情報モラル教育について、実践発表やセキュリティ・モラル対策についての講習会等を実施した。</p> <p>5 学校・家庭双方向通信アプリ導入 家庭との連絡手段のデジタル化を進め、迅速かつ的確に情報のやりとりができる通信アプリ「すぐーる」を導入した。 小学校 962,150円 中学校 549,800円 (小学校 143,606,896円) (中学校 81,299,207円)</p>
健康管理事業	<p>児童生徒および教職員の健康の保持増進を図るため、小中学校に学校医を配置し、健康管理に努めた。 (小学校 15,697,150円) (中学校 9,475,805円)</p>
学校給食事業	<p>児童生徒が安全で安心な給食の提供を行うため、学校調理員の配置ほか、給食室の設備改修、備品購入等に必要な経費等を執行した。</p> <p>1 小学校の主な購入備品（10万円以上） ・上の原小学校 食器洗浄機1台 2,288,000円 ・湊小学校 食器消毒保管庫1台 360,800円</p> <p>2 食材高騰に伴う学校給食費の支援 物価高騰等の影響による学校給食の食材価格の高騰を受け、値上がり分の食材費の公費負担を2回実施し、支援を行った。 小学校 5,114,020円 中学校 2,947,080円 (小学校 10,976,490円) (中学校 4,606,856円)</p>

<p>小中学校整備事業</p>	<p>児童生徒が安全で快適に学べる学校づくりに向け、小中学校の施設整備を推進した。</p> <p>1 小学校の主な施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長地小学校プールろ過機交換工事 6,380,000円 ・令和5年度に予定した事業に係る国補助金の前倒し採択に伴い、岡谷田中小学校バリアフリー化事業の補正予算を行い、令和5年度に全額（53,500千円）を繰り越した。 <p>2 中学校の主な施設整備</p> <p>岡谷南部中学校のトイレ洋式化改修工事（令和3年度繰越事業）及び南校舎トイレ配管修繕を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷南部中学校トイレ改修工事 10,813,000円 ・岡谷南部中学校南校舎トイレ配管修繕工事 1,705,000円 ・令和5年度に予定した事業に係る国補助金の前倒し採択に伴い、岡谷北部中学校トイレ洋式化改修工事の補正予算を行い、令和5年度に（25,300千円）を繰り越した。 <p>3 「川岸学園構想」の策定</p> <p>川岸小学校の長寿命化大規模改修工事に合わせ、切れ目ない一貫した教育を提供する「施設一体型義務教育学校」の設立を目指すとともに、岡谷市保育園整備計画中期計画に基づく「公立の幼保連携型認定こども園の校地内併設」により、異年齢の子どもたちをつなぎ、新たな学び舎の創出を図るため、「川岸学園構想」を策定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月6日（月）岡谷市総合教育会議の協議調整 岡谷市議会全員協議会へ報告 ・2月9日（木）定例教育委員会の策定承認 (小学校 6,380,000円) (中学校 12,518,000円)
<p>就学援助費</p>	<p>要保護及び準要保護児童生徒の保護者に対し必要な就学援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。</p> <p>また、特別支援学級に入級する児童生徒の保護者に対し、就学等に要する経費に対する奨励費を支給し経済的負担の軽減を図った。</p> <p>【就学援助費】</p> <p>小学校：18,497,257円 中学校：17,826,877円 計：36,324,134円</p> <p>【特別支援教育就学奨励費】</p> <p>小学校：3,041,364円 中学校：3,091,903円 計：6,133,267円 (小学校 21,538,621円) (中学校 20,918,780円)</p>

<p>放課後子どもの居場所づくり事業</p>	<p>市内全7小学校において、放課後時間に学校施設を活用して、子どもたちの安全・安心な居場所を提供した。運営に協力いただく地域住民の知識や教養を伝える交流活動等を通じて、子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。</p> <table border="1" data-bbox="427 331 1345 748"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">実施回数</th> <th colspan="3">延べ参加児童数</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とちっ子ひろば（川岸小）</td> <td>11</td> <td>702</td> <td>547</td> <td>155</td> </tr> <tr> <td>神明っ子はばたきラボ（神明小）</td> <td>16</td> <td>1,125</td> <td>532</td> <td>593</td> </tr> <tr> <td>おいかわっこ（小井川小）</td> <td>7</td> <td>444</td> <td>317</td> <td>127</td> </tr> <tr> <td>あやめ基地（岡谷田中小）</td> <td>5</td> <td>748</td> <td>1,092</td> <td>△344</td> </tr> <tr> <td>あそぼう日（湊小）</td> <td>4</td> <td>76</td> <td>269</td> <td>△193</td> </tr> <tr> <td>おさっちあ（長地小）</td> <td>7</td> <td>1,201</td> <td>1,357</td> <td>△156</td> </tr> <tr> <td>うえのはらっぱ（上の原小）</td> <td>10</td> <td>551</td> <td>542</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>60</td> <td>4,847</td> <td>4,656</td> <td>191</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(3,722,457円)</p>	名称	実施回数	延べ参加児童数			令和4年度	令和3年度	増減	とちっ子ひろば（川岸小）	11	702	547	155	神明っ子はばたきラボ（神明小）	16	1,125	532	593	おいかわっこ（小井川小）	7	444	317	127	あやめ基地（岡谷田中小）	5	748	1,092	△344	あそぼう日（湊小）	4	76	269	△193	おさっちあ（長地小）	7	1,201	1,357	△156	うえのはらっぱ（上の原小）	10	551	542	9	合計	60	4,847	4,656	191				
名称	実施回数			延べ参加児童数																																																	
		令和4年度	令和3年度	増減																																																	
とちっ子ひろば（川岸小）	11	702	547	155																																																	
神明っ子はばたきラボ（神明小）	16	1,125	532	593																																																	
おいかわっこ（小井川小）	7	444	317	127																																																	
あやめ基地（岡谷田中小）	5	748	1,092	△344																																																	
あそぼう日（湊小）	4	76	269	△193																																																	
おさっちあ（長地小）	7	1,201	1,357	△156																																																	
うえのはらっぱ（上の原小）	10	551	542	9																																																	
合計	60	4,847	4,656	191																																																	
<p>学童クラブ管理運営事業</p>	<p>保護者の就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後時間等の適切な遊びと生活の場として、学童クラブを開設した。 新型コロナウイルス感染症対策として、クラブ室の消毒や換気等の基本的な感染症対策を徹底しながら安全な運営に努めた。</p> <p>1 開設校 小学校7校13クラブ （岡谷田中小学校の障がい児学童ひかりクラブを含む）</p> <p>2 開設日：学校登校日、学校休業日、 土曜日は岡谷田中小学校に集約して開設</p> <p>3 ボランティア参画 ・春休み読み聞かせボランティア 期間 3月16日（木）～31日（金） 受入 13学童クラブ 延べ688人、81回</p> <p>4 中学生による職場体験「学童WORKWORK体験事業」 ・期間 7月28日（木）～8月5日（金） ・受入 19人（延べ時間87時間） (62,900,507円)</p>																																																				
<p>岡谷子ども未来塾事業</p>	<p>市内中学校において、苦手科目の解消や学習の習慣付けができるよう、教員OB等が講師となり、中学2年生を対象に英語・数学の学習支援ソフトによる学習や自主学習への学習支援を行った。</p> <table border="1" data-bbox="427 1491 1345 1800"> <thead> <tr> <th rowspan="3">学校名</th> <th colspan="2">実施回数</th> <th colspan="4">延べ参加生徒数</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">英語</th> <th rowspan="2">数学</th> <th colspan="2">英語</th> <th colspan="2">数学</th> </tr> <tr> <th>4年度</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> <th>3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岡谷西部中</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>10</td> <td>37</td> <td>5</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>岡谷北部中</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>28</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>岡谷南部中</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>49</td> <td>53</td> <td>54</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>岡谷東部中</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>89</td> <td>69</td> <td>97</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>28</td> <td>28</td> <td>176</td> <td>187</td> <td>185</td> <td>179</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(内、英数合同：12回)</p> <p>小学生夏休みわくわくサマースクールの中で、小学5年生を対象に「岡谷子ども未来塾5年版」を実施し、延べ60名に対し、算数に関わる学習支援を行った。 （各校2回実施、川岸小のみ感染症対策により実施は見送り） (462,992円)</p>	学校名	実施回数		延べ参加生徒数				英語	数学	英語		数学		4年度	3年度	4年度	3年度	岡谷西部中	7	7	10	37	5	32	岡谷北部中	7	7	28	28	29	35	岡谷南部中	7	7	49	53	54	49	岡谷東部中	7	7	89	69	97	63	合計	28	28	176	187	185	179
学校名	実施回数		延べ参加生徒数																																																		
	英語		数学	英語		数学																																															
		4年度		3年度	4年度	3年度																																															
岡谷西部中	7	7	10	37	5	32																																															
岡谷北部中	7	7	28	28	29	35																																															
岡谷南部中	7	7	49	53	54	49																																															
岡谷東部中	7	7	89	69	97	63																																															
合計	28	28	176	187	185	179																																															

岡谷市育英基金 奨学金事業	<p>高校、大学等への進学者に対し、選考委員会による選考の上、岡谷市育英基金による奨学金貸付者を決定し、対象者への貸付及び償還事務等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年度貸付者 36人（うち新規貸付者14人） （新規貸付者内訳 大学 8人、大学（医師養成課程）2人、専門学校 3人、高校 1人） ・当年度貸付額 30,128,000円 ・償還免除額 1,956,500円
新型コロナウイルス感染症対策	<p>1 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のほか、学校における授業以外の業務を補助的に行うスクール・サポート・スタッフについて、県による配置のない学校に対し、市独自に配置し、教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できる環境を整えた。</p> <p>市費配置校 湊小、岡谷西部中、岡谷南部中 各1名 1,990,367円</p> <p>2 感染症対策・子どもたちの学習保障に対する取組について、国の補助金を活用して学校配当予算を追加した。</p> <p>〔国基準配当額〕</p> <p>900千円：湊小・上の原小・岡谷西部中・岡谷南部中 1,350千円：川岸小・神明小・小井川小・岡谷田中小・岡谷北部中 1,800千円：長地小・岡谷東部中 15,679,038円</p> <p>3 コロナ禍において学童クラブを安全に運営するため、感染症対策に必要な消毒液等の衛生用品及び管理用備品を購入した。</p> <p>1,496,121円</p> <p>4 新型コロナウイルス感染症の影響による児童生徒の自宅待機や学級閉鎖等の緊急時に、学習者用タブレットを安全に持ち帰ることのできる環境を整えるため、1人1台端末用の保護ケースを購入した。</p> <p>11,069,828円</p> <p>5 修学旅行の日程順延や行き先変更に伴うキャンセル料について、保護者負担を軽減するため、公費負担を行った。</p> <p>686,070円</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 小学校児童数及び学級数

(令和4年5月1日現在)

区 分	1年		2年		3年		4年		5年		6年		特別支援		合 計	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
川岸小	2	人 52	2	人 49	2	人 59	2	人 55	2	人 41	2	人 59	4	人 20	16	人 335
神明小	2	50	2	47	2	45	2	56	2	55	2	47	3	19	15	319
小井川小	2	43	2	40	2	56	2	45	2	52	2	43	3	13	15	292
岡谷田中小	2	53	2	54	2	54	2	62	2	48	2	62	3	17	15	350
湊小	1	14	1	17	1	18	1	6	1	14	1	17	1	5	7	91
長地小	3	84	3	78	2	70	3	82	3	78	3	93	5	27	22	512
上の原小	1	27	1	21	1	30	1	28	1	30	1	31	2	11	8	178
合 計	13	323	13	306	12	332	13	334	13	318	13	352	21	112	98	2,077

2 中学校生徒数及び学級数

(令和4年5月1日現在)

区 分	1年		2年		3年		特別支援		合 計	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
西部中	2	人 43	2	人 55	2	人 53	4	人 20	10	人 171
北部中	4	106	3	102	3	95	4	24	14	327
南部中	3	73	2	66	3	79	2	9	10	227
東部中	4	133	5	160	5	147	5	33	19	473
合 計	13	355	12	383	13	374	15	86	53	1,198

3 小中学校児童生徒数及び学級数

(令和4年5月1日現在)

区 分	通常学級		特別支援学級		合 計	
	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数
小学校	77	人 1,965	21	人 112	98	人 2,077
中学校	38	1,112	15	86	53	1,198
合 計	115	3,077	36	198	151	3,275

3 要保護及び準要保護児童生徒就学援助費等の支給状況

(令和5年3月31日現在)

	平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	小学校	中学校	計	小学校	中学校	計	小学校	中学校	計	小学校	中学校	計	小学校	中学校	計
学用品費 (A)	270	178	448	247	183	430	241	178	419	230	173	403	236	160	396
新入学学用品費 (1学年)	9	3	12	15	6	21	16	6	22	13	2	15	14	6	20
新入学学用品費 (来入児)	15	-	15	11	-	11	19	-	19	23	-	23	28	-	28
新入学学用品費 (新中1)	-	57	57	-	50	50	-	53	53	-	46	46	-	48	48
学校給食費	270	176	446	247	179	426	240	171	411	230	164	394	236	153	389
校外活動費 (宿泊を伴わないもの)							31	6	37	69	95	164	109	89	198
校外活動費 (宿泊を伴うもの)							0	0	0	18	0	18	27	1	28
医療費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
修学旅行費	54	51	105	49	57	106	49	46	95	46	62	108	46	45	91
特別支援教育就学奨励費 (人)	84	38	122	85	49	134	79	52	131	97	60	157	82	58	140
通級指導交通費 (人)	19	-	19	17	-	17	18	-	18	17	-	17	22	-	22
計 (人)	721	503	1,224	671	524	1,195	693	512	1,205	743	603	1,346	800	560	1,360
5月1日現在 児童生徒数 (人)	2,490	1,223	3,713	2,351	1,287	3,638	2,278	1,278	3,556	2,149	1,279	3,428	2,077	1,198	3,275
受給率 (%) (A) / (B)	10.84%	14.55%	12.07%	10.51%	14.22%	11.82%	10.58%	13.93%	11.78%	10.70%	13.53%	11.76%	11.36%	13.36%	12.09%
歳出決算額 (千円)	24,389	17,860	42,249	20,230	22,893	43,123	21,424	21,423	42,847	20,108	20,956	41,064	21,539	20,919	42,458
歳入決算額 (千円)			2,297		2,729			2,729		2,737		2,978			

4 学童クラブ登録児童生徒数

(令和5年3月31日現在)

(1) 学校登校日

単位：人

区 分	児童生徒数			指導員	補助 指導員	備 考
	R4	R3	増減			
川岸小第1学童クラブ	27	41	△14	1	2	教室使用
川岸小第2学童クラブ	27	23	4	1	2	
神明小第1学童クラブ	38	40	△2	1	2	独立施設
神明小第2学童クラブ	34	32	2	1	2	教室使用
小井川小第1学童クラブ	28	25	3	1	1	独立施設
小井川小第2学童クラブ	28	33	△5	1	2	教室使用
岡谷田中小第1学童クラブ	25	31	△6	1	2	独立施設
岡谷田中小第2学童クラブ	34	33	1	1	2	
湊小学童クラブ	20	17	3	1	1	独立併用施設
長地小第1学童クラブ	44	38	6	1	3	独立施設
長地小第2学童クラブ	42	39	3	1	3	
上の原小学童クラブ	35	35	0	1	2	教室使用
障がい児学童ひかりクラブ	4	4	0	1	1	独立施設
合 計	386	391	△5	13	25	

(2) 学校休業日

単位：人

区 分	児童生徒数			指導員	補助 指導員	備 考
	R4	R3	増減			
川岸小第1学童クラブ	56	59	△3	1	2	教室使用
川岸小第2学童クラブ	46	55	△9	1	2	
神明小第1学童クラブ	52	47	5	1	2	独立施設
神明小第2学童クラブ	52	46	6	1	2	教室使用
小井川小第1学童クラブ	35	30	5	1	1	独立施設
小井川小第2学童クラブ	51	40	11	1	2	教室使用
岡谷田中小第1学童クラブ	39	46	△7	1	2	独立施設
岡谷田中小第2学童クラブ	58	58	0	1	2	
湊小学童クラブ	29	31	△2	1	1	独立併用施設
長地小第1学童クラブ	74	70	4	1	3	独立施設
長地小第2学童クラブ	77	68	9	1	3	
上の原小学童クラブ	57	51	6	1	2	教室使用
障がい児学童ひかりクラブ	4	8	△4	1	1	独立施設
合 計	630	609	21	13	25	

(3) 土曜日

単位：人

区 分	児童生徒数			指導員	補助 指導員	備 考
	R4	R3	増減			
土曜学童クラブ (岡谷田中小で拠点実施)	56	52	4	1	1	

生涯學習課

第1 概説

生涯学習課では、岡谷市学びの紡ぎ応援プラン（第6次岡谷市生涯学習推進計画）に基づき、生涯にわたり学び続け、地域に根ざす『ひと、もの、こと、こころ』の資源を活用しながら、生涯学習活動センター、公民館（湊、川岸、長地）、美術考古館、図書館において生涯学習の推進を図るとともに、青少年健全育成及び文化財保護に関する諸事業を実施した。

二十歳の祝賀式開催事業では、民法改正による成年年齢引き下げ後の成人式について、新名称を「二十歳を祝う会」とし、当該年度に20歳を迎える若者を対象に式典を開催した。

生涯学習活動センター及び3公民館では、これからの「人生100年時代」に向け「じっくり学習 岡谷学」をはじめとする各種講座を実施した。また、3公民館では公民館施設避難所環境改善事業として、各部屋へのエアコン設置、調理台の給湯器設置、トイレの自動水栓化の工事を実施した。

美術考古館では、宮坂巴堂展や辰野清写真展など多くの企画やイベントを開催したほか、図書館では、第3次子ども読書活動推進計画に基づき各種イベントや事業等を開催するとともに、利用者の求める図書資料、視聴覚資料を整え、その貸出及び資料提供を行った。また、長野県及び全市町村による協働電子図書館を構築し、8月から運用を開始した。

文化財保護事業では、旧林家住宅応急修繕工事にあたり、公益財団法人東日本鉄道文化財団の「地方文化事業支援」の採択を受け、事業を実施する旧林家住宅応急修繕事業実行委員会に対し、負担金を交付したほか、文化庁の「令和3年度文化芸術振興費補助金」を活用し旧林家住宅外トイレの改修工事を実施した。遺跡緊急発掘事業では、遺跡内での個人住宅建設等小規模開発事業に伴う試掘及び発掘調査を行い、埋蔵文化財の記録保存を実施した。

新型コロナウイルス感染症への対応としては、県内・諏訪地域の感染状況により施設の利用を縮小するなど、各種感染拡大防止対策を行ったうえで各施設の適正な運営に努めた。また、生涯学習活動センター及び3公民館では、アクリルパーテーションやWeb会議用のパソコン等の備品を購入し、新型コロナウイルス感染症と共生する生涯学習を目指すための基盤を整備した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容																
社会教育振興事業	<p>1 社会教育委員の会議 社会教育関連事業について、視察や研修などの研究活動をするなかで協議、検討また意見集約を行い、教育委員会へ提言を行った。</p> <p>(1) 教育委員会からの諮問 無</p> <p>(2) 教育委員会へ要望書の提出 「成長樹（期）子育て実践ポイントの活用について」</p> <p>(3) 会議等 ・全体会議 7回</p> <p>(4) 研究活動 長野県社会教育研究大会、諏訪・上伊那地区社会教育委員連絡協議会合同研修会等への参加</p> <p>2 おかや子育て憲章制定20周年記念事業 地域発元気づくり支援金を活用し、事業を実施した。</p> <p>(1) おかや子育て憲章制定20周年記念講演会 「子育てハッピーアドバイス～子育てがラクになるコツ教えます～」</p> <p>・日 時 8月20日（土）午後1時30分</p> <p>・会 場 岡谷市文化会館（カノラホール）</p> <p>・講 師 真生会富山病院 心療内科部長 明橋 大二 氏</p> <p>・参加者 101人</p> <p>(2) 成長樹（期）子育て実践ポイントの改定 社会教育委員の会議にて既存の実践ポイントの見直しを行い、新たに冊子を5,000部作製した。</p> <p>3 郷土学習館活動支援 郷土の先人に学び、地域から生涯学習活動を発信している特定非営利活動法人郷土学習館運営委員会の活動について助成・支援を行った。</p> <p>郷土学習館活動支援事業補助金 1,800,000円 (2,611,554円)</p>																
二十歳の祝賀式開催事業	<p>令和5年二十歳を祝う会 新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を講じた上で開催した。</p> <p>・日 時 1月8日（日） 午後2時</p> <p>・会 場 岡谷市文化会館（カノラホール）</p> <p>・対象者 平成14年4月2日から平成15年4月1日までの出生者で市内に在住する者及び市内に親等が在住する者</p> <table border="1" data-bbox="547 1509 1402 1659"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>増 減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象人数</td> <td>570人</td> <td>541人</td> <td>29人</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>376人</td> <td>354人</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>参加率</td> <td>66.0%</td> <td>65.4%</td> <td>0.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1,110,533円)</p>	区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	対象人数	570人	541人	29人	参加人数	376人	354人	22人	参加率	66.0%	65.4%	0.6%
区 分	令和4年度	令和3年度	増 減														
対象人数	570人	541人	29人														
参加人数	376人	354人	22人														
参加率	66.0%	65.4%	0.6%														
生涯学習推進事業	<p>1 「成長樹（期）子育て実践ポイント」活用事業 おかや子育て憲章具現化の取り組みとして、子育てのポイントを年齢期毎にまとめたパンフレット「成長樹（期）子育て実践ポイント」を、母子手帳交付時や子ども課「こんにちは赤ちゃん事業」の訪問時等に配布した。</p> <p>2 岡谷市職員出前講座（市民と歩むまちづくり講座）開催事業 市民の生涯学習活動を推進するため、職員が地域へ講師として出向き、行政の仕組みや各課の業務内容等について説明した。</p> <p>・メニュー 8部門、93講座 ・派遣件数 42件</p> <p>・参加延人数 1,312人</p>																

	<p>3 学びのおかやサポート事業 地域の教育力を学校教育、社会教育、社会体育の場で活用するため、ボランティア保険への加入費用を公費負担し、広くボランティア活動への参画を進めた。 ・加入者数 234人</p> <p>4 国民のデジタルリテラシー向上事業 文部科学省の情報技術講習事業費補助金を利用して、IT基礎講座を実施した。 ・「スマホでLINEはじめませんか？」 3月16日(木)・23日(木) 参加延人数 19人 (174,664円)</p>
人権教育推進事業	<p>「岡谷市人権に関する基本方針」に基づき、市民一人ひとりがかけがえのない存在として尊重される社会の実現に向けて、各種人権教育講座を実施した。</p> <p>1 輝く子育て支援学級 2回(カルチャーセンター、川岸公民館)</p> <p>2 いちい学級 4回(カルチャーセンター、湊公民館、川岸公民館、長地公民館)</p> <p>3 家庭教育学級における人権講座 2回(長地小学校、上の原小学校)</p> <p>4 子育て関連団体 放課後子どもの居場所づくりスタッフ研修会 1回</p> <p>5 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 家庭教育学級 3回 (長地保育園、つるみね保育園、夏明保育園) (70,842円)</p>
公民館総務事務	<p>公民館の総務的経費である運営協議会負担金</p> <p>1 長野県公民館運営協議会負担金 人口47,036人(令和3年10月1日) 人口約47,000人×1.5円 70,500円</p> <p>2 諏訪地方公民館連絡協議会負担金 人口47,036人(令和3年10月1日) 人口約47,000人×0.5+均等割5,000円 28,500円 (99,000円)</p>
湊公民館管理事業	<p>乳幼児から高齢者までの多くの人が集う、地域の学びの拠点である湊公民館の適正な維持、管理を行った。</p> <p>1 湊公民館宿日直委託業務 332,591円</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対応 ・感染拡大防止のため各室備品等の消毒を実施 ・感染対策用消耗品購入 40,422円</p> <p>3 エアコン等設置工事 13,508,000円 ・エアコン設置 講堂2台、学習室、和室、会議室、実習室、図書室、事務室各1台</p> <p>・調理台給湯器設置 給湯器1台(調理台4台に給湯)</p> <p>・トイレ自動水栓 トイレ4箇所</p> <p>4 避難誘導灯LED化工事 館内7箇所 483,120円</p> <p>5 感染対策用品・情報機器購入 410,398円 ・アクリルパーテーション 31枚 ・パソコン、プロジェクター等 各1台 (16,073,241円)</p>

<p>湊公民館運営事業</p>	<p>生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。</p> <p>1 輝く子育て支援学級 5月25日(水)～11月16日(水) 16回 参加延人数 84人</p> <p>2 小学校家庭教育学級 小学校に学級を設け保護者を対象に開設 ・湊小学校 1回 参加人数 121人</p> <p>3 いちい学級 5月27日(金)～11月25日(金) 16回 参加延人数 197人</p> <p>4 生活講座 ・「ゆったりほぐすYOGA～日頃の運動不足を解消～」 8月25日(木)～9月22日(木) 4回 参加延人数 25人 ・「背骨コンディショニング講座～背骨のゆがみを整えて不調を改善～」 2月14日(火)～3月7日(火) 4回 参加延人数 55人 ・「きのこ(シイタケ)の菌打ち体験講座」 3月19日(日) 1回 参加人数 10組 14人</p> <p>5 花岡・小坂公民館共催講座 ・「みなと史跡巡り小坂編」7月16日(土) 参加人数 14名 両区公民館・保健委員会役員 12人 ・「ミニ門松づくり講座」12月4日(日) 参加人数 9組 16人</p> <p>6 読書活動推進事業 登録者数 533人 貸出数 1,386冊</p> <p>7 学習団体育成支援 ・湊公民館学習グループ 12グループ ・岡谷市3公民館(湊・川岸・長地)交流文化祭 作品展 11月4日(金)、5日(土) 参加6団体 2個人 芸能発表 11月5日(土) 参加7団体(58人) ※会場はカルチャーセンター催事場 来場者 327人 ・湊公民館ロビー作品展 11月14日(月)～12月23日(金) 参加 2団体</p> <p>8 湊コミュニティスクール連携事業 ・公民館講座体験授業 「陶芸やきもの講座～ハロウィンランタン作り～」 10月4日(火) 湊小学校4学年 6人 引率教諭 1人 作品展示(交流文化祭作品展で展示)</p> <p>9 新型コロナウイルス感染症対応 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業 子ども学級(山っ湖学級) 7月28日(木)</p> <p style="text-align: right;">(6,261,693円)</p>
<p>川岸公民館管理事業</p>	<p>乳幼児から高齢者までの多くの人が集う、地域の学びの拠点である川岸公民館の適正な維持、管理を行った。</p> <p>1 川岸公民館宿日直委託業務 605,336円</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対応 ・感染拡大防止のため各室備品等の消毒を実施 ・感染対策用消耗品購入 29,947円</p> <p>3 エアコン等設置工事 14,080,000円 ・エアコン設置 講堂2台、学習室、和室、講義室、</p>

	<p>実習室、第1会議室、第2会議室、 図書室、事務室各1台</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理台給湯器設置 給湯器1台(調理台4台に給湯) ・トイレ自動水栓 トイレ4箇所 <p>4 感染対策用品・情報機器購入 417,843円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクリルパーテーション 37枚 ・パソコン、プロジェクター等 各1台 <p style="text-align: right;">(16,513,286円)</p>
<p>川岸公民館運営 事業</p>	<p>生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。</p> <p>1 輝く子育て支援学級 5月26日(木)～11月17日(木) 16回 参加延人数 112人</p> <p>2 小学校家庭教育学級 小学校に学級を設け保護者を対象に開設 ・川岸小学校 6回 参加延人数 316人</p> <p>3 子ども学級 ・「夏休み子どもチャレンジ教室」 7月31日(日) 1回 参加人数 16人</p> <p>4 いちい学級 5月25日(水)～12月7日(水) 16回 参加延人数 341人</p> <p>5 生活講座 ・「りらくすヨガ」 3月1日(水)～3月15日(水) 3回 参加延人数 46人</p> <p>6 読書活動推進事業 登録者数 757人 貸出冊数 3,116冊</p> <p>7 学習団体育成支援 ・川岸公民館学習グループ 16グループ ・岡谷市3公民館(湊・川岸・長地)交流文化祭 作品展 11月4日(金)、5日(土) 参加6団体 2個人 芸能発表 11月5日(土) 参加7団体(58人) ※会場はカルチャーセンター催事場 来場者 327人 ・川岸公民館ロビー作品展 1月23日(月)～3月10日(金) 参加2団体 2個人 (3,395,807円)</p>
<p>長地公民館管理 事業</p>	<p>乳幼児から高齢者までの多くの人が集う、地域の学びの拠点である長地公民館の適正な維持、管理を行った。</p> <p>1 長地公民館宿日直委託業務 1,052,165円</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対応 ・感染拡大防止のため各室備品等の消毒を実施 ・感染対策用消耗品購入 40,023円</p> <p>3 エアコン等設置工事 16,654,000円 ・エアコン設置 講堂2台、学習室、和室、講義室、 実習室、第1会議室、第2会議室、 図書室、事務室各1台</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理台給湯器設置 給湯器2台(調理台6台に給湯) ・トイレ自動水栓 トイレ7箇所 <p>4 感染対策用品・情報機器購入 469,661円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクリルパーテーション 43枚 ・パソコン、プロジェクター等 各1台 <p style="text-align: right;">(19,758,533円)</p>

<p>長地公民館運営事業</p>	<p>生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。</p> <p>1 輝く子育て支援学級 5月24日(火)～11月29日(火) 16回 参加延人数 162人</p> <p>2 保育園・認定こども園家庭教育学級 保育園、認定こども園毎に学級を設け、保護者を対象に実施 ・東堀保育園ほか1園 4回 参加延人数 128人</p> <p>3 小学校家庭教育学級 小学校に学級を設け保護者を対象に開設 ・長地小学校ほか1校 2回 参加延人数 122人</p> <p>4 子ども学級 ・「親子で体験!びっくり科学実験」 11月27日(日) 1回 参加人数 42人</p> <p>5 いちい学級 5月27日(金)～12月9日(金) 16回 参加延人数 542人</p> <p>6 生活講座 ・「エンジェルガールズ無料体験会」 6月17日(金)～7月1日(金) 3回 参加延人数 36人 ・「ゼロから始める家でも簡単健康運動」 9月8日(木)～9月29日(木) 4回 参加延人数 24人 ・「はじめてのピラティス講座」 10月4日(火)～10月25日(火) 4回 参加延人数 49人 ・「はじめてみよう!ロコモ体操&シナプソロジー」 3月3日(金)～3月24日(金) 4回 参加延人数 27人</p> <p>7 読書活動推進事業 登録者数 788人 貸出数 4,372冊</p> <p>8 学習団体育成支援 ・長地公民館学習グループ 31グループ ・岡谷市3公民館(湊・川岸・長地)交流文化祭 作品展 11月4日(金)、5日(土) 参加6団体 2個人 芸能発表 11月5日(土) 参加7団体(58人) ※会場はカルチャーセンター催事場 来場者 327人 ・長地公民館ロビー作品展 12月5日(月)～3月8日(水) 参加11団体 (3,283,843円)</p>
<p>美術考古館管理事業</p>	<p>1 美術考古館の管理・運営及び収蔵作品等の適切な管理を行った。</p> <p>2 美術考古館の「絵はがき」、「一筆箋」、「クリアファイル」などの資料販売を行い、「土偶バッチ」、「ストラップ」などの委託販売も行った。</p> <p>3 美術考古館の市民ギャラリーや交流ひろば等の貸出を行った。</p> <p>4 高橋貞一郎の作品他、美術作品の寄贈を計18点受けた。</p> <p>5 11月3日(木・祝)文化の日に無料公開し90人の入館者があった。 (9,365,926円)</p>

美術考古館学習事業	ワークショップなどを開催し、ものづくりの体験や芸術・文化等に触れる学習活動を推進した。																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="427 241 957 313">イベント名</th> <th data-bbox="957 241 1268 313">開催日</th> <th data-bbox="1268 241 1418 313">参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="427 313 957 425">館長のワークショップ 「土と炭で『縄文』を描く」</td> <td data-bbox="957 313 1268 425">5月28日(土) 6月4日(土) 11日(土)</td> <td data-bbox="1268 313 1418 425">10人 6人 10人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 425 957 526">「ガラス絵を描いてみよう」</td> <td data-bbox="957 425 1268 526">6月12日(日) 19日(日) 26日(日)</td> <td data-bbox="1268 425 1418 526">8人 10人 10人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 526 957 593">輝く子育て支援学級 「手形プレート」</td> <td data-bbox="957 526 1268 593">6月17日(金)</td> <td data-bbox="1268 526 1418 593">12人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 593 957 638">「窓辺のポップアップカード」</td> <td data-bbox="957 593 1268 638">7月16日(土)</td> <td data-bbox="1268 593 1418 638">8人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 638 957 705">自然の素材で「ネームプレートをつくろう」</td> <td data-bbox="957 638 1268 705">7月30日(土)</td> <td data-bbox="1268 638 1418 705">10人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 705 957 750">「和風柄のうちわをつくろう」</td> <td data-bbox="957 705 1268 750">8月20日(土)</td> <td data-bbox="1268 705 1418 750">4人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 750 957 795">「テンペラ画を描いてみよう」</td> <td data-bbox="957 750 1268 795">9月17日(土)</td> <td data-bbox="1268 750 1418 795">9人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 795 957 840">「ミニ掛け軸を作ろう」</td> <td data-bbox="957 795 1268 840">9月18日(日)</td> <td data-bbox="1268 795 1418 840">9人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 840 957 907">湊公民館 「ペーパーキリング」</td> <td data-bbox="957 840 1268 907">10月5日(水)</td> <td data-bbox="1268 840 1418 907">8人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 907 957 1097">館長のワークショップ 「鉛筆デッサン」石膏胸像を描く</td> <td data-bbox="957 907 1268 1097">10月22日(土) 29日(土) 11月5日(土) 12日(土) 19日(土) 26日(土)</td> <td data-bbox="1268 907 1418 1097">6人 6人 9人 9人 10人 10人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1097 957 1142">「勾玉を作ろう」</td> <td data-bbox="957 1097 1268 1142">11月27日(日)</td> <td data-bbox="1268 1097 1418 1142">12人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1142 957 1209">こどものくに 「ネーベルスロイドを作ろう」</td> <td data-bbox="957 1142 1268 1209">12月1日(木)</td> <td data-bbox="1268 1142 1418 1209">11人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1209 957 1276">身近な材料でつくる「クリスマスツリー」</td> <td data-bbox="957 1209 1268 1276">12月10日(土)</td> <td data-bbox="1268 1209 1418 1276">10人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1276 957 1321">「押絵びなを作ろう」</td> <td data-bbox="957 1276 1268 1321">2月25日(土)</td> <td data-bbox="1268 1276 1418 1321">3人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1321 957 1355">「消しゴムはんこを作ろう」</td> <td data-bbox="957 1321 1268 1355">3月18日(土)</td> <td data-bbox="1268 1321 1418 1355">11人</td> </tr> </tbody> </table>	イベント名	開催日	参加人数	館長のワークショップ 「土と炭で『縄文』を描く」	5月28日(土) 6月4日(土) 11日(土)	10人 6人 10人	「ガラス絵を描いてみよう」	6月12日(日) 19日(日) 26日(日)	8人 10人 10人	輝く子育て支援学級 「手形プレート」	6月17日(金)	12人	「窓辺のポップアップカード」	7月16日(土)	8人	自然の素材で「ネームプレートをつくろう」	7月30日(土)	10人	「和風柄のうちわをつくろう」	8月20日(土)	4人	「テンペラ画を描いてみよう」	9月17日(土)	9人	「ミニ掛け軸を作ろう」	9月18日(日)	9人	湊公民館 「ペーパーキリング」	10月5日(水)	8人	館長のワークショップ 「鉛筆デッサン」石膏胸像を描く	10月22日(土) 29日(土) 11月5日(土) 12日(土) 19日(土) 26日(土)	6人 6人 9人 9人 10人 10人	「勾玉を作ろう」	11月27日(日)	12人	こどものくに 「ネーベルスロイドを作ろう」	12月1日(木)	11人	身近な材料でつくる「クリスマスツリー」	12月10日(土)	10人	「押絵びなを作ろう」	2月25日(土)	3人	「消しゴムはんこを作ろう」	3月18日(土)	11人
イベント名	開催日	参加人数																																															
館長のワークショップ 「土と炭で『縄文』を描く」	5月28日(土) 6月4日(土) 11日(土)	10人 6人 10人																																															
「ガラス絵を描いてみよう」	6月12日(日) 19日(日) 26日(日)	8人 10人 10人																																															
輝く子育て支援学級 「手形プレート」	6月17日(金)	12人																																															
「窓辺のポップアップカード」	7月16日(土)	8人																																															
自然の素材で「ネームプレートをつくろう」	7月30日(土)	10人																																															
「和風柄のうちわをつくろう」	8月20日(土)	4人																																															
「テンペラ画を描いてみよう」	9月17日(土)	9人																																															
「ミニ掛け軸を作ろう」	9月18日(日)	9人																																															
湊公民館 「ペーパーキリング」	10月5日(水)	8人																																															
館長のワークショップ 「鉛筆デッサン」石膏胸像を描く	10月22日(土) 29日(土) 11月5日(土) 12日(土) 19日(土) 26日(土)	6人 6人 9人 9人 10人 10人																																															
「勾玉を作ろう」	11月27日(日)	12人																																															
こどものくに 「ネーベルスロイドを作ろう」	12月1日(木)	11人																																															
身近な材料でつくる「クリスマスツリー」	12月10日(土)	10人																																															
「押絵びなを作ろう」	2月25日(土)	3人																																															
「消しゴムはんこを作ろう」	3月18日(土)	11人																																															
	(86,597円)																																																
美術考古館展示事業	<p>1 収蔵作品展の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「堀内唯生新収蔵作品展」 令和4年3月17日(木)～5月22日(日) ・「宮原麗子回顧展」 5月26日(木)～8月7日(日) ・「田中隆夫展」 令和5年3月9日(木)～6月4日(日) <p>2 交流ひろば・企画展示室展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アートになった動物たち展」 4月9日(土)～4月19日(火) ・「岡谷アートフェスティバル2022」 8月4日(木)～8月7日(日) ・「花岡克行作品展」 8月16日(火)～8月21日(日) ・「諏訪美術会小作品展」 9月8日(木)～9月11日(日) ・「冬麗社絹絵展」 10月13日(木)～10月20日(木) ・「艸展」 1月10日(火)～1月16日(月) ・「放課後居場所づくり事業展示」 1月30日(月)～2月13日(月) ・「和田潤展」 2月18日(土)～2月23日(木・祝) ・「東高展」 2月25日(土)～3月17日(金) 																																																

	<ul style="list-style-type: none"> ・「岡谷シルク アート・イン・レジデンス」 令和5年3月19日(日)～5月14日(日) 3 考古常設展示 <ul style="list-style-type: none"> ・市内遺跡から出土の縄文～平安時代までの土器石器類の展示 4 アーティスト育成展 <ul style="list-style-type: none"> ・那須ゆいか展「表現と今」 2月25日(土)～3月26日(日) (252,771円)
美術考古館企画展等開催事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 美術特別企画展 <ul style="list-style-type: none"> ・「生誕140年 宮坂巴堂展」 8月11日(木・祝)～10月23日(日) ・「暮らしを彩る小さな作品展」 10月27日(木)～12月25日(日) ・「辰野清写真展」 1月7日(土)～3月5日(日) 2 考古特別企画展等 <ul style="list-style-type: none"> ・「上向B遺跡速報展」 令和3年11月11日(木)～9月30日(金) ・「岡屋考古館開館60周年記念展」 10月3日(月)～12月27日(火) ・「岡谷の大地を知り諏訪盆地の成り立ちを考えよう」 1月24日(火)～ 展示中 3 岡谷市内小学校児童版画展 <ul style="list-style-type: none"> ・第29回岡谷市内小学校児童版画展 小学校巡回展 11月～1月 ・第30回岡谷市内小学校児童版画展 1月22日(日)～2月19日(日) (1,186,364円)
生涯学習館車両管理事務	<p>共用車両の管理費の節減に取り組むとともに、各種法定点検、職員による日常点検を実施し、適正な車両管理と運行に努めた。 (417,161円)</p>
生涯学習館管理事業	<p>乳幼児から高齢者までが集い、学ぶための施設である生涯学習館の維持、管理を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生涯学習館施設運營業務委託 11,939,400円 2 新型コロナウイルス感染症対応 <ul style="list-style-type: none"> ・施設一部使用休止 令和4年3月7日(月)～5月29日(日) 7月25日(月)～10月10日(月・祝) ・感染拡大防止のため各室備品等の消毒を実施 ・感染対策用消耗品購入 51,370円 3 感染対策用品・情報機器購入 718,860円 <ul style="list-style-type: none"> ・CO₂センサー 15台 ・アクリルパーテーション 125枚 ・非接触式自動検温消毒機 3台 ・パソコン、プロジェクター等 各1台 <p>(19,999,343円)</p>
生涯学習館運営事業	<p>生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 輝く子育て支援学級 5月27日(金)～12月9日(金) 16回 参加延人数 148人 2 保育園・幼稚園家庭教育学級 <ul style="list-style-type: none"> ・保育園、幼稚園毎に学級を設け、保護者を対象に実施 聖母幼稚園ほか2園 4回 参加延人数 84人 3 小学校家庭教育学級 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校毎に学級を設け、保護者を対象に実施 小井川小学校ほか1校 3回 参加延人数 322人

4	キッズクラブ (子ども学級)			
	6月25日(土)～12月24日(土)	8回	参加延人数	58人
5	世代間交流講座			
	・『おかや子ども憲章』制定20周年記念「成長樹」を形にしよう		参加人数	16人
	8月6日(土)			
6	季節の教養講座			
	・「はじめてのシャドーボックス講座」			
	6月30日(木)～7月14日(木)	3回	参加延人数	19人
	・「笑顔の花咲くフラワーアレンジメント講座」			
	7月1日(金)～7月15日(金)	2回	参加延人数	8人
	・「心を込めて結ぶはじめての水引講座」			
	9月27日(火)～10月18日(火)	3回	参加延人数	28人
	・「つまみ細工講座」			
	11月22日(火)～12月6日(火)	3回	参加延人数	41人
	・「最新お片付けトレーニング講座」			
	11月27日(日)～12月18日(日)	3回	参加延人数	24人
	・「藍染体験講座」			
	1月28日(土)	1回	参加人数	9人
	・「切り絵講座」			
	2月27日(月)～3月20日(月)	3回	参加延人数	31人
	・「ロープで作る! はじめての布ぞうり講座」			
	3月1日(水)～3月15日(水)	3回	参加延人数	30人
	・「多文化を学ぼう! カホン講座」			
	3月4日(土)	1回	参加人数	8人
7	若者向け講座			
	・「災害時にも役立てよう! キャンプ入門講座」			
	7月31日(日)	1回	参加人数	6人
8	生涯学習大学			
	・「感染症から身を守る」			
	信州大学医学部附属病院 感染制御室 副室長 金井 信一郎 氏			
	12月11日(日)		参加人数	23人
	・「金融犯罪の手口と対策」			
	一般社団法人 長野県銀行協会 常務理事 五明 勲 氏			
	2月11日(土・祝)		参加人数	28人
9	IT講座			
	・「はじめての写真・動画編集講座」			
	11月15日(火)～11月29日(火)	3回	参加延人数	25人
	・「スマホでLINE始めませんか?」			
	3月16日(木)～3月23日(木)	2回	参加延人数	19人
10	いちい学級			
	5月26日(木)～11月17日(木)	16回	参加延人数	345人

	<p>1 1 じっくり学習！岡谷学 8月23日（火）～11月 1日（火） 9回 参加延人数 164人</p> <p>1 2 岡谷の今を学び、明日を創造する講座『コレカラ岡谷』 ・第1回「岡谷シルク」“オール岡谷産シルク”に向けた熱い思い 6月21日（火）～ 7月 5日（火） 3回 参加延人数 15人 ・第2回～国指定重要文化財「旧林家」～旧林家住宅の魅力と価値を探る 11月 3日（木・祝）～11月22日（火） 3回 参加延人数 36人</p> <p>1 3 共催講座（生涯学習館で活動中のグループ等との共催） ・「ソーパークーピング講座」（くまさんクーピング） 9月14日（水）～10月12日（水） 3回 参加延人数 18人 ・「楽しい俳句講座」（あづさ俳句会） 11月10日（木）～12月 8日（木） 3回 参加延人数 22人 ・「ニーハオ！太極拳講座」（太極拳火曜会） 2月21日（火）～ 3月 7日（火） 3回 参加延人数 32人</p> <p>1 4 ロビー展事業 10団体参加 各9～21日間展示</p> <p>1 5 文化祭 ・作品展 10月28日（金）～30日（日） 来館者延人数 1,188人 ・市民音楽祭 11月 3日（木・祝） 来館者延人数202人 ・岡谷展 11月10日（木）～13日（日） 来館者延人数 580人 ・岡谷演劇祭 12月 2日（金）～4日（日） 来館者延人数 188人 ・朗吟祭 12月10日（土） 来館者延人数 14人 ・舞踊祭 12月10日（土） 来館者延人数 105人 ・伝統音楽芸能祭 12月17日（土） 来館者延人数 102人</p> <p>1 6 学習グループの育成および活性化 95グループ 1,095人</p> <p>1 7 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う代替事業 ・ホリデイスクエア事業を動画配信へ変更し実施 岡谷市消防音楽隊 放送期間3月1日（水）～15日（水） (1,789,280円)</p>
青少年活動育成 支援事業	<p>1 青少年問題協議会 青少年の指導、育成、保護等に関する総合的施策の検討及び実施のため会議を開催した。 ・協議会 2月13日（月） 参加人数 20人</p> <p>2 岡谷市子ども会育成連絡協議会 ・市内20地区子ども会育成会組織への支援 ・「子どもの手による子ども会」をめざした活動の実施 ・令和5年3月「子ども会だより」発行（全戸配布） ◎岡谷市リーダーズ倶楽部事業 中学3年生から高校3年生の有志で組織するボランティアグループ（登録人数21人）。</p> <p>3 全国子ども会安全共済会負担金 「地区子ども会育成会活動」及び「放課後子どもの居場所づくり事業」に参加する市内小中学校に通う児童生徒と子ども会育成会役員</p>

	<p>等の安全を担保するため、全国子ども会安全共済会への加入費用を公費負担した。 加入者数4, 116人</p> <p>4 新型コロナウイルス感染症対応として中止した事業等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷市子ども会育成連絡協議会の事業のうち主なもの <ul style="list-style-type: none"> 夏休み夜間パトロール 応急手当講習会 県外研修（静岡県焼津市でのリーダーズ倶楽部研修） ・輝けおかやっ子GOGOチャレンジ事業 <ul style="list-style-type: none"> わんぱくアドベンチャー 第58回岡谷市少年スポーツ大会 通学合宿（エンジョイ&GOスクール） <p style="text-align: right;">(867,365円)</p>
<p>環境浄化・青少年非行防止活動事業</p>	<p>1 愛護パトロール</p> <p>少年愛護センターでは、青少年の非行防止を図り、心身ともにたくましく健やかな青少年の育成を目標に、愛護パトロールにより愛護指導を計画的に実施した。</p> <p>〔活動状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日数 79日 ・従事委員数 延べ 220人 ・声かけした子どもの数 延べ 21人 <p>2 環境浄化活動</p> <p>コンビニエンスストアや、ビデオレンタル店、カラオケボックス、酒の自動販売機等について、全市的に調査を行い、その結果をもとに関係業者へ自主規制等の協力依頼を行うとともに、青少年健全育成協力店のステッカー貼付を行い、青少年に有害な社会環境を排除する環境浄化活動を行った。</p> <p>3 街頭啓発活動</p> <p>「子ども・若者育成支援強調月間」における街頭啓発活動</p> <p>内閣府の実施する活動の一環で、子ども・若者の育成支援に対する理解を深めるため、啓発番組の制作や放送、啓発物品の配付等を行った。</p> <p>〔活動内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シルキーチャンネルにて啓発番組放送 <ul style="list-style-type: none"> 放送内容 市長あいさつ、強調月間に関する市内中学、高校生による意見発表等 放送期間 11月1日（火）～11月15日（火） ・岡谷東高等学校と岡谷南部中学校の全生徒に啓発物品配付 <ul style="list-style-type: none"> 配布日 11月1日（火） 配付数 岡谷東高等学校 355個 岡谷南部中学校 253個 ・JR岡谷駅前に桃太郎旗設置 <ul style="list-style-type: none"> 設置期間 11月1日（火）～11月30日（水） <p style="text-align: right;">(785,644円)</p>
<p>図書館管理事業</p>	<p>人件費等の運営管理及び図書館の施設、設備等の維持管理を行った。</p> <p>1 主な修繕等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘導灯停電時点灯用蓄電池取替 ・地下オイルポンプ取替工事 ・温水循環ポンプ修理 ・樹木管理業務委託 <p>2 新型コロナウイルス感染症対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部サービスを休止しての開館（学習室、レファレンスコーナー、新聞・雑誌閲覧コーナーの閉鎖） <p>令和4年3月8日（火）～4月30日（土）</p>

- ・ 5月1日（日）から新聞・雑誌閲覧コーナーの利用およびコピー機の使用を再開。（学習室、レファレンスコーナーについては引き続き閉鎖）
 - ・ 5月31日（火）より制限を緩和してサービスの再開。
 - ・ 感染レベル4に伴い、7月23日（土）以降の読み聞かせイベント、貸館の中止。（10月11日（火）まで）
- (49,729,109円)

図書資料等整備事業

多くの新刊図書が発刊される中、図書館司書が利用者が好む本や、タイムリーな情報を取り入れることなど各分野の特徴を意識した選書に努め、図書資料の整備を行った。

1 図書資料の購入等

- ・ 図書 7,560,633円
- ・ 保育園、幼稚園親子文庫用図書 919,395円
- ・ 紙芝居 4,845円
- ・ 新聞、雑誌 1,057,556円

2 視聴覚資料購入

- ・ DVD 189,585円
- ・ CD 19,940円

(10,070,459円)

読書普及活動事業

第3次岡谷市子ども読書活動推進計画に基づいた事業や生涯を通じて読書に親しむ機会を創出し実施した。また、新型コロナウイルス感染症対応のため、例年実施している行事を一部中止した。

- 1 岡谷市子ども読書活動推進会議
- ・ 12月12日（月）推進会議の任務及び具体的な活動内容
 - ・ 第3次岡谷市子ども読書活動推進計画P D C Aに対する委員からのコメントについて
- 2 学校図書館との連携
- (1) 市立図書館返却ポストの設置及び物流システム
- 市立図書館で借りた本を自分の通う学校の図書館へ返却できるように、学校図書館指導員や業務員の業務内で行える体制を学校と協力し整えた。また、教職員が求める図書資料等の相談、検索、資料貸出等のレファレンス機能（リクエスト）も備え事業の充実を図った。
- ・ 市内11小中学校図書館返却ポスト設置数 11個
 - ・ 利用状況
(内訳)

① 小学校 370冊（返却数：118冊、リクエスト：252冊）

	川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原
返却	0	2	5	37	41	27	6
リクエスト	0	0	13	49	10	0	180
計	0	2	18	86	51	27	186

② 中学校 90冊（返却数：49冊、リクエスト：41冊）

	岡谷西部	岡谷北部	岡谷南部	岡谷東部
返却	1	35	0	13
リクエスト	3	0	0	38
計	4	35	0	51

(2) 学級文庫「おかやとしょかんアネックス」の設置

子どもたちが本を身近に感じられる環境を整備するため、市内1、2年全学級および希望する学校(学級)に、絵本や様々な分野の本を各30冊設置した。※エプロンシアター(童話などのエプロン人形)を併せて本の交換時に1セット貸出。

- ・配架学級数 31学級
 - ・貸出冊数 3,600冊
- (内訳)

川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原
600	600	480	240	540	540	600

3 おはなしの森シリーズ

行 事	開催日	参加人数
おはなしの森 ちいさなおはなしの森 日曜日のちいさなおはなしの森	毎週土曜日(23回) 毎月第3火曜日 (7回) 6月26日(日) 10月23日(日) 2月26日(日)	400人
クリスマス特集おはなしの森 ・大型絵本の読み聞かせ、ブラックパネルシアター、エプロンシアター、ハンドベル	12月24日(土)	57人

4 「うち読でエコ読」事業

- ・広報への掲載、うち読本コーナーの設置

5 ファーストブックプレゼント事業(9~10か月児健診時配布)

配布数 260冊

6 ファーストチョイスブック(セカンドブック)事業

- ・新型コロナウイルス感染症予防のため、3歳児健診時に引換券を配布し、図書館にてオリジナルキャラクター付図書カードをプレゼントした。引換券配布人数242人、実施者数42人

7 としょかん子ども読書まつり

- ・関係7団体と協力し、10月29日(土)に開催

参加延人数 251人

8 職員派遣等による普及活動

- ・乳幼児学級、乳幼児サークル、9~10か月児健診での読み聞かせ等
実施回数 2回 参加者数 52人

9 むいぐるみのおとまり会 11月19日(土)、20日(日)

参加人数 18人

10 まちかど図書館事業

- ・市内公共施設8か所に設置(ロマネット、諏訪湖ハイツ、生涯学習活動センター、勤労青少年ホーム、市役所ロビー、市民総合体育館、美術考古館、岡谷市民病院前バス停)

11 図書リサイクル事業(読書サークル協議会との協働事業)

- ・実施日 12月4日(日)

・来館者 延べ151人 リサイクル図書数 1,507冊

12 本の福袋 1月4日(水)~22日(日)

168冊

13 図書館DE講座

(兼テーマブックコーナー※特設コーナー設置期間)

- ・2050年岡谷市ゼロカーボンシティ宣言

4月29日(金・祝)~5月26日(木)

- ・食育月間 5月28日(土)~6月23日(木)

- ・男女共同参画週間 5月28日(土)~6月23日(木)

	<ul style="list-style-type: none"> ・岡谷市防災の日 6月25日(土)～7月28日(木) ・道路ふれあい月間 7月30日(土)～8月25日(木) ・健康増進月間・食生活改善普及運動 8月27日(土)～9月29日(木) ・自殺予防週間 8月27日(土)～9月29日(木) ・世界アルツハイマー月間 8月27日(土)～9月29日(木) ・下水道の日、水道週間 8月27日(土)～9月29日(木) ・里親月間・里親の日 10月1日(土)～10月27日(木) ・児童虐待防止推進月間 10月29日(土)～11月23日(水・祝) ・自殺対策強化月間 2月25日(土)～3月30日(木) <p>14 はつらつ来(らい)ぶらり事業 高齢者の方々に本への関心をもっていただくため、いきいきライフコーナー(大活字本・年金等シニア向けの書棚)を設置した。</p> <p>15 「岡谷図書館公式ツイッター」の運営 SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を活用し、新コーナーの紹介やイベントの案内、その他あらゆる情報等を掲載し、幅広い層へ市立図書館の認知度向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閲覧回数 30,406回 <p>16 読み聞かせ活動用機材の貸出 コロナ禍における読書活動を支援するため、携帯型パーティションとハンズフリータイプの拡声器を読書活動団体や学校等に貸し出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パーティション貸出件数及び台数 1件 延べ13台 ・拡声器貸出件数及び台数 1件 延べ2台 <p>17 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなしの森(4・5・8・9月、4/23春だよスペシャル) ・ちいさなおはなしの森(4/19.5/17.8/16) ・夏の子ども工作教室(7/30) ・としょかんキッズ(8/3～8/5) ・夏休み特集おはなしの森(8/3) ・こわ～いおはなしの森(8/6) ・日曜日のちいさなおはなしの森(8/28) <p style="text-align: right;">(377,857円)</p>
図書館情報ネットワークシステム管理事業	<ul style="list-style-type: none"> ・諏訪地域公共図書館情報ネットワークシステムの維持管理を行った。 ・信毎データベースを導入し、利用者が望む資料検索時間の短縮や、それに伴う職員の業務の軽減を図った。 ・8月5日より、市町村と県による協働電子図書館サービス「デジとしよ信州」を開始した。 <p style="text-align: right;">(4,830,640円)</p>
指定文化財管理事業	<p>1 市管理の指定史跡梨久保遺跡、姥ヶ懐古墳、唐櫃石古墳、スクモ塚古墳、広畑遺跡の草刈、アメシロ駆除等の管理を行った。</p> <p>2 市指定文化財保護事業では東堀区、小坂観音院檀徒会へ補助金交付要綱に基づき文化財の保護に要する経費について補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東堀区 正八幡宮本殿・舞屋修繕工事 737,000円 ・小坂観音院寺叢剪定事業 73,000円 <p style="text-align: right;">(1,130,616円)</p>

旧林家住宅管理事業	<p>1 施設の維持管理、公開を行った。 ・旧林家住宅応急修繕事業実行委員会へ負担金を交付した。 7,987,682円</p> <p>2 施設を活用した行事を開催した。 ・10月2日(日) 岡谷工業高校茶華道部による発表会85人 ・10月22日(土)～10月23日(日) 小原流岡谷の会による伝統文化いけばな親子教室発表会 延べ81人 ・11月3日(木・祝) 文化の日に無料公開 52人 ・4月1日(金)～4月22日(金) 雛人形の展示</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症対応 ・4月29日(金・祝)のシルクフェア中止により無料公開を中止した。</p> <p>4 旧林家住宅外トイレ改修工事(文化庁補助金) 工 期 8月22日(月)～12月28日(水) 請負金額 2,893,000円</p> <p>(14,441,014円)</p>
旧渡辺家住宅管理事業	<p>1 施設の維持管理、公開を行った。</p> <p>2 施設を活用した行事を開催した。 11月3日(木・祝) 文化の日に無料公開 31人</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症対応 ・5月5日(木・祝)の無料開放を中止した。</p> <p>(743,934円)</p>
旧山一林組製糸事務所管理事業	<p>1 施設の維持管理を行った。</p> <p>2 絹工房プレハブ作業所改修事業を実施した。 工 期 4月1日(金)～5月31日(火) 請負金額 1,650,000円</p> <p>3 建物1・2階を岡谷絹工房として施設の活用を図った。</p> <p>(3,563,226円)</p>
有形文化財保護・保全事業	<p>1 5月12日(木) 岡谷市文化財保護審議会を開催した。</p> <p>2 生涯学習課分室・公用車両の管理を行った。</p> <p>(6,180,007円)</p>
遺跡緊急発掘事業	<p>1 個人住宅等小規模開発・公共事業に伴う試掘調査を実施した。 ・調査件数 8件 311.5㎡</p> <p>(3,866,106円)</p>
塩嶺野外活動センター管理事業	<p>市内唯一の宿泊可能な生涯学習施設として、緑豊かな自然の中での野外活動を通して、利用者の豊かな情操と心身の健全育成を図るため、適切な管理運営を行った。 開設期間 5月1日(日)～10月31日(月)</p> <p>◎新型コロナウイルス感染症対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理面等からセンターハウスでの宿泊利用受け入れについて、開設期間を通して原則休止した。 ・キャンプ場での宿泊利用受け入れについて、感染警戒レベルに応じて、一日の利用可能組数(人数)について制限した。 ・マレットゴルフ場利用者数 217人 <p>(4,630,357円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等（令和5年3月31日現在）

1 生涯学習館・公民館利用状況

区 分		利用件数	うち有料	利用人員	使用料
			件		
生涯学習館		4,968	2,265	45,889	4,140,425
湊 公民館		379	2	3,644	113,645
川岸公民館		582	65	5,417	332,630
長地公民館		1,495	493	15,398	1,099,388
合計	令和4年度(A)	7,424	2,825	70,348	5,686,088
	令和3年度(B)	6,047	2,473	56,652	4,573,308
	増 減(A)-(B)	1,377	352	13,696	1,112,780

2 図書館

(1) 総蔵書冊数等（総蔵書冊数 234,659冊）

分類別蔵書冊数、受入及び除籍冊数

() 内はうち寄贈数

分 類	蔵 書 冊 数		受入冊数		除籍冊数
	冊	構成比 %	() うち寄贈による受入 冊	構成比 %	
0 総 記	5,039	2.9	122 (22)	2.5	18
1 哲 学	5,874	3.3	119 (27)	3.3	6
2 歴 史	14,827	8.4	347 (98)	9.4	117
3 社会科学	20,827	11.8	369 (93)	10.1	265
4 自然科学	7,432	4.2	281 (30)	7.7	272
5 技 術	7,403	4.2	172 (0)	4.6	64
6 産 業	4,641	2.6	131 (17)	3.6	13
7 芸 術	12,066	6.8	200 (51)	5.5	8
8 言 語	1,750	1.0	25 (2)	0.7	95
9 文 学	43,185	24.5	715 (231)	19.4	1,138
外 国 語	64	0.1	32 (29)	0.9	0
大 活 字	691	0.4	0 (0)	0.1	0
コ ミ ッ ク	2,785	1.6	127 (103)	3.5	165
児 童	49,637	28.2	1,059 (68)	28.7	776
小 計	176,221	100.0	3,699 (771)	100.0	2,937
団体貸出用	4,180		189		77
公民館図書室	20,870		557		368
紙 芝 居	1,271		2		0
保育園・幼稚園 親子文庫	32,117		725		1,212
合計	令和4年度(A)	234,659	5,172 (771)		4,594
	令和3年度(B)	234,081	5,332 (305)		3,135
	増 減(A)-(B)	578	△160 (466)		1,459

再掲	区 分	蔵 書 冊 数	受入冊数	除籍冊数
	郷 土	17,288	297(232)	10
	点 字	633	2(2)	0
	洋 書	1,741	36(33)	0
	公民館図書室			
	湊 公民館	6,814	193	304
	川岸 "	5,848	180	64
	長地 "	8,208	184	0

(2) 館外貸出利用状況 (登録者数 34,756人 内児童数 1,724人)

区 分	貸 出 冊 数	利用者別貸出冊数			
		内児童図書	中学生以上	児 童	
本 館 計	184,223	73,145	148,131	36,092	
個人貸出※	161,670	66,577	125,578	36,092	
団体貸出※	6,379	2,919	6,379		
相互貸借※	16,174	3,649	16,174		
湊 公民館	1,386	1,382	834	552	
川岸公民館	3,116	3,073	1,365	1,751	
長地公民館	4,372	4,222	1,136	3,236	
保育園幼稚園 親子文庫	37,336	37,336	4,840	32,496	
合計	令和4年度(A)	230,433	119,158	156,306	74,127
	令和3年度(B)	208,938	102,170	154,091	54,847
	増 減(A)-(B)	21,495	16,988	2,215	19,280

※個人貸出の内、視聴覚資料利用数 4,984点

(内訳 ビデオ:11点、カセット:98点 CD:1,272点、DVD:3,603点)

※団体貸出:学級文庫、市内施設等への貸出

※相互貸借:諏訪5市町村や県内外図書館への貸出

(3) 入館者数 42,729人 (開館日 272日) (単位:人)

1日平均入館者数	令和4年度(A)	157.1
	令和3年度(B)	159.1
	増 減(A)-(B)	△2.0

3 美術考古館

(1) 収蔵資料数

ア 美術関係資料

(単位:点)

彫刻	種類	点数	種類	点数	種類	点数
	石膏	75	デッサン	16	書	41
セメント	1	日本画	20	版画	91	
大理石	7	油彩画	357	複製画	12	
ブロンズ	92	水彩画	58	造形資料	1	
木彫	3	水墨画	8	刀剣	8	
テラコッタ	2	中国画	1	その他	2	
彫塑用粘土	1	工芸	13			
合 計						809

イ 考古関係資料

(単位：点)

種 類	縄文時代	弥生時代	古墳時代以降	計
土器	1,706	759	2,543	5,008
土製品	1,136	95	579	1,810
石器	16,043	465	33	16,541
金属器	0	9	853	862
レプリカ	2	0	0	2
その他	八幡一郎資料			1,024
計	18,887	1,328	4,008	25,247

ウ 民俗関係資料

種 類	点 数
民俗関係資料	1,748 点

(2) 美術考古館入館状況 (開館日数294日)

	個人		団体		年間券 (販売)	共通券 (販売)	減 免 引 入 館 者	無 料 入 館 者	入 館 者 合 計	入 館 料 合 計
	高 校 生 以 上	小 中 学 生	高 校 生 以 上	小 中 学 生						
令和4年度 (A)	2,054 人	66 人	113 人	62 人	381 (13) 人	455 (259) 人	496 人	4,373 人	8,000 人	1,241,650 円
令和3年度 (B)	1,652	64	24	70	391 (15)	281 (180)	983	3,970	7,435	972,310
増減 (A)-(B)	402	2	89	△8	△10 (△2)	174 (79)	△487	403	565	269,340

(3) 美術考古館利用状況

	市民ギャラリー			交流ひろば			多目的スペース			使用 料合計
	有料	減免	使用料	有料	減免	使用料	有料	減免	使用料	
令和4年度 (A)	日 28	日 15	円 158,340	日 44	日 89	円 70,460	日 0	日 0	円 0	円 228,800
令和3年度 (B)	11	0	68,520	22	9	50,340	4	0	2,880	121,740
増減 (A)-(B)	17	15	89,820	22	80	20,120	△4	0	△2,880	107,060

4 旧渡辺家住宅 公開日数 137日(11月4日(金)～3月19日(日)休館)

年度	入 館 者 数 (人)							合計
	個人	団体	減 免 入 館 者	小中 高 校 生 無 料	共通入館券			
					共通 入 館 券 購 入 者	他 館 での 購 入 者		
令和4年度(A)	35	4	97	110	2	40	288	
令和3年度(B)	43	20	58	22	3	13	159	
増 減(A)-(B)	△8	△16	39	88	△1	27	129	

(円)

年度	入館料	会場使用料			入館料・ 使用料合計
	合計	部分使用	全館使用	合計	
令和4年度(A)	13,400	0	0	0	13,400
令和3年度(B)	19,240	0	0	0	19,240
増 減(A)-(B)	△5,840	0	0	0	△5,840

5 旧林家住宅 公開日数 227日

(11月4日(金)～3月31日(金)の平日は休館)

年度	入館者数(人)						合計
	個人	団体	減免入館者	小中高校生無料	共通入館券		
					共通入館券購入者	他館での購入者	
令和4年度(A)	403	237	316	111	130	243	1,440
令和3年度(B)	269	116	217	306	59	139	1,106
増減(A)-(B)	134	121	99	△195	71	104	334

(円)

年度	入館料	会場使用料			入館料・使用料合計
	合計	部分使用	全館使用	合計	
令和4年度(A)	402,730	3,150	0	0	405,880
令和3年度(B)	202,960	6,300	0	0	209,260
増減(A)-(B)	199,770	△3,150	0	0	196,620

6 塩嶺野外活動センター利用状況

(1) センターハウス(宿泊)

市内			市外			減免	人数計	使用料合計
無料	有料	使用料	有料		使用料			
高校生以下	一般		高校生以下	一般				
2人	0人	0円	0人	0人	0円	3人	5人	0円

(2) センターハウス(日帰り)

市内			市外			減免	人数計	使用料合計
無料	有料	使用料	有料		使用料			
高校生以下	一般		高校生以下	一般				
41人	0人	0円	0人	0人	0円	29人	70人	0円

(3) キャンプ場(日帰り)

使用料/人数	単位					利用人数	使用料
	1～10人	11～20人	21～30人	31～40人	41人～		
有料	組6	組1	組1	組0	組0	74人	5,720円
減免	1	0	0	0	0	9	0

(4) キャンプ場(宿泊)

テント数				利用人数		
有料		減免	使用料	有料	減免	計
貸出	持込					
張0	張136	張0	円82,680	人196	人0	人196

(5) センターハウス及びキャンプ場の利用人数等合計

年度/人数・使用料	利用人数	センターハウス等使用料
令和4年度(A)	354人	88,400円
令和3年度(B)	470	91,780
増減(A)-(B)	△116	△3,380

ス ポ ー ツ 振 興 課

第1 概説

スポーツ振興課では、第2次岡谷市スポーツ推進計画「はつらつ岡谷スポーツプラン」の主な取り組みである「市民ひとり1スポーツの実現」、「競技力の向上」、「子どものスポーツ機会の充実」、「スポーツ環境の整備・充実」の4つを柱に、すべての市民が「する」「みる」「ささえる」といった様々な形で積極的にスポーツに参画できるよう、公益財団法人岡谷市スポーツ協会をはじめとする関係スポーツ団体等と連携を図り、各種事業を実施した。

市民のスポーツへの関心や参加意欲を高め、継続した活力あるスポーツ活動へつなげるため、岡谷市出身のオリンピックである北京オリンピック男子陸上400mリレー銀メダリストの塚原直貴さんを講師に招き、講演会及び小中学生対象の陸上クリニックを実施した。

また、市民ひとり1スポーツの実現に向けて、スポーツ教室や大会をはじめとする、多様なスポーツ機会の充実を図るとともに、老若男女だれでも気軽に取り組むことができるニュースポーツの紹介動画を、スポーツ推進委員が講師となって、動画共有サイトへ配信を行った。

そのほか、コロナ禍での運動不足を懸念している働き盛りのミドル、シニア世代を対象に、個々のペースで取り組むことができるランニングを用いて、体力の向上、健康増進を目的とした大人のためのランニング教室を開催した。

2028年(令和10年)第82回国民スポーツ大会の本市の内定競技である、卓球競技及び諏訪湖周2市1町共同開催のトライアスロン競技においては、中央競技団体による正規視察が実施され、大会会場である岡谷市民総合体育館、諏訪湖畔周辺コースの現地確認が行われた。

スポーツ施設の整備、充実においては、令和4年12月から岡谷市民水泳プールを休館とし、令和5年度までの2ヵ年計画で、長寿命化に向けた大規模改修工事を実施しており、令和4年度分の工事が予定どおり完了した。また、指定管理者による適切な管理運営と施設の有効活用の推進に努めた。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員(13人)によるニュースポーツの普及や市民のスポーツ推進のための行事や事業への協力に努めた。 ・諏訪地方ヘルスパレーボール大会 6月 ・体力、運動能力調査 9月 ・長野県スポーツ推進委員研究協議会 10月

	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリースポーツプログラム 6、8、10、2月 ・親子で氷上運動会 11月 ・市民ボッチャ体験会 8月(中止) ・市民ボッチャ交流大会 11月 ・シルキーチャンネル sport time! おかや! 撮影10回 <p style="text-align: right;">(864,015円)</p>
陸上競技場管理事業	<p>市営陸上競技場の利用者が、安全で快適に利用できるよう施設の適正な管理に努めた。</p> <p>また、本施設の第4種陸上競技場としての公認は、令和4年10月9日までの有効期間をもって終了した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営陸上競技場走路、縁石等整備工事 385,000円 <p style="text-align: right;">(484,000円)</p>
やまびこ国際スケートセンター管理事業	<p>岡谷市やまびこ国際スケートセンターの管理を株式会社やまびこスケートの森に指定管理者として業務委託を行った。</p> <p>また、原油・原材料価格の高騰や円安の進行に伴う物価高騰等に対する支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷凍機エンジン修繕工事 4,173,400円 ・自動扉開閉装置機種交換工事 797,500円 ・指定管理委託業務 80,291,000円 ・運営支援事業負担金 4,300,000円 ・価格高騰対策支援事業負担金 1,783,000円 <p style="text-align: right;">(95,729,308円)</p>
学校体育施設開放管理事業	<p>学校体育施設の利用者が、安全で快適に利用できるよう適正な管理運営を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校体育館、校庭等 (481,051円)
スポーツ施設管理事業	<p>市営岡谷球場、岡谷市民湖畔広場、岡谷市民川岸スポーツ広場、岡谷市民総合体育館、岡谷市営庭球場、岡谷市民水泳プールの管理をシンコースポーツ株式会社に指定管理者として業務委託を行った。</p> <p>市民水泳プールについては、施設の長寿命化を図るため、2カ年にわたる大規模改修工事に着手した。</p> <p>なお、市民総合体育館柔道場、剣道場を新型コロナウイルスワクチン接種会場として開放した。</p> <p>やまびこアイスアリーナについては、利用者が安全で快適に利用できるよう施設の適正な管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧市民屋外プール漏電修繕工事 748,000円 ・市営庭球場人工芝修繕工事 781,000円 ・市民水泳プール女子便所配管修繕工事 286,000円 ・スポーツ施設指定管理委託業務 112,345,000円 ・市民水泳プール大規模改修工事監理委託業務(4年度分) 2,480,000円 ・市民水泳プール大規模改修工事(建築、機械設備)(4年度分) 132,300,000円 ・市民水泳プール大規模改修工事(電気設備)(4年度分) 14,800,000円 ・市民総合体育館(東体育館)屋内消火栓設備改修工事(繰越) 9,075,000円 ・アイスアリーナ床面改修工事 3,659,700円 ・備品購入(卓球台5台) 1,021,900円 <p style="text-align: right;">(268,726,931円)</p>

スポーツ振興事業	<p>岡谷市教育委員会主催大会、各種スポーツ教室を公益財団法人岡谷市スポーツ協会に委託し開催した。子どもから一般まで多様なスポーツ機会の充実を図るとともに、スケート及びバレーボールの推進に向けた普及や競技力向上のため、各種教室や大会を実施した。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定した大会、教室等を中止または定員を変更して実施した。</p>
	<p>1 スポーツ大会（主催大会等） 59大会 2,208,150円</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・各区対抗体育大会 10大会 ・市民スポーツ普及大会 38大会（うち16大会中止） 参加者2,896人 ・競技力向上大会 9大会（うち3大会中止） 参加者819人
	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県エースドッジボール協会主催大会 2大会（全大会中止）
	<p>2 おかやファミリースポーツプログラム 506,880円</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・体験型スポーツイベント 4回
	<p>3 スポーツ教室（主催教室） 2,267,306円</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・少年スポーツ教室 10種目11教室（うち2教室中止） ・女性スポーツ教室 2種目2教室 ・一般スポーツ教室 1種目1教室 ・市民全般スポーツ教室 3種目3教室（うち1教室中止） ・託児付きスポーツ教室 1種目1教室
	<p>4 大人のためのランニング教室6回 参加者15人 124,000円</p>
	<p>5 おかや小学生体育塾 816,000円</p>
	<p>前期20回、後期20回 各2クラス 参加者77人</p>
	<p>6 ジュニアアスリートのためのパフォーマンスアップ教室</p>
	<p>12回 参加者20人 211,500円</p>
	<p>7 かがやけおかやキッズ体力アッププログラム 1,328,000円</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・小学1、2年生 26クラス各6回 ・指導者講習会 新任学校教職員研修会にて実施
	<p>8 スポーツ&健康 高齢者運動促進事業</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・元氣いきいき岡谷シニアスポーツデー 4回 参加者73人
	<p>9 スケート振興事業 2,768,000円</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・多種目スケート教室 3種目3教室
	<ul style="list-style-type: none"> ・おかやスピードスケートトータルサポートクラブ
	<ul style="list-style-type: none"> ・初心者～上級者コース 30回 ・アスリートコース 50回
	<ul style="list-style-type: none"> ・親子で氷上運動会 1回 ・ファミリースケートデー 1回 入場者88人
	<p>10 バレーボールのまちづくり事業 380,462円</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・第21回岡谷カップ・フレンドシップバレーボール大会
	<p>6大会（うち3大会中止） 参加者585人</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生男子バレーボール教室 参加者26人 ・中学生女子バレーボール教室 参加者46人 ・小中学生バレーボールクリニック 参加者102人 ・VC長野トライデンツママさんバレーボールクリニック 参加者60人
	<p>11 アスリートフェスティバル in おかや塚原直貴講演会、陸上</p>
	<p>クリニック</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会 参加者110人 ・陸上クリニック 参加者50人
	<p>(14,575,759円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 市営岡谷球場利用状況

	専用使用					照明施設							
	有料		減免		使用料	有料			減免			使用料	
	全面	半面	全面	半面		野球	ソフト全面	ソフト半面	野球	ソフト全面	ソフト半面		
4年度(A)	389.0	3.5	284.0	10.0	492,345	138.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	322,080
3年度(B)	293.0	9.0	224.0	9.0	374,850	110.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	267,540
増減(A)-(B)	96.0	△ 5.5	60.0	1.0	117,495	28.0	△ 5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	54,540

	放送施設		用具		施設使用料合計	行政財産使用料	使用料合計	利用者合計
	件数	使用料	件数	使用料				
4年度(A)	34	71,400	1	110	885,935	94,920	980,855	7,680
3年度(B)	24	50,400	1	110	692,900	97,920	790,820	6,370
増減(A)-(B)	10	21,000	0	0	193,035	△ 3,000	190,035	1,310

2 岡谷市営庭球場利用状況

	開場日数	専用使用			個人使用			
		有料	減免	使用料	小中学生	一般	市内小中(無料)	使用料
4年度(A)	323	2,339.0	1,620.0	1,824,420	570	2,471	1,114	606,320
3年度(B)	298	2,212.5	1,268.5	1,725,750	554	2,817	1,332	680,680
増減(A)-(B)	25	126.5	351.5	98,670	16	△ 346	△ 218	△ 74,360

	通年使用			回数券			照明施設				
	小中学生	一般	使用料	小中学生	一般	使用料	有料		減免		使用料
							300Lx	500Lx	300Lx	500Lx	
4年度(A)	1	171	1,885,400	5	113	254,100	651.0	261.0	116.0	0.0	544,620
3年度(B)	4	162	1,799,600	7	110	249,700	947.0	160.0	84.0	0.0	651,660
増減(A)-(B)	△ 3	9	85,800	△ 2	3	4,400	△ 296.0	101.0	32.0	0.0	△ 107,040

	用具		施設使用料合計	行政財産使用料	使用料合計	利用者合計
	件数	使用料				
4年度(A)	10	1,100	5,115,960	21,780	5,137,740	34,021
3年度(B)	9	990	5,108,380	21,175	5,129,555	33,568
増減(A)-(B)	1	110	7,580	605	8,185	453

3 岡谷市民湖畔広場利用状況

	専用使用					用具		施設使用料合計	利用者合計
	有料		減免		使用料	件数	使用料		
	全面	半面	全面	半面					
4年度(A)	88.5	255.0	180.5	172.0	181,440	4	440	181,880	4,429
3年度(B)	85.0	179.0	152.0	58.0	146,580	0	0	146,580	6,260
増減(A)-(B)	3.5	76.0	28.5	114.0	34,860	4	440	35,300	△ 1,831

4 岡谷市民川岸スポーツ広場利用状況

	専用使用					照明施設			
	有料		減免		使用料	有料			使用料
	全面	半面	全面	半面		ソフト全面	ソフト半面	サッカー	
4年度(A)	86.5	138.5	122.5	128.0	146,405	30.0	2.0	18.0	66,620
3年度(B)	50.5	45.0	53.5	31.0	68,620	12.0	16.0	0.0	37,000
増減(A)-(B)	36.0	93.5	69.0	97.0	77,785	18.0	△ 14.0	18.0	29,620

	用具		施設使用料 合計	行政財産 使用料	使用料 合計	利用者 合計
	件数	使用料				
4年度(A)	1	110	213,135	1,400	214,535	2,187
3年度(B)	0	0	105,620	0	105,620	1,239
増減(A)-(B)	1	110	107,515	1,400	108,915	948

5 岡谷市やまびこ国際スケートセンター利用状況

(1) 使用料収入状況

	1回券				回数券			
	一般	高校生	中学生以下	使用料	一般	高校生	中学生以下	使用料
4年度(A)	924	97	662	1,356,760	59	20	44	496,250
3年度(B)	710	84	490	1,042,640	48	7	49	350,508
増減(A)-(B)	214	13	172	314,120	11	13	△ 5	145,742

	シーズン券				入場券			
	一般	高校生	中学生以下	使用料	シーズン券	回数券	1回券	使用料
4年度(A)	2	16	45	553,375	17	36	438	229,460
3年度(B)	6	19	61	647,610	28	46	466	268,351
増減(A)-(B)	△ 4	△ 3	△ 16	△ 94,235	△ 11	△ 10	△ 28	△ 38,891

	専用使用	貸靴	ロッカー等	施設使用料合計	行政財産使用料	使用料合計
4年度(A)	748,160	1,892,630	14,300	5,290,935	1,163,340	6,454,275
3年度(B)	374,080	1,293,200	13,300	3,989,689	1,109,240	5,098,929
増減(A)-(B)	374,080	599,430	1,000	1,301,246	54,100	1,355,346

(2) 利用者数等状況

	開場 日数	一般	高校生	中学生 以下	学校授業		入場者	大会等	利用者 合計	うち無料 (小中学生)
					市内	市外				
4年度(A)	84	2,061	595	3,166	3,881	109	1,643	3,245	14,700	1,315
3年度(B)	64	1,698	526	2,989	1,696	0	1,620	2,653	11,182	885
増減(A)-(B)	20	363	69	177	2,185	109	23	592	3,518	430

6 岡谷市学校体育施設利用状況

(1) 使用料収入状況

	体育館			校庭			施設使用料合計		
	小学校	中学校	合計	小学校	中学校	合計	小学校	中学校	合計
4年度(A)	456,270	1,148,590	1,604,860	80,380	0	80,380	536,650	1,148,590	1,685,240
3年度(B)	405,585	1,106,160	1,511,745	73,670	0	73,670	479,255	1,106,160	1,585,415
増減(A)-(B)	50,685	42,430	93,115	6,710	0	6,710	57,395	42,430	99,825

(2) 利用時間等状況

・体育館

	専用使用				照明施設				利用者合計
	有料	減免	合計	使用料	有料	減免	合計	使用料	
小学校	503.5	4,459.5	4,963.0	220,220	1,759.5	3,203.5	4,963.0	236,050	25,985
中学校	2,497.0	1,401.0	3,898.0	699,570	2,943.0	955.0	3,898.0	449,020	26,032
4年度(A)	3,000.5	5,860.5	8,861.0	919,790	4,702.5	4,158.5	8,861.0	685,070	52,017
3年度(B)	2,827.0	4,983.0	7,810.0	873,020	4,358.0	3,445.0	7,803.0	638,725	47,160
増減(A)-(B)	173.5	877.5	1,051.0	46,770	344.5	713.5	1,058.0	46,345	4,857

・校庭

	専用使用				照明施設				利用者合計
	有料	減免	合計	使用料	有料	減免	合計	使用料	
小学校	20.5	4,840.0	4,860.5	9,020	115.0	130.0	245.0	71,360	18,546
中学校	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0	0
4年度(A)	20.5	4,840.0	4,860.5	9,020	115.0	130.0	245.0	71,360	18,546
3年度(B)	14.0	3,831.0	3,845.0	6,160	110.0	98.0	208.0	67,510	16,276
増減(A)-(B)	6.5	1,009.0	1,015.5	2,860	5.0	32.0	37.0	3,850	2,270

7 岡谷市民総合体育館利用状況

(1) 使用料収入状況

	開館日数	専用使用			個人使用				
		有料	減免	使用料	有料		無料		使用料
					小中学生	一般	市内小中	その他	
4年度(A)	334	12,046.5	2,235.5	6,431,675	546	8,215	1,390	1,865	1,867,360
3年度(B)	274	9,935.0	2,003.0	5,013,135	521	7,786	1,408	1,470	1,770,230
増減(A)-(B)	60	2,111.5	232.5	1,418,540	25	429	△18	395	97,130

	回数券			照明施設			設備		用具	
	小中学生	一般	使用料	有料	減免	使用料	件数	使用料	件数	使用料
4年度(A)	0	487	1,071,400	6,802.0	544.0	1,787,250	1,382	719,120	1,012	111,320
3年度(B)	1	397	874,500	5,628.0	612.0	1,440,540	773	495,270	842	92,620
増減(A)-(B)	△1	90	196,900	1,174.0	△68.0	346,710	609	223,850	170	18,700

	施設使用料合計	行政財産使用料	使用料合計
4年度(A)	11,988,125	268,570	12,256,695
3年度(B)	9,686,295	367,065	10,053,360
増減(A)-(B)	2,301,830	△98,495	2,203,335

(2) 利用者数等状況

	専用使用		個人使用				回数券使用			利用者 合計
	件数	人数	小中学生	一般	無料	合計	小中学生	一般	合計	
4年度(A)	5,492	104,065	555	8,296	2,895	11,746	0	5,138	5,138	120,949
3年度(B)	4,659	87,429	521	7,786	2,878	11,185	3	4,145	4,148	102,762
増減 (A)-(B)	833	16,636	34	510	17	561	△ 3	993	990	18,187

8 岡谷市民水泳プール利用状況

	開場 日数	コース専用使用			個人使用				回数券			
		有料	減免	使用料	小中 学生	一般	市内 小中 (無料)	その他 無料 減免	使用料	小中 学生	一般	使用料
4年度(A)	221	2,041.0	167.0	4,286,100	975	2,326	1,345	275	1,356,470	9	197	950,200
3年度(B)	258	2,232.0	313.0	4,687,200	787	2,278	1,546	278	1,283,150	9	242	1,161,700
増減 (A)-(B)	△ 37	△ 191.0	△ 146.0	△ 401,100	188	48	△ 201	△ 3	73,320	0	△ 45	△ 211,500

	施設使用料合計	行政財産使用料	使用料合計	利用者合計
4年度(A)	6,592,770	43,700	6,636,470	26,927
3年度(B)	7,132,050	63,470	7,195,520	33,383
増減 (A)-(B)	△ 539,280	△ 19,770	△ 559,050	△ 6,456

9 スポーツ教室等

(1) スポーツ教室

○少年スポーツ教室

教室名	日程	会場	回数	4年度 延人数(A)	3年度 延人数(B)	増減 (A)-(B)
多目的スポーツ教室	5～6月	市民総合体育館	5	42	86	△ 44
バスケットボール	6～7月	岡谷田中小学校体育館	8	111	35	76
バレーボール	5～7月	岡谷田中小学校体育館	5	13	63	△ 50
テニス	5～7月	市営庭球場	8	106	99	7
フットサル	1～3月	市民総合体育館	8	134	11	123
水泳(1回目)	5月	市民水泳プール	0	0	0	-
水泳(2回目)	6月	市民水泳プール	0	0	0	-
剣道	5～7月	市民総合体育館	8	93	39	54
バドミントン	9～10月	市民総合体育館	8	191	199	△ 8
ソフトテニス	7～8月	市営庭球場	8	160	202	△ 42
新体操	11～12月	市民総合体育館	5	38	40	△ 2
合計			63	888	774	114

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、水泳教室の全14回を中止とした。

○女性スポーツ教室

教室名	日程	会場	回数	4年度 延人数(A)	3年度 延人数(B)	増減 (A)-(B)
ヨガ	8～10月	市民総合体育館	8	46	37	9
キックボクシングエクササイズ	10～11月	市民総合体育館	8	141	102	39
合計			16	187	139	48

○一般スポーツ教室

教室名	日程	会場	回数	4年度 延人数(A)	3年度 延人数(B)	増減 (A)-(B)
ゴルフ	5～7月	みどり湖ゴルフセンター	10	209	190	19

○市民全般スポーツ教室

教室名	日程	会場	回数	4年度 延人数(A)	3年度 延人数(B)	増減 (A)-(B)
柔道	6月	市民総合体育館	0	0	0	-
卓球	9～11月	市民総合体育館	8	114	148	△ 34
ソフトバレーボール	11～1月	市民総合体育館	8	127	123	4
合計			16	241	271	△ 30

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、柔道教室の全8回を中止とした。

○託児付きスポーツ教室

教室名	日程	会場	回数	4年度 延人数(A)	3年度 延人数(B)	増減 (A)-(B)
ママスポ広場託児付きヨガ	1～2月	市民総合体育館	8	57	8	49

(2) 大人のためのランニング教室

対象者	日程	会場	回数	4年度 延人数(A)	3年度 延人数(B)	増減 (A)-(B)
概ね35～60歳	5～7月	やまびこ国際スケートセンターほか	6	57	-	57

(3) おかや小学生体育塾

対 象 者	日 程	会 場	回数	4年度	3年度	増 減 (A)-(B)
				延人数(A)	延人数(B)	
前期(1～3年生)2クラス	5～8月	湊小学校ほか	20	342	278	64
後期(1～6年生)2クラス	10～12月	湊小学校ほか	20	268	365	△ 97
合 計			40	610	643	△ 33

(受講者数：前期 クラス①21人、クラス②20人、後期 クラス①20人、クラス②16人)

(4) ジュニアアスリートのためのパフォーマンスアップ教室

対 象 者	日 程	会 場	回数	4年度	3年度	増 減 (A)-(B)
				延人数(A)	延人数(B)	
小学生4～6年生	11～2月	岡谷田中小学校ほか	12	210	84	126

(受講者数：20人)

(5) おかやファミリースポーツプログラム

教 室 名	日 程	会 場	回数	4年度	3年度	増 減 (A)-(B)
				延人数(A)	延人数(B)	
親子でバスケット体験(小学生)	6月19日	市民総合体育館	1	60	41	19
親子でナイター野球体験(小学生)	8月6日	市営岡谷球場	1	61	42	19
親子でサッカー体験(年長～小学生)	10月16日	湖畔広場	1	17	39	△ 22
親子で卓球体験(小学生)	2月12日	市民総合体育館	1	49	0	49
合 計			4	187	122	65

(6) スケート教室

○多種目スケート教室

教 室 名	日 程	会 場	回数	4年度	3年度	増 減 (A)-(B)
				延人数(A)	延人数(B)	
初心者スケート(市民全般)	10～11月	やまびこアイスアリーナ	4	91	91	0
アイスホッケー(小中学生)	12月	やまびこアイスアリーナ	2	31	18	13
カーリング(市民全般)	11月～1月	やまびこアイスアリーナ	3	60	14	46
合 計			9	182	123	59

○おかやスピードスケートトータルサポートクラブ

対 象 者	日 程	会 場	回数	4年度	3年度	増 減 (A)-(B)
				延人数(A)	延人数(B)	
初心者～上級者コース(小学生)	7～2月	やまびこ国際スケートセンターほか	30	451	480	△ 29
アスリートコース(小中学生)	6～2月	やまびこ国際スケートセンターほか	50	672	312	360
合 計			80	1,123	792	331

(受講者数：初心者～上級者22人、アスリート19人)

○親子で氷上運動会

対 象 者	日 程	会 場	回数	4年度	3年度	増 減 (A)-(B)
				延人数(A)	延人数(B)	
年少～小学3年生	11月3日	やまびこアイスアリーナ	1	44	71	△ 27

選 挙 管 理 委 員 会

第1 概説

選挙管理委員会では、参議院議員通常選挙及び長野県知事選挙の執行のほか、選挙人名簿の調製、明るい選挙推進協議会と協力した選挙啓発事業を行った。また、6月9日に市議会より「選挙公営に関する要望書」が本委員会へ提出されたことから、実施の可否を判断するため継続して議論・検討を重ねた。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
選挙管理委員会 運営事務	<ol style="list-style-type: none"> 1 選挙管理委員会定例会 月1回開催 2 永久選挙人名簿の調製 6、9、12、3月各月の1日を基準日として選挙人名簿の定時登録を行った。 3 在外選挙人名簿の調製 海外在住の有権者の名簿管理を行った。 4 検察審査員候補者予定者の選定 松本検察審査会から本市割当人員27人の通知を受け、所定の方法、手続きにより該当者を抽出し報告した。 5 裁判員候補者予定者の選定 長野地方裁判所松本支部から本市割当人員65人の通知を受け、所定の方法、手続きにより該当者を抽出し報告した。 (2,639,225円)
明るい選挙推進 事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 明るい選挙推進協議会推進委員選出 各区、各種団体、知識経験者から合わせて30名を選出、委嘱した。(任期2年) 2 明るい選挙推進協議会 5月に総会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から中止とした。 3 令和4年度明るい選挙啓発ポスター作品募集・選考 5月6日(金)から8月25日(木)の募集期間中に、小・中学校の児童、生徒から93点の応募があり、市の審査において14点の入選作品を決定し、表彰と記念品授与を行った。また、全応募作品をイルフプラザに展示した。 県の地方審査(第1次審査)では、小学校の部で4点、中学校の部で4点が入選し、うち小学校の部の1点が県審査(第2次審査)で入選した。 4 選挙啓発カードの発送 令和5年4月の統一地方選挙までに有権者となる18歳に対し、投票手順を示した選挙啓発カードを発送した。 発送数 476通 5 出前講座の実施 小井川小学校において、政治や選挙に関心を持つことの大切さを学ぶ選挙出前講座を実施した。 参加者数 46人 6 投票箱・記載台の貸し出し 児童会・生徒会役員選挙に際し、投票箱・記載台を貸し出した。

貸出学校数 小学校 4 校、中学校 4 校、高等学校 2 校

7 選挙時啓発

- ・ 7 月 1 0 日執行の参議院議員通常選挙に向け、市内大型商業施設において街頭啓発を行った。
場 所：西友岡谷南店、西友岡谷北店、オギノ岡谷店、レイクウォーク岡谷、フォレストモール岡谷、いちやまマート岡谷店
- ・ 7 月 1 0 日執行の参議院議員通常選挙に向け、市内企業を訪問し啓発を行った。
訪問先：諏訪信用金庫、TPR（株）、京セラ（株）長野岡谷工場、（株）ダイヤ精機製作所、（株）エグロ、マルヤス機械（株）

※ 8 月 7 日執行の長野県知事選挙では、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から、選挙時の街頭啓発及び企業訪問は中止とした。

(83,757円)

参議院議員選挙
執行事務

7 月 1 0 日に第 2 6 回参議院議員通常選挙を執行した。

告示日 6 月 2 2 日 執行日 7 月 1 0 日

[長野県選出議員選挙投票結果]

当日の有権者数	男 19,631 人	女 20,991 人	計 40,622 人
投票者数	男 11,643 人	女 12,257 人	計 23,900 人
投票率	男 59.31%	女 58.39%	計 58.84%

候補者得票数（得票順）

杉尾ひでや （杉尾秀哉）	立憲民主党	10,007 票（県 433,154 票 当選）
松山三四六 （秦光秀）	自由民主党	9,693 票（県 376,028 票）
手塚大輔	日本維新の会	2,051 票（県 102,223 票）
秋山よしはる （秋山良治）	参政党	873 票（県 31,644 票）
日高ちほ （日高千穂）	NHK 党	506 票（県 16,646 票）
サルサ岩渕 （岩渕政史）	無所属	229 票（県 10,978 票）

[比例代表選出議員選挙投票結果]

当日の有権者数	男 19,631 人	女 20,991 人	計 40,622 人
投票者数	男 11,643 人	女 12,255 人	計 23,898 人
投票率	男 59.31%	女 58.38%	計 58.83%

党派別得票数（全国得票順、（）内は全国得票数及び当選人数）

自由民主党	8,293.860 票	（18,256,245.412 票 18 人）
日本維新の会	2,733.000 票	（ 7,845,995.352 票 8 人）
立憲民主党	4,249.506 票	（ 6,771,945.011 票 7 人）
公明党	2,165.024 票	（ 6,181,431.937 票 6 人）
日本共産党	1,986.000 票	（ 3,618,342.792 票 3 人）
国民民主党	723.490 票	（ 3,159,625.890 票 3 人）
れいわ新選組	892.116 票	（ 2,319,156.016 票 2 人）
参政党	681.000 票	（ 1,768,385.409 票 1 人）
社会民主党	623.000 票	（ 1,258,501.715 票 1 人）
NHK 党	512.000 票	（ 1,253,872.467 票 1 人）
ごぼうの党	89.000 票	（ 193,724.387 票）
幸福実現党	70.000 票	（ 148,020.000 票）
日本第一党	28.000 票	（ 109,045.614 票）

	<p>新党くにもり 15.000 票 (77,861.000 票) 維新 19.000 票 (65,107.000 票) (16,438,249 円)</p>
長野県知事選挙 執行事務	<p>8月7日に長野県知事選挙を執行した。 告示日 7月21日 執行日 8月7日 〔投票結果〕 当日の有権者数 男19,461人 女20,857人 計40,318人 投票者数 男 8,471人 女 9,490人 計17,961人 投票率 男 43.53% 女 45.50% 計 44.55% 候補者得票数 (得票順) あべ守一 無所属 15,951票 (県615,728票 当選) (阿部守一) 金井忠一 無所属 1,546票 (県 67,758票) 草間しげお 無所属 297票 (県 9,560票) (草間重男) (14,831,580 円)</p>
長野県議会議員 選挙執行事務	<p>令和5年4月9日に執行される長野県議会議員一般選挙の準備を進めた。 告示日 3月31日 執行日 4月9日 (3,873,838円)</p>
岡谷市議会議員 選挙執行事務	<p>令和5年4月23日に執行される岡谷市議会議員一般選挙の準備を進めた。 告示日 4月16日 執行日 4月23日 (1,921,114円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 永久選挙人名簿登録人員

区分	6月1日	9月1日	12月1日	3月1日
男	19,701人	19,637人	19,607人	19,600人
女	21,034	20,985	20,946	20,914
計	40,735	40,622	40,553	40,514

2 在外選挙人名簿登録人員(令和5年3月1日現在)

区 分	人 員
男	10人
女	22
計	32

3 選挙管理委員会委員及び補充員

選任区分	氏名	選任年月日	任期
委員長	中島 弘雄	令和2年2月8日	令和6年2月7日
同職務代理者	小口 啓子		
委員	山田 一彦		
委員	小口 喜視		
補充員	松下 正樹		
補充員	濱 道夫		
補充員	高林あつ子		
補充員	小坂 勝樹		

監 查 委 員

第1 概説

関係法令等に基づき、定例監査、行政監査、財政援助団体等に対する監査、例月出納検査、決算審査及び財政健全化判断比率等審査を実施した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
監査事務	<p>1 監査</p> <p>(1) 定例監査 財務に関する事務の執行と経営に係る事業の管理について実施した。 ・一般会計（学校、保育園含む。）、特別会計、基金、企業会計 9日間</p> <p>(2) 行政監査 テーマを「各種団体への負担金の支出について」とし、定例監査と同時に実施した。</p> <p>(3) 財政援助団体等に関する監査 社会福祉法人 岡谷市社会福祉協議会を対象に実施した。 1日間</p> <p>(4) 工事監査 岡谷市サイクリングロード整備工事を対象に実施した。 1日間</p> <p>2 例月出納検査 会計管理者（企業出納員）の行う現金（歳入歳出外現金及び基金に属する現金を含む。）の出納事務について、毎月例日を定め検査を実施した。 月1回</p> <p>3 決算審査 市長から提出された決算書及び関係書類の審査を実施した。 ・一般会計、特別会計、基金 7日間 ・企業会計 1日間</p> <p>4 財政健全化判断比率等審査 市長から提出された実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率及び資金不足比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類について、決算審査と同時に実施した。</p> <p style="text-align: right;">(4,277,862円)</p>

* 監査結果等については、公告するとともに岡谷市ホームページに掲載した。

第3 主要な統計、行政資料等

監査委員

選任区分	氏名	選任年月日	任期
識見監査委員 (代表監査委員)	山岸 徹	令和3年6月1日	令和7年5月31日 (1期目)
識見監査委員	宮坂 正志	令和元年6月1日	令和5年5月31日 (1期目)
議会選出監査委員	藤森 博文	令和3年5月18日	議員の任期

公 平 委 員 会

第1 概説

公平委員会では、職員団体登録事項変更届に関する審査を行った。また、人事行政の運営等の状況に係る公平委員会報告事項について、報告を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
公平委員会事務	1 公平委員会開催 2回 2 職員団体登録事項変更 本委員会に登録のある団体は、岡谷市職員労働組合、岡谷市公立学校教職員組合の2組合である。 ・4月27日に岡谷市公立学校教職員組合から登録事項変更届が提出され、5月9日の委員会において受理した。 ・6月3日に岡谷市職員労働組合から役員変更届が提出され、6月8日の委員会において受理した。 <p style="text-align: right;">(150,433円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

公平委員会委員

選任区分	氏名	選任年月日	任期
委員長	林 和子	令和3年4月1日	令和7年3月31日 (2期目)
同職務代理者	宮坂 大吾	令和2年4月1日	令和6年3月31日 (1期目)
委員	牛越 弘彰	令和4年4月1日	令和8年3月31日 (1期目)

農 業 委 員 会

第1 概説

農業委員会では、農地法（以下「法」という。）に基づく権利の許可関係事務のほか、農地利用の調整、農業振興に関する調査、研究等を行った。

農地等の利用の最適化の推進については、農地の利用状況調査及び意向調査により農地の状況を把握し、貸したい農地と耕作希望者をマッチングする貸し借り相談会を開催するとともに、農地の貸出し希望者には、農地バンクへの登録を勧め、農地の有効利用及び遊休農地の発生抑制、解消を図った。

また、専門部会の農産物振興対策部会では、シルクスイートの試験栽培を行い、収穫方法や今後の方向性について検討したほか、トロンボーンチーノの栽培にもチャレンジし、収穫したトロンボーンチーノは、健康推進課で作成したレシピとセットにして、11月の収穫祭に来場された市民等に無料配布するなど、新たな農産物の普及に繋げるための研究を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容	
農業委員会事務		
	1 法各条処理	
	（1）農地権利移転関係（法第3条）	11件
	（2）権利移転のない転用関係（法第4条）	5件
	（3）権利移転の伴う転用関係（法第5条）	74件
	（4）貸付地の解約関係（法第18条）	10件
	（5）農地転用許可後の計画変更	7件
	（6）許可取り消し関係	0件
	（7）許可不要事案	5件
	2 調停・あっせん・啓発・答申等	
	（1）農業に関する啓発	4回
	（2）農業委員会委員研修	7回
	（3）農業者年金関係説明会	2回
	（4）農業団体との懇談会	1回
	（5）農地相談事業	32件
	3 諸証明	
	（1）法に基づく証明	0件
	（2）その他の証明	20件
	4 会議関係・その他	
	（1）農業委員会等開催状況	
	（ア）農地調整、農業振興関係総会	12回
	（イ）地区別現地調査	12回
	（2）農産物振興対策部会	10回
		(7,225,433円)

第3 主要な統計、行政資料等

1 農地権利移転関係（法第3条）状況

権利別		区分		受理	処理	許可			取り 消し
		件	件			件	田 ㎡	畑 ㎡	
所有権 移 転	自作地	有償	9	9	9	713.00	4,064.20	4,777.20	0
		無償	2	2	2	41.00	252.00	293.00	0
	貸付地		0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
	小 計		11	11	11	754.00	4,316.20	5,070.2	0
賃借権	設定		0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
	移転		0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
	小 計		0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
使 用 賃借権	設定		0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
	移転		0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
	小 計		0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
合 計			11	11	11	754.00	4,316.20	5,070.2	0

2 農地転用関係（法第4条及び第5条）状況

目的別		区分		受理	処理	許可			取り 消し
		件	件			件	田 ㎡	畑 ㎡	
地方公共団体		0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
宅地造成		0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
その他		0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
地方公共団体以外		79	79	79	79	22,018.11	26,280.13	48,298.24	0
宅地造成		11	11	11	11	6,896.22	4,660.00	11,556.22	0
住宅		21	21	21	21	2,187.00	4,457.00	6,644.00	0
工員・社員社宅		0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
その他の住宅		1	1	1	1	0.00	450.00	450.00	0
工場・その他		8	8	8	8	4,638.89	5,556.00	10,194.89	0
その他の建物		3	3	3	3	90.00	403.00	493.00	0
道水路		0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
その他の施設		35	35	35	35	8,206.00	10,754.13	18,960.13	0
植林		0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
合 計			79	79	79	22,018.11	26,280.13	48,298.24	0

3 貸付地の解約関係（法第18条）状況

目的別		区分		受理	処理	許可			取り 消し
		件	件			件	田 ㎡	畑 ㎡	
許可	耕作目的	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
	転用目的	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
通知	耕作目的	8	8	8	8	1,872.00	4,054.00	5,926.00	0
	転用目的	2	2	2	2	0.00	1,142.00	1,142.00	0
合 計			10	10	10	1,872.00	5,196.00	7,068.00	0

4 農地転用許可後の計画変更

許可別	区分	受理	処理	許 可			
				田	畑	計	
		件	件	件	m ²	m ²	m ²
法第4条		0	0	0	0.00	0.00	0.00
法第5条		7	7	7	1,610.00	952.00	2,562.00
合計		7	7	7	1,610.00	952.00	2,562.00

5 許可不要事案（うち、法施行規則第29条第1号の届出）処理状況

目的別	区分	受 理	処 理			
			田	畑	計	
		件	件	m ²	m ²	m ²
農業用施設		2	2	0.00	108.14	108.14

6 農地転用状況（法第4条、第5条関係分のみ）

年度別	区分	件 数	面 積		
			田	畑	計
		件	m ²	m ²	m ²
平成25年度		56	16,006.62	11,503.85	27,510.47
平成26年度		80	9,513.56	22,269.57	31,783.13
平成27年度		62	10,060.37	16,814.87	26,875.24
平成28年度		64	7,797.06	22,300.23	30,097.29
平成29年度		68	7,459.00	22,616.09	30,075.09
平成30年度		59	9,252.66	20,058.97	29,311.63
令和元年度		59	17,232.25	22,726.47	39,958.72
令和2年度		80	15,716.41	29,370.53	45,086.94
令和3年度		89	15,083.91	38,157.61	53,241.52
令和4年度		79	22,018.11	26,280.13	48,298.24

7 農業委員会の構成

（令和5年3月31日現在）

選 出 区 分	定数	現在数	備 考
農業委員	8 人	8 人	うち女性2名
農地利用最適化推進委員	3	3	
計	11	11	

（注） 第25期農業委員会 会長 宮澤淑 会長代理 井上昌輝

